

令和3年度

**富山県技術専門学院訓練ニーズ調査
報告書**

令和4年3月



目 次

I	調査概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査の実施概要	1
3.	報告書の見方	2
II	まとめ	3
1.	現状について	3
2.	訓練コースのニーズ	4
3.	訓練期間	6
4.	広報手段	6
III	事業所対象	8
1.	全事業所対象の調査結果	8
(1)	回答事業所の概要	8
(2)	人材の過不足感について	10
(3)	コースのニーズやカリキュラムについて	14
(4)	技専の広報について	24
(5)	DXの導入について	26
(6)	自由意見	36
2.	ものづくり系事業所対象の調査結果	42
(1)	回答事業所の概要	42
(2)	人材充足度、採用希望等について	43
(3)	コースのニーズやカリキュラムについて	49
(4)	DXの導入について	55
(5)	自由意見	59
3.	土木・建設事業所対象の調査結果	60
(1)	回答事業所の概要	60
(2)	人材充足度、採用希望等について	61
(3)	DXの導入について	64
(4)	自由意見	68
4.	介護・福祉事業所対象の調査結果	70
(1)	回答事業所の概要	70
(2)	人材充足度、採用希望等について	71

(3) DXの導入について	74
(4) コースのニーズ、カリキュラムについて.....	78
(5) 自由意見.....	78
5. ITベンダー事業所の調査結果.....	80
(1) 回答事業所の概要	80
(2) 人材充足度、採用希望等について.....	81
6. ビルメンテナンス事業所の調査結果.....	85
(1) 回答事業所の概要	85
(2) 人材充足度、採用希望等について.....	86
(3) DXの導入について	89
(4) 自由意見.....	92
IV 求職者対象	93
1. 求職者対象の調査結果	93
(1) 回答者の概要	93
(2) 就職に対する希望等について.....	97
(3) 就職の際の情報源について.....	102
(4) 仕事探しで重視すること、必要なスキル等について	106
(5) コースのニーズ、カリキュラムについて.....	110
(6) 技専の広報について	122
(7) 自由意見.....	125
V 高校生対象	132
1. 高校生対象の調査結果	132
(1) 回答者の概要	132
(2) 就職に対する希望等について.....	133
(3) コースのニーズ、カリキュラムについて.....	138
(4) 技専の広報について	142
(5) 自由意見.....	143
VI 修了生対象	147
1. 修了生対象の調査結果	147
(1) 回答者の概要	147
(2) 技専への入校及び訓練コースについて	150
(3) 資格について	160
(4) 技専の広報について	162
(5) 自由意見.....	164

VII 資料 アンケート調査票	176
1. 全事業所共通	176
(1) ものづくり系事業所向け	184
(2) 土木・建設事業所向け	190
(3) 介護・福祉事業所向け	194
(4) ITベンダー事業所向け	197
(5) ビルメンテナンス事業所向け	199
2. 求職者対象	202
3. 高校生対象	210
4. 修了生対象	214

I 調査概要

I 調査概要

1. 調査の目的

富山県技術専門学院（以下「技専」という）において、訓練ニーズに対応した職業訓練を展開するため、県内の事業所、求職者、高校生、技専の修了生を対象として、それぞれの立場における職業能力開発に関する現状や意識、技専に対する要望や課題を整理し、今後の技専の在り方を検討する基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 事業所対象

①調査方法

富山県内に本社または支店・営業所を有する事業所・工場等 3,281 社を抽出し、郵送による配布、郵送及びWEB 回答による回収を行った。

②調査期間

令和3年11月～12月

③調査票配布及び有効回答数

配布数：3,281 事業所／有効回答数：1,183 事業所（回収率 36.1%）

※うち郵送 842 件、WEB 回答 341 件

(2) 求職者対象

①調査方法

県内6ヶ所のハローワーク及び富山県人材活躍推進センターの窓口にて求職者に調査票の記入を依頼し、郵送及びWEB 回答による回収を行った。

富山職業能力開発促進センター（ポリテクセンター富山）、技専の職業訓練受講者に調査票の記入を依頼し、回収を行った。

また、県内で就職を考えている不特定多数の求職者を対象として、WEB 上の閲覧者が回答できるページを開設し、回収を行った。

②調査期間

令和3年11月～12月

③調査票配布及び有効回答数

配布数：1,395 件／有効回答数：460 件（回収率 33.0%）

不特定多数の求職者：WEB 有効回答数：29 件

合計有効回答数：489 件

【内訳】ハローワーク等配布数：1,050 件／有効回答数：115 件（郵送回収率 11.0%）

学校施設配布数：268 枚／有効回答数：268 枚（郵送回収率 100%）

ハローワーク及び学校施設配布者のWEB 回答 77 件

(3) 高校生対象

①調査方法

県内高等学校 17 校の学生を対象に、調査票を配布・回収を行った。

②調査期間

令和 3 年 11 月～12 月

③調査票配布及び有効回答数

配布数：1,454 枚／有効回答数：1,454 枚（回収率 100%）

(4) 技専修了生対象

①調査方法

技専の修了生を対象に、郵送により調査票を配布、郵送及び WEB 回答による回収を行った。

②調査期間

令和 3 年 11 月～12 月

③調査票配布及び有効回答数

配布数：733 枚／有効回答数：396 枚（回収率 54.0%）

※うち郵送 254 件、WEB 回答 142 件

3. 報告書の見方

- (1) 結果は百分率で表示し、少数第 2 位を四捨五入して算出しているため、個々の比率の合計と全体を示す数値とは一致しないことがある。
- (2) 図表中に「無回答」とあるものは、回答が示されていないものである。
- (3) 図表中の N 及び（ ）内の数は各質問に対する回答者数で、比率算出の基数である。なお、属性について無回答があったため、属性別の回答数の合計と全体の回答数の数値とは合致しないことがある。

Ⅱ まとめ

Ⅱ まとめ

1. 現状について

(1) 人材の過不足感と希望業種・職種について

事業所における人材の過不足感について、『不足している』（「やや不足している」＋「不足している」）が49.6%を占め、「今後は不足しそうだ」の18.4%を合わせると約7割の事業所が将来を含め不足感を感じていることがわかる。特に、「非製造業」では54.2%を占めており、現在のところ不足感が強い。

不足している（今後不足しそうな）年齢層は、「若年層」が業種に関わらず8割を超えており、特に不足感が強いことがわかる。

また、不足している（今後不足しそうな）職種は、「製造業」では「技能職」が73.0%、「非製造業」では「専門技術職」が53.8%となっており、この職種が特に不足していることがうかがえる。

一方、求職者の希望する業種は、「製造業」が39.5%、「非製造業」が76.1%と、「非製造業」を希望する人の方が多い。24業種別にみると、「医療・福祉」が19.2%、「情報通信業」が17.0%となっている。

また、希望する職種は、「製造業」では「専門技術職」（42.5%）、「一般事務職」（36.8%）、「生産技術・技能職」（33.2%）が高く、「非製造業」では「一般事務職」（39.0%）、「専門技術職」（36.3%）が高い。

高校生の希望する業種では、「製造業」が30.8%、「非製造業」が44.3%となっている。

また、希望する職種は、「製造業」「非製造業」とともに「専門技術職」が4割を超えている。

(2) 就職する際の重視点と技専入校理由等について

求職者の仕事探しで重視したいことは、全体では「時間・休日等の就業条件」が66.1%、「適性にあった仕事」が49.1%、「収入」が47.6%であった。

また、高校生が就職する上で重視したいことは、「収入」が72.1%、「職場環境」が50.4%、「時間・休日等の就業条件」が47.9%となっている。

■就職の際に重視する点

	求職者		高校生	
1	時間・休日等の就業条件	66.1%	収入	72.1%
2	適性にあった仕事	49.1%	職場環境	50.4%
3	収入	47.6%	時間・休日等の就業条件	47.9%

一方、求職者の仕事を探す上で足りないこと、必要なことは、「知識・経験」が54.4%、「スキル」が51.3%、「資格」が42.9%となっている。特に、製造業希望者では、「知識・経験」と「スキル」が5割を超えている。

技専修了生の入校した理由や動機は、「技能や技術を身につけられるから」が73.7%、「資格を取れるから」が58.6%、「訓練内容に興味があったから」が58.3%と、この3つが主な理由や動機となっている。40～50代では、「資格を取れるから」が7割を超えている。

修了生の9割以上が満足しており、その理由としても「技術や技能が身についた」が79.7%、「資格が取れた」が67.5%、「いい先生や仲間に出会えた」が64.5%となっていることから、修了生の多くが目的を達成していることがわかる。

■入校理由・動機、良かった点

入校した理由や動機		入学して良かったと思う理由		
1	技能や技術を身につけられるから	73.7%	技術や技能が身についた	79.7%
2	資格を取れるから	58.6%	資格が取れた	67.5%
3	訓練内容に興味があったから	58.3%	いい先生や仲間に出会えた	64.5%

このような結果から、仕事を探す上で足りない技能や技術の習得のほかに、資格を取得する上で技専が果たしている役割が大きく、一定の成果をあげていることがわかる。

2. 訓練コースのニーズ

(1) 訓練コースの満足度とニーズ

技専受講経験者を採用したことがある事業所のうち採用経験があるコースの上位3つは、「メカトロニクス科」「電子情報科」「介護サービス科」となっている。各コースの満足度（「満足」+「やや満足」）は、「メカトロニクス科」が48.0%、「電子情報科」が55.0%、「介護サービス科」が77.8%となっており、おおむね満足度が高い。

求職者の受講してみたいコースの上位をみると、製造業希望者、非製造業希望者ともにパソコンスキルのニーズが高いことがわかる。

■求職者の受講してみたいコース上位3コース

製造業希望者		非製造業希望者		
1	ビジネス事務科 (パソコン・経理コース)	17.6%	OA事務科 (経理実践コース)	18.0%
2	OA事務科 (経理実践コース)	16.1%	パソコン事務科	16.9%
3	パソコン事務科	15.5%	ビジネス事務科 (パソコン・経理コース)	15.3%

高校生の興味のある学科は、製造業希望者では「電子情報科」が31.7%、「自動車整備科」が18.5%、「メカトロニクス科」が11.4%となっている。

(2) CAD関連コースのニーズ

ものづくり系事業所のCAD及びCAMを使う業務では、約5割の事業所が不足感を感じており、おおむね4割の事業所が技専での育成を希望していることがわかる。

■人材充足度、技専での育成希望

	製品・部品の図面をCADにて作成している製造業事業所 (CADを使う業務)		NC機械による部材・部品等の製造やFA装置等の製作の事業所 (CAD/CAMを使う業務)	
	人材充足度 『不足している』	技専での 育成希望	人材充足度 『不足している』	技専での 育成希望
作業員	47.7%	42.3%	51.7%	51.7%
主任作業員	48.6%	41.4%	48.4%	44.4%
工程管理責任者	49.1%	37.7%	48.4%	42.4%
設計担当者	52.7%	41.4%	48.4%	41.7%

ものづくり系事業所の技専新川センター及び砺波センターへのCAD関連科の設置案について、『設置すべき』(「設置するべき」+「どちらかといえば設置すべき」)は、「製造業」では「新川センター」が28.6%、「砺波センター」が27.7%となっており、一定のニーズがうかがえる。

一方、求職者では、あれば受けてみたいコースとして「CAD/CAM関連分野の技術・技能が習得できる」が20.4%(製造業希望者で24.9%)と一定のニーズがあることがわかる。

また、技専新川センター及び砺波センターにCAD関連科が設置された場合、受講してみたいかという問いに対して、23.7%(製造業希望者で31.6%)が「受講してみたい」と回答している。

(3) DXの導入状況及びDX人材のニーズ

事業所におけるDXの導入状況は、「既に取り組んでいる」と「今後取り組みたい」と合わせて44.6%となっている。「製造業」では52.0%、「非製造業」では39.7%となっており、「製造業」の方がDXの導入が進んでいることがわかる。

デジタル人材の充足について、『不足している』(「やや不足している」+「かなり不足している」)は49.7%を占め、「今後は不足しそうだ」の25.0%を合わせると74.7%の事業所において将来を含めデジタル人材が不足していることからニーズが高いと考えられる。

一方、求職者がもしあったら受けてみたいコースとして、「DX・IT関連技術の作り方(プログラミングなど)が習得できる」が31.3%、「デジタル技術の活用による広報や求人活動、ネット販売の方法が習得できる」が28.4%、「DX・IT関連技術の使い方(ソフトウェアやアプリの利用法など)が習得できる」が24.9%と、デジタル関連のコースのニーズが高いことがうかがえ、事業者と求職者の双方のニーズがマッチしていると考えられる。

3. 訓練期間

技専修了生が回答した訓練期間は、「ちょうどよかった」が約7割を占めており、現在の各コースの訓練期間はおおむね適正であると考えられる。

求職者が適正だと思う訓練期間は、「6ヶ月程度」が36.6%、「3ヶ月程度」が26.4%となっている。また、希望時間帯は「1日(9～16時)」が64.0%を占めている。

受講方法が対面授業か、リモート授業か選べるようになると受講しやすくなるかという問いに対して57.1%が「受講しやすくなる」と回答している。希望職種やエリアによっては「受講しやすくなる」が6割を超えていることから、利便性を増すためにも、リモート授業の導入が望まれる。

4. 広報手段

(1) 技専の認知度

技専を以前から知っていたかという問いに対して、事業所(技専受講経験者採用無し事業所)では「知らなかった」が48.4%、求職者では46.4%と、まだまだ認知度が低いことがうかがえる。

■技専の認知度

	事業所 ※技専受講経験者の採用無し	求職者
知っていた	49.0%	51.7%
知らなかった	48.4%	46.4%

技専修了生が技専を知った手段をみても、「ハローワークで知った」が70.7%を占めていることから、広く認知が浸透していないことがうかがえる。

(2) 就職の際に参考にする情報媒体

求職者が参考にする情報源として、「ハローワークインターネットサービス」が80.2%、「ハローワーク」が42.7%、「求人情報誌」が41.1%となっている。また、最も重視する情報源として、「ハローワークインターネットサービス」が41.3%であった。

年齢別にみると、「ハローワークインターネットサービス」がどの年代でも高く、30～50代では4割を超えている。

(3) 効果的な広報媒体

効果的な広報媒体として、事業所、修了生、求職者では、「県や学院のHP」や「市町村などの広報誌」といった媒体が効果的だとする一方で、高校生は「Instagram」「Twitter」「YouTube」といったSNSや動画サイトが上位を占めている。それぞれの媒体に特長があることから、どのようなターゲットに、どのような情報を周知するかによって、広報媒体を使い分けていく必要がある。

■効果的な広報媒体

事業所			修了生	
1	県や学院のHP	40.9%	市町村などの広報誌	49.0%
2	市町村などの広報誌	40.0%	県や学院のHP	38.6%
3	求職者・企業へのDM	32.0%	YouTube	25.0%

求職者			高校生	
1	市町村などの広報誌	47.2%	Instagram	47.3%
2	県や学院のHP	32.1%	Twitter	43.1%
3	YouTube	27.0%	YouTube	39.5%

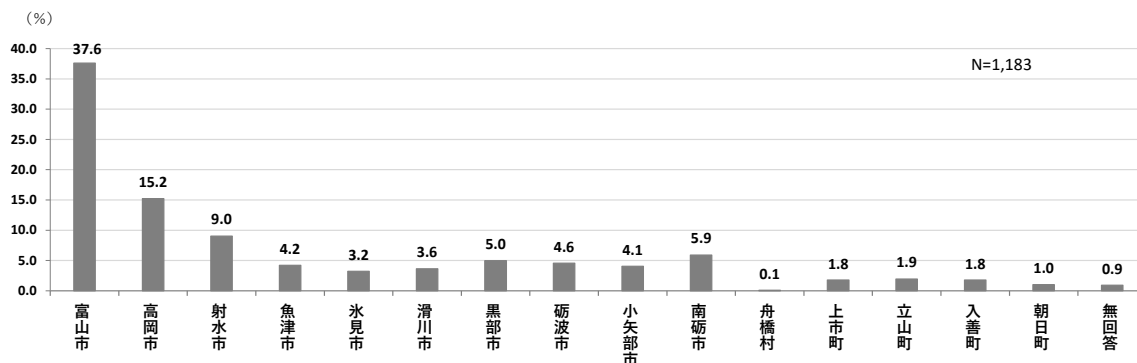
Ⅲ 事業所対象

Ⅲ 事業所対象

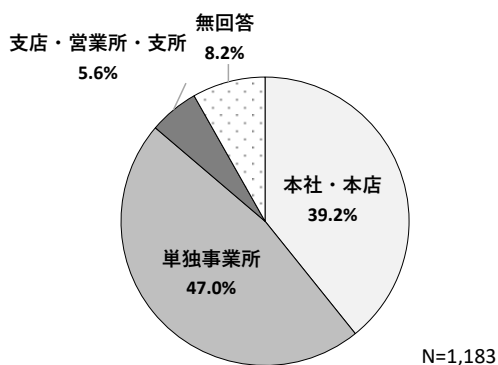
1. 全事業所対象の調査結果

(1) 回答事業所の概要

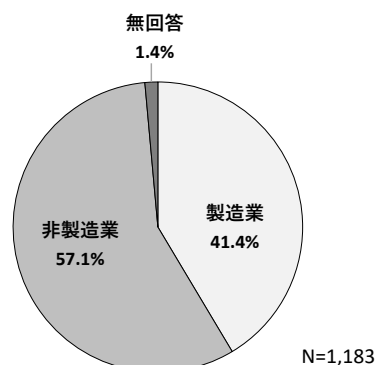
【事業所所在地】



【本支店の区分】

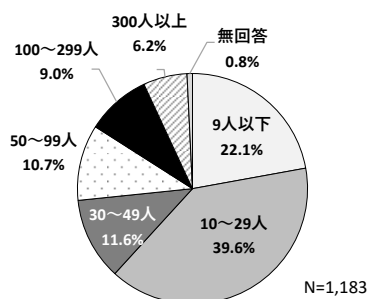


【製造業・非製造業の別】

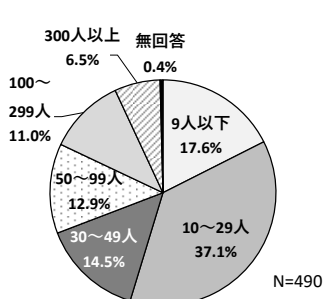


【全体の従業員数】

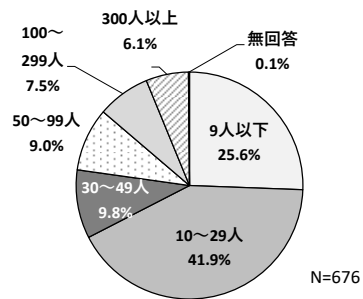
<全体>



<製造業>



<非製造業>



【業種と従業員数】

上段：件数 下段：%		合計	会社全体の従業員数						無回答
			9人以下	10～29人	30～49人	50～99人	100～299人	300人以上	
全体		1,183	262	469	137	126	107	73	9
		100.0	22.1	39.6	11.6	10.7	9.0	6.2	0.8
製造業		490	86	182	71	63	54	32	2
		100.0	17.6	37.1	14.5	12.9	11.0	6.5	0.4
非製造業		676	173	283	66	61	51	41	1
		100.0	25.6	41.9	9.8	9.0	7.5	6.1	0.1
無回答		17	3	4	0	2	2	0	6
		100.0	17.6	23.5	0.0	11.8	11.8	0.0	35.3
製造業 (14業種)	食料品	49	5	22	9	6	6	0	1
		100.0	10.2	44.9	18.4	12.2	12.2	0.0	2.0
	繊維製品関連	29	8	12	3	3	3	0	0
		100.0	27.6	41.4	10.3	10.3	10.3	0.0	0.0
	木材・家具	24	6	6	7	1	3	0	1
		100.0	25.0	25.0	29.2	4.2	12.5	0.0	4.2
	パルプ・紙加工品	11	1	3	1	2	1	3	0
		100.0	9.1	27.3	9.1	18.2	9.1	27.3	0.0
	印刷	11	0	7	2	1	0	1	0
		100.0	0.0	63.6	18.2	9.1	0.0	9.1	0.0
	窯業・土石製品製造業	27	10	10	1	1	5	0	0
		100.0	37.0	37.0	3.7	3.7	18.5	0.0	0.0
	化学(医薬)・プラスチック	39	4	9	4	8	5	9	0
		100.0	10.3	23.1	10.3	20.5	12.8	23.1	0.0
金属製品	127	16	53	18	18	17	5	0	
	100.0	12.6	41.7	14.2	14.2	13.4	3.9	0.0	
一般機械	34	3	10	7	9	5	0	0	
	100.0	8.8	29.4	20.6	26.5	14.7	0.0	0.0	
電子部品・デバイス	24	3	7	5	5	2	2	0	
	100.0	12.5	29.2	20.8	20.8	8.3	8.3	0.0	
電気機械	9	1	5	1	0	0	2	0	
	100.0	11.1	55.6	11.1	0.0	0.0	22.2	0.0	
輸送機械	10	2	1	3	0	1	3	0	
	100.0	20.0	10.0	30.0	0.0	10.0	30.0	0.0	
精密機械	10	2	3	0	3	1	1	0	
	100.0	20.0	30.0	0.0	30.0	10.0	10.0	0.0	
その他製造業	86	25	34	10	6	5	6	0	
	100.0	29.1	39.5	11.6	7.0	5.8	7.0	0.0	
非製造業 (10業種)	運輸業	70	9	38	6	9	7	1	0
		100.0	12.9	54.3	8.6	12.9	10.0	1.4	0.0
	建設業	233	77	122	19	12	1	2	0
		100.0	33.0	52.4	8.2	5.2	0.4	0.9	0.0
	卸・小売業	25	2	12	3	3	3	2	0
		100.0	8.0	48.0	12.0	12.0	12.0	8.0	0.0
	金融保険業	15	1	6	1	2	0	5	0
		100.0	6.7	40.0	6.7	13.3	0.0	33.3	0.0
	電気・ガス・熱供給業	3	0	2	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
情報通信業	25	2	8	4	0	4	7	0	
	100.0	8.0	32.0	16.0	0.0	16.0	28.0	0.0	
医療・福祉	213	58	62	23	26	29	14	1	
	100.0	27.2	29.1	10.8	12.2	13.6	6.6	0.5	
宿泊業・飲食サービス業	4	1	1	0	1	0	1	0	
	100.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	
ビルメンテナンス業	8	1	1	3	2	1	0	0	
	100.0	12.5	12.5	37.5	25.0	12.5	0.0	0.0	
ビルメンテナンス業以外	40	11	13	3	4	6	3	0	
	100.0	27.5	32.5	7.5	10.0	15.0	7.5	0.0	
その他非製造業	40	11	18	4	2	0	5	0	
	100.0	27.5	45.0	10.0	5.0	0.0	12.5	0.0	
無回答	17	3	4	0	2	2	0	6	
	100.0	17.6	23.5	0.0	11.8	11.8	0.0	35.3	

(2) 人材の過不足感について

問3 貴事業所全体における人材の過不足感についてお聞きします。

貴事業所において、現場の職種（事務職、営業・販売職、専門技術職、技能職）の人材は足りていますか。該当するものに○を付けてください。（いずれかに○）

全体では、『不足している』（「やや不足している」＋「かなり不足している」）が49.6%を占めている。また、「今後は不足しそうだ」の18.4%を合わせると約7割の事業所が将来を含め不足感を感じていることがうかがえる。一方、『足りている』（「十分足りている」＋「まあ足りている」）は30.0%となっている。

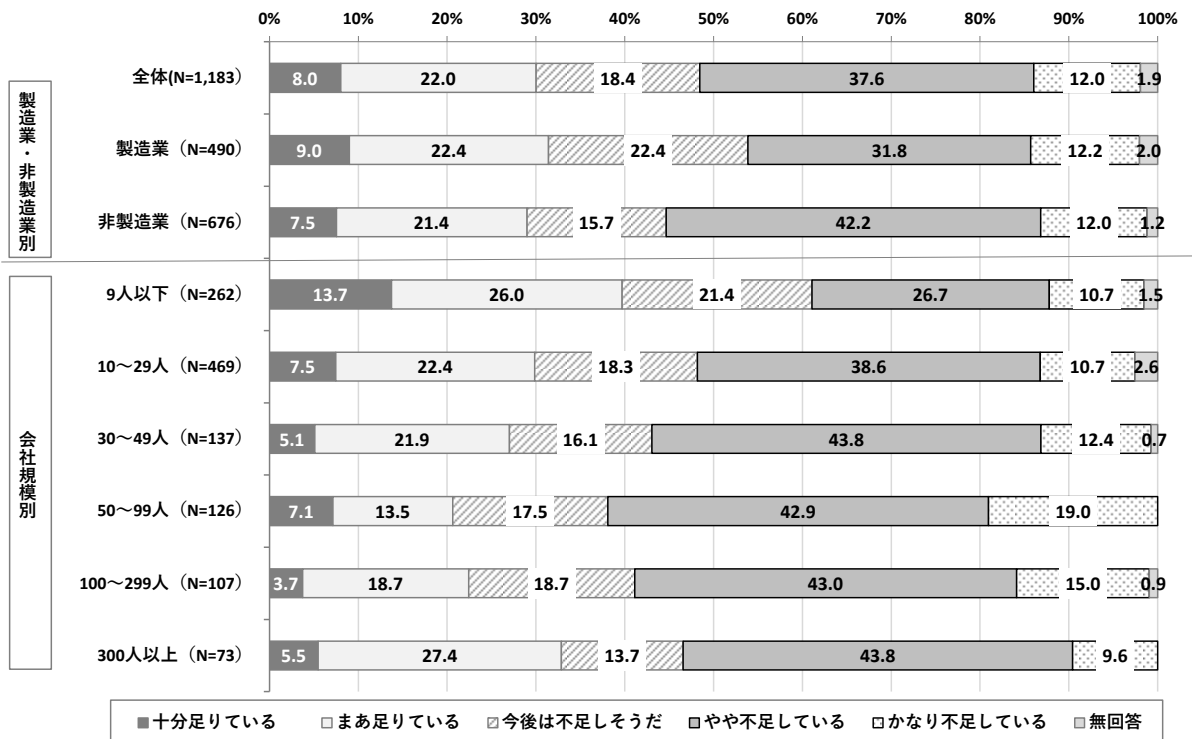
業種別にみると、「非製造業」では『不足している』が54.2%を占めており、製造業の44.0%よりも10.2ポイント高くなっている。

会社規模別にみると、「50～99人」の事業所では『不足している』が61.9%を占めている。

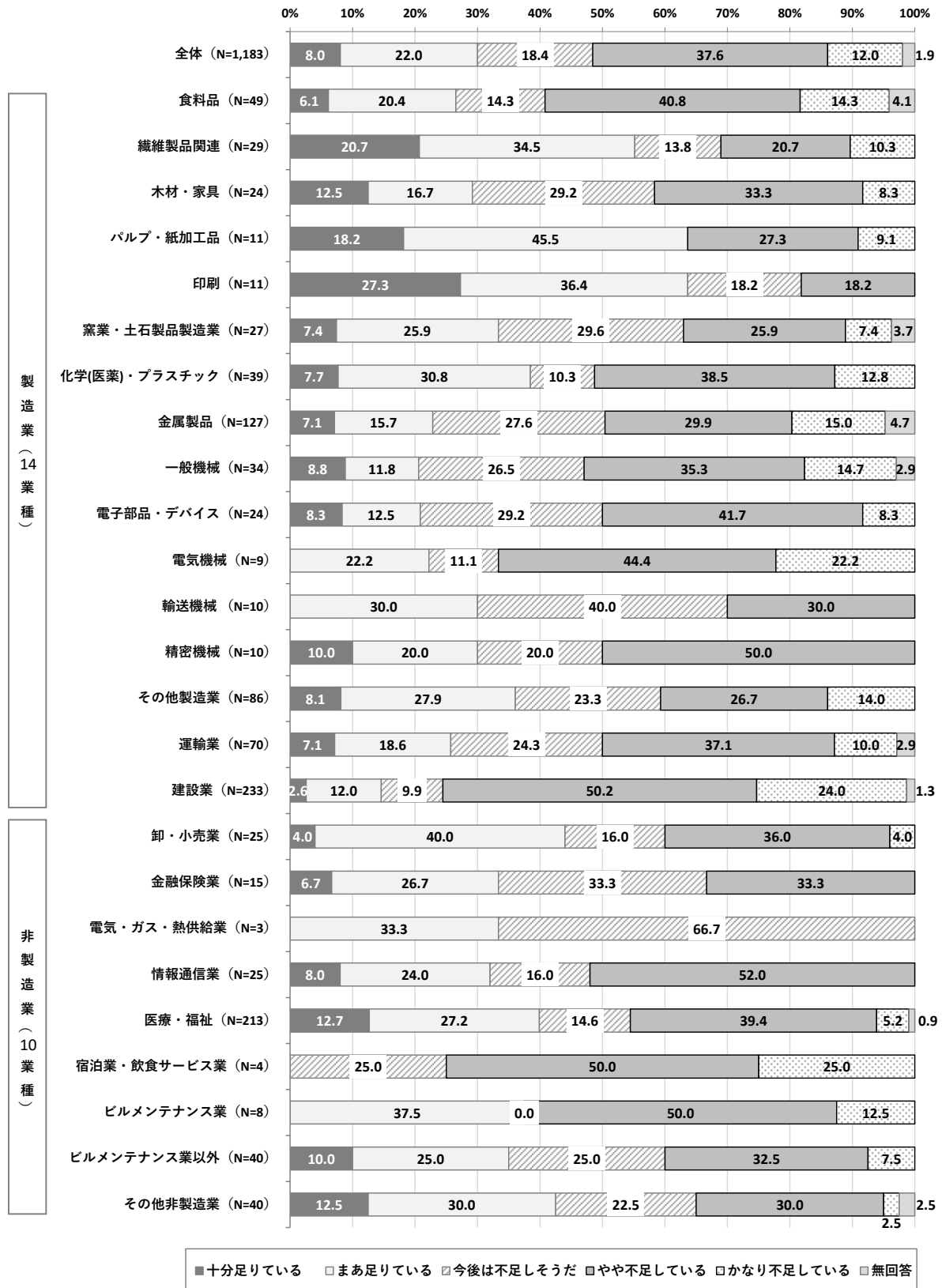
24業種別にみると、「製造業」で『不足している』が高いのは、「建設業」（74.2%）、「電気機械」（66.6%）、「食料品」（55.1%）、「化学（医薬）・プラスチック」（51.3%）、「一般機械」「電子部品・デバイス」「精密機械」（50.0%）となっている。

「非製造業」で『不足している』が高いのは、「宿泊業・飲食サービス業」（75.0%）、「ビルメンテナンス業」（62.5%）、「情報通信業」（52.0%）となっている。

■人材の過不足感



■人材の過不足感／24業種別



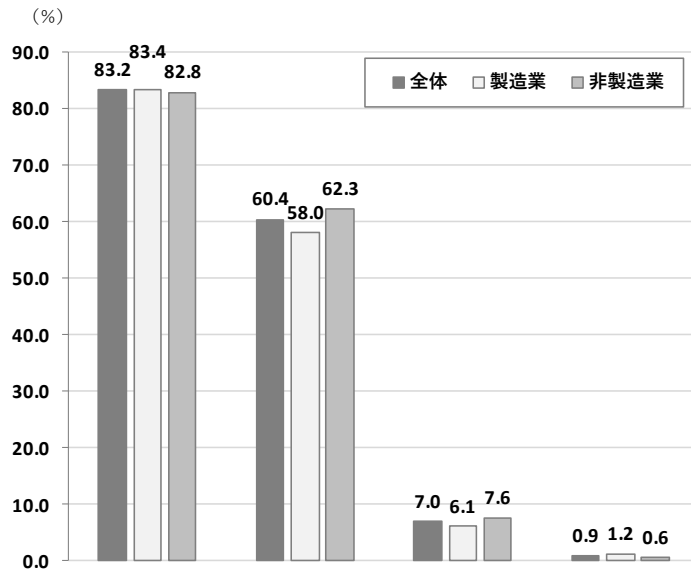
問4 問3において「3 今後は不足しそうだ」、「4 やや不足している」、「5 かなり不足している」とお答えの方にお聞きます。それ以外の方は次のページへお進みください。
特にどのような年齢層の人材が不足している又は今後不足しそうですか。
(〇はいくつでも)

全体では、「若年層」が83.2%、「中堅層」が60.4%となっており、若年層の不足感が特に強いことがわかる。

業種別にみると、「製造業」「非製造業」とともに「若年層」が8割を超えている。

会社規模別にみると、「9人以下」を除く事業所では「若年層」が8割を超えており、特に「100～299人」の事業所では89.0%を示している。

■特に不足している年齢層



		合計	若手層	中堅層	中高年齢者層	無回答
全体		805	83.2	60.4	7.0	0.9
製造業・ 非製造業	製造業	326	83.4	58.0	6.1	1.2
	非製造業	472	82.8	62.3	7.6	0.6
	無回答	7	100.0	42.9	0.0	0.0
会社規模	9人以下	154	78.6	57.8	7.1	0.6
	10～29人	317	84.2	55.2	7.3	1.6
	30～49人	99	82.8	63.6	3.0	0.0
	50～99人	100	84.0	68.0	9.0	0.0
	100～299人	82	89.0	68.3	4.9	1.2
	300人以上	49	81.6	67.3	12.2	0.0
	無回答	4	75.0	50.0	0.0	0.0

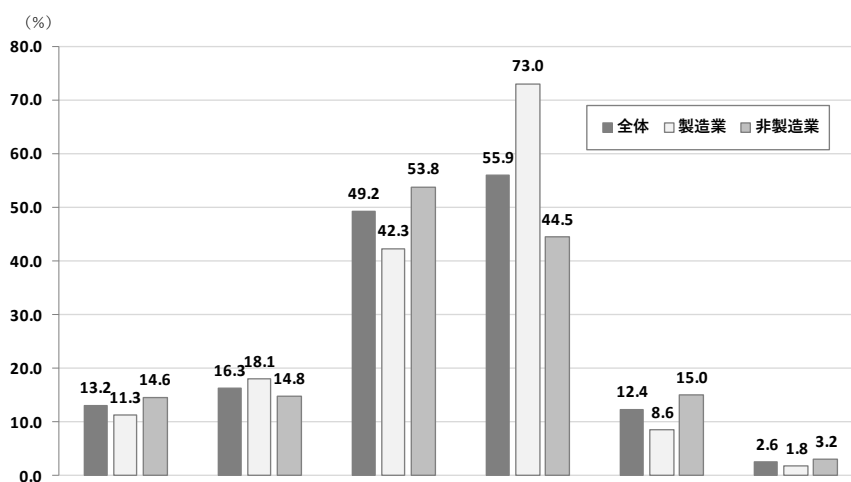
問5 問3において「3 今後は不足しそうだ」、「4 やや不足している」、「5 かなり不足している」とお答えの方にお聞きます。不足している又は今後不足しそうなのは具体的にどの職種ですか。選択肢に○を付けてください。(○はいくつでも)

全体では、「技能職」が55.9%と最も高く、次いで「専門技術職」が49.2%となっており、この2職種が特に不足していることがうかがえる。

業種別にみると、「製造業」では「技能職」が73.0%と高い割合を示している。

会社規模別にみると、「9人以下」と「100～299人」の事業所では、「技能職」が6割を超えている。

■不足している（今後不足しそうな）職種



		合計	事務職	営業・販売職	専門技術職	技能職	その他	無回答
製造業・ 非製造業	全体	805	13.2	16.3	49.2	55.9	12.4	2.6
	製造業	326	11.3	18.1	42.3	73.0	8.6	1.8
	非製造業	472	14.6	14.8	53.8	44.5	15.0	3.2
	無回答	7	0.0	28.6	57.1	28.6	14.3	0.0
会社規模	9人以下	154	13.0	8.4	46.1	61.0	9.7	0.6
	10～29人	317	13.9	17.0	52.7	53.3	10.4	2.5
	30～49人	99	12.1	24.2	41.4	58.6	12.1	3.0
	50～99人	100	11.0	19.0	53.0	57.0	13.0	6.0
	100～299人	82	12.2	14.6	46.3	65.9	13.4	1.2
	300人以上	49	18.4	16.3	51.0	34.7	30.6	4.1
	無回答	4	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0

「その他」の内容	
運転手（大型・タクシー含む）・・・26件	サービス管理
製造職・オペレーター・・・24件	知的障害者を担当する生活支援員
介護職・・・20件	相談職
看護職（看護補助含む）・・・6件	職業指導員
保育士・・・5件	検査員
管理職・・・3件	管理栄養士
調理職・・・3件	期間雇用社員
システムエンジニア・・・2件	レストラン部門、コース売店、キャディ
プログラマ・・・2件	郵便、荷物の配達、仕分け作業

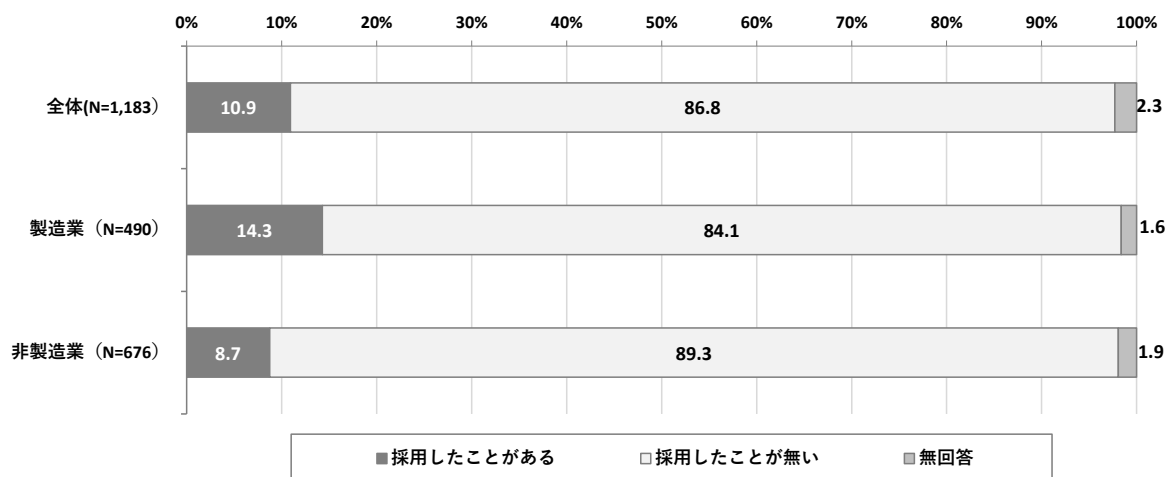
（3）コースのニーズやカリキュラムについて

問6 貴事業所において、富山県技術専門学院の受講経験者を採用したことはありますか。
（1つに○）

全体で見ると、「採用したことがある」が10.9%、「採用したことが無い」が86.8%となっている。

業種別にみると、「製造業」では「採用したことがある」が14.3%と「非製造業」の8.7%よりも5.6ポイント高い。

■ 技専受講経験者の採用の有無



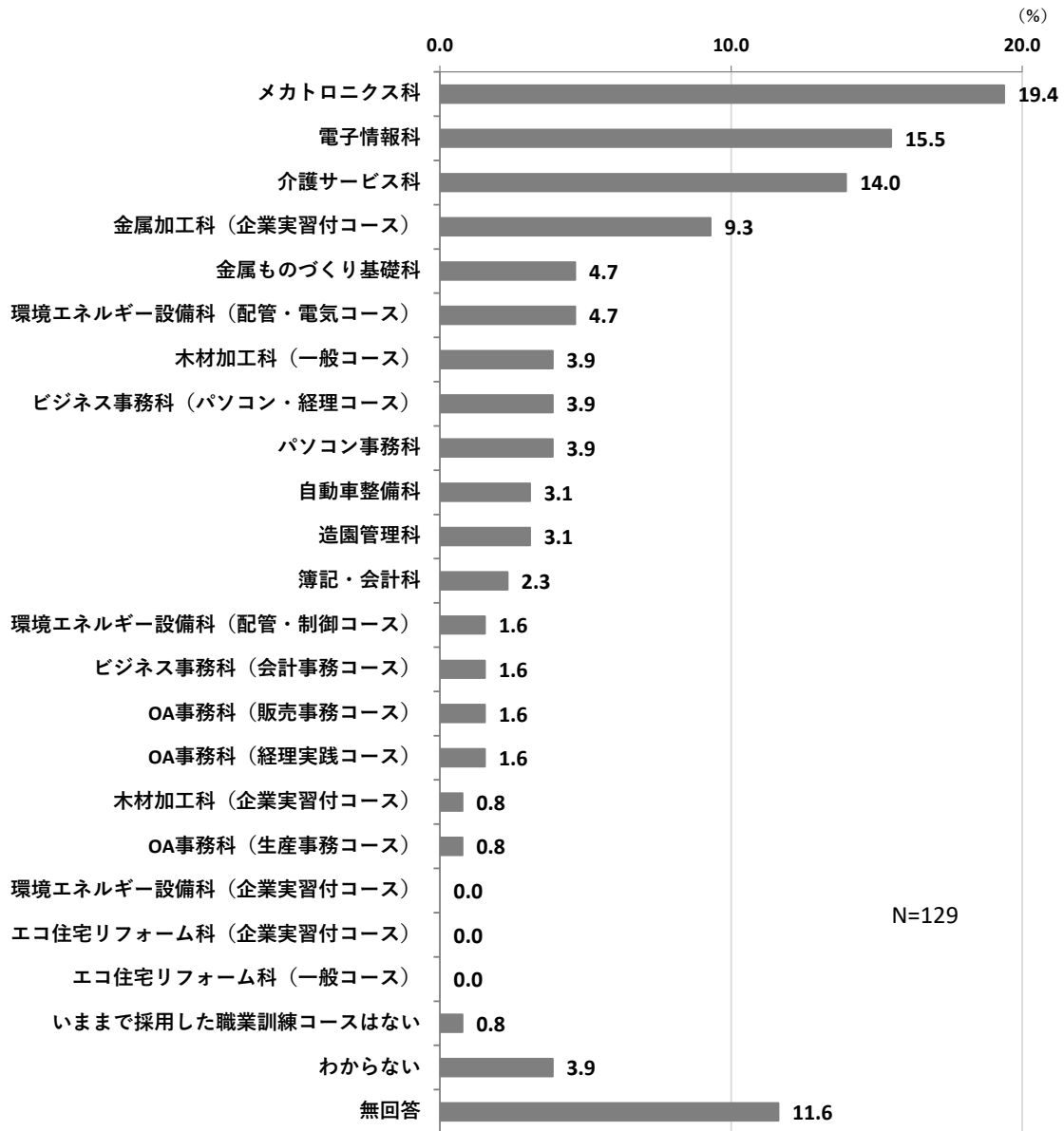
問7 問6で「1 採用したことがある」と回答した事業所にお聞きします。

- ① 以下の1~21のうち、採用経験があるコースのコース番号に○をつけてください。
(○はいくつでも。※科名が以下と異なる場合は同系統の科を選んでください。)
- ② また、採用のあったコースについては、過去10年間(2001年(平成13年)以降)の採用人数のおおまかな総計についても回答欄にご記入ください。
- ③ 採用のあったコースについて、訓練カリキュラムの満足度を教えてください。

① 採用経験があるコース

採用経験があるコースは、「メカトロニクス科」が19.4%と最も高く、次いで「電子情報科」が15.5%、「介護サービス科」が14.0%となっている。

■採用経験があるコース



② 採用のあったコースの過去 10 年間（2001 年（平成 13 年）以降）の採用人数

採用のあったコースの過去 10 年間の採用人数は、「介護サービス科」が 82 人、「メカトロニクス科」が 71 人、「電子情報科」が 36 人、「自動車整備科」が 27 人などとなっている。

■採用のあったコースの過去 10 年間の採用人数

	コース名	採用人数
1	自動車整備科	27
2	メカトロニクス科	71
3	電子情報科	36
4	金属加工科（企業実習付コース）	16
5	金属ものづくり基礎科	5
6	造園管理科	4
7	環境エネルギー設備科（企業実習付コース）	0
8	環境エネルギー設備科（配管・電気コース）	11
9	環境エネルギー設備科（配管・制御コース）	2
10	木材加工科（企業実習付コース）	1
11	木材加工科（一般コース）	4
12	エコ住宅リフォーム科（企業実習付コース）	0
13	エコ住宅リフォーム科（一般コース）	0
14	ビジネス事務科（パソコン・経理コース）	5
15	ビジネス事務科（会計事務コース）	2
16	OA 事務科（販売事務コース）	2
17	OA 事務科（経理実践コース）	1
18	OA 事務科（生産事務コース）	1
19	パソコン事務科	7
20	簿記・会計科	7
21	介護サービス科	82

③ 採用のあったコースの訓練カリキュラムの満足度

※回答事業所数が 20 事業所を超えるカリキュラムのみ分析

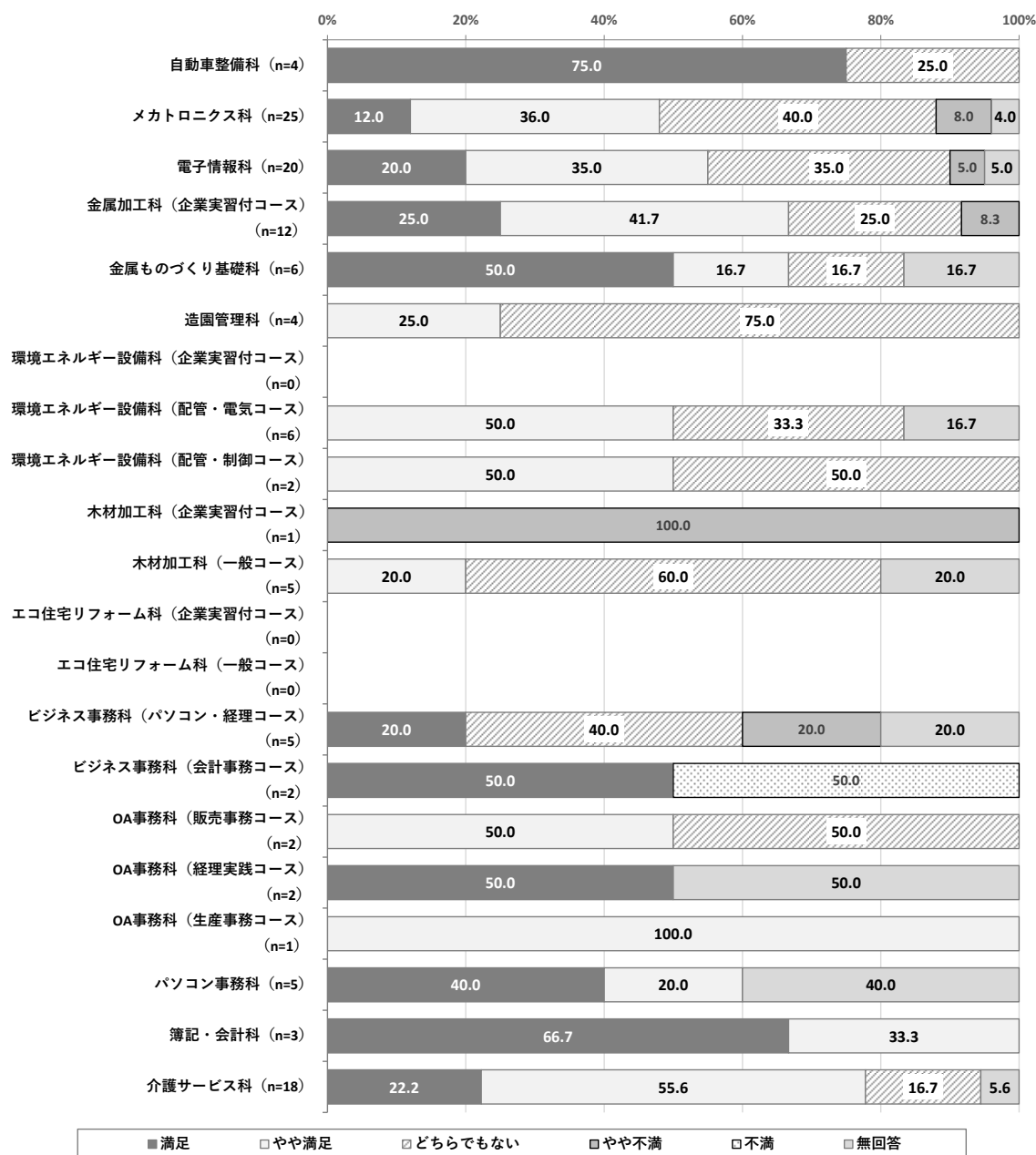
<メカトロニクス科>

『満足』（「満足」＋「やや満足」）は 48.0%となっており、一方、「どちらでもない」は 40.0%となっている。

<電子情報科>

『満足』は 55.0%となっており、一方、「どちらでもない」は 35.0%となっている。

■訓練カリキュラムの満足度



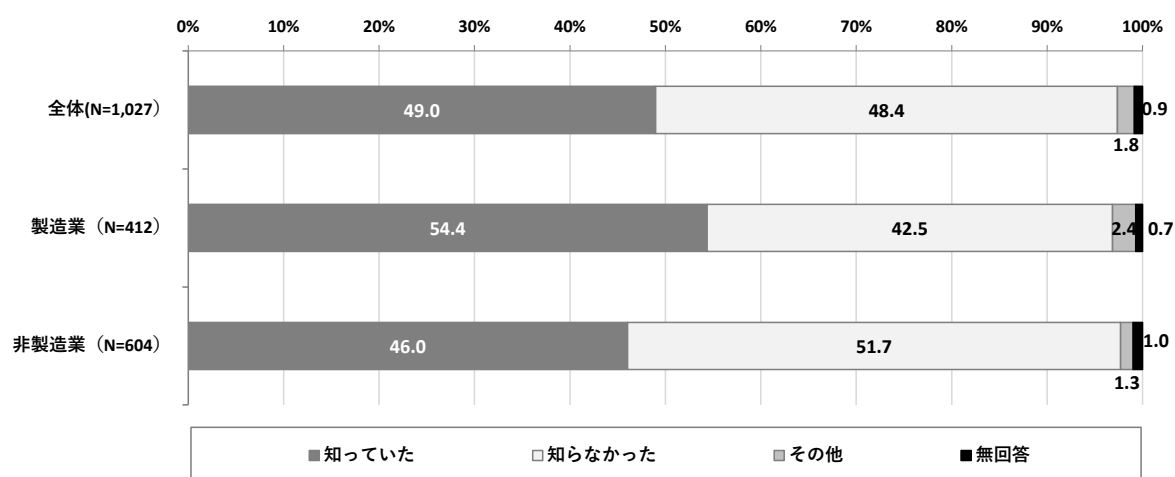
問8 問6で「2 採用したことが無い」と回答した事業所にお聞きします。

これまで富山県技術専門学院のことをご存じでしたか。(1つに○)

全体では、「知っていた」が49.0%、「知らなかった」が48.4%となっている。

業種別にみると、「製造業」では「知っていた」が54.4%と「非製造業」の46.0%よりも8.4ポイント高くなっている。

■技専の認知度

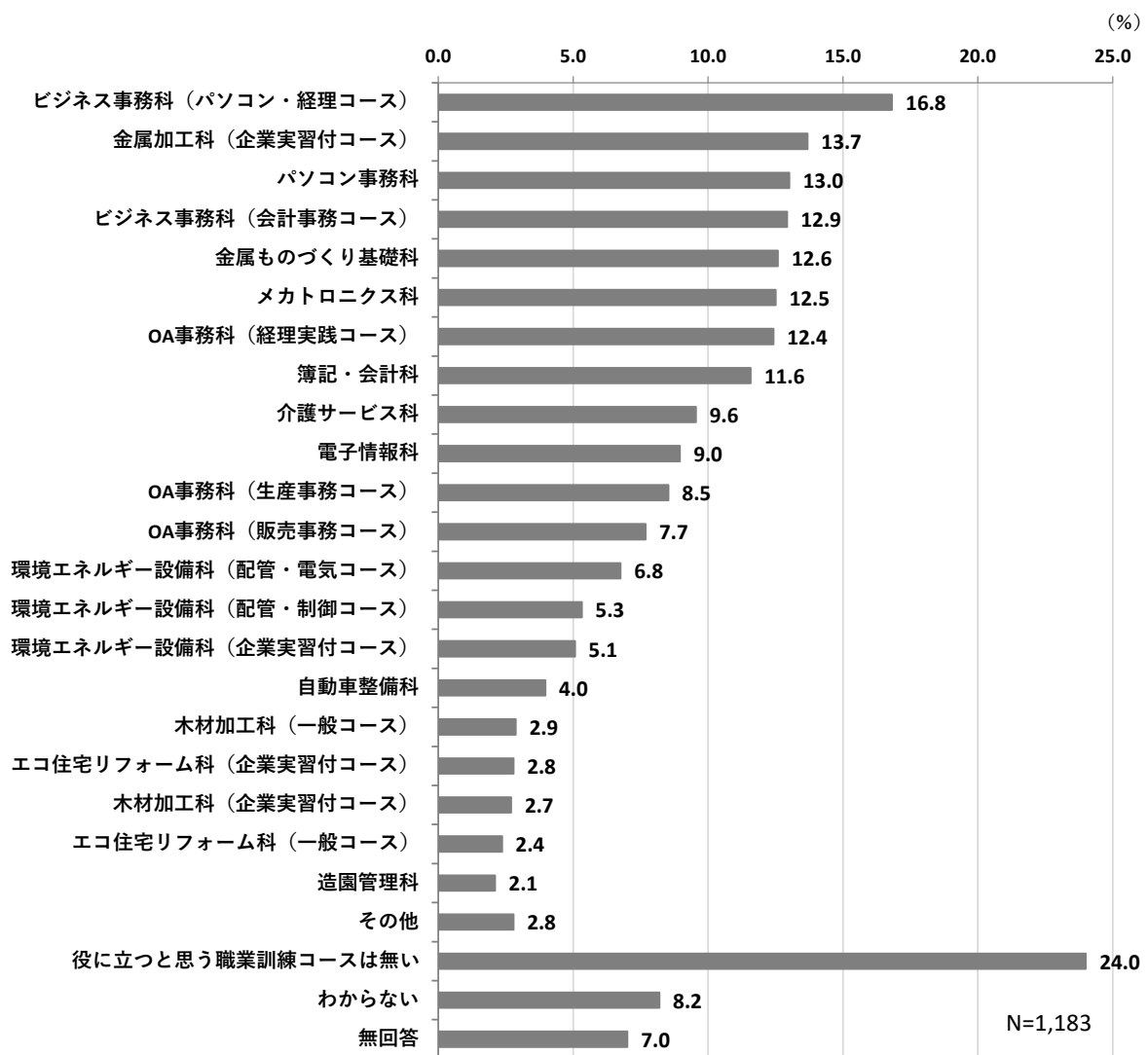


問9 富山県技術専門学院における職業訓練の設定コースについてお聞きします。以下のコースのうち、貴事業所において役に立つと思う職業訓練コースをすべて選び、その番号に○を付けてください。

(すでに採用実績のあるコースも含めてお答えください。○はいくつでも)

役に立つと思う職業訓練コースは、「ビジネス事務科（パソコン・経理コース）」が16.8%と最も高く、次いで「金属加工科（企業実習付コース）」が13.7%、「パソコン事務科」が13.0%と続いている。一方、「役に立つと思う職業訓練コースは無い」は24.0%となっている。

■役に立つと思う職業訓練コース



「その他」の内容
電気工事・・・3件
CAD/CAM・・・3件
建設、CAD等のPC操作の技術者があるといい
CADと3D技術者があれば
住宅設計、インテリアコーディネート
建設業、土木の基礎知識、一般的な工事のノウハウ
保育科
調理
社会・ビジネスマナー、人間関係の構築の仕方関わり方など働くうえで必要なこと
OA、パソコン設置から初期設定及び操作
無線系は技術者を希望
ミシン作業ができるコース
CAD木造軸組設計
縫製
金型製作
塗装技能
医療事務、看護師
衛生士、CAD/CAMの使える人材
土木測量設計
パソコンの中でもデータ分析やプレゼン資料作成に重点をおいたコース
大型車両の整備士の養成
介護（実務者研修修了者養成）

問10 現在、ものづくり系の科（金属加工関連など製造業関連の科）については、富山県技術専門学院新川センター（黒部市）や砺波センター（南砺市）には設置していません。たとえば新川センター及び砺波センターにCAD関連科を設置するという案についてどうお考えですか。それぞれの施設において、お考えに近いものを選んで○を付けてください。（それぞれ1つに○）

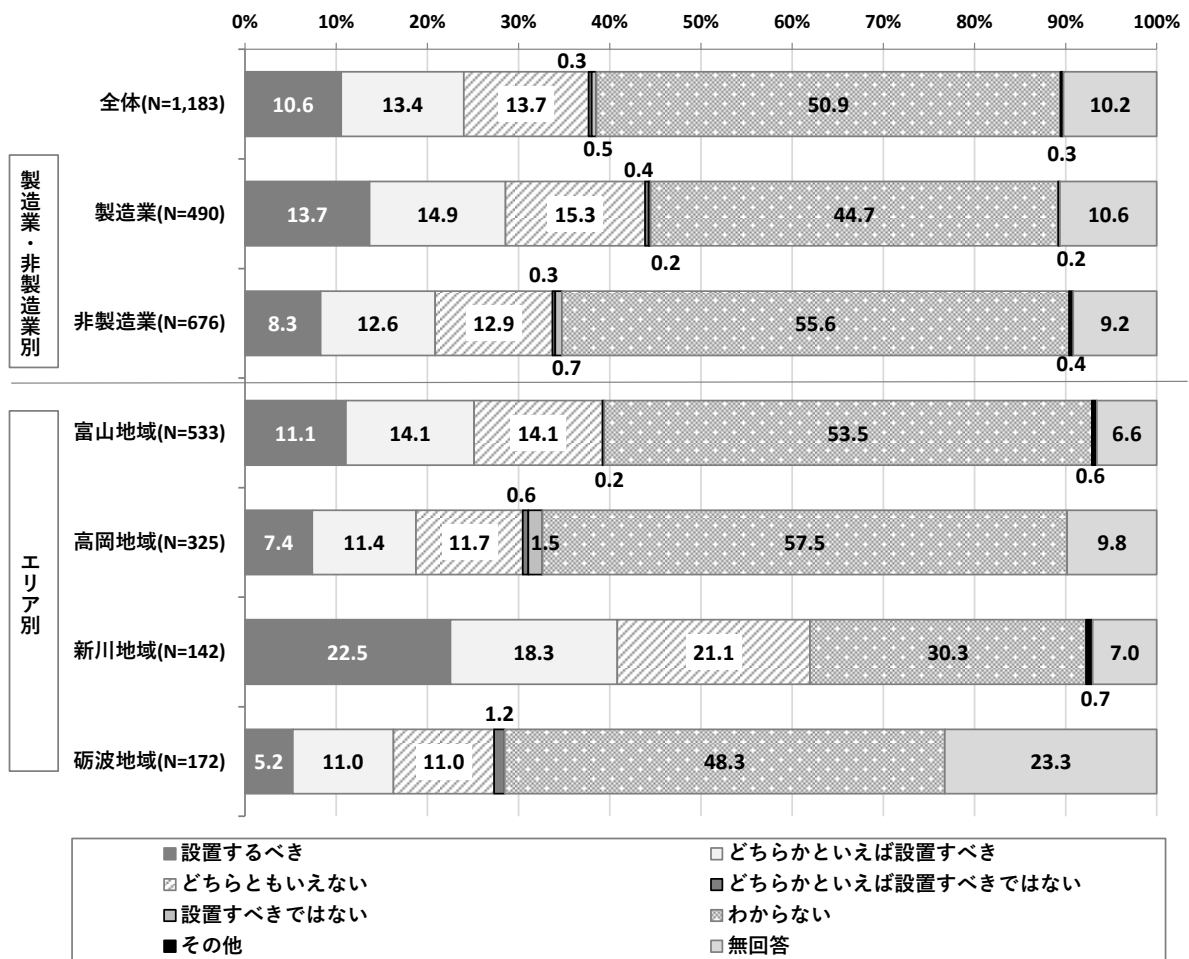
① 新川センター（黒部市）

全体では、『設置すべき』（「設置するべき」＋「どちらかといえば設置すべき」）が24.0%となっており、一方、「わからない」が50.9%となっている。

業種別にみると、「製造業」では『設置するべき』が28.6%と「非製造業」の20.9%よりも7.7ポイント高くなっている。

エリア別にみると、「新川地域」では『設置するべき』が40.8%と他地域よりも高くなっている。

■新川センターでのCAD関連科の設置について



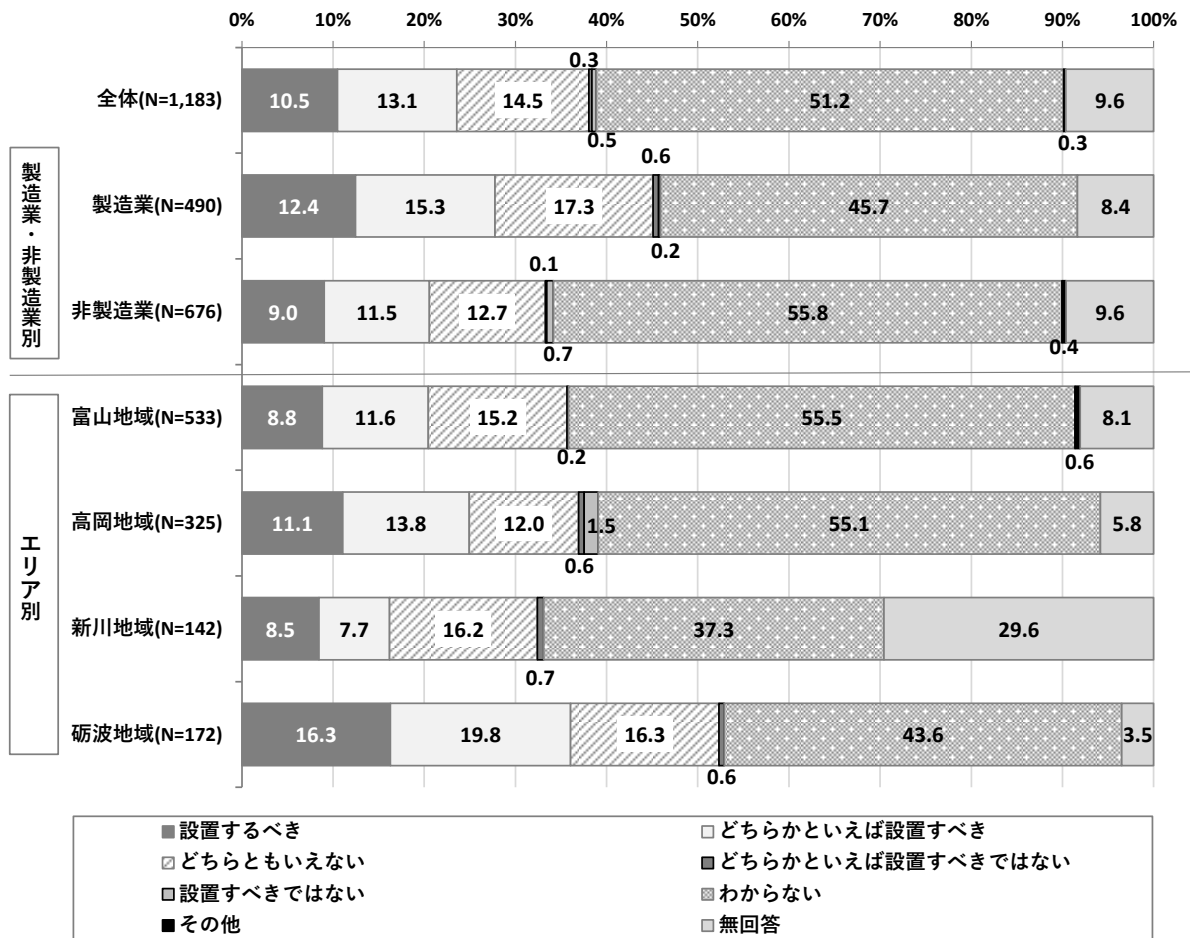
② 砺波センター（南砺市）

全体では、『設置すべき』（「設置するべき」＋「どちらかといえば設置すべき」）が23.6%となっており、一方、「わからない」が51.2%となっている。

業種別にみると、「製造業」では『設置するべき』が27.7%と「非製造業」の20.5%よりも7.2ポイント高くなっている。

エリア別にみると、「砺波地域」では『設置するべき』が36.1%と他地域よりも高くなっている。

■ 砺波センターでのCAD関連科の設置について



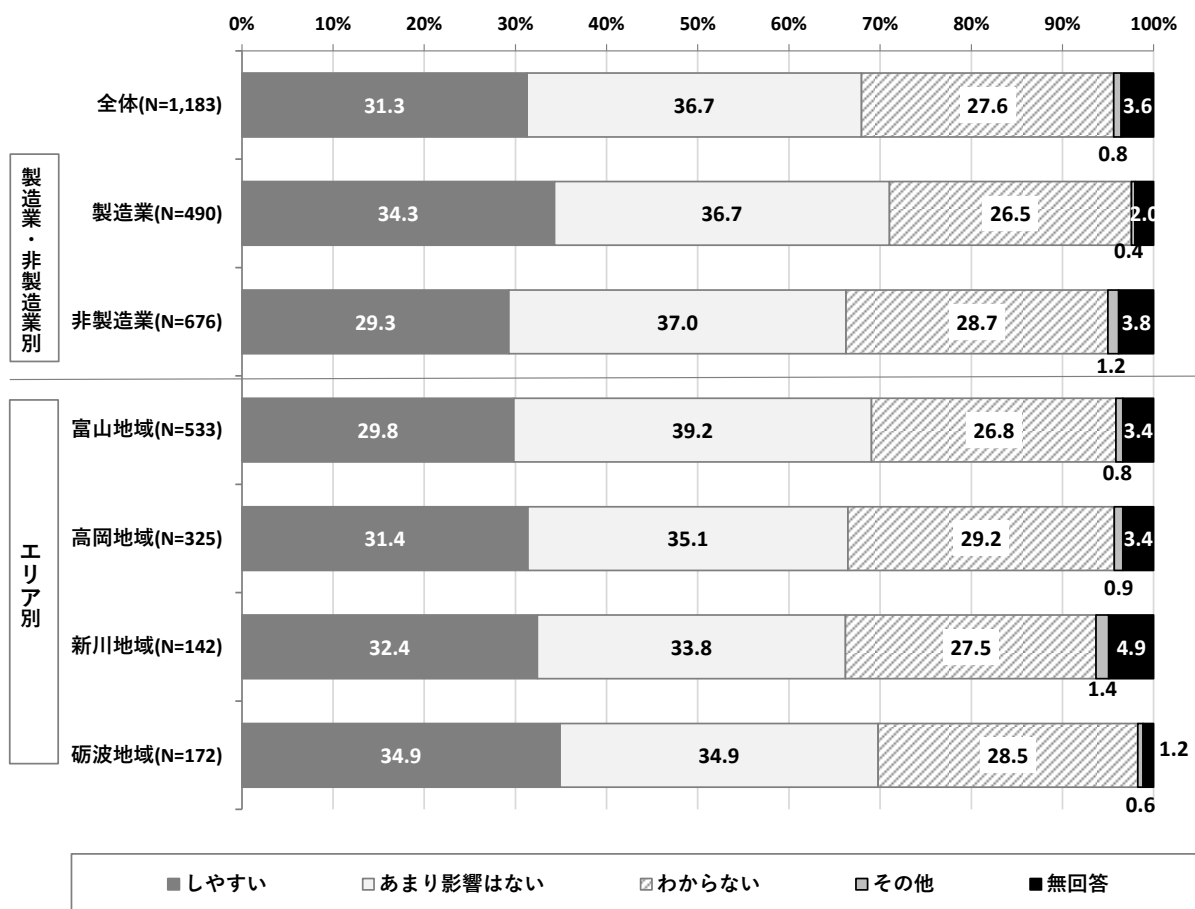
問 1 1 富山県技術専門学院の受講経験者を採用する場合に、貴事業所の所在地エリアに富山県技術専門学院があれば、採用活動はしやすいですか。(1つに○)

全体では、「あまり影響はない」が36.7%と最も高く、次いで「しやすい」が31.3%、「わからない」が27.6%となっている。

業種別にみると、「製造業」では「しやすい」が34.3%と「非製造業」の29.3%よりも5.0ポイント高くなっている。

エリア別にみると、「砺波地域」では「しやすい」が34.9%と最も高く、次いで「新川地域」が32.4%となっている。

■事業所所在地に技専があった場合の採用活動のしやすさ

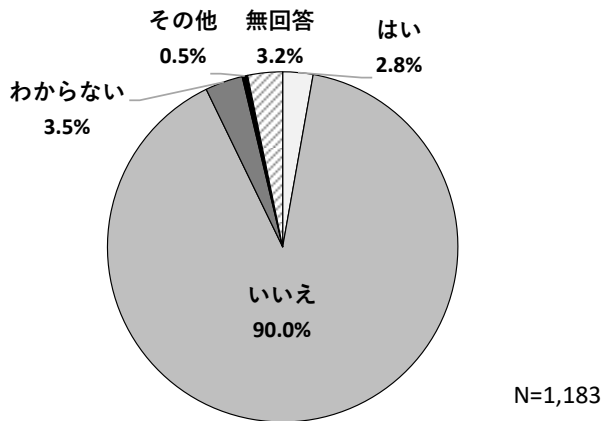


(4) 技専の広報について

問12 貴事業所に早期退職制度がありますか。(1つに○)

早期退職制度があるかという問いに対して、「はい」が2.8%、「いいえ」が90.0%となっている。

■早期退職制度の有無

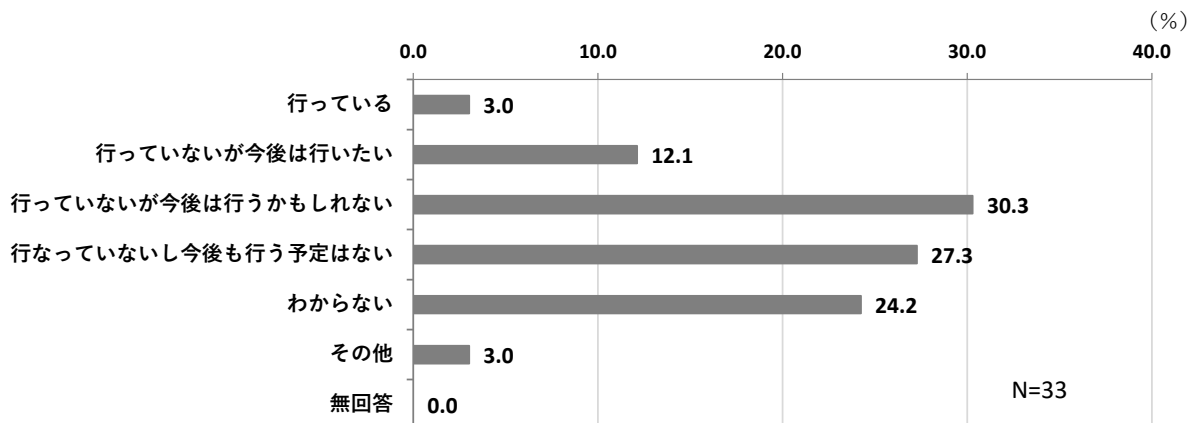


問13 早期退職制度があると答えた事業所におたずねします。

希望者への再就職支援として、公共職業能力開発施設の入校案内を提供するなどの情報提供を行っていますか。また、今後行いたいと思いますか(1つに○)

再就職支援としての情報提供について、「行っている」は3.0%であった。『今後は行うかもしれない』(「行っていないが今後は行いたい」+「行っていないが今後は行うかもしれない」)は42.4%となっており、一方、「行っていないし今後も行う予定はない」が27.3%、「わからない」が24.2%となっている。

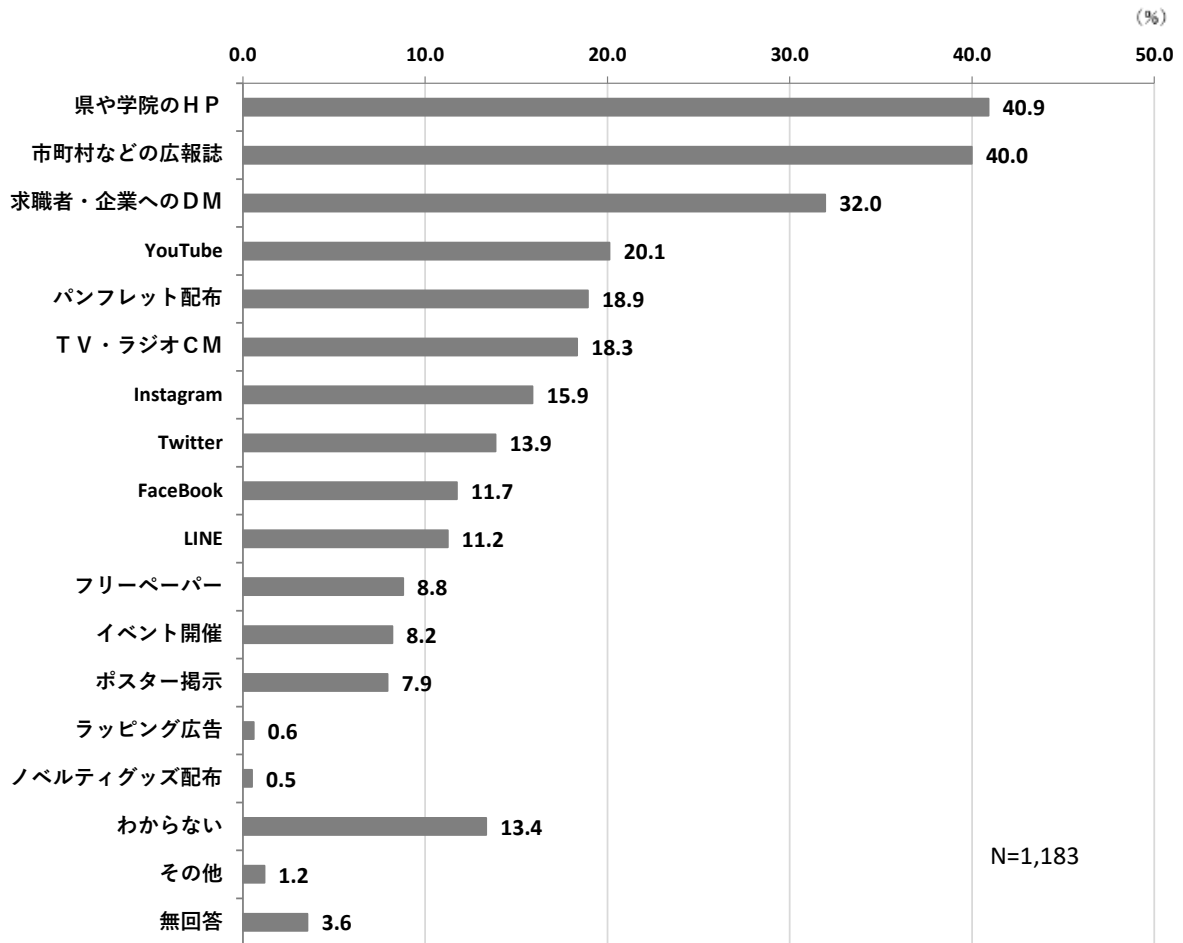
■再就職支援としての情報提供



問14 富山県技術専門学院の情報を伝えるために、どのような広報媒体が効果的だと思いますか。(〇はいくつでも)

効果的な広報媒体としては、「県や学院のHP」が40.9%と最も高く、次いで「市町村などの広報誌」が40.0%、「求職者・企業へのDM」が32.0%となっている。

■効果的な広報媒体



(5) DXの導入について

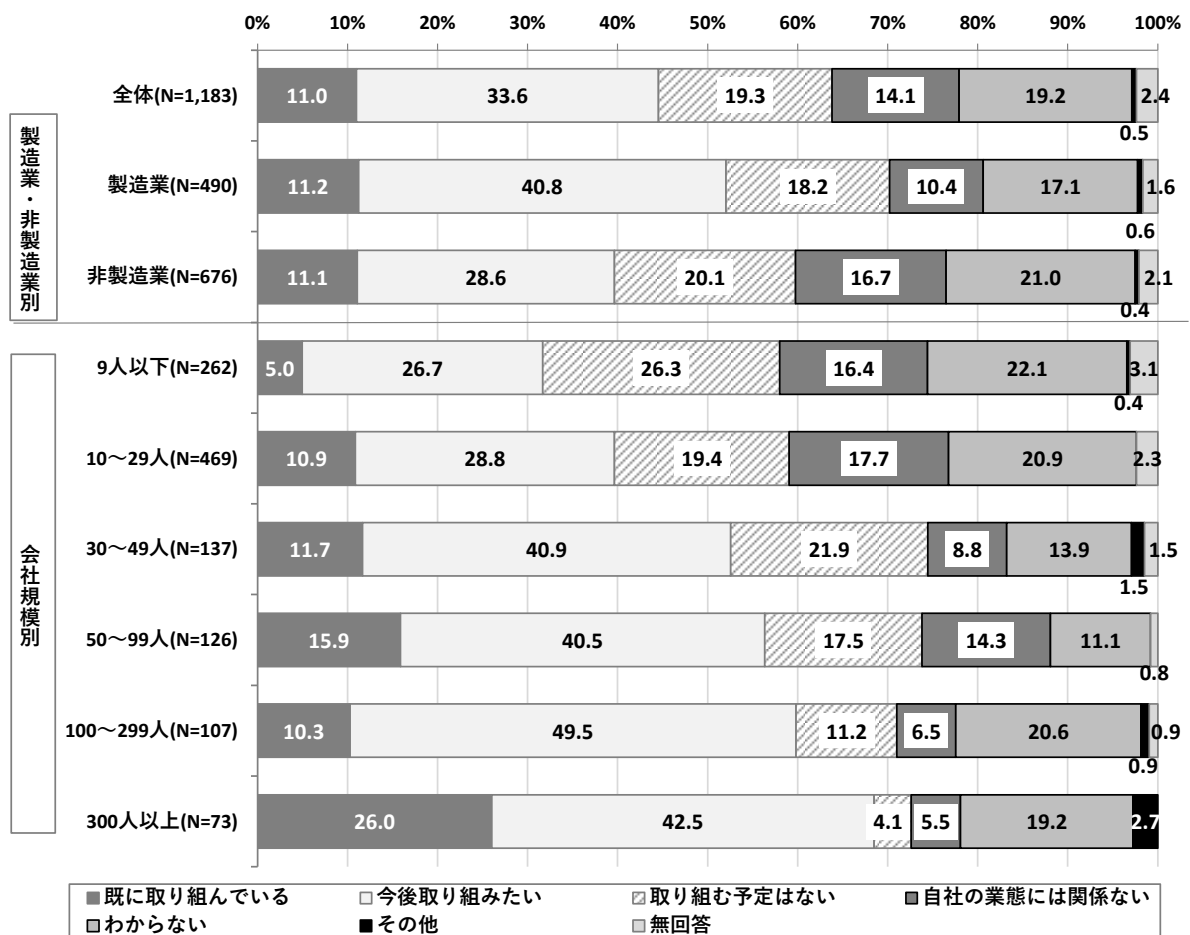
問15 貴事業所では、生産性向上などを目的として、データとデジタル技術の活用を進める等のDX導入に取り組んでいますか。該当する番号に○をつけてください。(1つに○)

全体では、「既に取り組んでいる」が11.0%、「今後取り組みたい」が33.6%となっている。一方、「取り組む予定はない」は19.3%であった。また、「わからない」も19.2%を占めている。

業種別にみると、「製造業」では「今後取り組みたい」が40.8%と「非製造業」の28.6%よりも12.2ポイント高く、DXの導入に意欲的であることがわかる。

会社規模別にみると、規模が大きな事業所ほど「既に取り組んでいる」及び「今後取り組みたい」の割合が高い傾向があり、「300人以上」では「既に取り組んでいる」が26.0%を占めている。

■ DXの導入状況



DX導入の具体的な取り組み
RPAの導入・・・3件
生産管理システム導入・・・3件

DX導入の具体的な取り組み
ICT 施工・・・2件
3DCAD の導入・・・2件
WEB 会議・・・2件
経理 給与・・・2件
測量機を 3D 対応にした
ドローンを飛ばして 3D作成、データに基づく施工管理
在宅勤務体制。週 2～3 の在宅勤務
日報、原価管理システム、工事台帳等をデジタル化しています。
測量機器を導入
サーバー設置
電子入札、電子納品など。CAD、原価管理
施工現場での作業をタブレットで管理
勤怠管理、図面のクラウド共有化
BIM 等
リモートワークの推進（クラウド勤怠、タブレット端末を利用した遠隔技術指導・完成図書の閲覧など）VPN 接続による本社・現場事務所のデータ閲覧。web 会議システムを活用した遠隔地会議
タブレットによる計画、記録の共有。請求業務
記録の電子化。共有の電子化
書類に関する業務削減化のため、ICT を導入している。
請求業務など事務は OA 化されている。サービス自体は電子化する余地なしと考えている。
web 会議の活用。電子申請の導入検討
ライフリズムナビというセンサーを居室につけることで利用者の動きを把握でき、事故を未然に防ぐ
園だより、保護者へのお知らせ、全てパソコンで入力しコピーしている。HP を立ち上げている。書類等もパソコンにしている。
タブレットを使った情報管理
介護記録ソフト導入
データを取り、作業の効率を考える
記録の ICT 化
センサー、音声入力機の導入
新しいソフト導入、紙面での記載からクラウドを利用したデジタルでの記載への変更を行う予定
ペーパーレス及びデータの管理
ICT 化を推進している
企業へ推進する側として取り組んでいる
クラウドツールの利用
求人活動を DX するための仕組みづくりが弊社のメインサービスです
各種事業のデジタル化
ペーパーレス、RPA

DX導入の具体的な取り組み
提供するサービスそのものがDXになる
勤怠管理。請求書作成
一部の工作機械のリスト化。サーバーの導入によるテレワーク化
顧客とのデジタルデータのやり取りで業務している。紙記録はできない
IT機器の導入
製品の受発注システムの導入。導入後の合理化に向けたシステム改良
boxを導入して、作成したデータ類、書類などはすべてboxへ。紙で出す必要がなくなり、ペーパーレスが進んだ。
製品寸法の自動計測、データ化
各工場内にカメラを設置。CAD/CAMの推進。データの一元化
社員にタブレットで作業内容を指示。そのタブレットでの作業をPCで集計している。
生産管理、生産性の見える化
事務コンピューターシステムの入替え中。ネット販売の試運転
RPA,AppSheet
ネット受注システムを作成している
既存の加工機械にデジタル機器を設置した
新工場の建設を行った
生産管理、CAD/CAM、人事管理
営業受注状況、工程状況などすべてデータ化し社内で見れるようにしている
AIを導入済み
ネットショップの開設。オンライン商談
生産管理システムの導入。品質管理システムの導入
計量器にITを導入する
販売管理及び工程を一貫して行うシステムを導入
データ共有システム
親会社の方針のもと、コンサルタントの先生の指導を受けながら取り組んでいる
大型機械のセンシング
RPA OCRの活用
生産管理、品質管理、ネット営業
タブレットの活用、ペーパーレス
社内業務の全てを管理するソフトを開発中（外部委託）
労務、工数管理
経理及び勤怠管理システム等にクラウドシステムを導入し税理士や社労士とデータを共有
社内情報の共有化とセキュリティ強化
設備・機械・ソフトの見直し及び教育
システム化による属人化業務の低減
紙媒体の電子化等
ペーパーレス
本社での変革に伴い取り組む予定
業務システム構築 等

DX導入の具体的な取り組み
業務生産性向上や働き方の変革
生産工程の自動化
生産設備のメンテナンス記録データベース導入等
会議や面接
生産管理システム、経理会計システム
5G を活用したデータの転送及び AR を用いたメンテナンスサービスの実施
DX 技術グループなど技術導入を進める組織を形成
IOT を活用した生産活動
データのデジタル化。データの共有
データ解析、受発注システム
基幹システムのクラウド化、オンライン予約、請求書電子発行、給与明細電子化、勤怠管理のクラウド化、MA ツールの利用、HP 活動
受注管理からその情報が現場の運転手に機器を通して瞬時に情報提供できるシステムを導入
電子カルテ化の予定
電子カルテ、医療情報システムなど
映像配信による地域貢献への活用
キャッシュレス機導入、非接触機導入
顧客のガスメーターの情報を無線通信でつないで生産性の向上につなげる
楽天との連携で取組み中
サーバーのクラウド化、事務機器の IT 対応化、パソコンの刷新
人員に在宅パソコン配布済
IT 導入、補助金を活用した画像システムの導入や就業規則におり込む予定の自己啓発制度の導入を考えています。
電子カルテが導入されている
保険会社からの指導によって
POS レジ
配達順路を組み立てる自動ルーティングシステム等
3D プリンター、厚労省とのオンライン
デジタルタコグラフ。車両の GPS 管理。以来先へのアプリを使っての報告(配達完了など)
自社管理業務 (収益分析等)
介護記録入力管理、Web 会議システムによる申し送り、勉強会、家族面会见守りシステム、センサー使用
不必要な紙媒体を作成しない
協会事務局と各教習所を結ぶネットワークは、既に構築済であるが、現在、関係機関と各教習所を結ぶ別システムのネットワーク構築に取り組んでいる。
なるべく紙を使わないよう業務システムの見直し、業務マニュアルの見直し等を実施
AI を活用した営業巡視業務の効率化、火力発電への AI/IoT 技術活用での燃料費・CO2 排出量の低減、AI 活用による出力発電量の増加など

問16 問15において、「1 既に取り組んでいる」、「2 今後取り組みたい」と回答した事業所にお聞きします。それ以外の方は問17へお進みください。

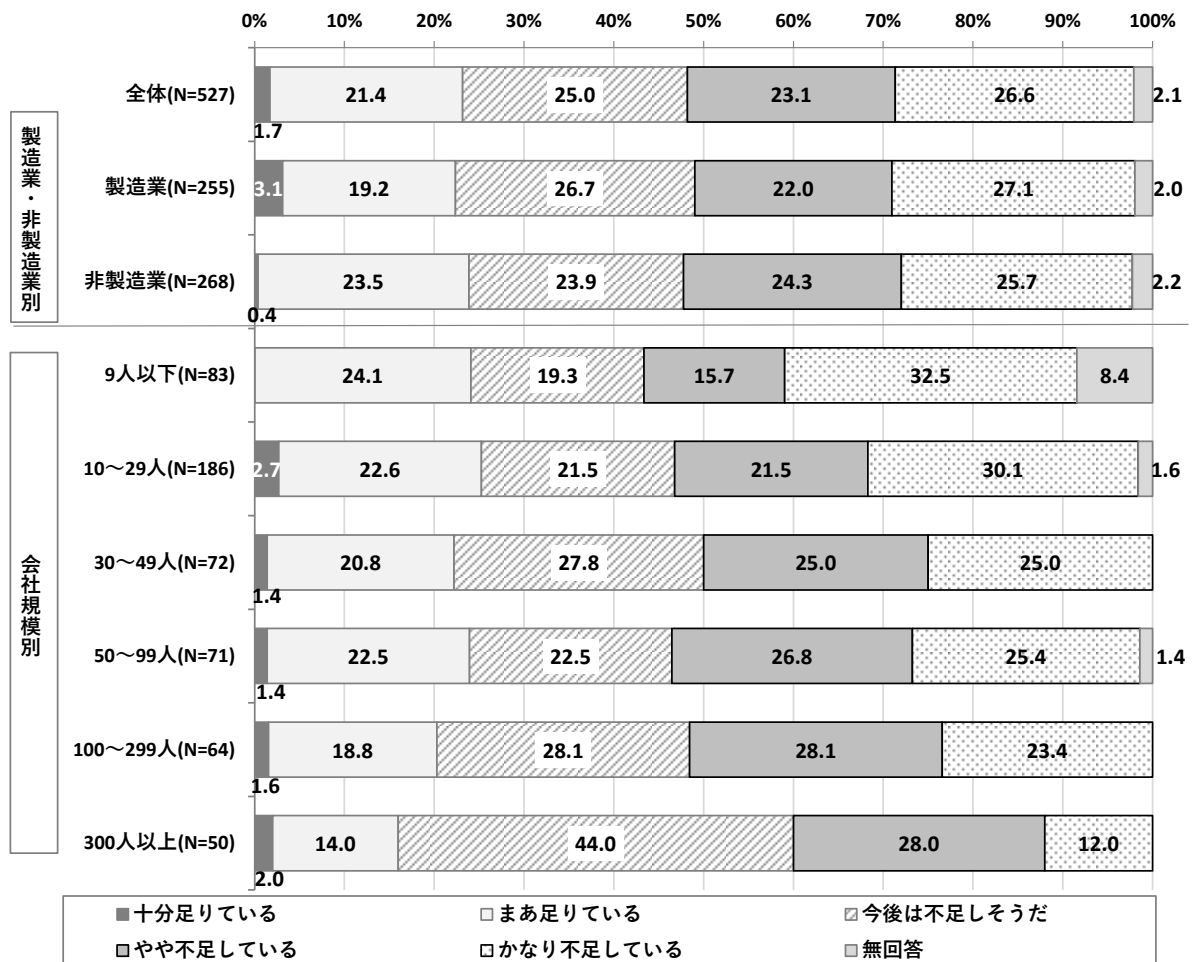
DX推進のために、中心となり取り組める人材（デジタル人材）は足りていますか。該当するものに○をつけてください。（1つに○）

全体では、『足りている』（「十分足りている」＋「まあ足りている」）は23.1%となっている。一方、『不足している』（「やや不足している」＋「かなり不足している」）は49.7%を占めており、「今後は不足しそうだ」の25.0%を合わせると74.7%の事業所が将来を含めデジタル人材の不足感を感じていることがうかがえる。

業種別にみると、「製造業」と「非製造業」では『不足している』に大きな差はみられない。

会社規模別にみると、規模が小さな事業所ほど『不足している』とする傾向があり、「9人以下」の事業所では「かなり不足している」が32.5%を占めている。

■ デジタル人材の過不足感



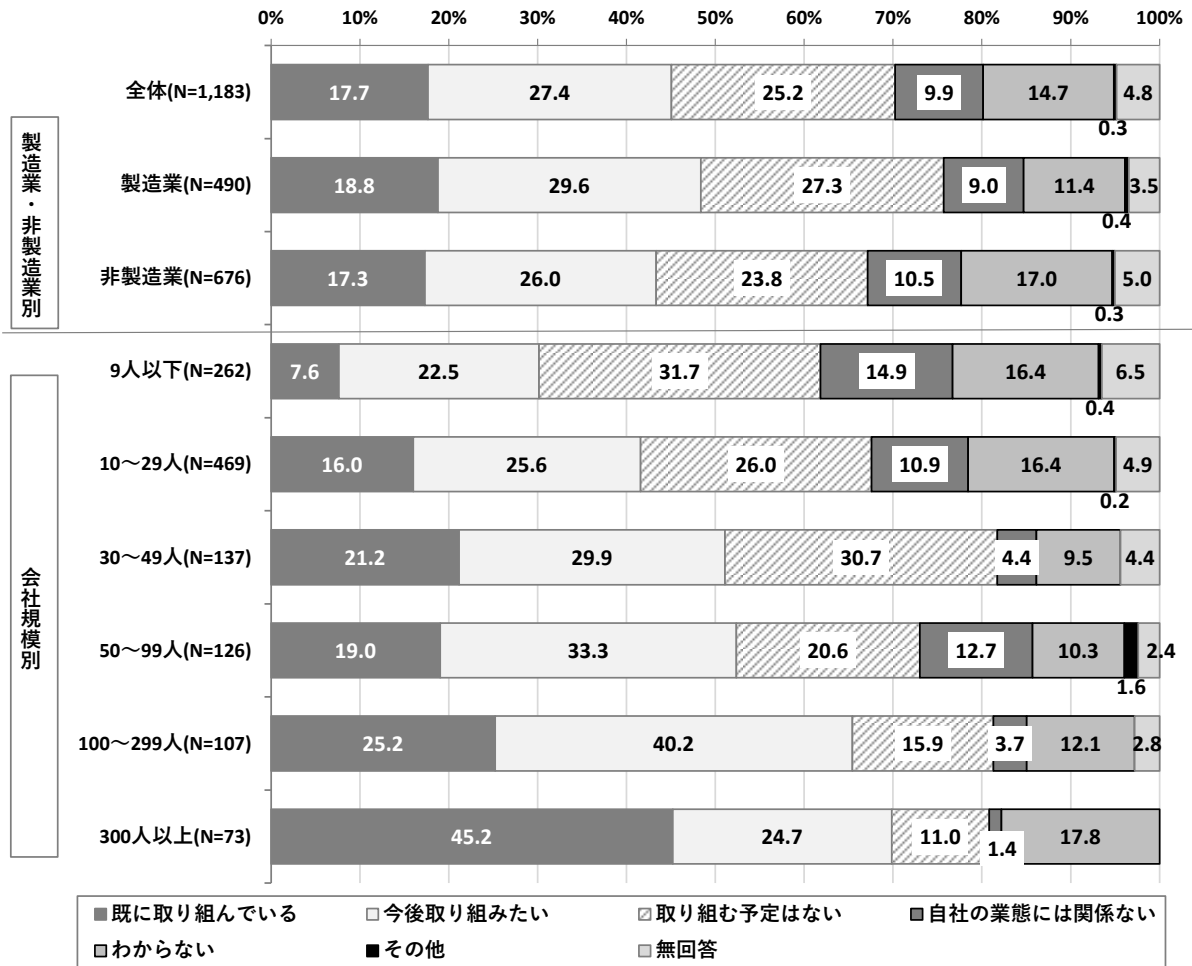
問17 デジタル技術の活用による広報（SNSを活用した広報）や求人活動（オンライン採用など）、ネット販売（ECサイトを活用した販売など）に取り組んでいますか。該当する番号に○をつけてください。（1つに○）

全体では、「既に取り組んでいる」が17.7%、「今後取り組みたい」が27.4%となっている。一方、「取り組む予定はない」は25.2%であった。また、「わからない」も14.7%を占めている。

業種別にみると、「製造業」では「既に取り組んでいる」及び「今後取り組みたい」が「非製造業」よりも若干高くなっている。

会社規模別にみると、規模が大きな事業所ほど「既に取り組んでいる」とする傾向があり、「300人以上」の事業所では45.2%を占めている。

■ デジタル技術の活用による広報や求人活動、ネット販売への取り組み



広報や求人活動、ネット販売の具体的な取り組み
オンライン採用、面接・・・34件
ホームページの活用、情報発信・・・15件
Instagram・・・9件
ECサイト活用・・・7件
SNSの活用、情報発信・・・5件
YouTubeによる動画配信・・・4件
Facebook・・・4件
YouTubeやホームページ・・・3件
ホームページで求人活動・・・3件
ネット販売・・・4件
SNSを利用した採用・・・2件
Facebook、HP・・・2件
TwitterとInstagram・・・2件
インスタグラムによる施設情報や観光情報を発信・・・2件
求人活動・・・2件
ハローワークオンラインシステムを活用した求人活動を行っています
LINE配信、インスタ等SNS広告
SNS、HP、ECサイト
自社のHP、Facebook、インスタで会社の情報、様子を配信している。
マイナビ、エンジャパンによる求人
YouTube用PR動画制作
YouTube、Facebook
ホームページ、ブログ更新
県のHP、Web会議の活用
求人サイト求人リクオブを活用している。
求人活動やPR
FB広告
インスタ、amazon
求人サイトです
当社HPにインスタグラムを融合し求人の方々に当社の雰囲気を感じてもらっている
ホームページ、メルマガ、YouTube動画
SNS広告、Web面接
広報、求人
Instagram及びFacebookで広報活動をしている。
本社で取り組んでいる
HP、ハローワーク、合同商接会、説明会参加
SNS、ECサイト、オンライン求人
SNS、HP
楽天、Amazon、ECサイト販売中、インスタ活用

広報や求人活動、ネット販売の具体的な取り組み
インスタグラム、Facebook、BASE の活用
YouTube、LINE 等で広報と紹介、案内している。
自社サイトによるネット通販。インスタグラム、Facebook による広報活動
SNS による広報
HP、EC 活用の購入
EC サイトでの販売。自社サイトでの販売
ハローワーク、オンライン
HP の掲載、SNS への掲載など
SNS、オンライン面接など
HP の更新。YouTube による動画配信
Facebook 以外すべて
通信販売
HP、オンラインショップ
マクアケ利用。YouTube による求人広告
ホームページにより業者様会員登録していただき販売を行っております。
インスタグラム、マイナビ
Yahoo ショップへ出店
職業安定所に依頼
ホームページ、YouTube にて作業の動画をアップ
YouTube 制作
HP でリモート面接予約申し込みをしている
オンラインショップ、Facebook、Instagram、YouTube
ネット販売、ネット販促
弊社 HP からの製品問合せなど
EC サイト運営中・オンライン採用活動中
EC サイト SNS 広報
インスタ・YouTube・Amazon・STORES
SNS を活用した広報 各種ネット求人サービスの利用
Twitter、Facebook 等による製品情報、近況など
Indeed での求人活動及び Jimdo での広報活動
SNS 広告
インスタグラム、Facebook
SNS、オンライン採用、EC サイト
YouTube、オンライン企業説明会
Twitter、Instagram、WEB 企業説明会
ネットショップ
EC サイト、SNS
ホームページ開設により当院の情報提供を行っている。今後、求人にも活用したいと思っている
オンライン相談、WEB 面接

広報や求人活動、ネット販売の具体的な取り組み
楽天市場、Yahoo
ホームページからの契約更新
広告、LINE、インスタ
教員採用 j-recin の活用、非常勤採用、ハローワークのオンライン採用
ホームページの改変に加え、事前ウェブ問診票、お客様満足度調査を充実させたい。動画による診療内容の顧客へのサポート
HP,出勤、退社時間の管理。園児の登下校時間の管理
リクルートに求人広告
インスタ、ツイッター、HP
直営店の広報に LINE を活用している
公式 Facebook、Indeed
看護学生就職サイトの利用
HP、FB、インスタなど
求人活動、ネット販売
ホームページ活用，オンライン求人等
LINE 公式アカウントで求人募集を呼び掛けている
フェイスブック ライン
Facebook やネット販売
求人活動はインディードを利用
Twitter など SNS を活用した広報，ZOOM などオンラインツールを使用した採用イベントの実施

問18 問17において、「1 既に取り組んでいる」、「2 今後取り組みたい」と回答した事業所にお聞きします。それ以外の方は問19へお進みください。

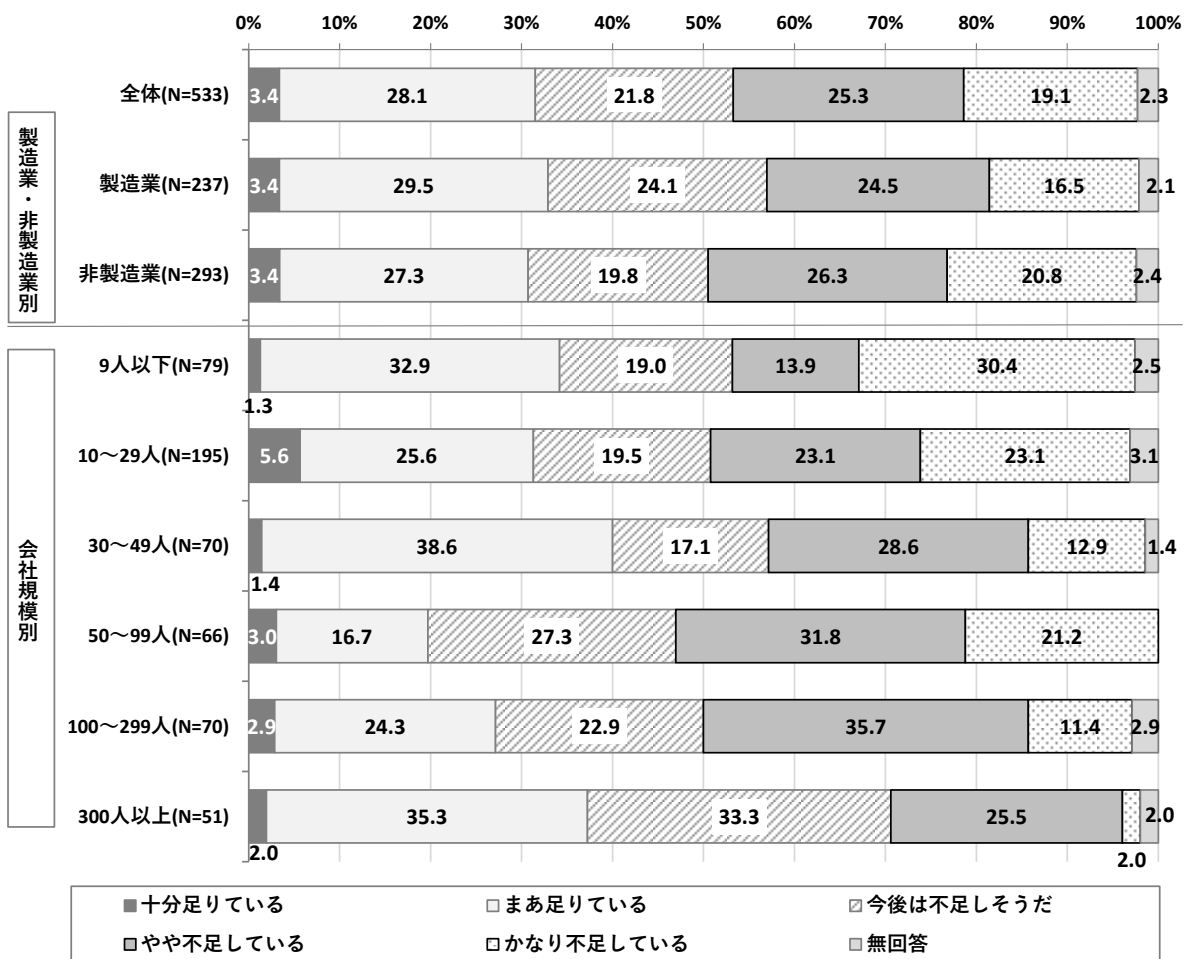
デジタル技術の活用による広報（SNSを活用した広報）や求人活動（オンライン採用など）、ネット販売（ECサイトを活用した販売など）のために、中心となり取り組める人材は足りていますか。該当するものに○をつけてください。（1つに○）

全体では、『足りている』（「十分足りている」＋「まあ足りている」）は31.5%となっている。一方、『不足している』（「やや不足している」＋「かなり不足している」）は44.4%を占めており、「今後は不足しそうだ」の21.8%を合わせると66.2%の事業所が将来を含め人材の不足感を感じていることがうかがえる。

業種別にみると、「非製造業」では『不足している』が47.1%と「製造業」の41.0%よりも6.1ポイント高くなっている。

会社規模別にみると、「50～99人」の事業所では『不足している』が53.0%と最も高く、「今後は不足しそうだ」の27.3%を合わせると80.3%になっており、特に不足感が強い。

■中心となるデジタル人材の過不足感



(6) 自由意見

問19 富山県技術専門学院が実施する公共職業訓練について、新たに必要な訓練コースや既存の訓練コースへのご意見・ご要望がございましたら記入してください。

訓練内容について

業種	回答内容
建設業	土木、建設業コースの導入
建設業	当社は建設会社であり、施工管理を主業としている。若手の施工管理技士が非常に不足しているので、その様な養成コースはないのでしょうか。
建設業	建設業、重機オペレーターや代理人等の訓練コースを要望
建設業	地元の小さなゼネコンです。建築施工管理をできる方を募集しています。実務経験を積んでいただき、2級または1級の建築施工管理技士の資格取得をしてもらいます。そういった業務につくためにカリキュラムと学科を設置していただきたいです。建築学科の高校は現在県内2校1クラスずつしかありません。また、専門学校も1校しかありません。そのため建築を学ぶ環境が少なくなってきたり、学生もはなれてしまいます。県内の建築関係の学校が少なすぎます。貴校のコースにぜひ追加していただきたいです
建設業	地元黒部に技術専門学院がありながらも詳しいコース内容について全く知らず、勉強させていただきました。今回企業実習として弊社でも初めての受け入れでしたが、大変勉強熱心な方で逆にこちらにも刺激をいただきました。今後DX化が進む中、いち早く対応できる人材の確保を要望します。デジタル技術を取得できるコース開設があればいいと思います。
建設業	建設業に特化したCADや建設ソフトなどのPC操作ができる人材が不足しています。この業界もデジタル化が進み、PCの操作がメインの仕事と言ってもいいくらいです。ぜひ建設PCコースのようなコースをお願いしたいです。
建設業	型枠工や重機オペレーターのコースがあればと思いました。
建設業	当社は土木の売上が8割を占めている。現状の訓練コースでは当社の仕事内容とマッチングしない。
建設業	ありがとうございます。お願いがあります。土木系の学舎が県内には少なくほとんどない状態です。是非とも測量、土木の学舎を作っていただきたいと思っています。これは一建設会社からのお願いではなく、富山建設業協会、また南砺市建設業協会からのお願いです。今後ともご指導をよろしく願います。
建設業	当社は建設業を営んでおりますが、最近の人手不足は今までにない状況です。若い人が入職するのに土木または建築に関連したコースがあればと思います。

業種	回答内容
建設業	電気工事士のセミナーは是非残していただきたいです。新卒よりも中途の採用が多いため、本当に助かっています。特に実技試験に関しては、残業させて指導するのは非常に困難なため、土日開催となっている点も、本当にありがたく感じています。私自身、そちらで二種電気工事のセミナーを受講し合格させていただきました。講師の方の指導もわかりやすく丁寧で感謝しています。今後ともぜひよろしくお願いいたします。
建設業	塗装関係のコース
建設業	自社に関係ない技術者であっても、とにかくにも技術者養成に積極的に取り組んでいただきたい
建設業	土木施工管理の専門コースの設置など
建設業	現在の建設業は専門知識も大切だが、多様化（他の分野の知識）が進んでいるので、広く訓練していただきたい
建設業	塗装、足場の組立コースの設置
建設業	建設業、土木関連の訓練コース
建設業	建設業の内、土木に関わる訓練コースの設定をお願いします。技能職、技術職ともにです。
建設業	ものづくりに関連する科はぜひ、新川センターに設置してほしい。特に、電気・管関係。
建設業	専門設備工事業コースの人員やカリキュラムの充実を希望します（特に、配管・空調工事）
医療・福祉	即戦力となる人材を育成するコースにしてもらいたい。現在のコースの期間では中途半端
医療・福祉	保育園やこども園等で働いたり手伝ったりできるような保育介助の方が勉強できるような場を設けて欲しいです。
医療・福祉	子育て支援員になるための研修があれば保育士になり働く人も増えるのではないかと思います。受けた人のニーズもあると思います。5日間の研修に参加することでなれます。
医療・福祉	日本からモノ作りが無くならないよう今後も職業訓練を通じ人材の育成を続けて欲しい。富山県の産業ニーズの基幹を成す訓練コースに注目したコースも必要だと思います。
医療・福祉	保育士不足ということで学びの場が増えるなら今後の保育不足が解消できるのではないかと考えるので、保育に関する科があればいいのではないかと考えます。
情報通信業	電子情報科では、インフラ基盤の構築・運用(サーバ・OSの構築・保守、ネットワーク構築)について充実させていただきたい。プログラミング作成はJavaプログラミングについて充実させていただきたい。
輸送機械	塗装技術訓練コース必要です
一般機械	ポリテクセンター富山のように機器加工作業、機械組み立て作業、CAD/CAM。工業系の作業
その他製造業	NC旋盤。マシニングセンター等の加工プログラム、デバックができる技術養成コース

業種	回答内容
窯業・土石製品製造業	弊社は生コンクリート製造工場です。JIS 認証工場なのでコンクリートについての専門的な知識を勉強してもらい、最終的にはその資格を習得してもらっています。特殊な分野なのでそれだけのコースとはいかないと思いますが、土木・建築コースはあると思いますのでそのコースでコンクリート製造に興味を持ってもらえるようにしていただければと思います。
金属製品	対象が学卒者の金属加工科があればいいと思います。
金属製品	油圧実践技術や油圧回路の訓練があればいいと思います。外国人向けの訓練があると助かります。
その他非製造業	地域事業主団体の意見を聞いて訓練コースを設置する。
食料品	食品の仕事をしているため食品科などがあるといいと思いました。ただ技術専門学校として教えてほしい事は、農業や養殖などの工程を決めて作業する事を科学的に考えてほしい。とれたものを6次産業化へスライドできるようにいろいろと学習していきたいと思った。
宿泊業・飲食サービス業	職業訓練が見合う業種だといいが。我社は調理業種のため、職業訓練コースに調理コースを求めたいです。今後ニーズは高まると思います。
化学（医薬）・プラスチック	DX 人材の養成コース
食料品	食品製造にまつわるコースの設置
金属製品	金属加工に関する分野を増やしてほしいです。
金属製品	塗装技術に関する訓練
電子部品・デバイス	印刷技術（スクリーン印刷、フォト印刷法等）やメッキ技術（機能めっき・装飾めっき等）の技能訓練コースがあれば富山県内でも活躍出来る人材の育成に寄与できると思われる。
金属製品	新川センターにメカトロニクス科を設置してほしい
一般機械	電気制御に関する教育の充実が望ましい。
金属製品	砺波センターに金属加工科、金属ものづくり基礎科を併設していただきたい。
その他製造業	CAD/CAM、NC 加工などの金属加工のコースがあればいいと思います（ポリテクセンターに既にありますが）
食料品	食品製造
－	視能訓練士（ORT）の学校が北陸にないので、可能であればぜひ作って欲しい。北陸エリアでは ORT は売り手市場である。
窯業・土石製品製造業	目標を資格取得に定めて期間にこだわらずに行ってほしい
運輸業	中型運転免許の取得
ビルメンテナンス業以外	動物医療での医療器具や検査器具などの機械の開発、改良などでのパソコン応用。動物の分子生物学から医療への応用。食品製造業でのハード面を中心に機械の製造、開発。畜産、農業での人材育成、生産から食品への加工、販売マネジメントの教育。
医療・福祉	介護サービス科を増やしてほしいです

業種	回答内容
ビルメンテナンス業	ビル清掃に関する実務や知識を学び資格を取得し即戦力となる若手育成が出来る訓練コースの新設
建設業	当社の業種、建設業の一業種、屋外広告業に分類 それで、中高年、転職者向けに作業実習コース新設を要望します。
運輸業	運行管理者があつたら利用したい
医療・福祉	保険の仕組みや医療事務が効率的に学べるコース
ビルメンテナンス業以外	医薬品、水質分析コースの設置を希望
建設業	土木施工管理技士の養成
情報通信業	IT 人材を増やしてほしい
精密機械	教育や訓練における企業との連携を行い、人材育成や技能レベルのニーズを把握してカリキュラムを変えていけばいいと思います。また、訓練の教員として企業の技能者を活用するのが良いと思います
金属製品	デジタル化に対応できる人材を育てるべき
電子部品・デバイス	電気系 (IT や制御に特化しない) の製品設計のできるような電気技術者の養成
運輸業	プロドライバーの育成、資格
金融保険業	データベース、SE 他パソコン技術を持った人材が不足しており、その様な訓練コースがあればいいと考えます
医療・福祉	若い方はもちろん有用だが、特に中高齢者への再教育は有用と思われる。これから高齢労働者の増加もしくは、今以上に高齢者まで仕事を行う人が増えていくことより、貴学院に期待しています。
卸・小売業	自動車整備科の学生に多数就職先として選んでいただきありがとうございます。今後もトラックに興味を持っていただけるように当社としても授業のお手伝い等させてもらえたらと思います。エンジニアの人数ももっと増やしていきたいと思っていますので、どうかご尽力よろしくお願いします。
窯業・土石製品製造業、その他非製造業	重機の運転者の育成
医療・福祉	介護サービス科の充実に努めていただきたい。現在 2 か月の訓練期間を半年、一年間に延長して即戦力の人材を養成してほしい
医療・福祉	多くの介護職を養成して欲しい。就職まで繋げて欲しい。
その他製造業	時代の変化に対応する IT 技術者の育成も大切ですが溶接技術者の育成にも力を入れていただきたい。貴校へは求人に向ったこともありますので採用につながると良いと希望しております。弊社では管工事や工業炉の図面製作や他社から図面の修正等を行っていただける人材も今後募集いたします。今後ともどうぞよろしくお願いします。

業種	回答内容
卸・小売業	10 数年前に新川センターのパソコン経理コースを受講させていただきました。限られた時間の中ですので、制限はもちろんありますが、パソコンの基礎に時間を多く費やして実践的な技術の方には時間が足りなかったと思います。今はどのような内容かは存じませんが、即戦力を育てる場であっていただきたいと思います。
医療・福祉	以前ポリテクセンター富山に介護サービス科があったと思います。介護サービス事業において介護人材は慢性的に不足しております。砺波センターには介護サービス科はありますが、各所に設置していただけたらありがたいです。また、店員の拡充もお願いします。私自身ポリテクセンターでの介護サービス科をでております。介護サービス科を卒業される方をご紹介いただけましたら幸いに存じます
建設業	測量 CAD オペレーター
建設業	電気工事を主体とした技師
建設業	土木工事の現場管理ができるような人材の養成
医療・福祉	デジタル化に対応できる人材が必要になっています。
建設業	当社は建設業がメインの社員 30 人弱の会社です。今回の調査依頼を受けて初めて技術専門学院の訓練コースがあるのが分かりました。しかし、コースの訓練内容が建設業に当てはまるのが少なく、経理事務コースが当てはまるくらいです。今日、我々建設業の技術者の人材採用は、専門分野の教育を受けていない学生や中途採用者の人材を受け入れなければ社員が集まらない状況です。いまは専門分野の経験のない人材のスキルアップを、自社の現場技術者に現場をしながら行うのをメインで行い、建設業協会主催の講習会等で行っています。現場技術者も全くの知識が無い人材を教育するには仕事と教育の両立を行うのに大変荷が重くのしかかっているのが現状です。もし土木工事で必要な実践基礎技術知識があれば、入社決定者に受講させることで、本人及び現場技術者の負担も軽減できます。是非とも土木で必要と思われる実践基礎技術コースを建設業協会などにアンケートの依頼をしていただき、叶えてもらえればありがたいです。よろしくをお願いします。

採用について

業種	回答内容
医療・福祉	体験とか見学に来てもらった方が良いのでは
医療・福祉	介護職の人手不足解消とにかく人手が欲しい
医療・福祉	介護サービス科に多くの受講者が参加、そして修了されたあと当方等の福祉、介護にもお力をお貸しいただけることを切望しております。
医療・福祉	介護職員初任者研修修了レベルでは無資格者と大きな差はなく施設側も採用が難しい。安心できる介護を提供するために、実務者研修修了レベルは必要と思う。
建設業	ポリテクセンターのように訓練卒業予定者の情報をいただくと大変ありがたい
金属製品	弊社人材確保についてのご協力をお願いします。

業種	回答内容
卸・小売業	中小企業の場合、専門的な技術だけ有しているより、営業的な面も必要となる。コミュニケーションもとれる技術者がいると良い。
その他非製造業	プロとして DX に取り込める人材であれば当社の不足を補うのに必要かもしれない。ただし、即戦力となる人のみ
医療・福祉	人材バンク的なサイトがあるといいと思います。ハローワークがありますが、特殊技能を持った人材バンクが必要であると思います。
ビルメンテナンス業以外	社員については本社、支社で採用のため、詳しい内容は不明です。期間雇用社員は不足があれば各郵便局にて採用しています。
宿泊業・飲食サービス業	企業側の採用活動に引き続きご支援をお願い申し上げます。

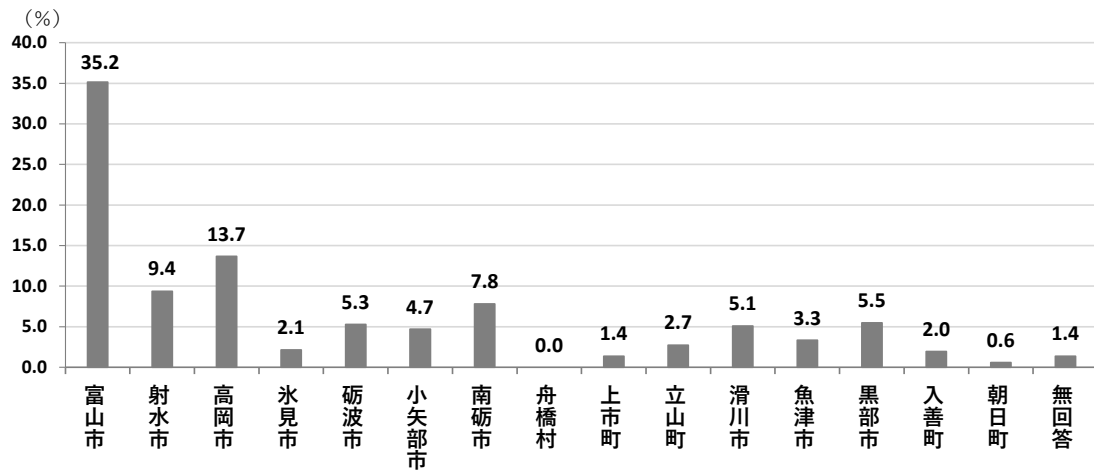
その他

業種	回答内容
建設業	今後もインターンシップ等に協力したい。
建設業	左官業、耐火被覆工事、断熱工事が特に高齢化が進んでいると思います。
医療・福祉	当園は更生保護施設にあり、福祉支援を中心とするため、技術的な職業訓練にはなじまない
繊維製品関連	YKK の協力工場なので YKK に機械を出してもらってメンテナンスしてもらっているので問題は特にございません
パルプ・紙加工品	就業者でも参加できる学校があればいい。技能より中身の教育の方が今は大事だと思います。
食料品	そちらに通っておられる方の情報をどこで得ることができるのかわからないのでもっと情報発信していった方がいいと思う
一般機械	ものづくり系業種の人材については担当者訪問があった際にのみ回答済みです
その他製造業	人口が少なくなりミシンを教える人が少なくなっている。
木材・家具	もっと気軽に利用できる環境、提案があればいい
医療・福祉	CAD に関する質問は、どの程度の技能の人材を育成するかによって答え方が違うと思い、わからないにしました
建設業	技能も大切だが、人間力向上を高める事が最も大切であると考えている。是非、導入してもらいたい。
一般機械	工作機械のオペレーターを育成するまでのプロセスをすべて外部講習で実施したいが県内では情報が入ってこず、どうすれば育成できるか苦労している。
建設業	訓練生の質向上

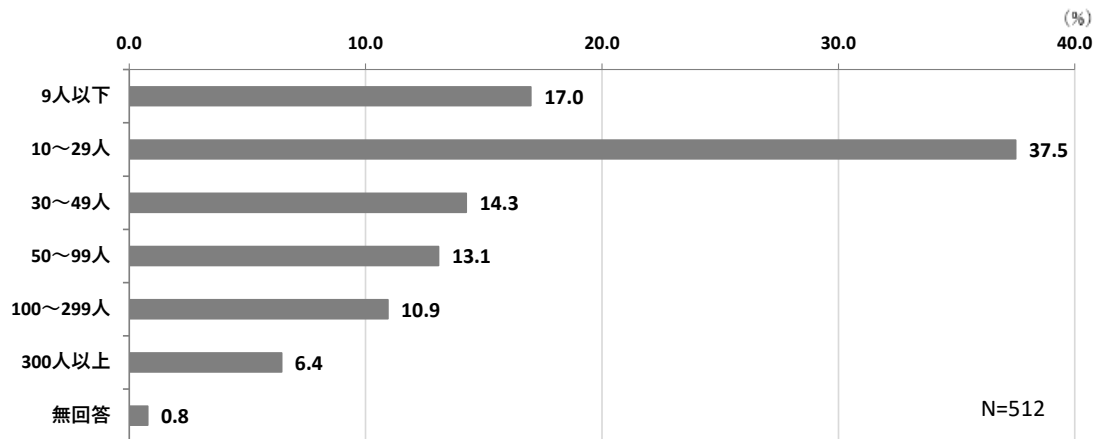
2. ものづくり系事業所対象の調査結果

(1) 回答事業所の概要

【事業所所在地】



【従業員数】



(2) 人材充足度、採用希望等について

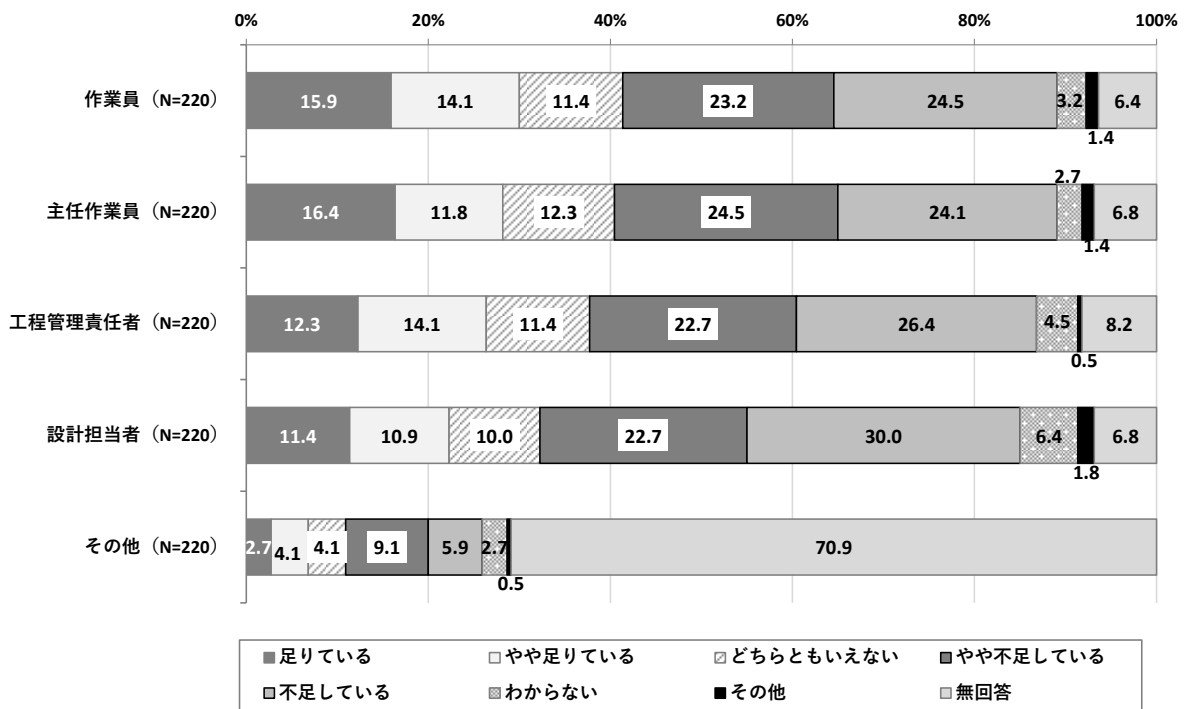
問1 ものづくり系業種（製品・部品の図面をCADにて作成している製造業）の事業所の方にお聞きします。それ以外の方は次ページ問2にお進みください。

CADを使う業務における、以下の1～5の職種ごとに、(1) 人材充足度、(2) 採用希望年代、(3) 採用を希望する学歴、(4) 当学院にこの職種の育成を希望するかどうかについてお答えください。

① 人材充足度

全職種において、『足りている』（「足りている」＋「やや足りている」）より、『不足している』（「やや不足している」＋「不足している」）が上回っており、「設計担当者」では『不足している』が5割を超えている。

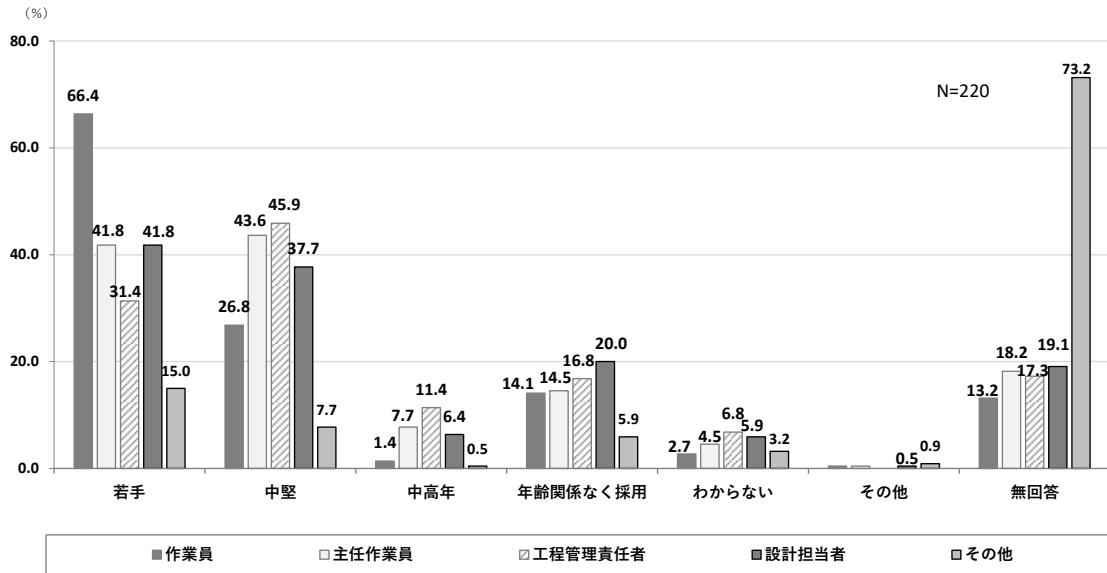
■ CADを使う業務における職種ごとの人材充足度



② 採用希望年代

「作業員」「設計担当者」「その他」では、「若手」が最も高くなっており、「作業員」では66.4%を占めている。一方、「主任作業員」及び「工程管理責任者」では「中堅」が最も高くなっている。

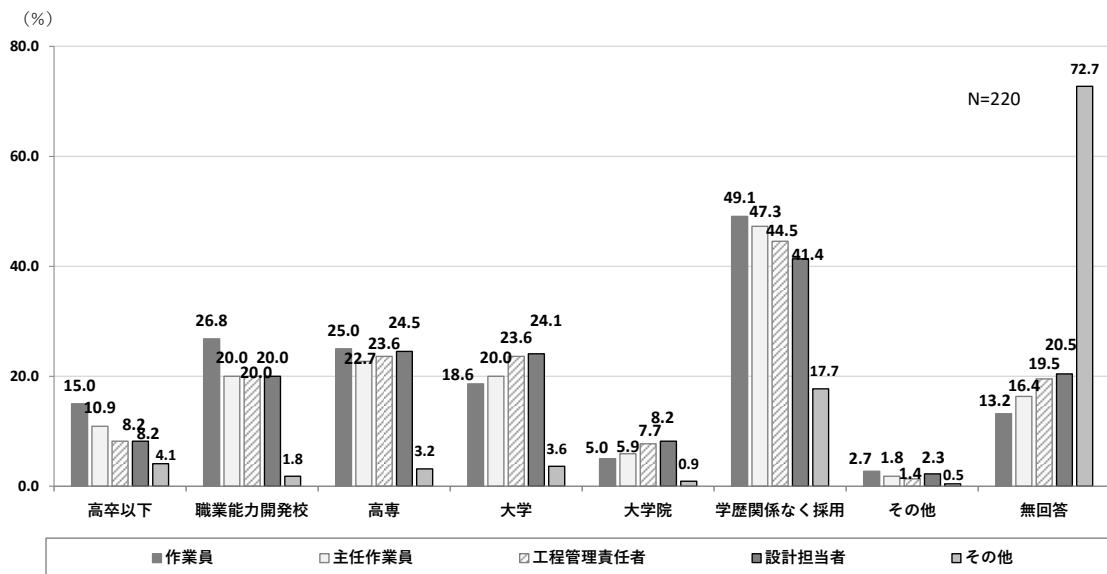
■ CADを使う業務における職種ごとの採用希望年代



③ 採用希望学歴

採用を希望する学歴については、全ての職種において「学歴関係なく採用」が最も高くなっている。

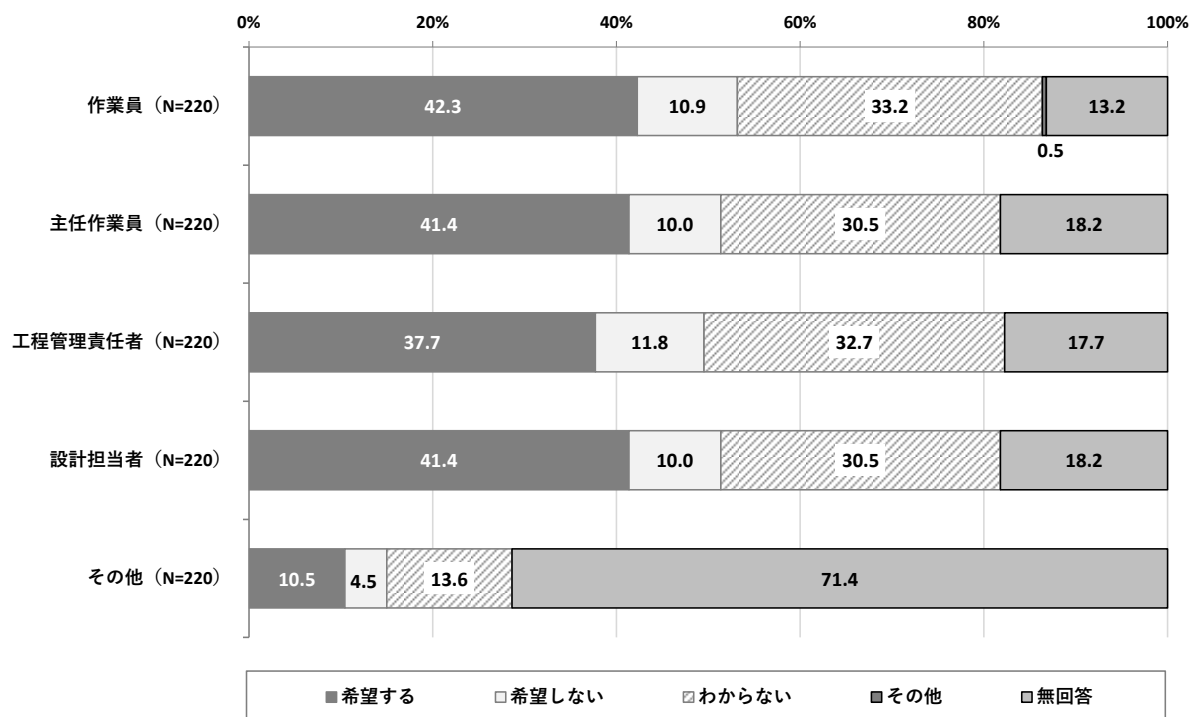
■ CADを使う業務における職種ごとの採用希望学歴



④ 技術専門学院での育成希望

「その他」を除く全ての職種で「希望する」が最も高くなっており、CAD 操作技術を修得できることが求められている。

■ CAD を使う業務における職種ごとの育成希望



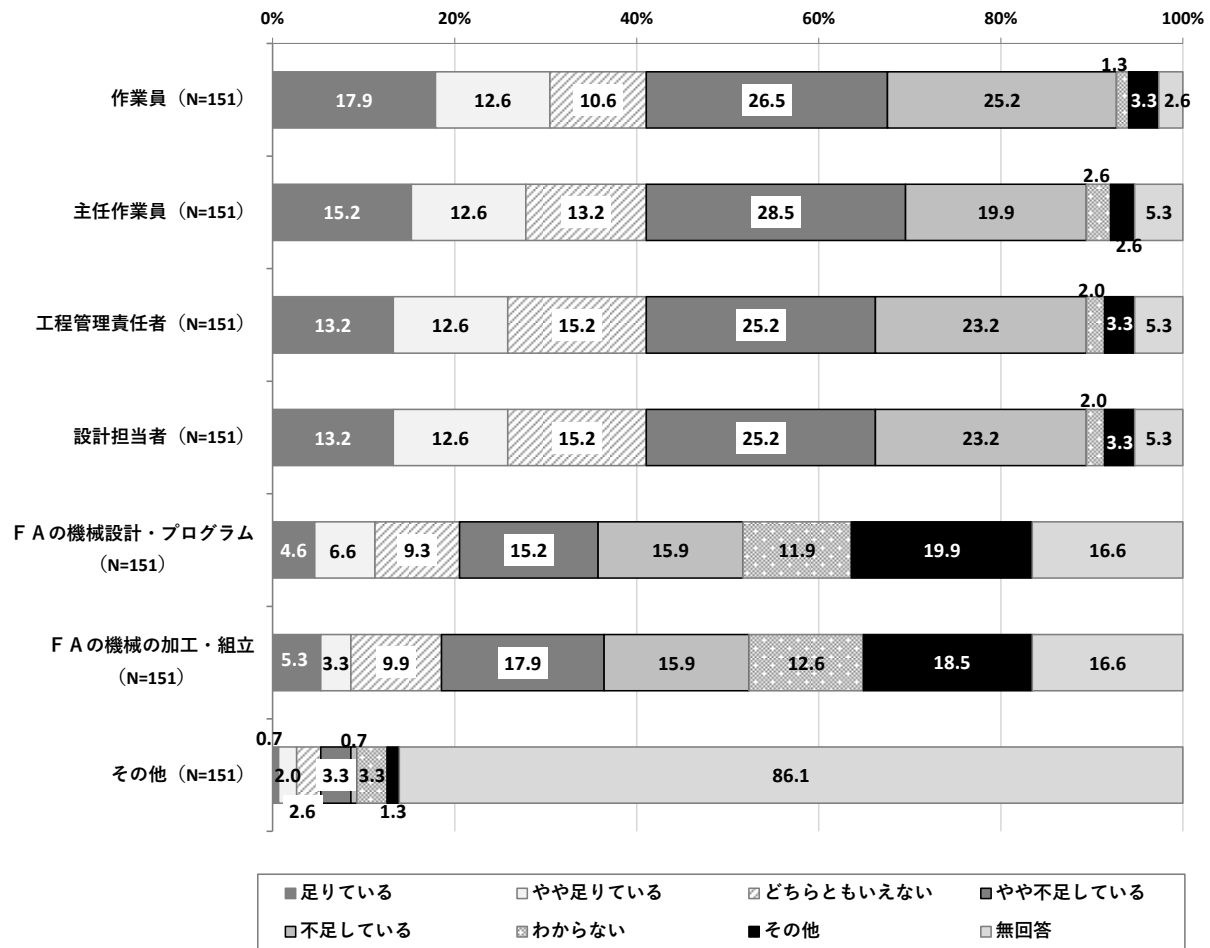
問2 ものづくり系業種（NC機械による部材・部品等の製造やFA装置等の製作）の事業所の方にお聞きします。それ以外の方は4ページ問3にお進みください。

CAD/CAMを使う業務における、以下の1～7の職種ごとに、(1) 人材充足度、(2) 採用希望年代、(3) 採用を希望する学歴、(4) 当学院にこの職種の育成を希望するかどうかについてお答えください。

① 人材充足度

全職種において、『足りている』（「足りている」＋「やや足りている」）より、『不足している』（「やや不足している」＋「不足している」）が上回っている。特に「作業員」では『不足している』が5割を超えており、CAD/CAM 操作技術を備えた作業員が多く求められていることがうかがえる。

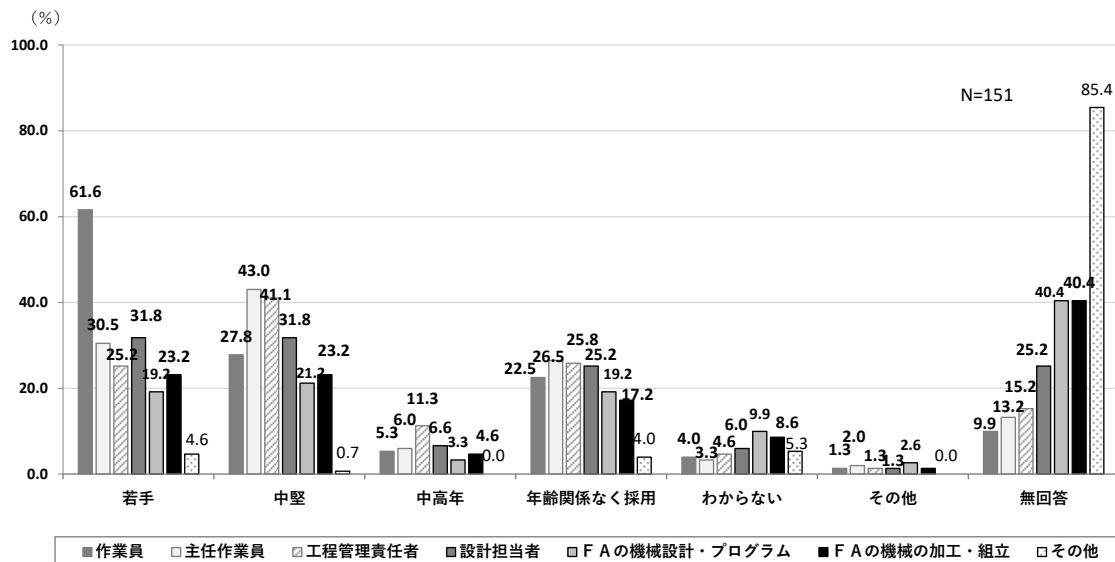
■ CAD/CAMを使う業務における職種ごとの人材充足度



② 採用希望年代

「作業員」では「若手」が最も高くなっており、61.6%を占めている。一方、「主任作業員」「工程管理責任者」「F Aの機械設計・プログラム」では、「中堅」が最も高くなっている。また、「設計担当者」、「F Aの機械の加工・組立」では、「若手」と「中堅」が同割合で最も高くなっている。

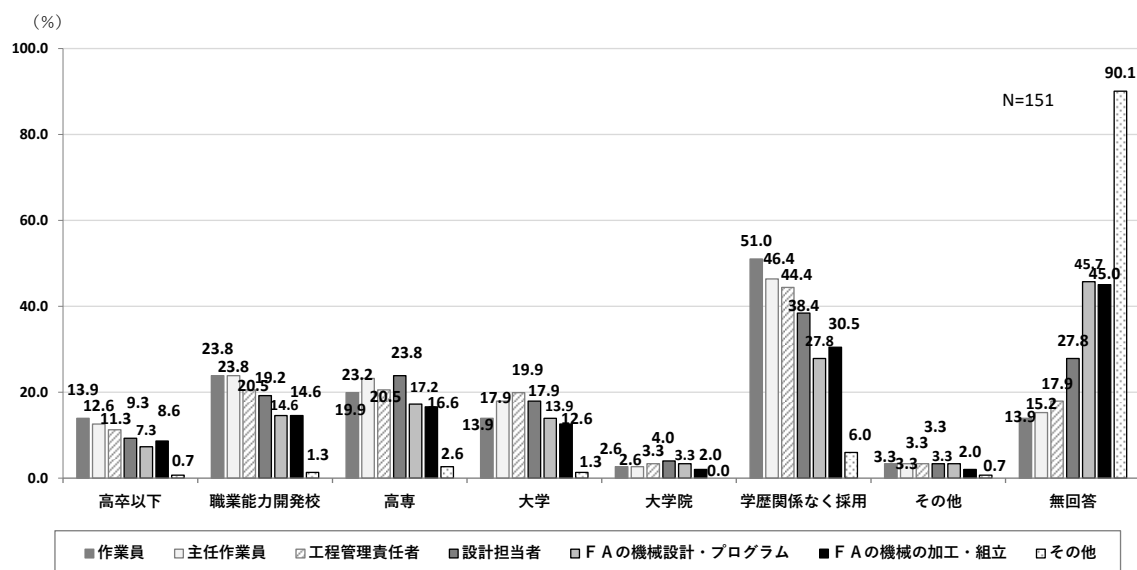
■ CAD/CAMを使う業務における職種ごとの採用希望年代



③ 採用希望学歴

採用を希望する学歴については、全ての職種において「学歴関係なく採用」が最も高くなっている。

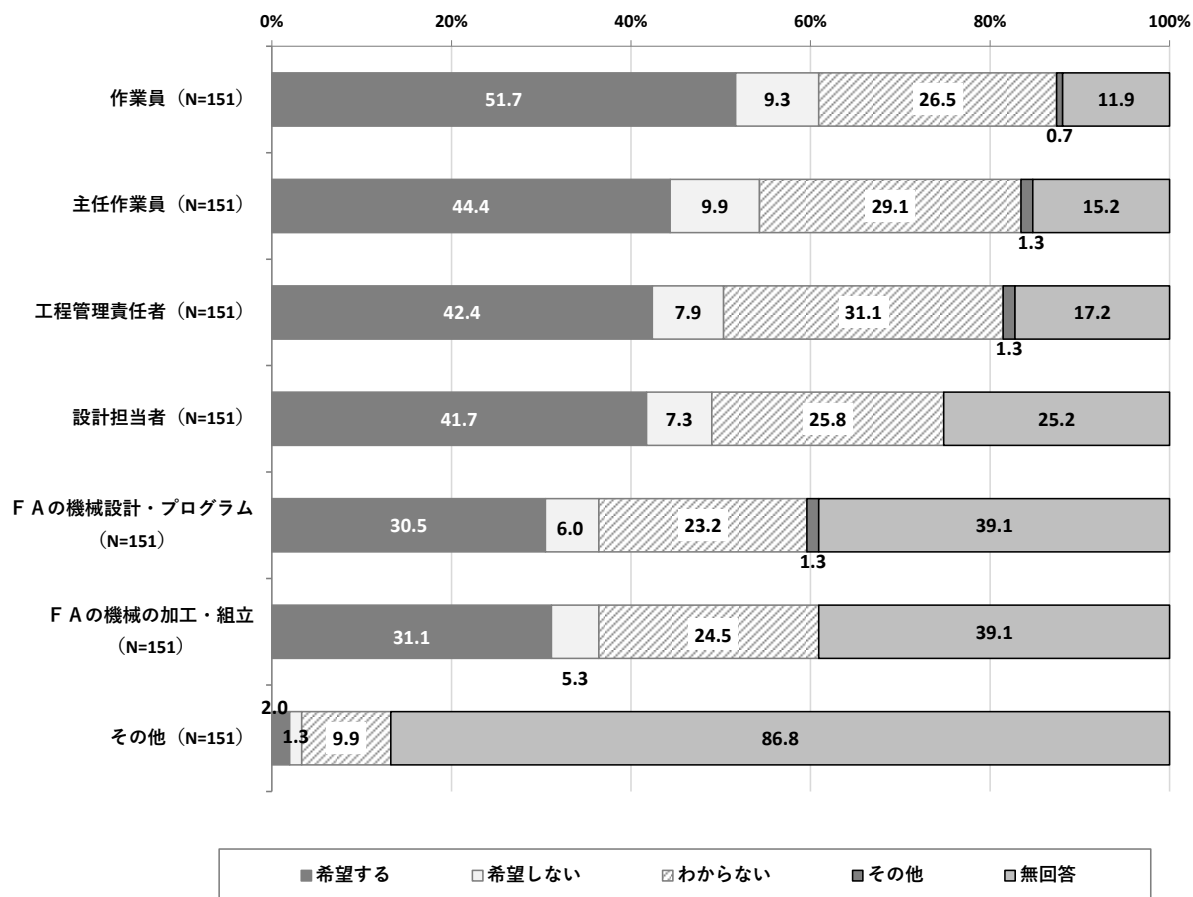
■ CAD/CAMを使う業務における職種ごとの採用希望学歴



④ 技術専門学院での育成希望

「その他」を除く全ての職種で「希望する」が最も高くなっており、「作業員」では5割を超えており、CAD/CAM操作技術を習得できることが求められている。

■ CAD/CAMを使う業務における職種ごとの育成希望

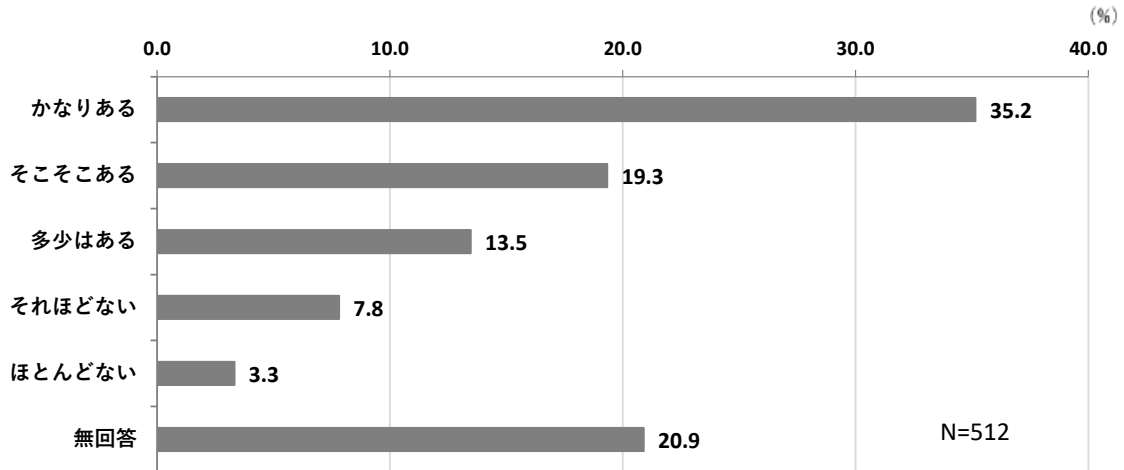


(3) コースのニーズやカリキュラムについて

問3 ものづくり系業種（製造業全般）の事業所の方にお聞きします。貴事業所の製造現場の製造工程の中で、機械による自動化が困難な、工員の手作業でしか担えない作業（仕上作業や調整作業等）はどの程度ありますか。1つの製品が出来上がるまでの手作業工程に係る時間の全行程時間に対する割合をイメージしてお答えください。なお、その割合は厳密でなくとも概算で結構です。（いずれかに○）

自動化が困難な作業について、「かなりある」が35.2%と最も高く、次いで「そこそこある」が19.3%、「多少ある」は13.5%となっている。一方、『ない』（「それほどない」+「ほとんどない」）は11.1%に過ぎない。

■ 自動化困難な作業の程度について

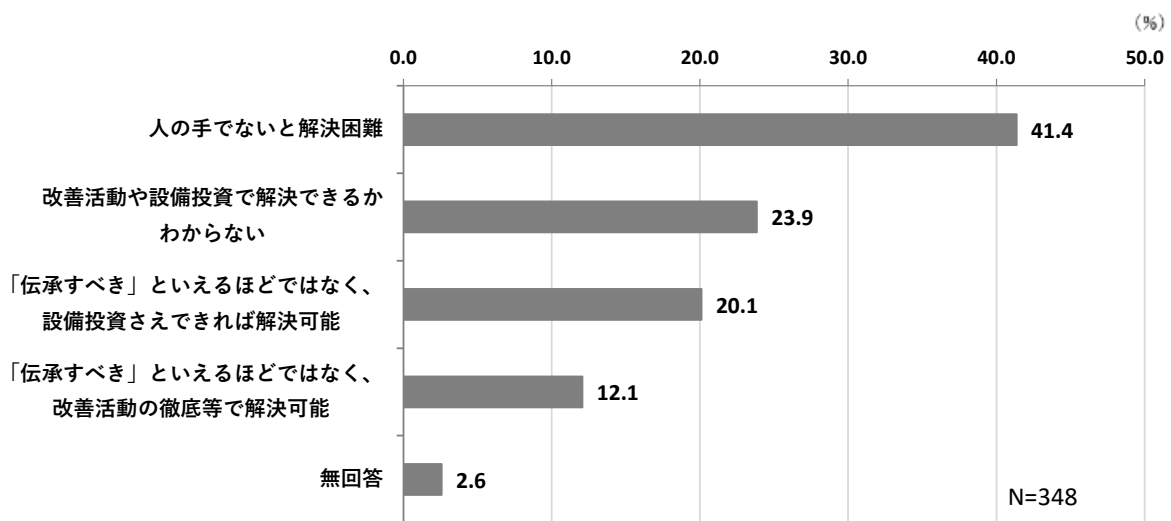


問4 問3において、「1 かなりある」、「2 そこそこある」、「3 多少はある」とお答えの方に聞きします。それ以外の方は問6へお進みください。

その作業内容は、貴事業所の存続に関わるような「伝承すべき技術・技能」ですか。また、それは具体的にどのような内容ですか。可能な範囲でお答えください。(いずれかに○、理由を記入)

自動化が困難な作業内容について、「人の手でないと解決困難」が41.4%と最も高く、次いで「改善活動や設備投資で解決できるかわからない」が23.9%、「伝承すべき」といえるほどではなく、設備投資さえできれば解決可能」が20.1%となっている。

■手作業でしか担えない作業内容



手作業でした担えない業務の具体的な内容
一品一様(オーダー)のため・・・7件
とても小さな製品(部品)のため・・・2件
検査をするため
真鍮製品のロクロ加工、汎用旋盤、少量大型、商品を作る時はNCを利用していない
やすりかけなど手作業でないとできない作業がある
金型のミガキ、すり合わせ、組み立て作業
図面を見て鋼材の組み立ては人がやることであり、自動化するとなると同じものを多く作る時には可能かと思うが、図面一枚ずつ異なっているので難しいと思う
木製のため、厚みなどはその時で変化するため誤差の修正が必要のため。
同じ機械の据付であっても据付場所がその都度違うため、その時その時での対応が必要である。
鉄の曲、パイプ挿入等
少量多品種のための自動化ができない。小さな改善活動で生産性向上につなげている。

手作業でした担えない業務の具体的な内容
切刷後のレールの曲げ加工。組み立て作業
自動化するための技術が業界にない。
内職仕事が多い
仏壇の修復を実施
多品種少量の製品を取り扱うため
多品種少量生産の段取り、バリ取り、ミガキ作業のため。
押出成形樹脂が金型を出てから冷却、引取、切断と約 15m~20m の距離があり水温や水量、気温、温度によって方法があるため人による調整が必要
金型仕上げ組み立て
磨きの工程は感覚の部分もあるので人の手でないと困難。
目視による検査や細かい仕訳の梱包作業等が中心のため
伝承が必要な部分と投資で解釈できる部分があります。業務は多品種少量な部品が多いので、すべてを自動化するのは現状では困難です。
ロボット溶接では大型な製造物体になるため。
高額な商品を作っているため精度が求められている。
魚の加工であるため、魚の状態によって対応が変わるため。
職人の技術や勘に頼る部分が多いから。
切れた糸の処理など結んだりするのは人の手でないとできない
金型のミガキ作業は機械では難しい。その他の作業も人の能力でしかできない
肥料の濃度などのブレがあり、ここの見極めは人手
溶接ロボット等の導入により多少は解決可能
図面を理解し手作業で製作する。経験と技術、知識が必要。
多品種少量の製品でありユーザー毎に仕様が異なる。
原材料の細かな調整
制御盤や配電盤の配線作業
工程が手作業
建築設計図から製品を読み込み CAD に落とし込む
金型等の投資が必要なため
製品の種類が多く説明が厳しい。木製品なので手作業が多い。
原材料の秤量及び製品の検査
木製組子製品の制作のため
糸通しや糸切れ直し等人の手でなければできないところがある
オーダーサッシの組立等のため
目視判別作業がある
材料によって溶解等の作業が変わるため
金属部品塗装
自動化不可能な組立作業
大型製品で高度な溶接技術が必要のため
電線の端末処理、圧着、組込み
触媒製造

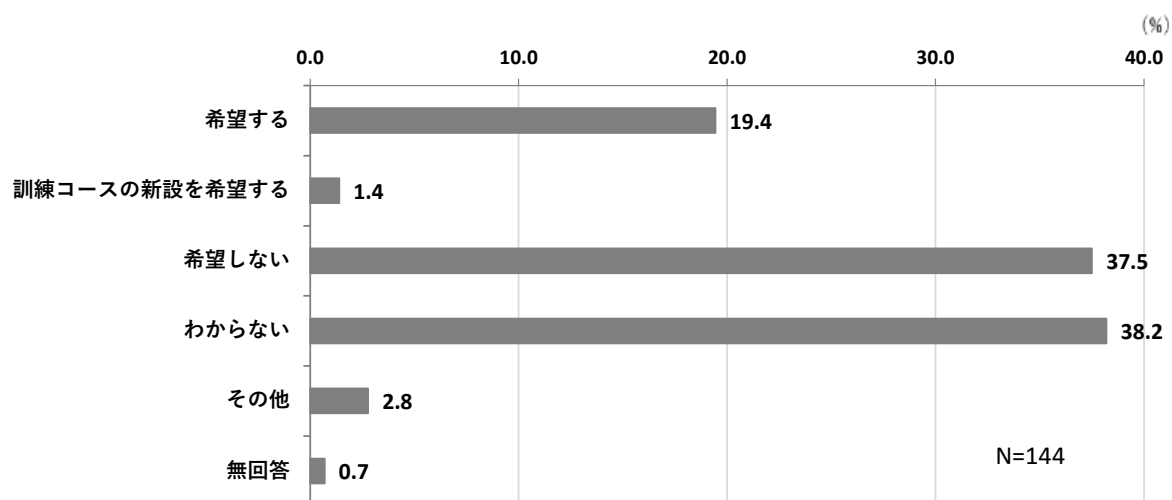
手作業でした担えない業務の具体的な内容
受注生産で毎日違う物を作るため、またいつも新しいことに挑戦するため、設備や改善活動のような決まったことにしか対応出来ない方法では解決しない
機械化は難しい作業が多い。
設備投資だと機械操作で解決できるが、製作工程において人の手でしかできないことは、対人でないと解決できないので、機械の進歩がどれだけ進むかによるため何とも言えない。
食品の調理・盛付であるため、現状は生産量に対して人手で対応する方が早い。
少量多品種な上、多様なパーツを組み合わせるため、機械化が難しい。
手作業による酒造り
少量多品種の部品生産において段取り作業の機械化は設備投資をしたとしても今の技術では難しいと思う。また、板金溶接加工等も多品種少量は同様に設備投資で自動化する事は難しい。
改善活動はしているが、手作業を全て機械化（自動化できるとは思えない）
少量多品種のため対応が人の手でないと難しいと考えています
電子部品の官能検査（実体顕微鏡による外観検査）が主の業務であり、自動機による外観検査技術が進んできたが、誤検出や過剰検出の問題により、目視検査の需要が残っている。
オペレーターの技能スキル（経験値や勘を含む）が重要です。
現状の設備では、人の手でないとできない仕込みや充填作業があり設備の自動化を考えれば今後の課題ではあります。
請負業務ですのであくまで個人的予想ですが、将来的には検査業務について設備投資により自動化されるのではないかと思います。
仕上作業等が必要で、精密な機械等があれば不用となることが考えられる
作業内容のマニュアル化 新社員への継続した OJT
自動縫製では対応できないような細やかな技術の要する曲線縫製でつくられる下着の製造のため。
金型は、一品一様なので、仕上げ工程は自動化が難しいため。
経験値とセンスに委ねられる部分がある
小ロットでスキル、経験を要する業務が多い
当社では 100%オーダーメイド、一品物のファクトリーオートメーション装置を製作しており、自動化できる部分はないと考えます。
NC 加工機の等によりある程度はカバーできている。
弊社は一般軽作業・工業軽作業（樹脂製品のバリ除去など）を請け負う会社であり、機械化できない部分の作業、またはコスト的に人の手で行った方がよい作業が主であり、機械化可能な仕事はそもそも弊社に打診はこない。
食品を取扱っているため、原料の個体差、気温、湿度などを考慮した調整など、機械だけでは難しいと思われる。
検査、組立、包装
匠の技が必要。
出来ない作業は外注に出して製作してもらうことも可能なため
ライン業務でないこと。高い精度を出すためには人の手での調整や加工が必要なこと。
鉄の加熱矯正

手作業でした担えない業務の具体的な内容
現場での作業や手加工の需要があるから。
種類が多く、場所も狭いので 手作業の方が効率よく製造できる。
現在仕上げレス加工を行っても最終的に人の手による調整が必要。部品の組み立ても機械による自動化はできない
ものづくりは経験もだがセンスも必要で、一概に徹底すれば改善する、とかいう問題でもないと思うから。
機械化したいが、莫大な費用がかかるため出来ない。

問5 問4において「4 人の手でないと解決困難」とお答えいただいた方にお聞きします。その内容について、富山県技術専門学院の職業訓練コースのカリキュラムとして盛り込まれることを希望しますか。(1つに○)

技専職業訓練コースのカリキュラムとして盛り込まれることを希望するかという問いに対して、「わからない」が38.2%と最も高く、次いで「希望しない」が37.5%となっている。「希望する」は19.4%であった。

■カリキュラムへの盛り込み希望



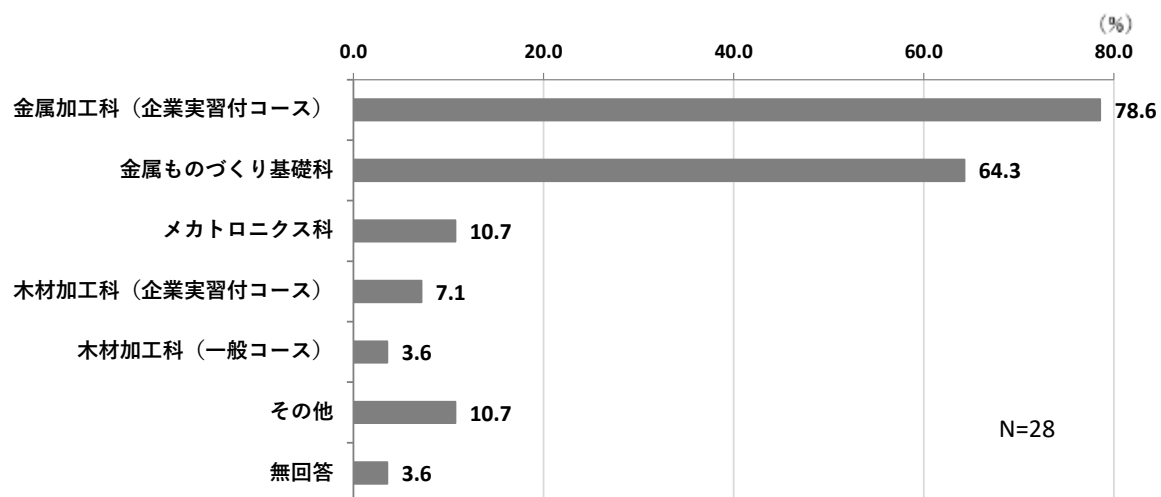
新設を希望するカリキュラムの概要
繊維科
図面の製図
金型

問6 問5で「1 希望する」とお答えいただいた方にお聞きします。

具体的にどの科に盛り込まれることを希望しますか。(〇はいくつでも)

盛り込みを希望する科は、「金属加工科(企業実習付コース)」が78.6%と最も高く、次いで「金属ものづくり基礎科」が64.3%となっている。

■盛り込まれることを希望する科



(4) DXの導入について

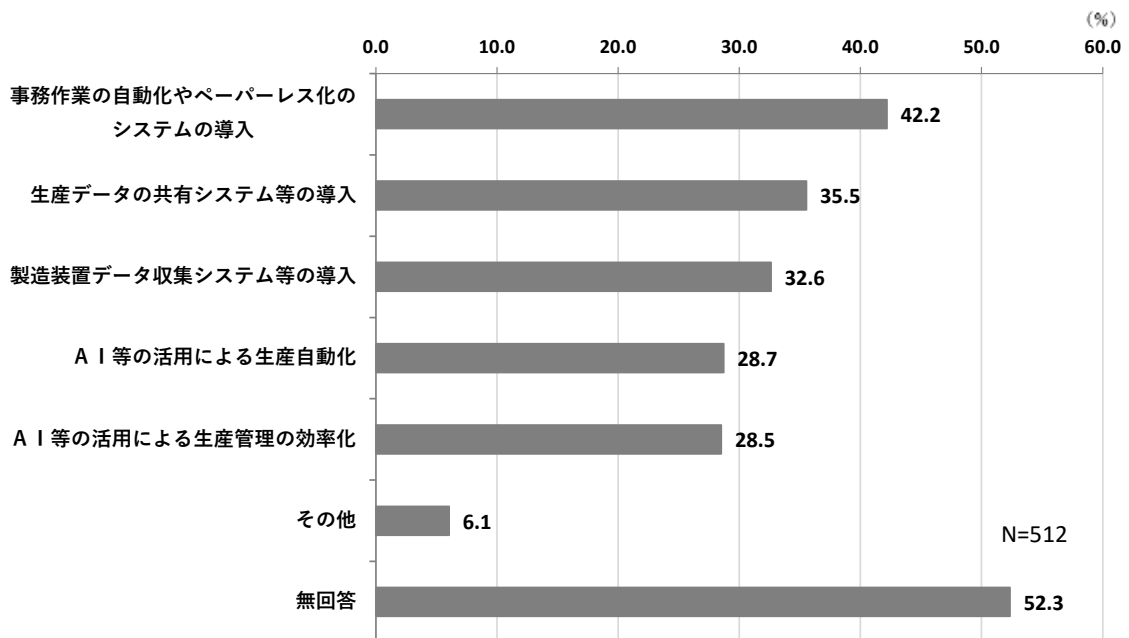
問7 DX関連についてお聞きします。

貴事業所では、どのようなDX関連技術を導入されていますか。以下の1～5の技術ごとに、(1)人材充足度、(2)採用希望年代、(3)当学院にこの技術者の育成を希望するかどうかについてお答えください。

① 導入技術

導入しているDX関連技術は、「事務作業の自動化やペーパーレス化のシステムの導入」が42.2%と最も高く、次いで「生産データの共有システム等の導入」が35.5%、「製造装置データ収集システム等の導入」が32.6%と続いている。

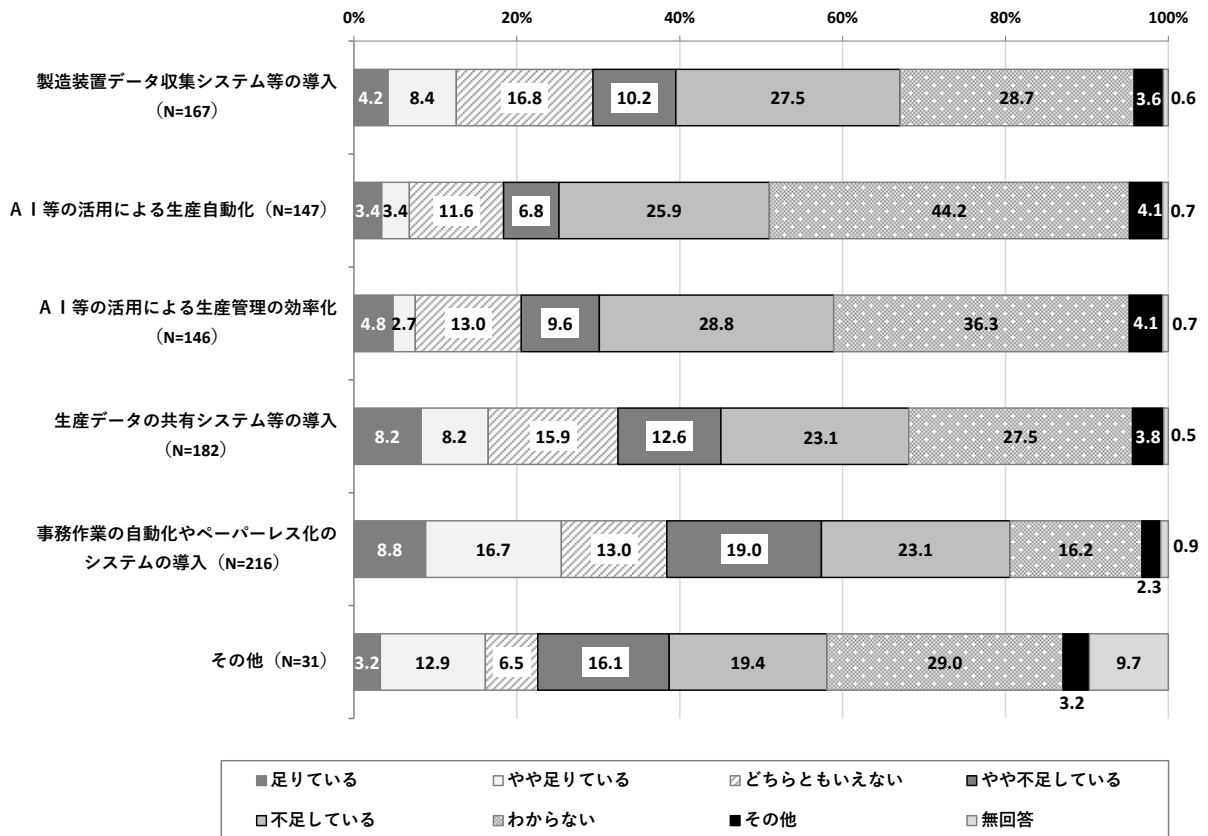
■ 導入しているDX関連技術



② 人材充足度

全てのDX関連技術において、『足りている』（「足りている」＋「やや足りている」）より、『不足している』（「やや不足している」＋「不足している」）が上回っており3割を超えている。「AI等の活用による生産自動化」では、「わからない」が44.2%を占めている。

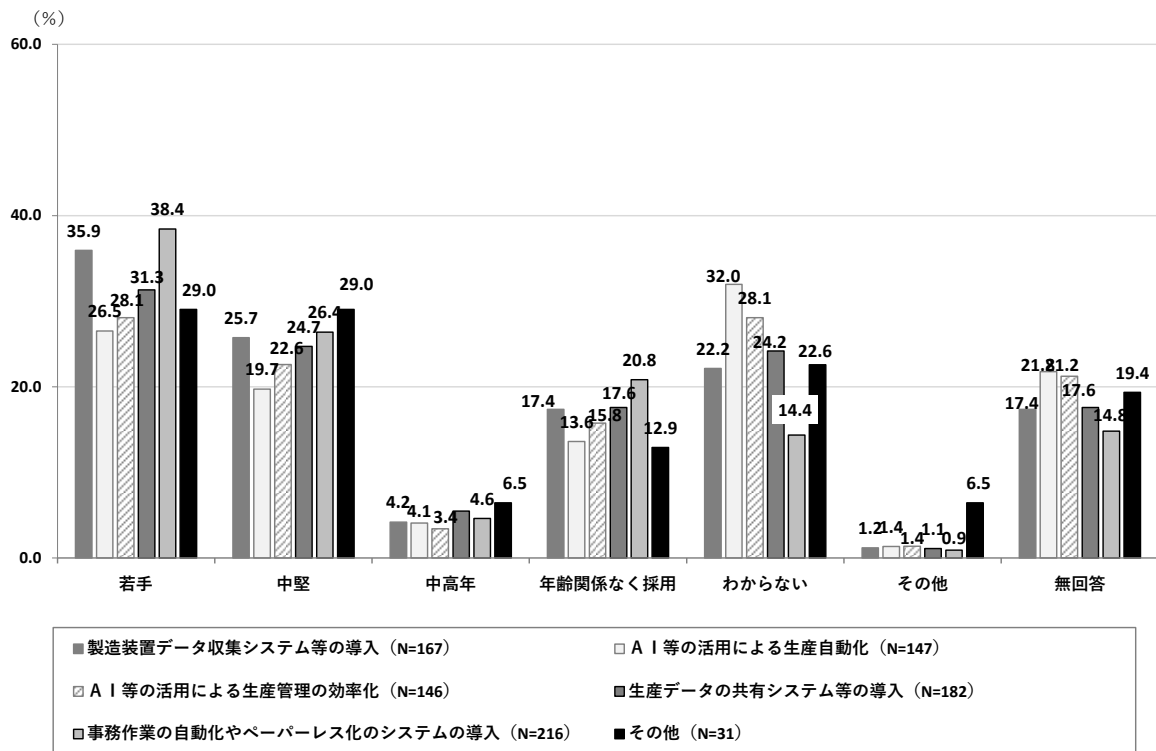
■導入している技術ごとの人材充足度



③ 採用希望年代

「製造装置データ収集システム等の導入」「生産データの共有システム等の導入」「事務作業の自動化やペーパーレス化のシステムの導入」では「若手」が最も高く、3割を超えている。また、「A I等の活用による生産管理の効率化」では「若手」と「わからない」が、「その他」では「若手」と「中堅」が同割合で最も高くなっている。「A I等の活用による生産自動化」では、「わからない」が32.0%を示している。

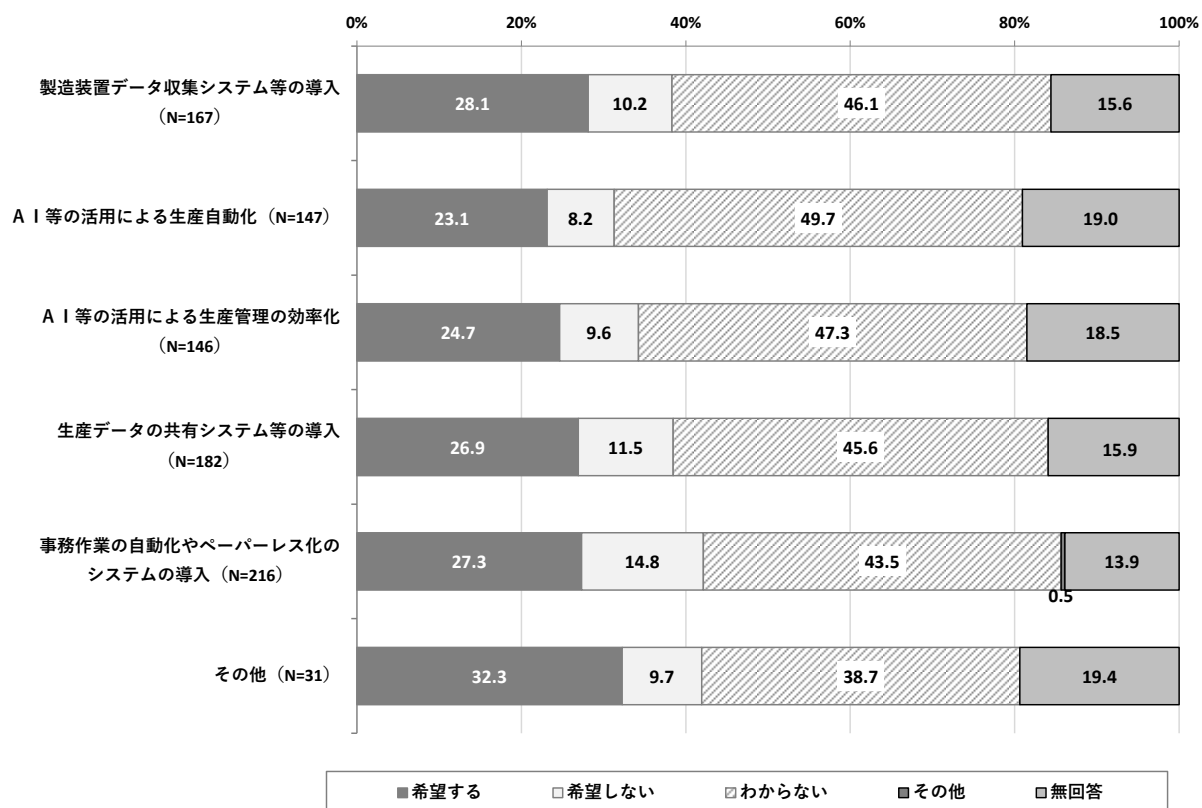
■導入している技術ごとの採用希望年代



④ 技術専門学院での育成希望

全てのDX関連技術において、「わからない」が最も高くなっている。

■導入している技術ごとの育成希望



(5) 自由意見

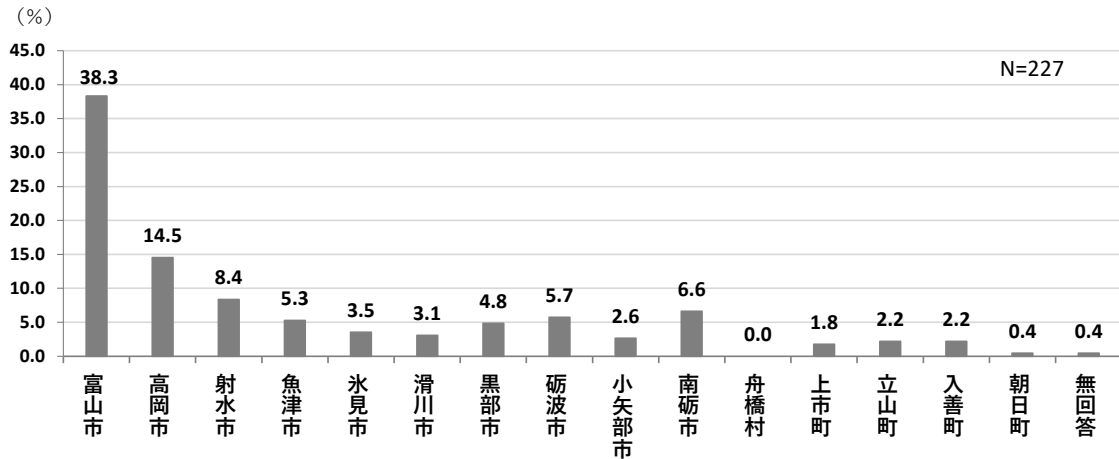
問8 ものづくり系人材の育成について、ご意見・要望がありましたら自由にご記入ください。

回答内容
国や県の取り組みが非常に不足。コスト追求でモノづくり技術が海外に進出し、国内の技術者を育てようとする気が全くない。DX推進で増々劣化すると見える。必要性について誰も無関心である。気が付いたら国内に何も残っていないことに気が付くことに。
一つのことをしっかり極めてほしい
当社ではポリプロの原料を高温で溶かして吹上げ作業をしています。原料によって温度設定がバラバラ。季節や温度の影響を受けやすく、DX化できるデータが取りづらい。また吹上げ作業も手仕事であり、AI化できるかどうか全くわからない。巻き上げの途中も目視して確認している。またロープ製造中も目視が重要なためAI化できるかわからない。機械化できるかどうかという点とそれができない場合の継続化が将来的に問題点となると思われる。また、機械の老朽化にともない部品をCADにて作成しているが、その人材も常に確保しなければならない状況である。
希望のコースがない
職人を育てるのは時間と労力がかかる。企業と学校、訓練施設が情報を密にして効率的な人材育成ができればと思う
流行に流されない教育をお願いします
技術面だけでなく、コミュニケーション能力も必要。
基礎的な事より一歩踏み込んだ教育をお願いしたい。入社研修で賄える程度の知識では採用は難しい。
技能検定2級程度の技能を身に着ける（または取得する）コースがあれば、採用したいと考える企業が増えると思われる。
県の技専専門学院さんに対し、求人票を出したことはありませんでした。我々民間企業が、新卒者として求人票を提出する事は可能でしょうか。また、年間スケジュールとして、いつ頃に求人票を提出する事が望ましいでしょうか。
弊社事業所では、貴技術専門学院が設置されていますコース学科に直接繋がる業務は少なく、工務として設備保全や電気保全でのメンテナンス業務で、事業所としては製造がメインです。あくまでも専門業務として特化していません。
汎用旋盤や汎用フライス盤を扱える人材の育成をお願いしたい
若い方に金型に関心を持ってもらえるような環境を整備していただくと幸いです。
年齢問わず技術のある人は良い。ただ一般的な機転が効く力ほどの技術にもプラスで欲しい。トータルで育成が必要かと思われる。

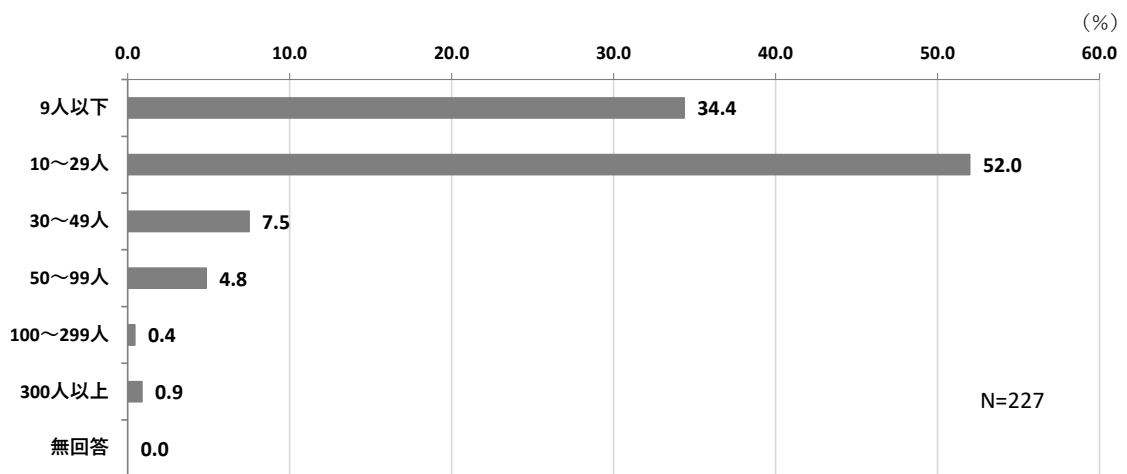
3. 土木・建設事業所対象の調査結果

(1) 回答事業所の概要

【事業所所在地】



【従業員数】



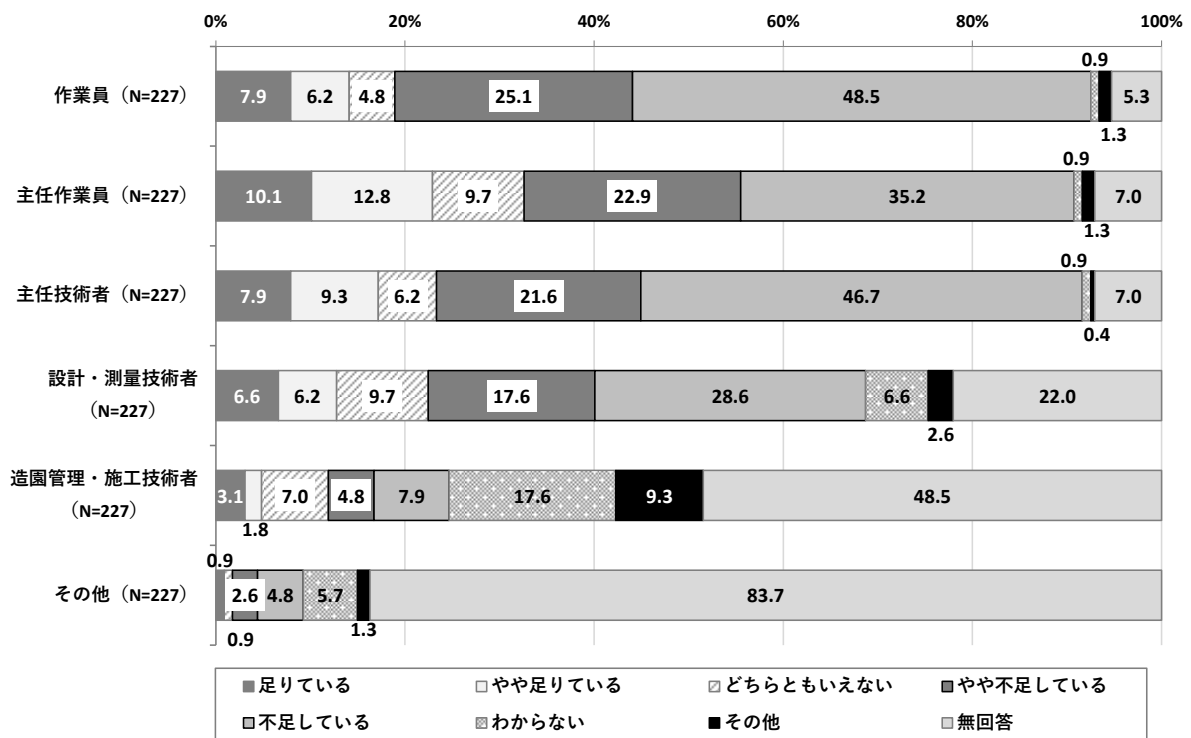
(2) 人材充足度、採用希望等について

問1 土木・建設業種の事業主の方にお聞きします。以下の1～5の職種ごとに、(1) 人材充足度、(2) 採用希望年代、(3) 当学院にこの職種の育成を希望するかどうかについてお答えください。

① 人材充足度

全職種において、『足りている』（「足りている」＋「やや足りている」）より、『不足している』（「やや不足している」＋「不足している」）が上回っており、「作業員」及び「主任技術者」では『不足している』が6割を超えている。

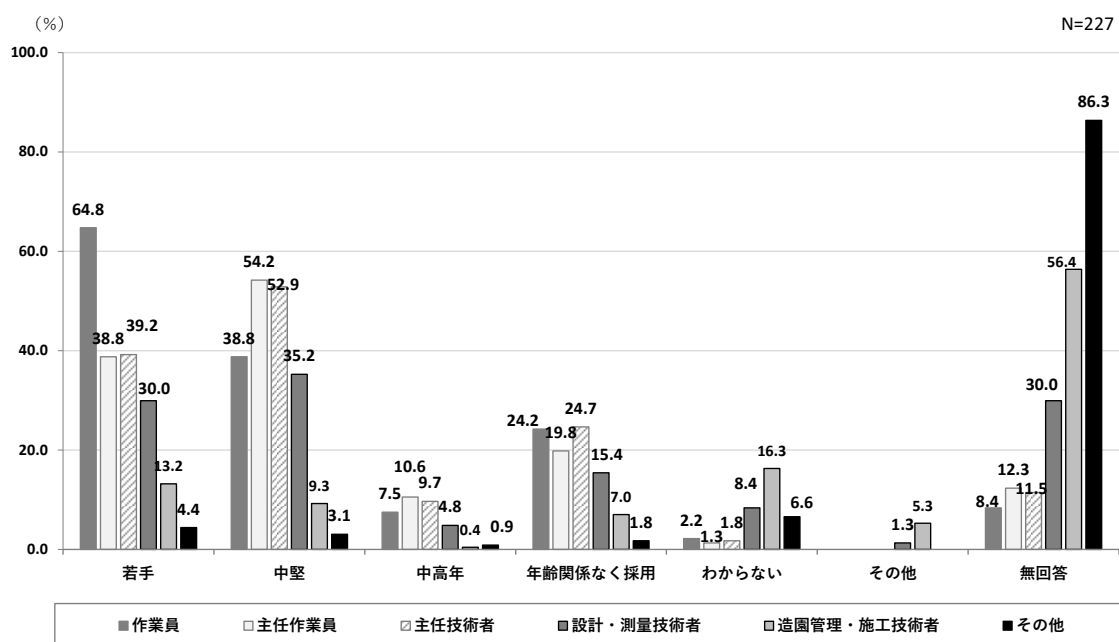
■ 職種ごとの人材充足度



② 採用希望年代

「作業員」では、「若手」が64.8%と最も高い。一方、「主任作業員」、「主任技術者」、「設計・測量技術者」では「中堅」が最も高くなっている。

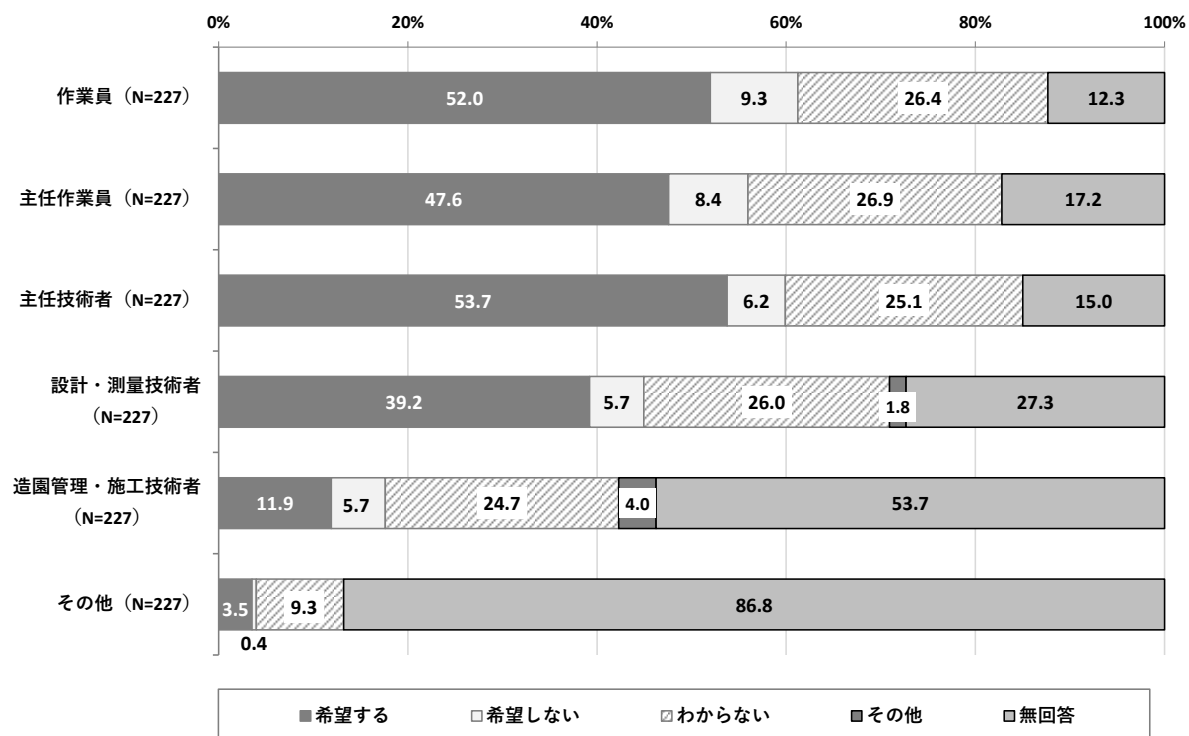
■職種ごとの採用希望年代



③ 技術専門学院での育成希望

「作業員」「主任作業員」「主任技術者」「設計・測量技術者」では「希望する」が最も高く、特に、「作業員」及び「主任技術者」では5割を超えており、土木・建設分野への従事者を育成することが求められている。

■職種ごとの育成希望



(3) DXの導入について

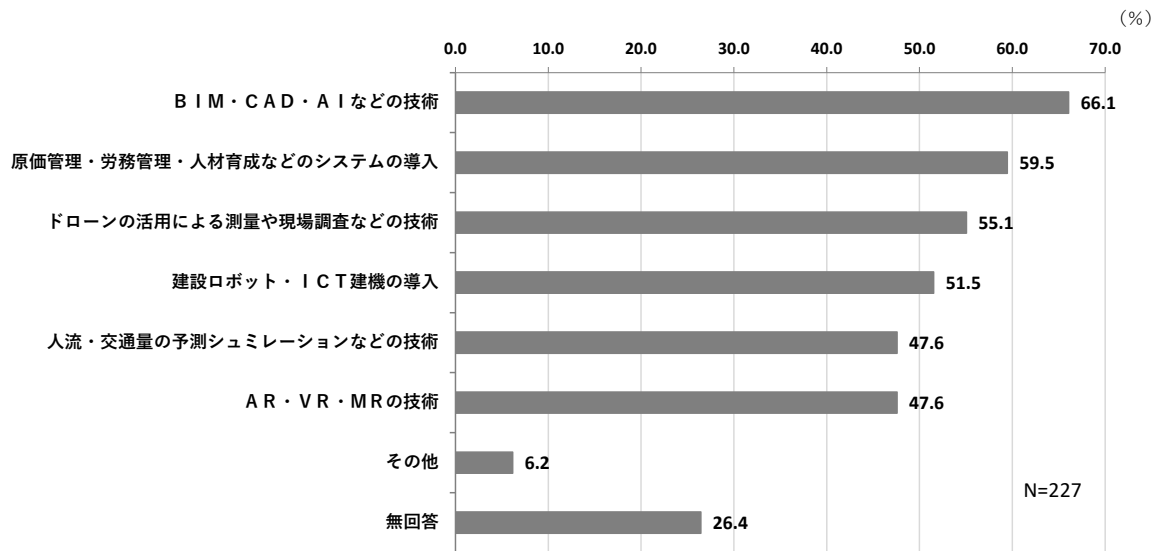
問2 DX関連についてお聞きします。

貴事業所では、どのようなDX関連技術を導入されていますか。以下の1～6の技術ごとに、(1)人材充足度、(2)採用希望年代、(3)当学院にこの技術者の育成を希望するかどうかについてお答えください。

① 導入技術

「BIM・CAD・AIなどの技術」が66.1%と最も高く、次いで「原価管理・労務管理・人材育成などのシステムの導入」が59.5%、「ドローンの活用による測量や現場調査などの技術」が55.1%、「建設ロボット・ICT建機の導入」が51.5%と続いている。

■ 導入しているDX関連技術

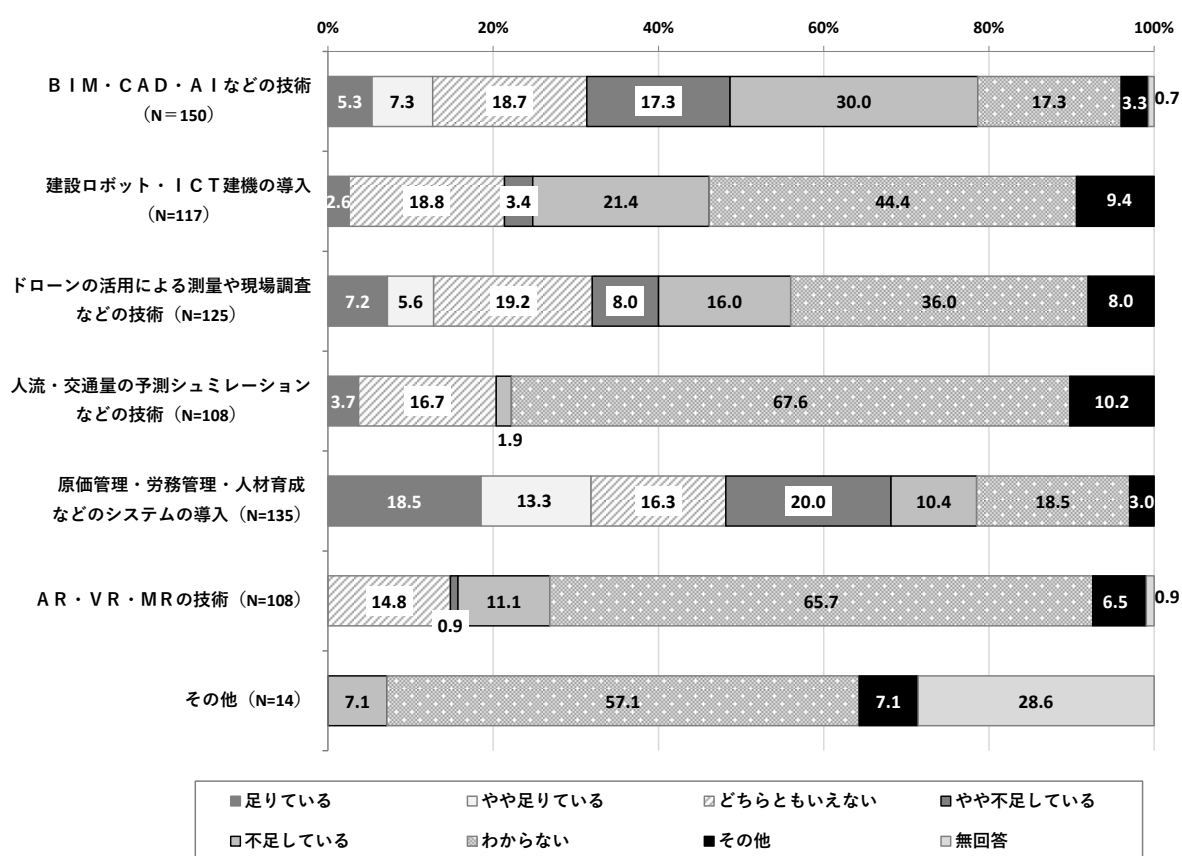


② 人材充足度 (※以下、「その他」はサンプル数が少ないため、分析から除く)

「BIM・CAD・AIなどの技術」「建設ロボット・ICT建機の導入」「ドローンの活用による測量や現場調査などの技術」では、『足りている』(「足りている」+「やや足りている」)より、『不足している』(「やや不足している」+「不足している」)が上回っている。一方、「原価管理・労務管理・人材育成などのシステムの導入」では、『不足している』(「やや不足している」+「不足している」)より『足りている』(「足りている」+「やや足りている」)が上回っている。

なお、「人流・交通量の予測シミュレーションなどの技術」及び「AR・VR・MRの技術」では、「わからない」が5割を超えている。

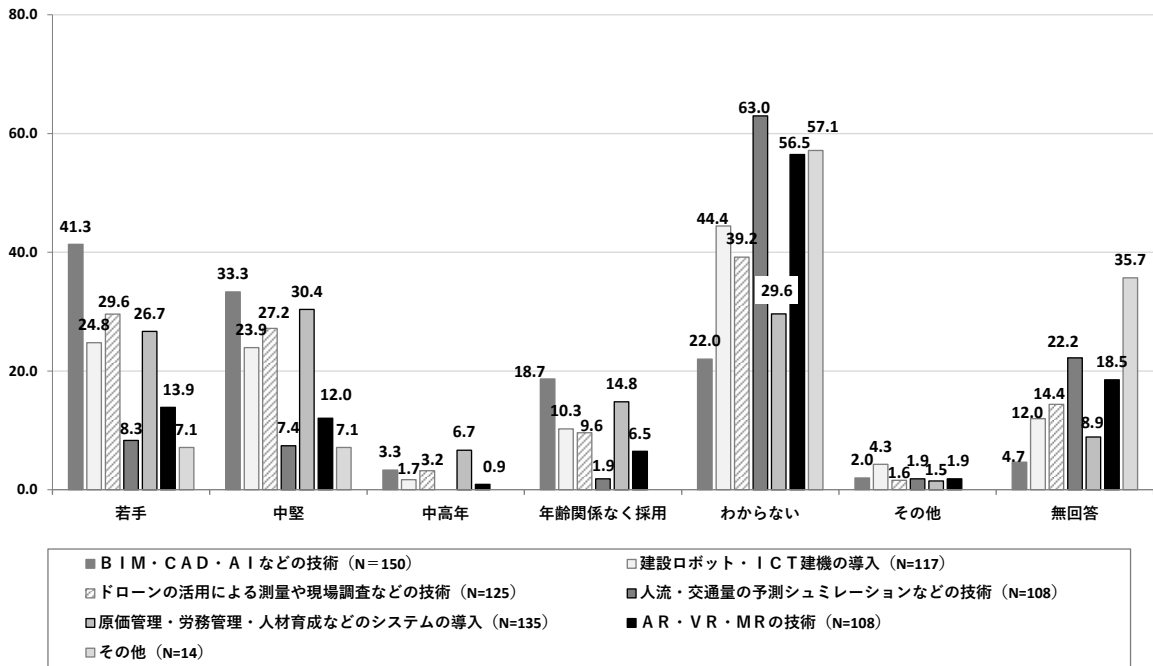
■導入している技術ごとの人材充足度



③ 採用希望年代

「BIM・CAD・AIなどの技術」では「若手」が、「原価管理・労務管理・人材育成などのシステムの導入」では「中堅」が最も高くなっており、それ以外の技術では、「わからない」が最も高くなっている。

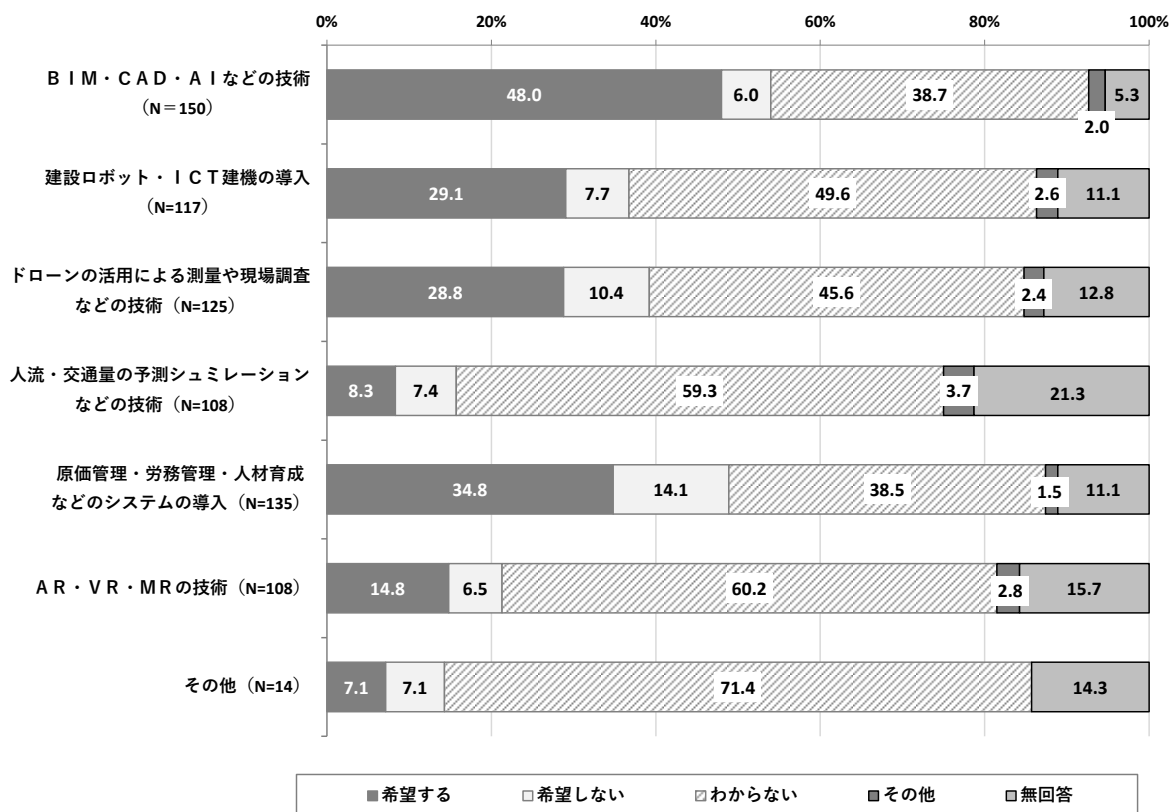
■導入している技術ごとの採用希望年代



④ 技術専門学院での育成希望

「BIM・CAD・AIなどの技術」では、「希望する」が48.0%と最も高く、それ以外の技術では、「わからない」が最も高くなっている。

■導入している技術ごとの育成希望



(4) 自由意見

問3 土木・建設分野の人材の育成について、ご意見・ご要望がありましたら自由にご記入ください。

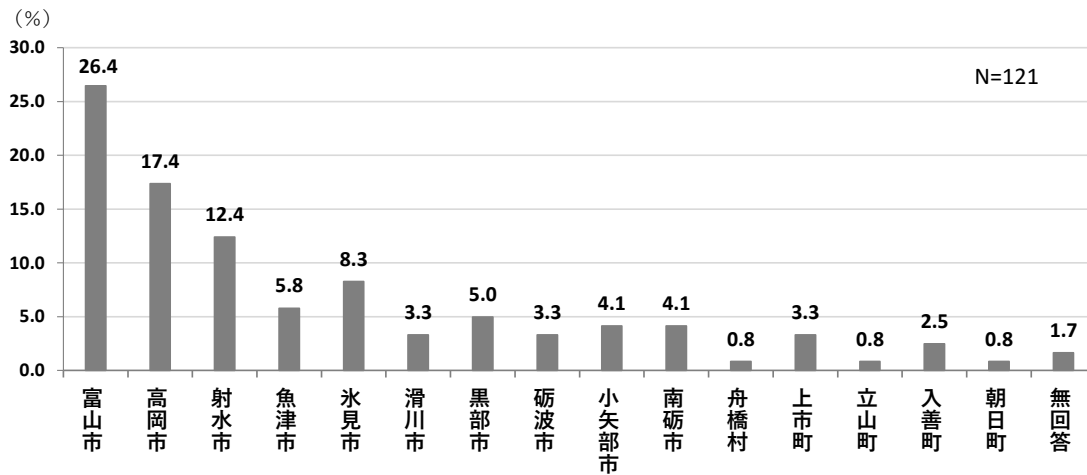
回答内容
技術者を育成して欲しい
義務教育中から建設業の必要性を教えてほしい
建設でも特に電気工事は若手の成り手が少なく、採用活動に大変苦戦しております。魅力発信はもちろんですが、採用後の研修制度も中小零細企業に行き届かず困っています。
CAD を操作できる人材の育成。土木工事に利用できる CAD を実務的に操作できることは建設作業に従事する際に必要不可欠である
土木の分野の人材はますます不足していきます。地域の災害、除雪の対策も 5 年後には維持できないとのアンケート結果も出ています。ぜひ地域の安心安全を守る建設業に対して人材の育成をお願いします。
コース別人材育成カリキュラムを希望する。若手コース、中堅コース、管理者コース。
ありがとうございます。お願いがあります。土木系の学舎が県内には少なくほとんどない状態です。是非とも測量、土木の学舎を作っていただきたいと思っています。これは一建設会社からのお願いではなく、富山建設業協会、また南砺市建設業協会からのお願いです。今後ともご指導をよろしくお願いします。
技術者の人材不足が深刻である。施工管理を目指す人材の受け入れ先となってもらいたい
学卒者を対象に育成して建設業へ就く若手が少しでも増えるよう是非ともお願いいたします。1, 2 級土木施工管理技士の技士補の資格が取得出来るようになると大変助かります。また離職者向けのコースも是非お願いします。
土木に関する免許証が多く必要になってくる
北陸工専の類の学校があれば当社の者を入学させたい
高岡市に学ぶ機会や場所が少ないと思います
弊社は住宅の新築工事を営んでいます。10 名ほどのスタッフがいますがうち 5 人は現場で工事に携わっています。建築業の人材不足が深刻であると思う。そのために、既存建設専門業種の労働環境の整備、若者への魅力を発信することだと思えます。
自社に関係ない技術者であっても、とにもかくにも技術者養成に積極的に取り組んでいただきたい。
土木、建設分野の人材を増やすためには、工事者の利益がもっと高くならなければ、担い手は増えないと思います。どんなに頑張っても、途中で辞めてしまう人材も多いと予想されます。命をかけて大変な仕事をしているにも関わらず(他の職種よりも危険が確実に多い職種なのに)、社会からの支払い金額(工事者の収入)が少ない社会構造が、根本的な問題の一つだと思います。

回答内容
出来るならば即戦力になりうる人材の育成をお願いしたい。
無くてはならない業種であり将来独立して自分の会社を作る意欲があるように育成してほしい 悲しいかな、建設業は特に人気がなく入職者が少ない業種であると痛感しています。本来は大変やりがいのある、魅力のある仕事ですので、可能な限り力を入れて育成コースの拡充を図り、実施していただけると幸いです。
配管工の管材及び作業は広範囲なのに、実習時間が短いと思われる。
若手が少なく、採用もうまくいっていない。そうなると、若手を採用できたとしても、人員不足から、なかなか教育に時間がとれないのではないかと、という不安がある。
このままでは、専門工事業者に従事する社員がいなくなり、日本に当該業者がなくなると思います。是非ともこの業界の将来を担う人財の育成にご尽力をお願いします。インターンの受入など、企業にできることがあれば、できる限り協力いたします。

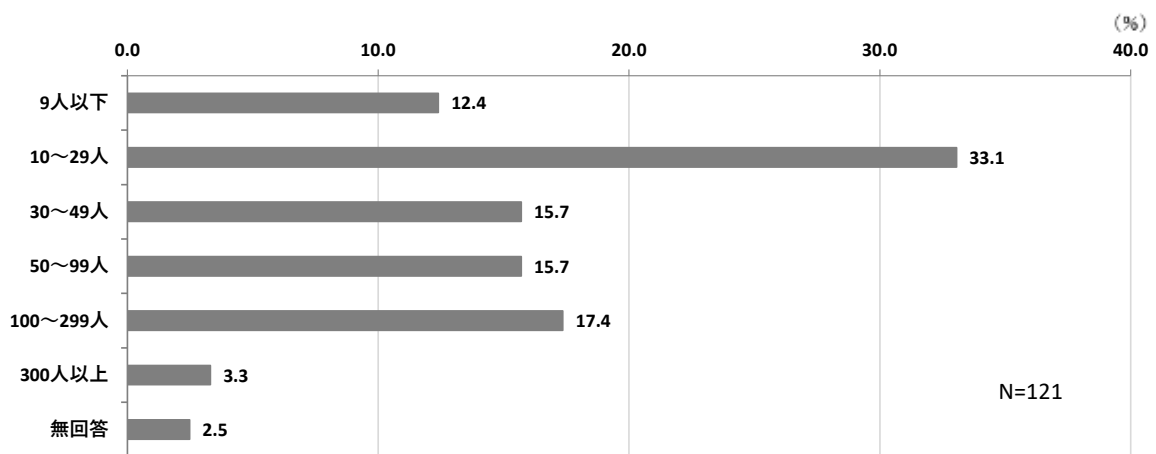
4. 介護・福祉事業所対象の調査結果

(1) 回答事業所の概要

【事業所所在地】



【従業員数】



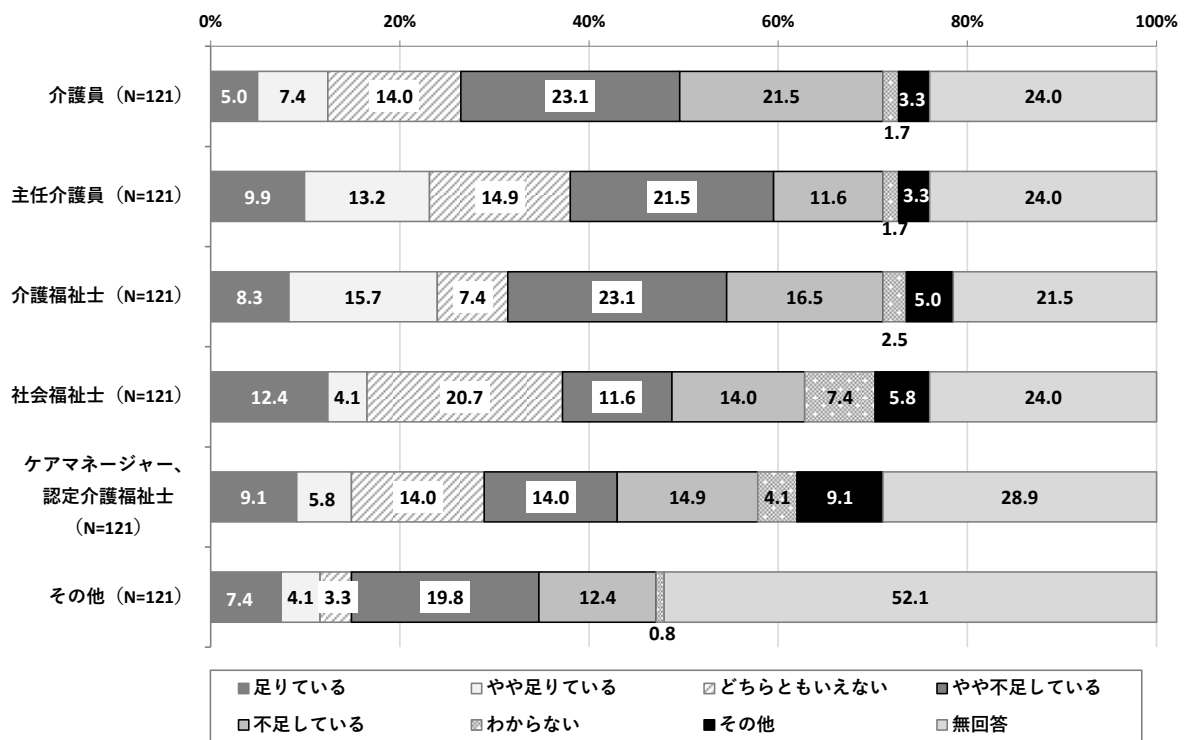
(2) 人材充足度、採用希望等について

問1 介護・福祉業種の事業主の方にお聞きします。貴事業所において以下の1～6の職種について、それぞれ(1)人材充足度、(2)採用希望年代、(3)当学院にこの職種の育成を希望するかどうかについてお答えください。

① 人材充足度

全職種において、『足りている』（「足りている」＋「やや足りている」）より、『不足している』（「やや不足している」＋「不足している」）が上回っており、「介護員」では『不足している』が44.6%となっている。

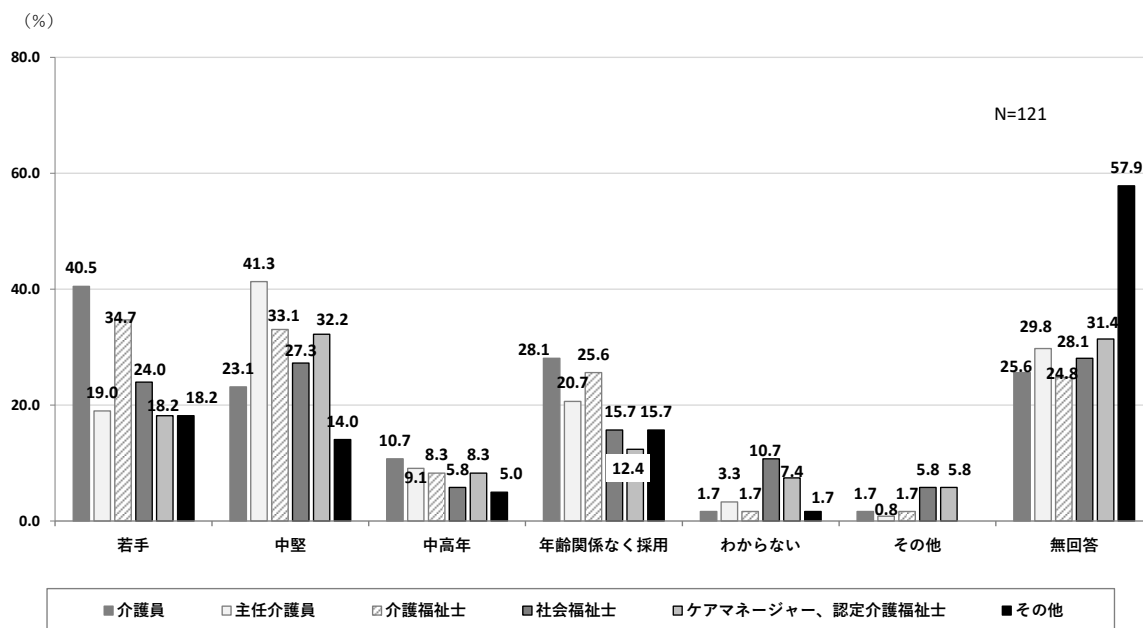
■ 職種ごとの人材充足度



② 採用希望年代

「介護員」「介護福祉士」「その他」では「若手」が最も高く、「主任介護員」「社会福祉士」「ケアマネージャー、認定介護福祉士」では「中堅」が最も高くなっている。

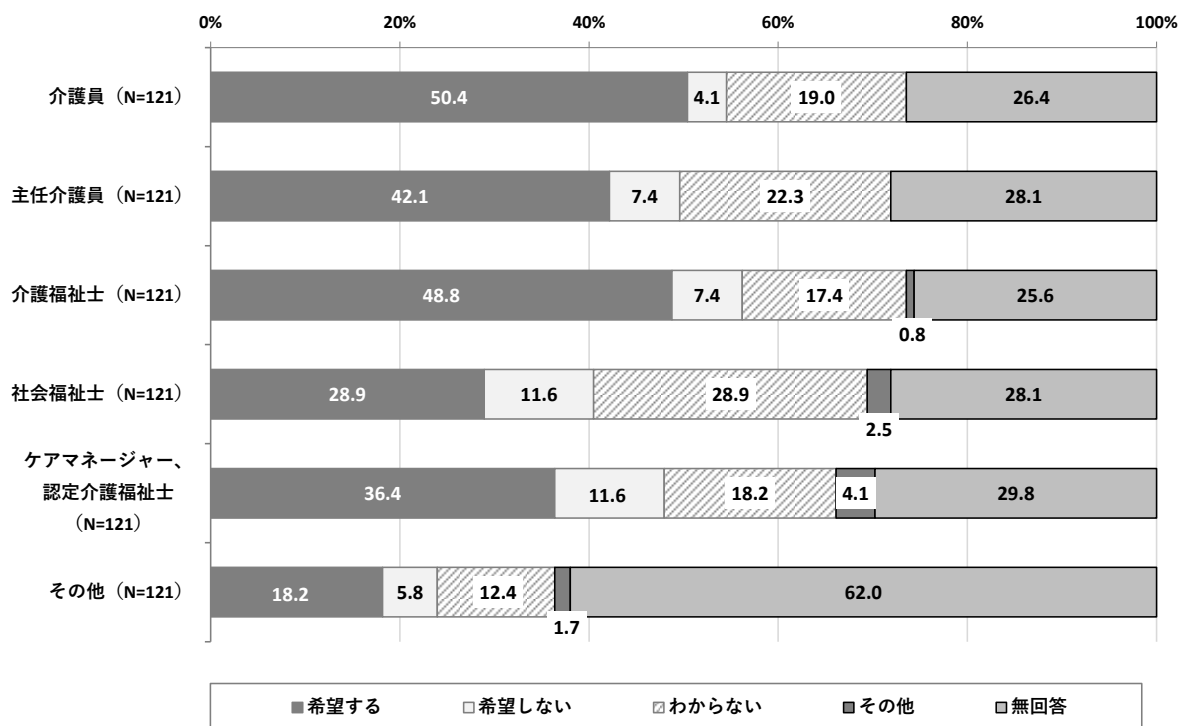
■職種ごとの採用希望年代



③ 技術専門学院での育成希望

全ての職種において、「希望する」が最も高く、特に、「介護員」「主任介護員」「介護福祉士」では、4割を超えており、人材不足である介護員の育成が求められている。

■ 職種ごとの育成希望



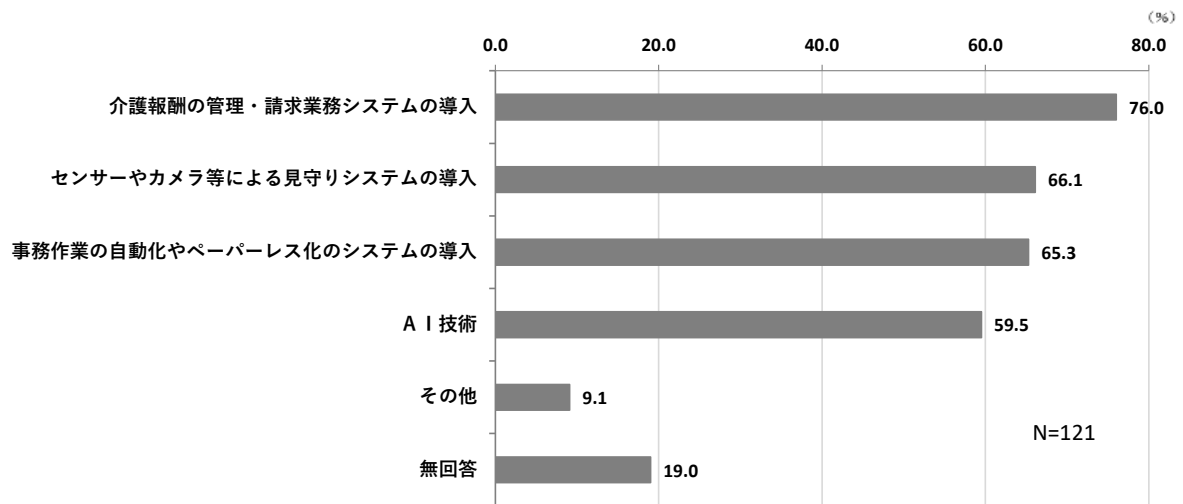
(3) DXの導入について

問2 DX関連についてお聞きします。貴事業所では、どのようなDX関連技術を導入されていますか。以下の1～4の技術ごとに、(1)人材充足度、(2)採用希望年代、(3)当学院にこの技術者の育成を希望するかどうかについてお答えください。

① 導入技術

「介護報酬の管理・請求業務システムの導入」が76.0%と最も高く、次いで「センサーやカメラ等による見守りシステムの導入」が66.1%、「事務作業の自動化やペーパーレス化のシステムの導入」が65.3%、「AI技術」が59.5%となっている。

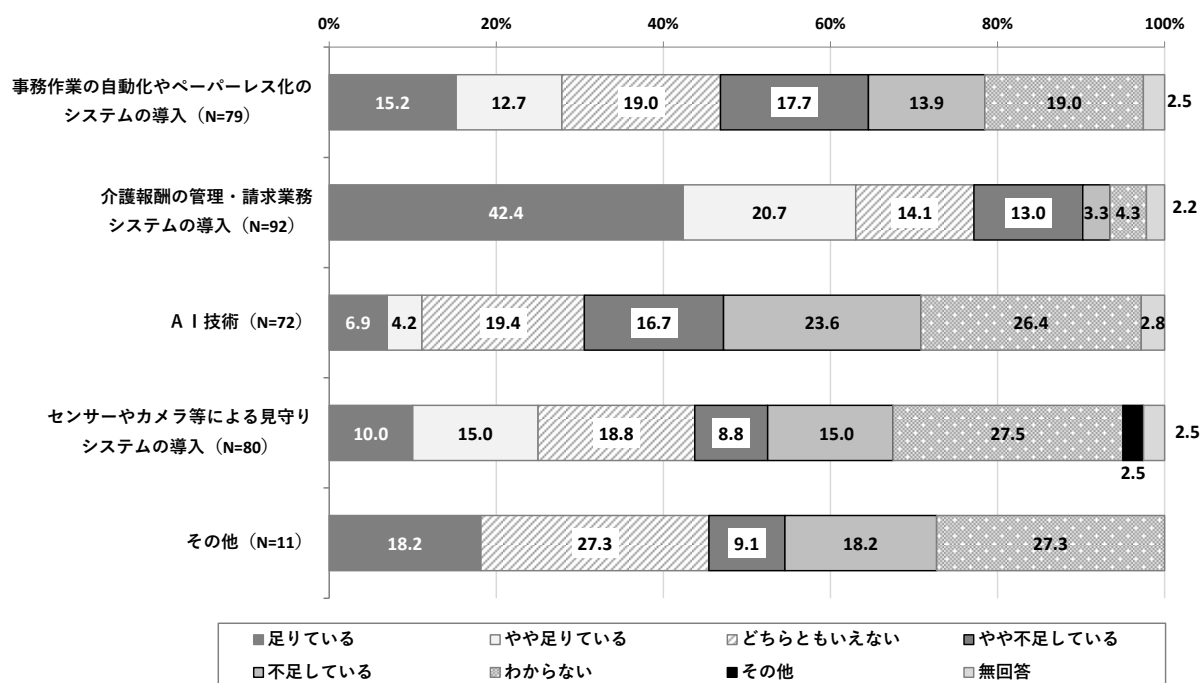
■ 導入しているDX関連技術について



② 人材充足度 (※以下、「その他」はサンプル数が少ないため、分析から除く)

導入が進んでいる「介護報酬の管理・請求業務システムの導入」では、『足りている』(「足りている」+「やや足りている」)が63.1%となっている。一方、「事務作業の自動化やペーパーレス化のシステムの導入」及び「AI技術」では、『不足している』(「やや不足している」+「不足している」)が3割を超えている。

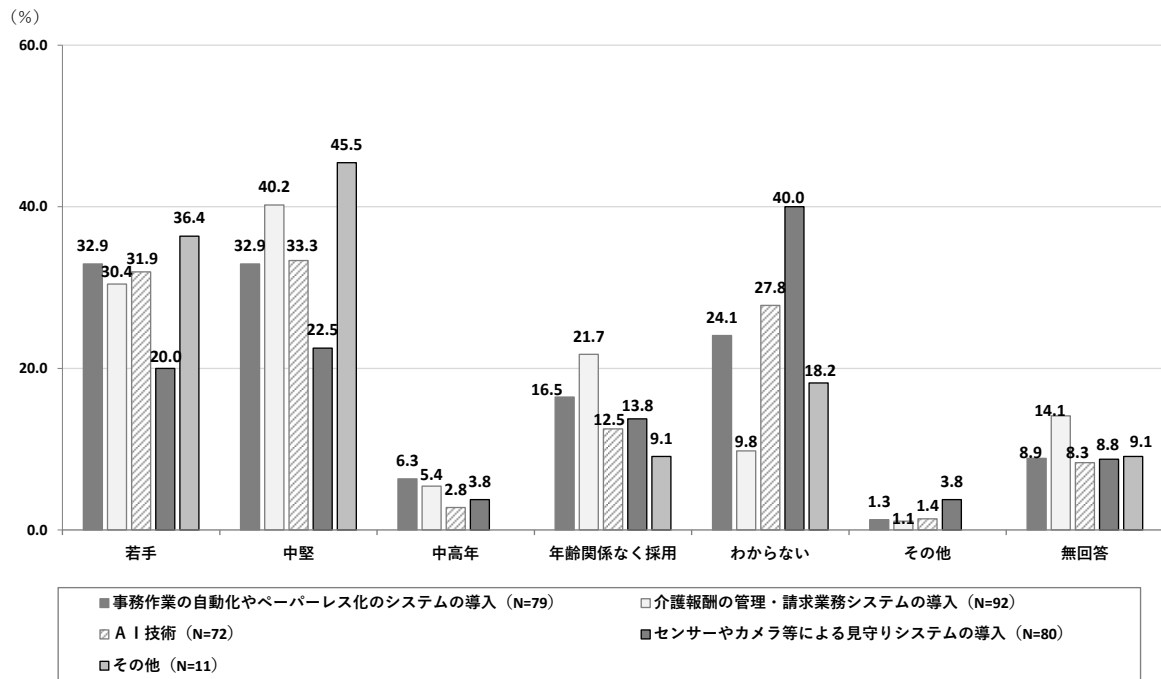
■導入している技術ごとの人材充足度



③ 採用希望年代

「介護報酬の管理・請求業務システムの導入」及び「A I 技術」では「中堅」が最も高く、「事務作業の自動化やペーパーレス化のシステムの導入」では「若手」と「中堅」が 32.9%と同割合となっている。

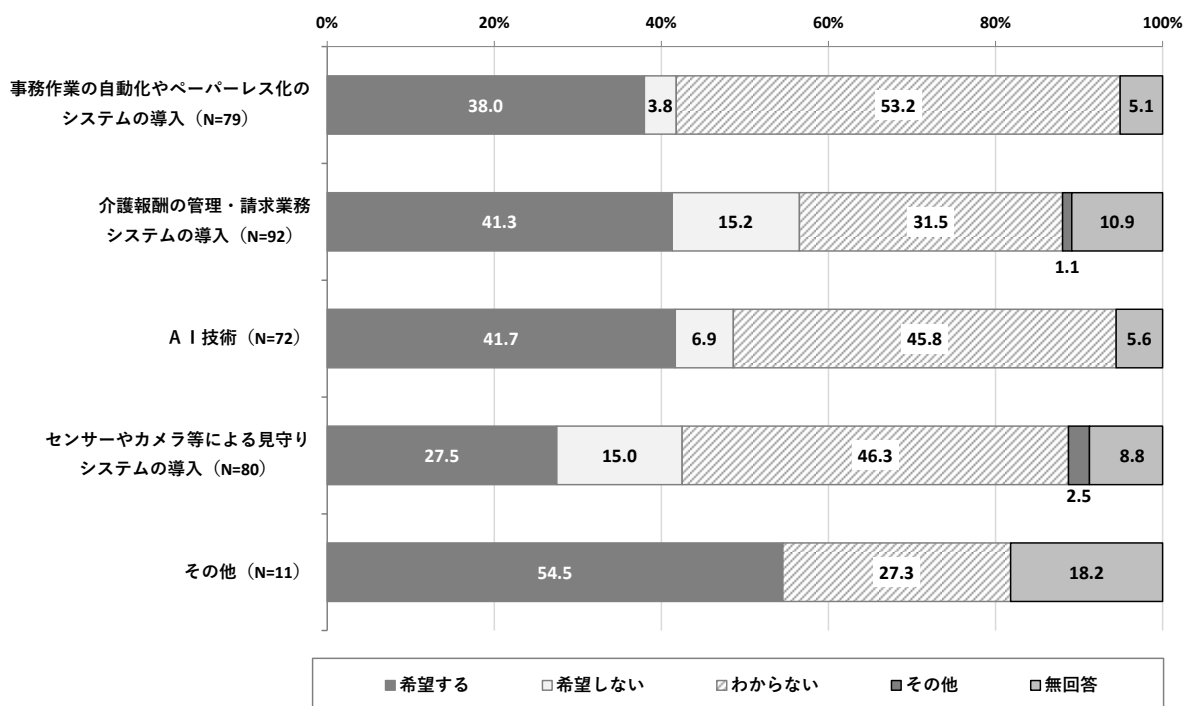
■導入している技術ごとの採用希望年代



④ 技術専門学院での育成希望

「介護報酬の管理・請求業務システムの導入」では、「希望する」が41.3%と最も高く、当該技術の従事者の育成が求められている。また、それ以外の技術では「わからない」が最も高くなっている。

■導入している技術ごとの育成希望

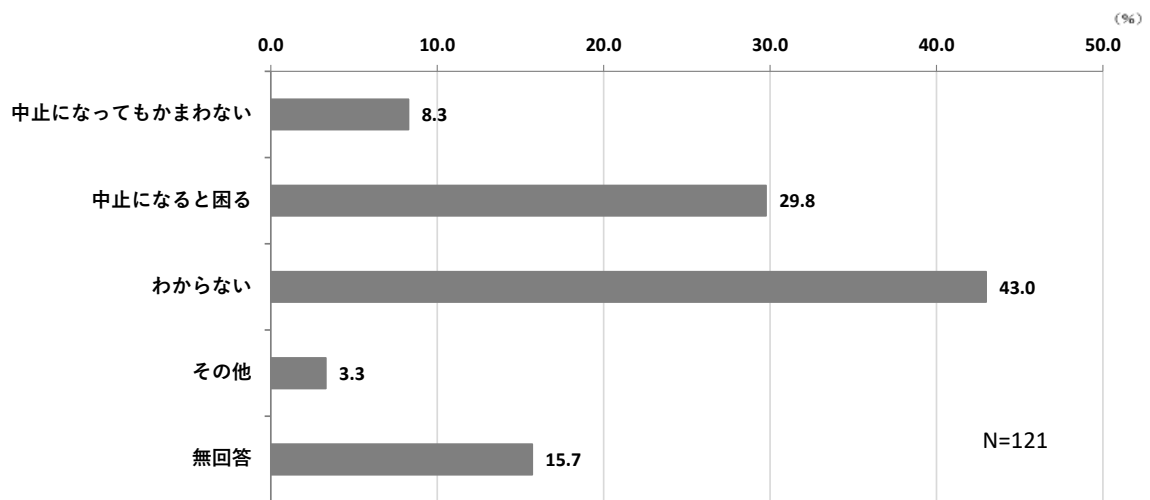


(4) コースのニーズ、カリキュラムについて

問3 介護福祉士実務者研修（6か月）については、当学院では施設内訓練を実施しておらず、年間2コース民間委託して実施しています。なお、民間委託の場合、受講希望者が少ないと中止になるケースもあります。このことについてどうお考えですか。お考えに近いものを選び○をつけてください。（○は1つ）

受講希望者が少なく中止になった場合、「中止になってもかまわない」が8.3%、「中止になると困る」が29.8%、「わからない」が43.0%、「その他」が3.3%となっている。

■民間委託によるコース実施について



(5) 自由意見

問4 介護・福祉分野の人材の育成について、ご意見・ご要望がありましたら自由にご記入ください。

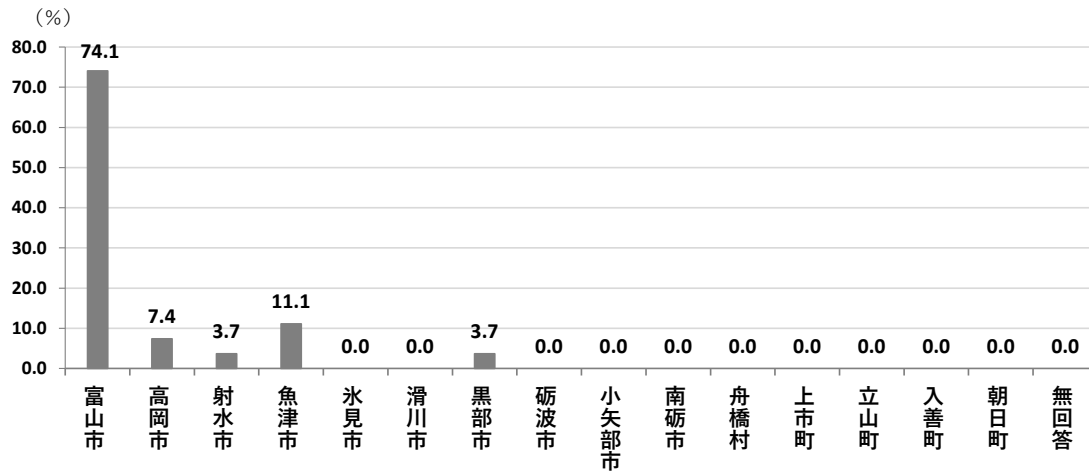
回答内容
研修を受けても介護職に関しての強い意志、やる気があるかどうか非常に懐疑的。
介護に対して、または人に対して高い向上心や意欲を持った人材の育成を希望します。
当事業所は障がい福祉事業所なので、あまり関連が無い。
人材不足なのに試験等の難易度がアップしている。時代の流れに対して逆行している。とにかく、人材の確保が最優先である。
当該分野に目を向ける人自体少ないことから求職者自体が少ない。一事業所のみでの取り組みでは限界を感じています。

回答内容
まじめに働く人が少ない。精神病を持つ人が多い。常識が足りない。
当方は障害者事業所ですが体験や見学に来ていただくのは構いません。接点が必要だと思います。
痰吸引研修をやっている所が富山市内には少ない。考えて欲しい
若い人にも看護にもっと興味を持ってほしい
刑余者に対する支援として社会福祉の有資格者の専従が不可欠であり、是非とも養成できるコースがあれば現職の人でも習得させたい
介護職という職種を希望する人は少ない。施設はできるが、人を取り合う状況。お金がたくさんほしい人は介護でなく賃金で動く。その賃金も普通の職種から見れば決して高いとは言えない。行政も介護や医療の将来を考えないと不安になる。
今まで中止等で影響を受けたことがない
実務者研修修了レベル以上での採用はあり得るが、初任者レベルでは技術、知識ともに未成熟であり、利用者様の満足度向上に繋がらない恐れがあると判断し不採用としている。最低限オムツ交換ができる、というレベルではなく、アセスメント、判断能力を身に付けていただけるような指導をお願いしたい。
介護職員であることへの誇りを持てる人材の育成を希望します。
介護職員は、社会的地位が低く最後の砦みたいに思って入職する人もいる。介護職員としての知識を身につけ 誇りを持って働ける人材育成を希望します。
DX 推進や介護ロボットなどの導入が進められているが、介護の基本は人の優しさ、人と人とのふれあいだと考えている。人材を育成するときにそういった目線を持ってあたっていただきたい。
福祉では福祉特有の資格を取得するというより、介護の資格を福祉の資格に充てるような考えになっているが、福祉サービスが多様化する中で、いつまで介護の資格＝福祉の資格という構図になるのかと思うことがあります。
何度か面接等させていただきましたが、交替勤務や夜勤までできる人材の育成をお願いしたいです。日勤のみやパート希望者は多いので、不足している人材を育ててほしい。
現場の経験談、民間企業の面談斡旋

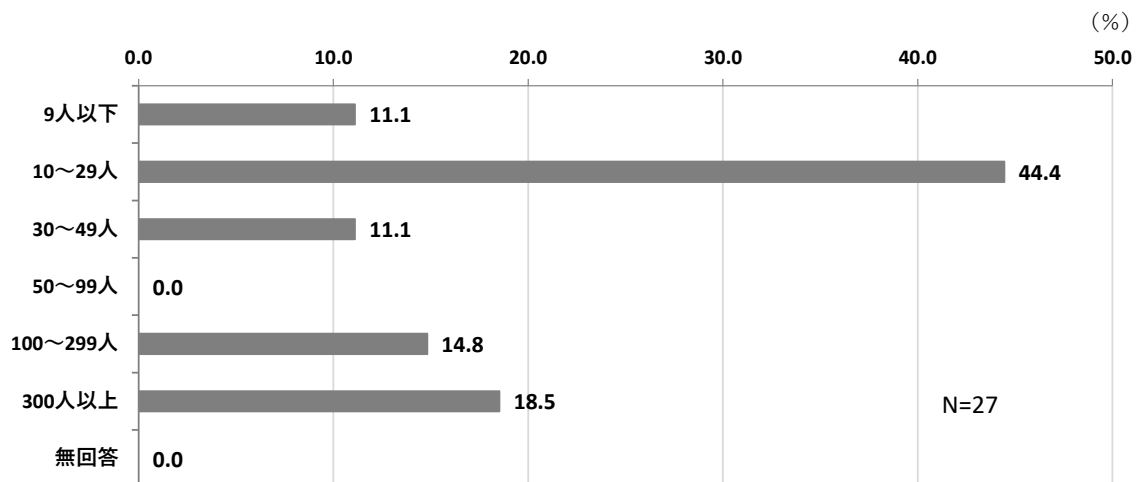
5. ITベンダー事業所の調査結果

(1) 回答事業所の概要

【事業所所在地】



【従業員数】



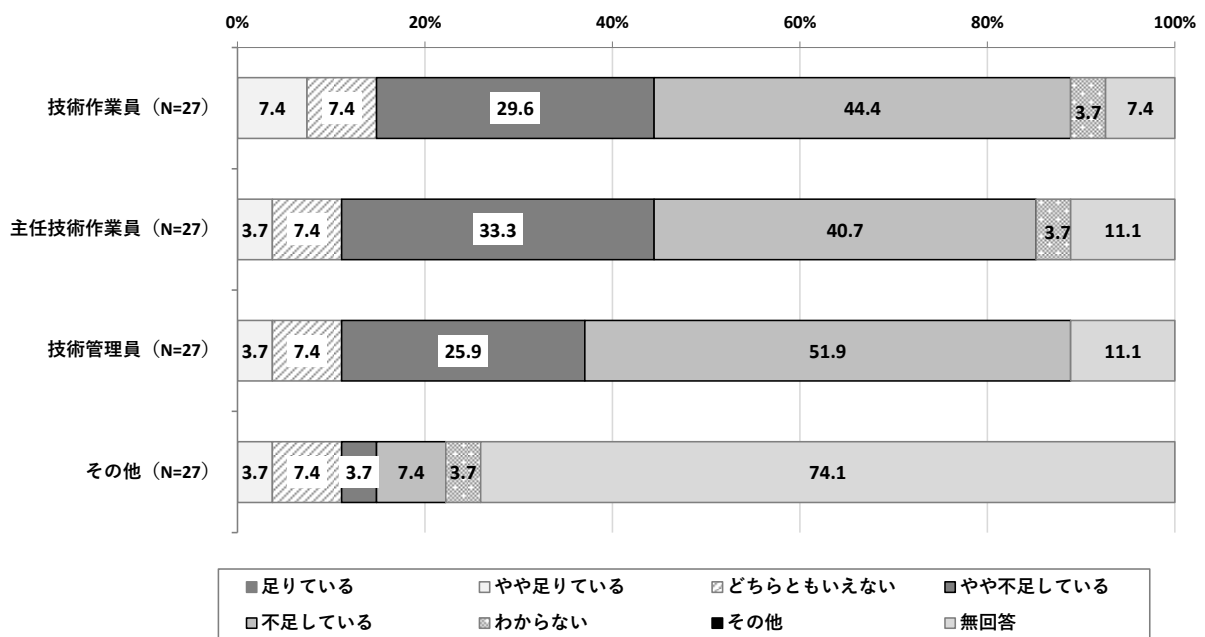
(2) 人材充足度、採用希望等について

問1 IoT、AI、RPAなどDX推進に係るITベンダー事業所の方にお聞きします。
 以下の1～4の職種ごとに、(1) 人材充足度、(2) 採用希望年代、(3) 採用を希望する学歴、(4) 当学院にこの職種の育成を希望するかどうかについてお答えください。

① 人材充足度

その他を除く全ての職種において、『足りている』(「足りている」+「やや足りている」)より、『不足している』(「やや不足している」+「不足している」)が上回っており、「技術作業員」「主任技術作業員」「技術管理者」ともに『不足している』が7割を超えている。

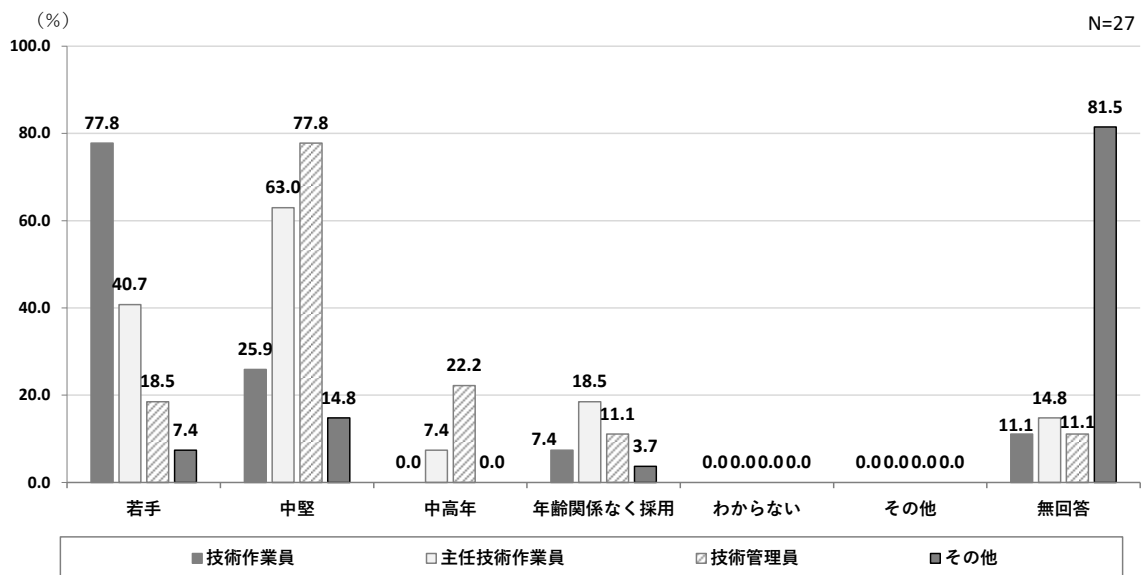
■ 職種ごとの人材充足度



② 採用希望年代

「技術作業員」では、「若手」が77.8%と最も高い。一方、「主任技術作業員」「技術管理員」「その他」では「中堅」が最も高くなっている。

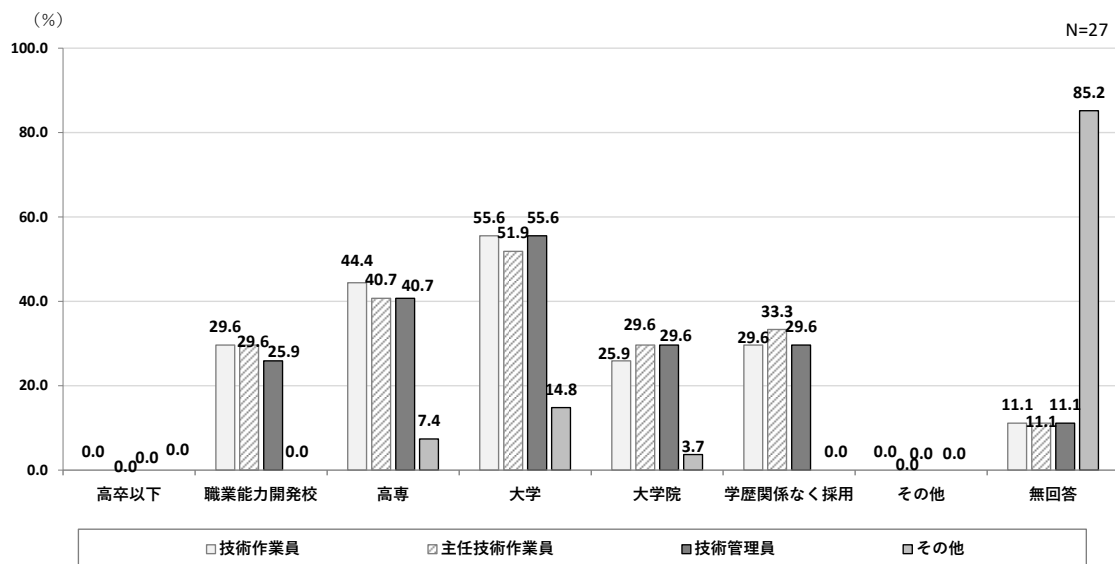
■職種ごとの採用希望年代



③ 採用希望学歴

採用を希望する学歴については、全ての職種において「大学」が最も高くなっており、「高専」が次に高くなっている。また、「技術作業員」においては「職業能力開発校」と「学歴関係なく採用」が29.6%と同割合となっている。

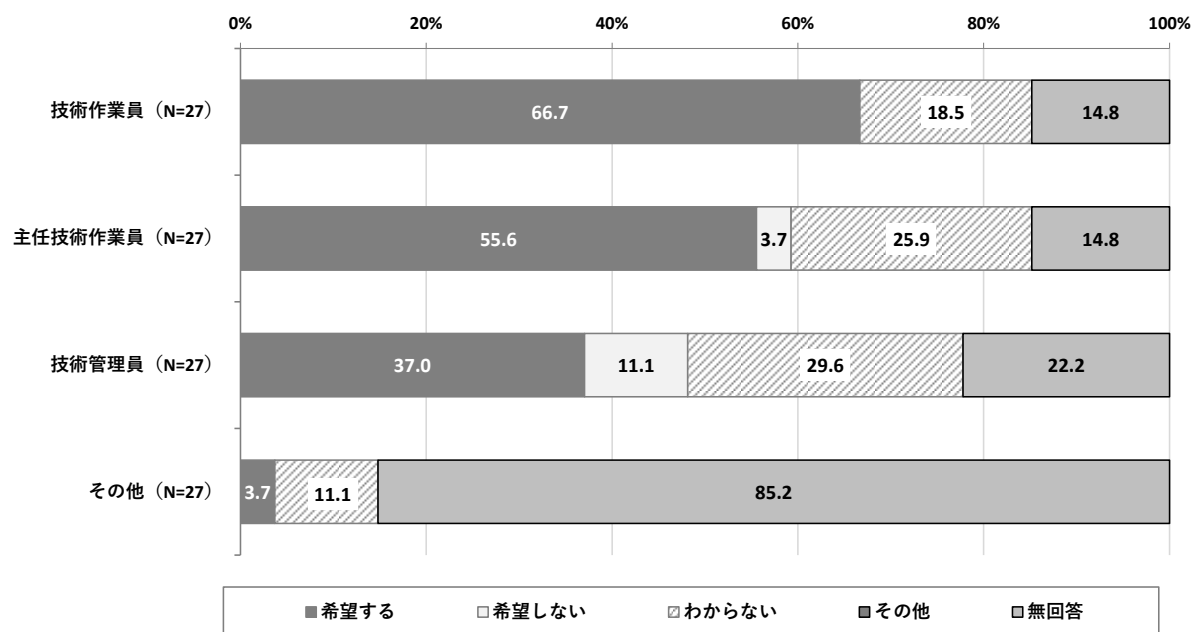
■職種ごとの採用希望学歴



④ 技術専門学院での育成希望

「技術作業員」「主任技術作業員」「技術管理者」では「希望する」が最も高く、特に、「技術作業員」では66.7%となっており、情報技術を活用・開発できる作業員の育成が求められている。

■職種ごとの育成希望



問2 DX人材の育成について、ご意見・ご要望がありましたら自由にご記入ください。

回答内容

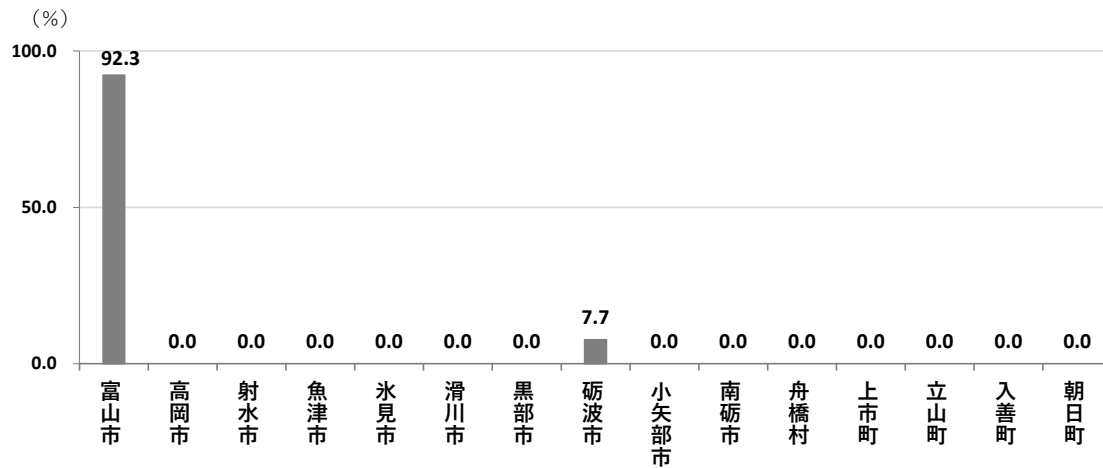
経験者並みの技術者養成をお願いします

客先のニーズも高まってくると予想され、幅広いビジネスに対応できるよう最新の知識とデジタル技術の保有者を育てていただきたい。

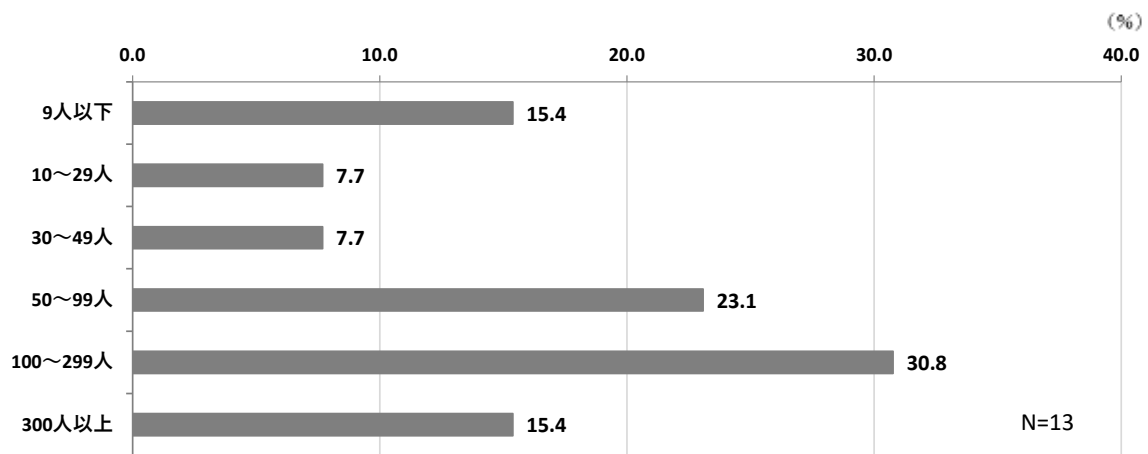
6. ビルメンテナンス事業所の調査結果

(1) 回答事業所の概要

【事業所所在地】



【従業員数】



(2) 人材充足度、採用希望等について

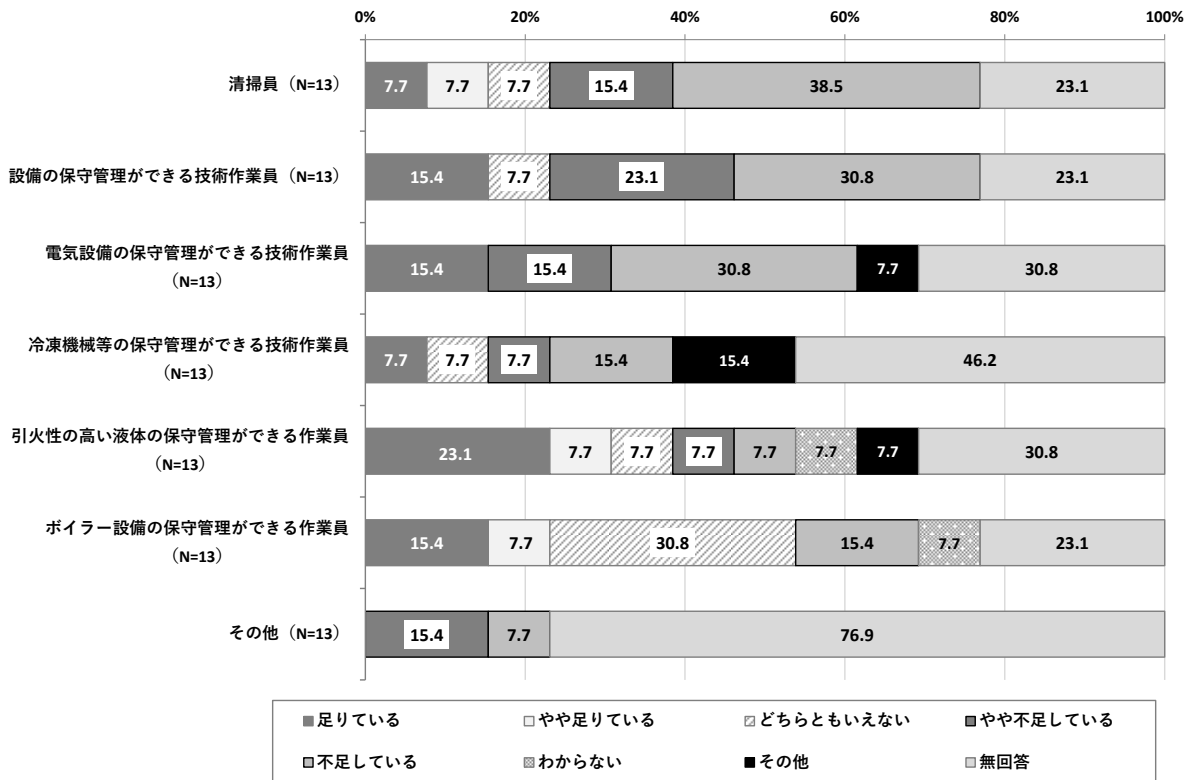
問1 ビルメンテナンス業種（設備の点検や修繕、清掃や警備など）の事業所の方にお聞きします。

以下の1～7の職種ごとに、(1) 人材充足度、(2) 採用希望年代、(3) 当学院にこの職種の育成を希望するかどうかについてお答えください。

① 人材充足度 （※以下、サンプル数が少ないため参考値）

「清掃員」「設備の保守管理ができる技術作業員」「電気設備の保守管理ができる技術作業員」「冷凍機械等の保守管理ができる技術作業員」「その他」では、『足りている』（「足りている」＋「やや足りている」）より、『不足している』（「やや不足している」＋「不足している」）が上回っており、特に、「清掃員」及び「設備の保守管理ができる技術作業員」では『不足している』が5割を超えている。

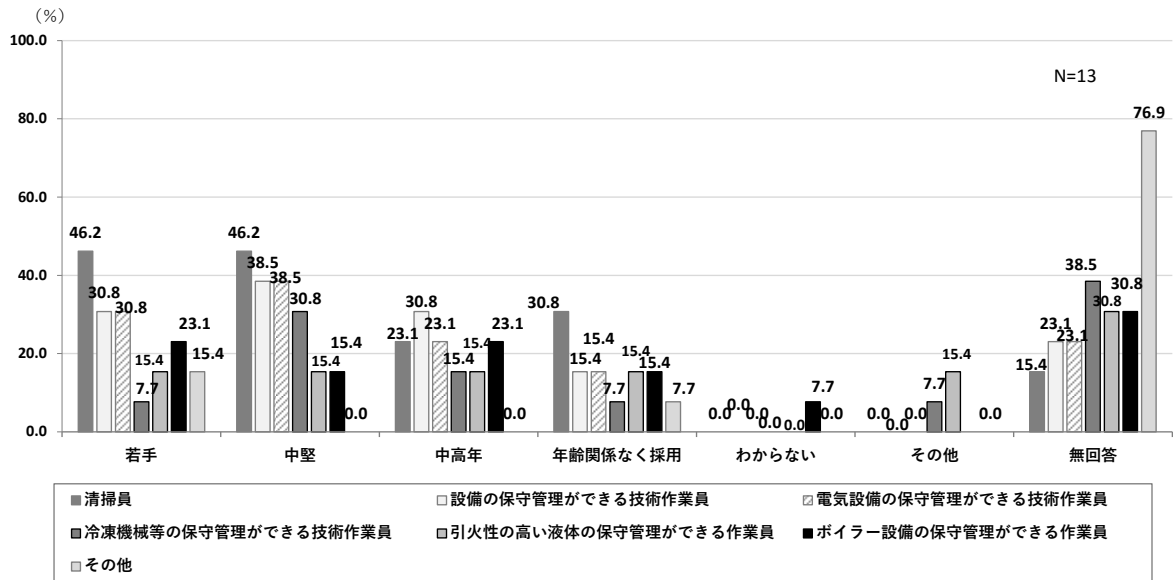
■ 職種ごとの人材充足度



② 採用希望年代

「清掃員」では、「若手」及び「中堅」が46.2%と最も高く、幅広い年齢で人材が不足していることがうかがえる。また、「設備の保守管理ができる技術作業員」及び「電気設備の保守管理ができる技術作業員」では「中堅」が38.5%と最も高くなっている。

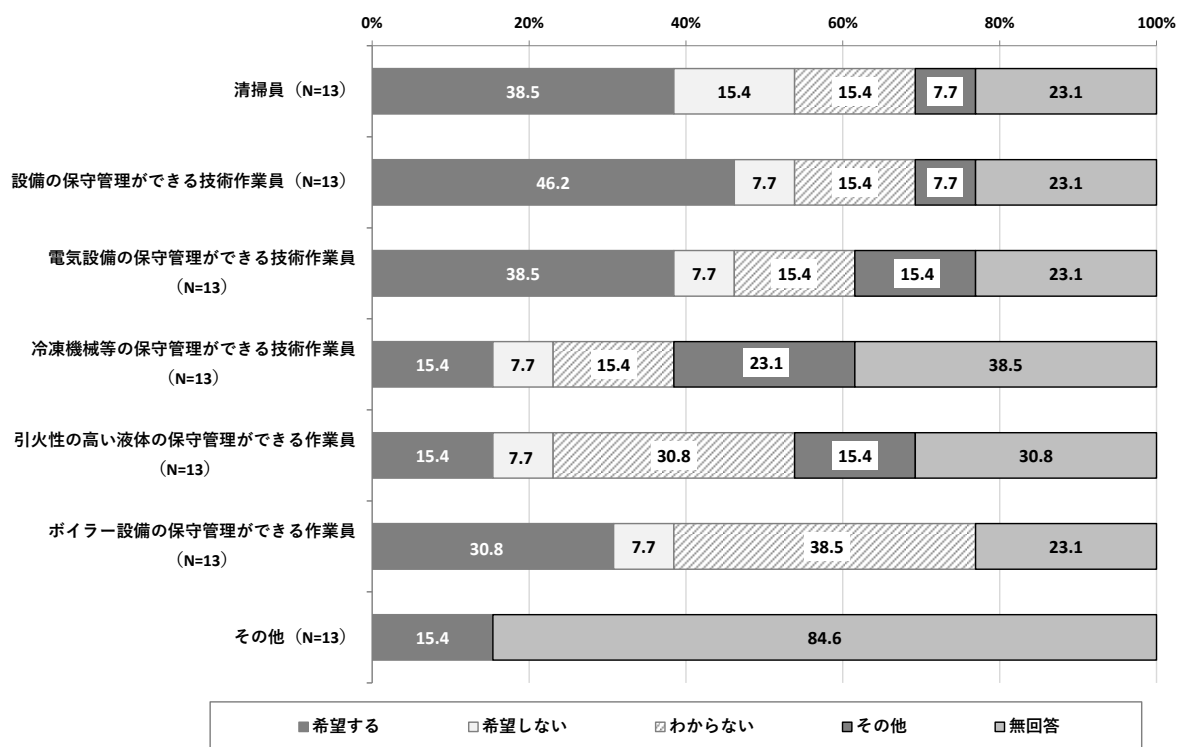
■職種ごとの採用希望年代



③ 技術専門学院での育成希望

「清掃員」「設備の保守管理ができる技術作業員」「電気設備の保守管理ができる技術作業員」「その他」では「希望する」が最も高く、特に、「設備の保守管理ができる技術作業員」では46.2%となっており、ビル設備全般の保守管理ができる人材の育成が求められている。

■職種ごとの育成希望



(3) DXの導入について

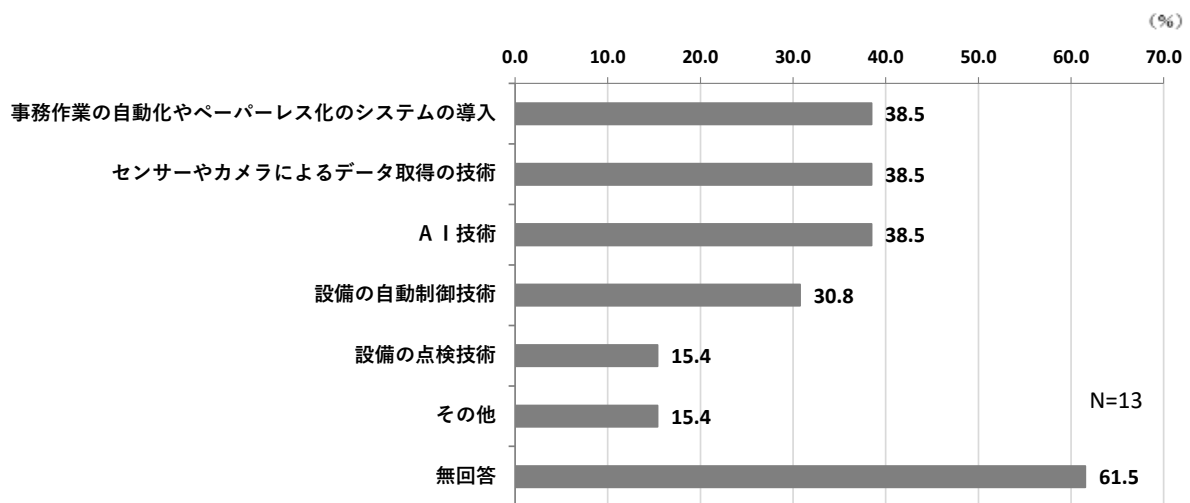
問2 DX関連についてお聞きします。

貴事業所では、どのようなDX関連技術を導入されていますか。以下の1～5の技術ごとに、(1)人材充足度、(2)採用希望年代、(3)当学院にこの技術者の育成を希望するかどうかについてお答えください。

① 導入技術 (※以下、サンプル数が少ないため参考値)

「事務作業の自動化やペーパーレス化のシステムの導入」「センサーやカメラによるデータ取得の技術」「AI技術」、「設備の自動制御技術」が3割を超えている。

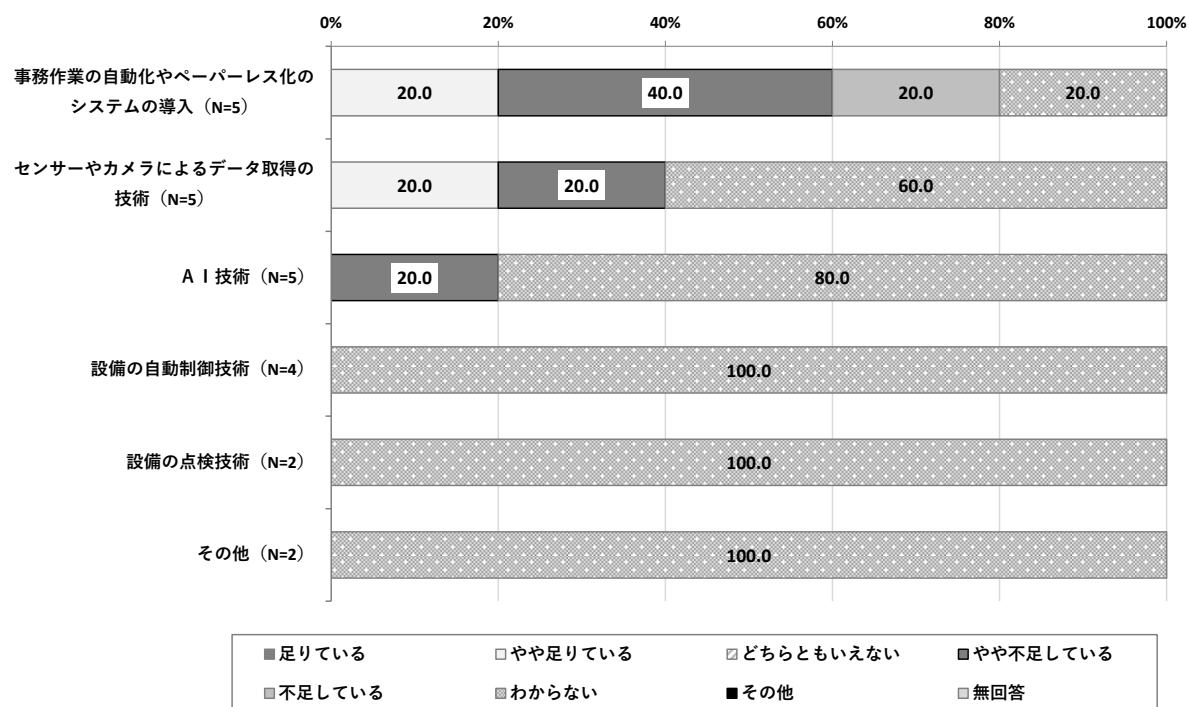
■ 導入しているDX関連技術



② 人材充足度

「事務作業の自動化やペーパーレス化のシステムの導入」では、『不足している』が60.0%と最も高く、それ以外の技術においては「わからない」が最も高くなっている。

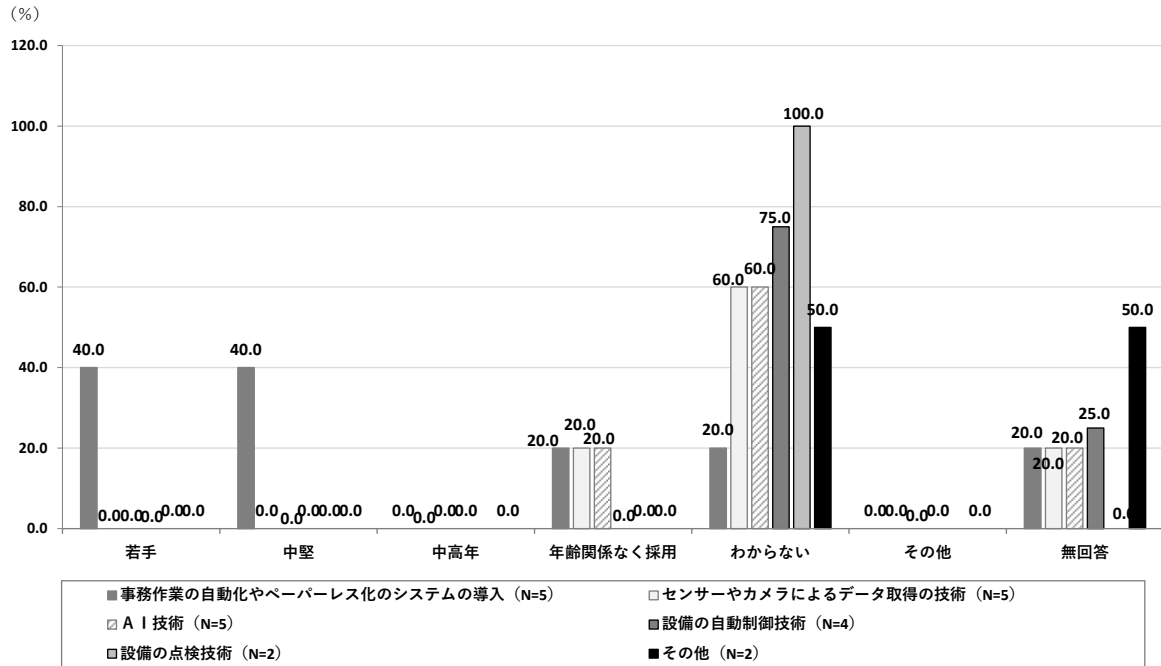
■導入している技術ごとの人材充足度



③ 採用希望年代

「事務作業の自動化やペーパーレス化のシステムの導入」では、「若手」と「中堅」が最も高くなっているが、それ以外の技術では「わからない」が最も高くなっている。

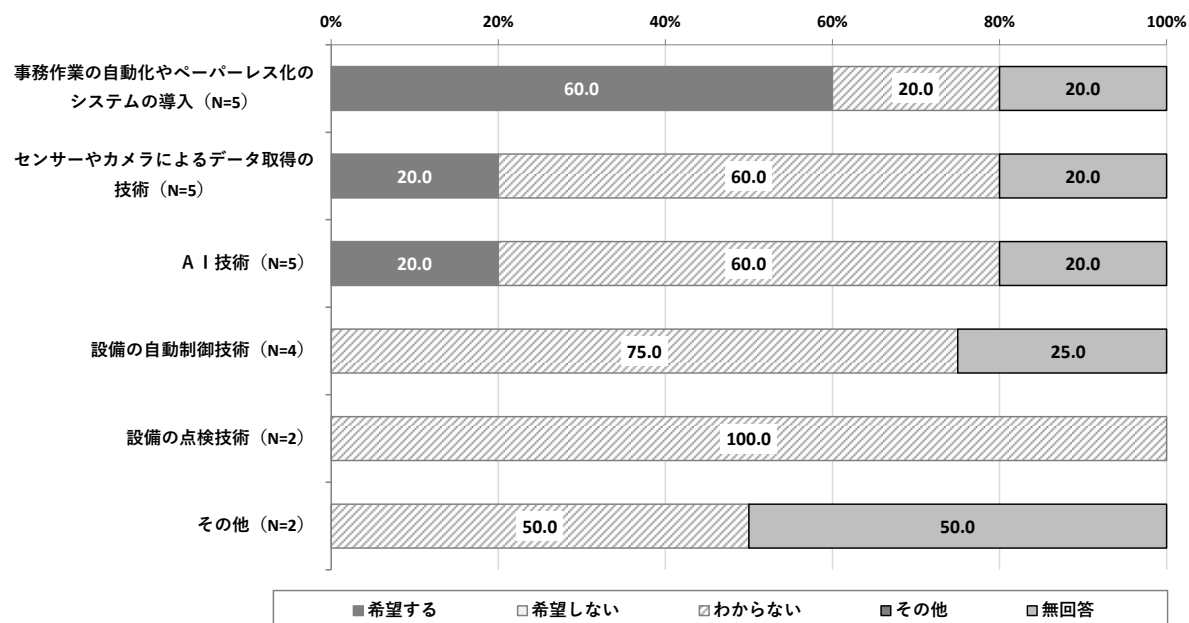
■導入している技術ごとの採用希望年代



④ 技術専門学院での育成希望

「事務作業の自動化やペーパーレス化のシステムの導入」では、「希望する」が最も高くなっているが、それ以外の DX 関連技術では「わからない」が最も高くなっている。

■導入している技術ごとの育成希望



(4) 自由意見

問3 ビルメンテナンスに係る人材の育成について、ご意見・ご要望がありましたら自由にご記入ください。

回答内容

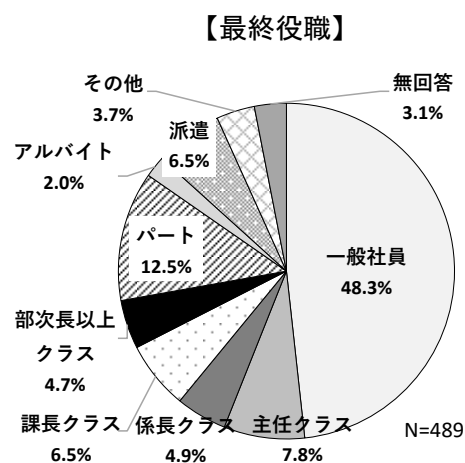
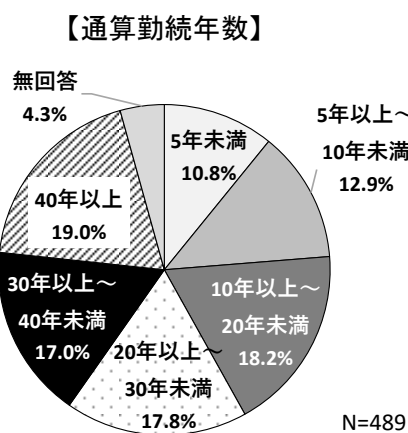
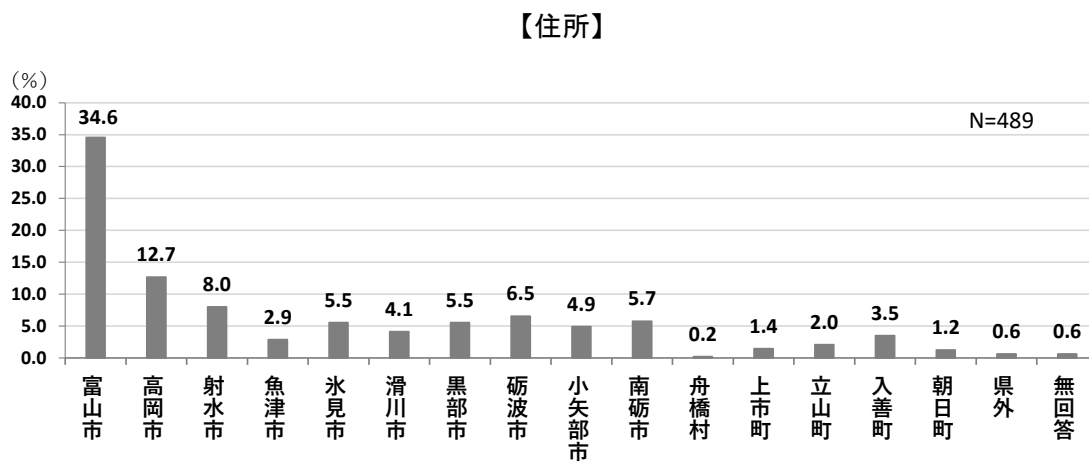
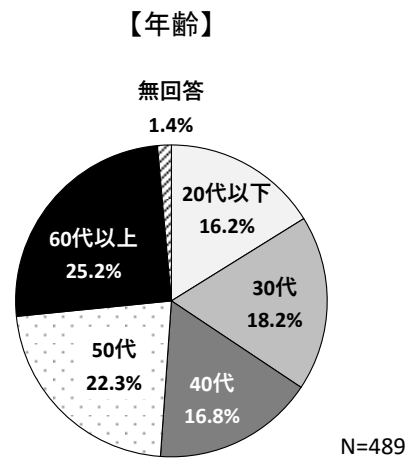
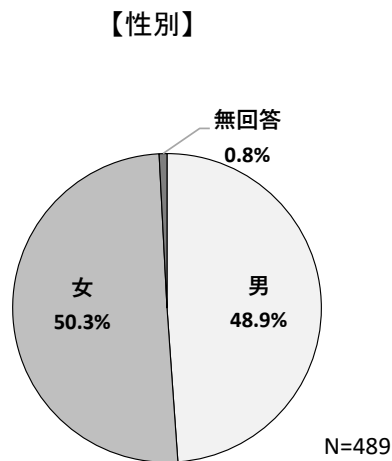
企業規模が小さいため社内での人材育成が難しいです。業界自体の職業としての知名度が低い
ため人材の確保が難しくなっています。ビルメンテナンスの仕事は技能・技術に加え、営業力
も必要な仕事です。最近は報告書などの作成などに PC 力も要求されます。貴学院のよう
なところで総合的訓練を受けた方なら、この業界の底上げに尽力して下さると思います。コ
ロナ禍においても病院やホテルの掃除をしまりました。感染防止マニュアルの周知や自分の身
を守る方法を学んだりなど、努力しています。建物の美観を維持し、衛生的な環境を確保し様
々な産業を微力ながら支えている職業だと思ひます。

IV 求職者対象

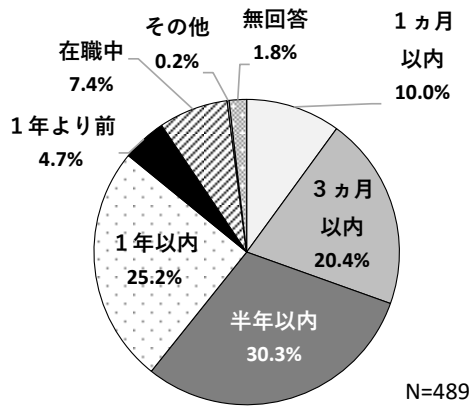
IV 求職者対象

1. 求職者対象の調査結果

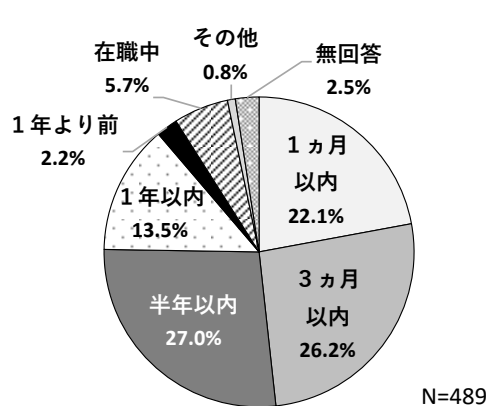
(1) 回答者の概要



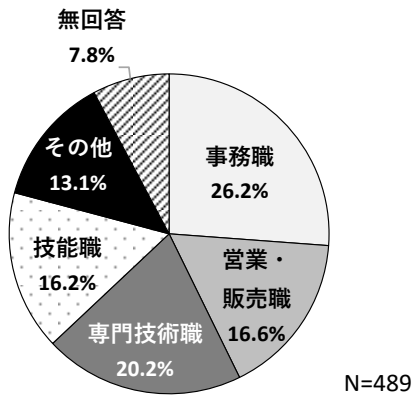
【離職時期】



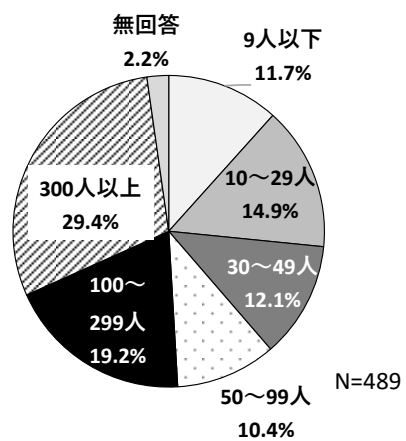
【求職活動開始時期】



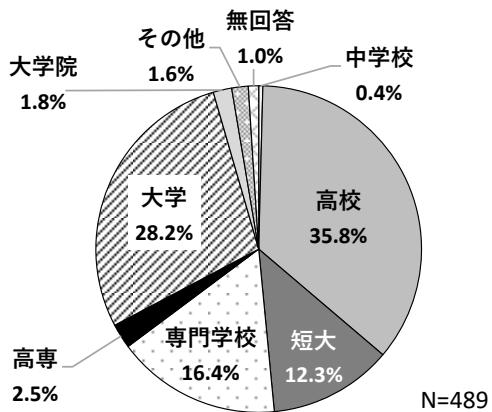
【前職の職種】



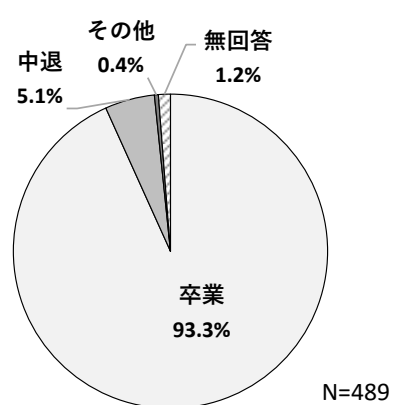
【前職の従業員数】



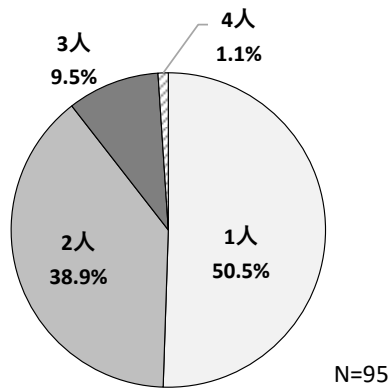
【最後に通った学校】



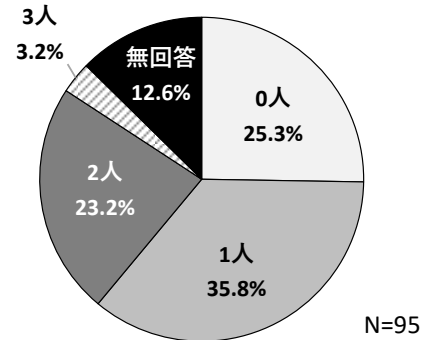
【学校卒業の有無】



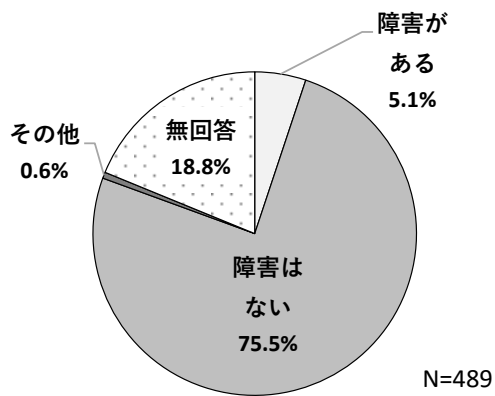
【同居している 20 歳未満の子どもの数】



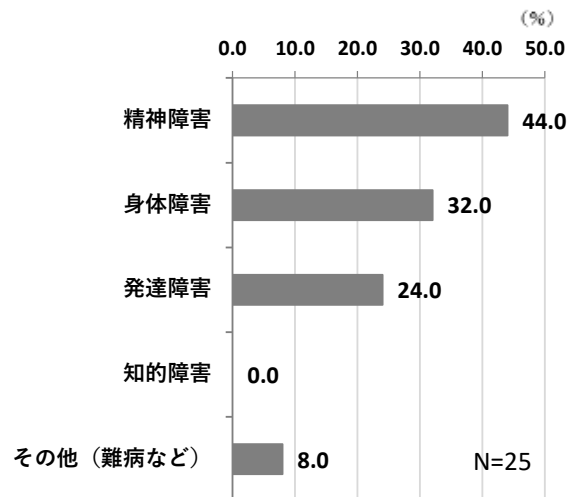
【小学生以下の子どもの数】



【障害の有無】



【障害の種類】



【前職の業種及び職種別】

上段：人数 下段：%		構成比	前職の職種					無回答	
			事務職	営業・販売職	専門技術職	技能職	その他		
全体		489 100.0	128 26.2	81 16.6	99 20.2	79 16.2	64 13.1	38 7.8	
製造業（前職）		178 100.0	35 19.7	12 6.7	40 22.5	53 29.8	24 13.5	14 7.9	
非製造業（前職）		267 100.0	81 30.3	64 24.0	55 20.6	19 7.1	35 13.1	13 4.9	
無回答		44 100.0	12 27.3	5 11.4	4 9.1	7 15.9	5 11.4	11 25.0	
製造業 （14業種）	食料品	19 100.0	5 26.3	8 42.1	0 0.0	2 10.5	2 10.5	2 10.5	
	繊維製品関連	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	
	木材・家具	6 100.0	2 33.3	0 0.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	
	パルプ・紙加工品	4 100.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	
	印刷	9 100.0	1 11.1	0 0.0	1 11.1	2 22.2	2 22.2	3 33.3	
	窯業・土石製品製造業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	化学(医薬)・プラスチック	27 100.0	7 25.9	1 3.7	7 25.9	6 22.2	6 22.2	0 0.0	
	金属製品	44 100.0	7 15.9	1 2.3	12 27.3	22 50.0	0 0.0	2 4.5	
	一般機械	14 100.0	1 7.1	1 7.1	5 35.7	7 50.0	0 0.0	0 0.0	
	電子部品・デバイス	14 100.0	1 7.1	0 0.0	5 35.7	2 14.3	4 28.6	2 14.3	
	電気機械	7 100.0	2 28.6	0 0.0	3 42.9	2 28.6	0 0.0	0 0.0	
	輸送機械	4 100.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	
	精密機械	6 100.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	3 50.0	1 16.7	0 0.0	
	その他製造業	22 100.0	8 36.4	0 0.0	1 4.5	5 22.7	5 22.7	3 13.6	
	非製造業 （10業種）	運輸業	12 100.0	0 0.0	4 33.3	0 0.0	2 16.7	4 33.3	2 16.7
		建設業	24 100.0	5 20.8	2 8.3	12 50.0	4 16.7	0 0.0	1 4.2
		卸・小売業	40 100.0	11 27.5	24 60.0	0 0.0	0 0.0	2 5.0	3 7.5
		金融保険業	23 100.0	12 52.2	9 39.1	1 4.3	0 0.0	1 4.3	0 0.0
		電気・ガス・熱供給業	8 100.0	5 62.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0
情報通信業		11 100.0	0 0.0	2 18.2	6 54.5	2 18.2	1 9.1	0 0.0	
医療・福祉		52 100.0	17 32.7	0 0.0	22 42.3	2 3.8	8 15.4	3 5.8	
宿泊業・飲食サービス業		28 100.0	2 7.1	6 21.4	2 7.1	3 10.7	11 39.3	4 14.3	
ビルメンテナンス業		9 100.0	1 11.1	2 22.2	2 22.2	2 22.2	2 22.2	0 0.0	
ビルメンテナンス業以外		25 100.0	9 36.0	8 32.0	2 8.0	2 8.0	4 16.0	0 0.0	
その他非製造業	35 100.0	19 54.3	6 17.1	7 20.0	1 2.9	2 5.7	0 0.0		
無回答		44 100.0	12 27.3	5 11.4	4 9.1	7 15.9	5 11.4	11 25.0	

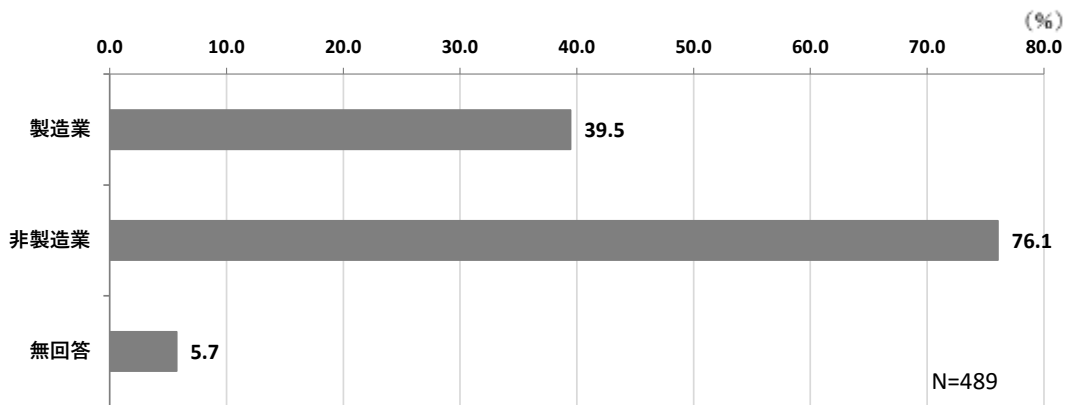
(2) 就職に対する希望等について

問2 あなたが就職したい業種を以下の業種(1~24)から選び、番号に○を付けてください。
(○はいくつでも)

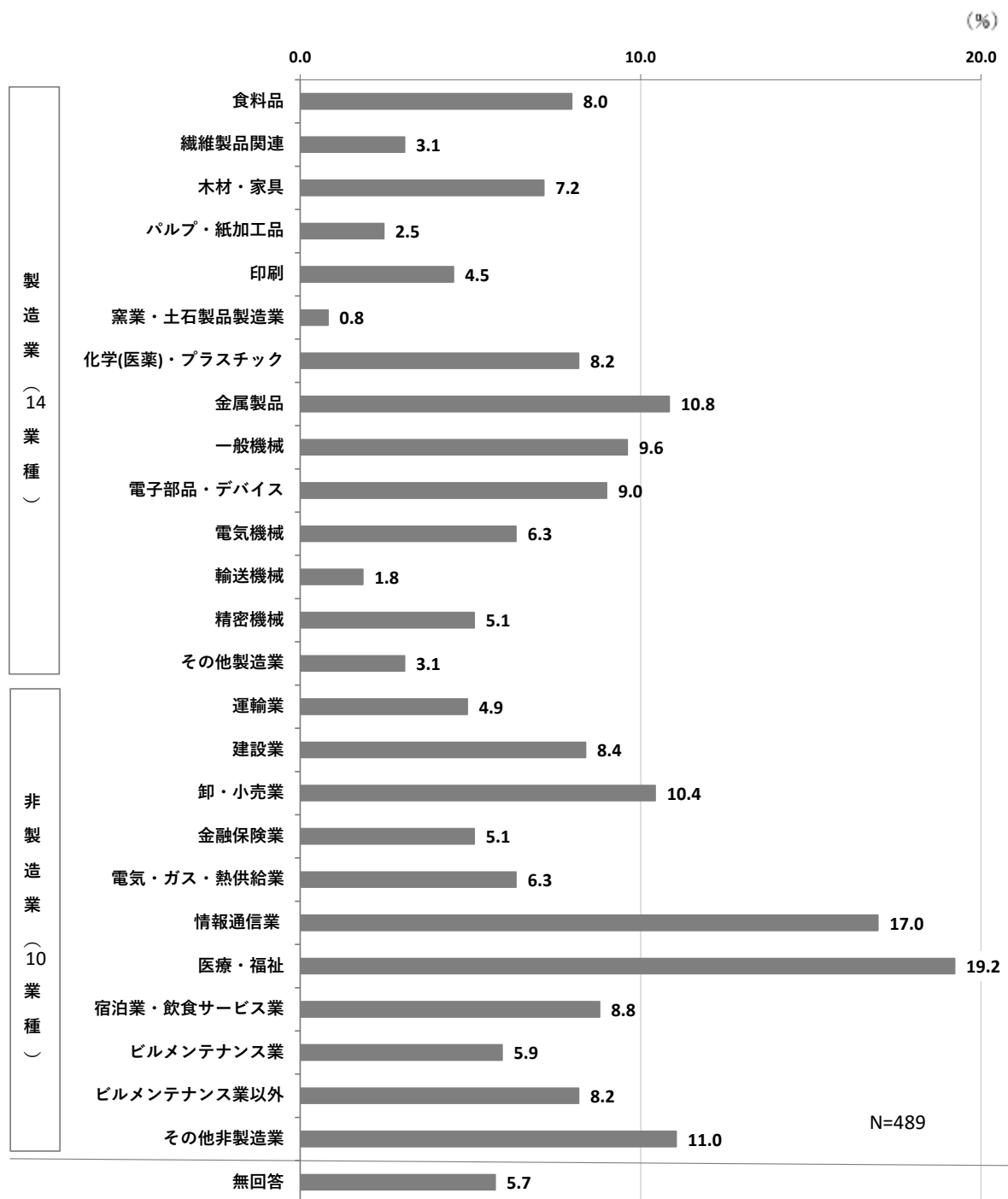
希望業種は、「製造業」が39.5%、「非製造業」が76.1%となっている。

24業種別にみると、「医療・福祉」が19.2%と最も高く、次いで「情報通信業」が17.0%、「その他非製造業」が11.0%、「金属製品」が10.8%、「卸・小売業」が10.4%となっている。

■就職希望の業種



■就職希望の業種／24 業種別



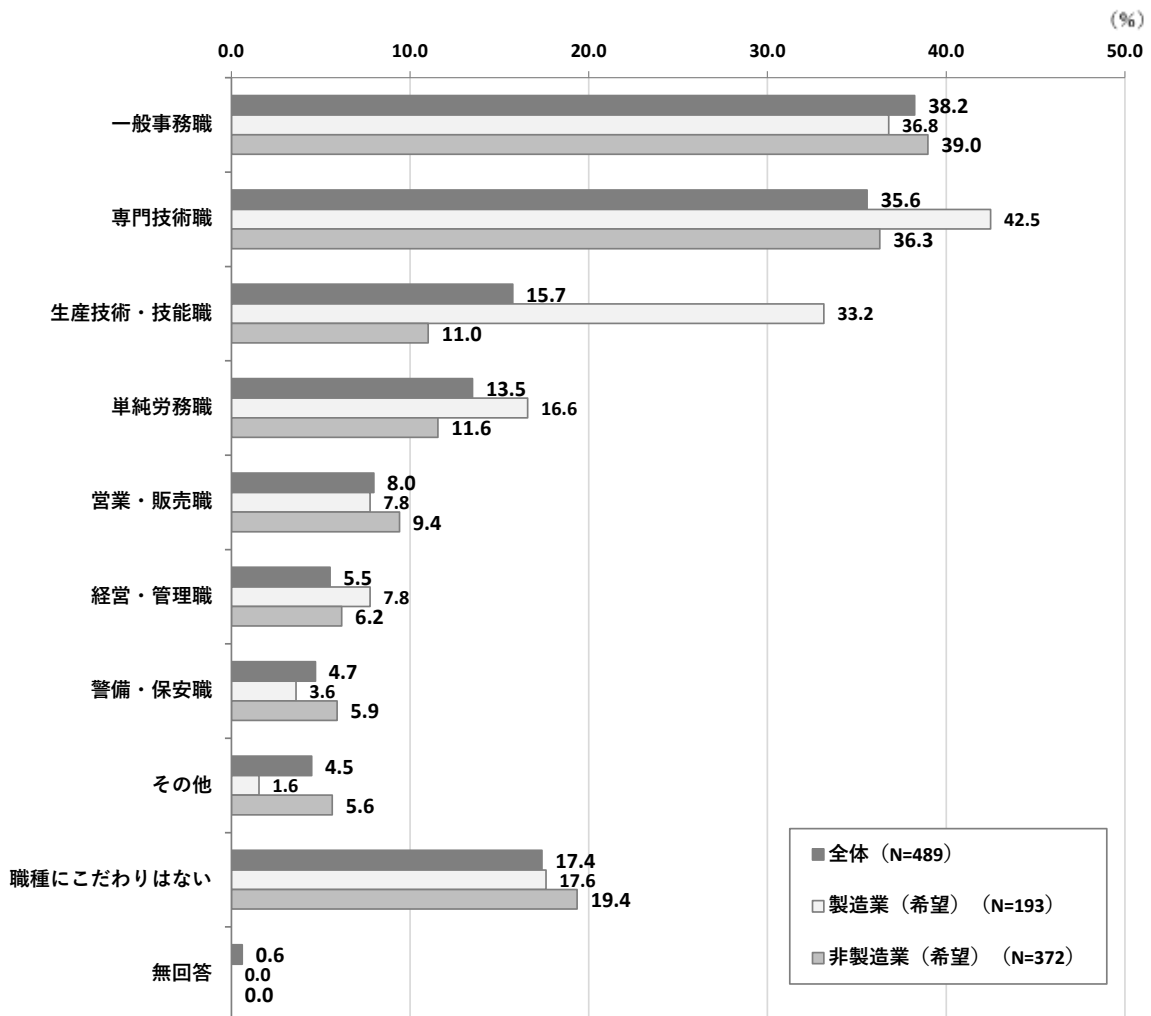
問3 あなたが希望する職種を以下の中から選び、番号に○を付けてください。

(○はいくつでも)

全体では、「一般事務職」が38.2%と最も高く、次いで「専門技術職」が35.6%、「職種にこだわりはない」が17.4%となっている。

就職希望の業種別にみると、「製造業」では「専門技術職」(42.5%)、「生産技術・技能職」(33.2%)、「単純労務職」(16.6%)において「非製造業」よりも5ポイント以上高くなっている。

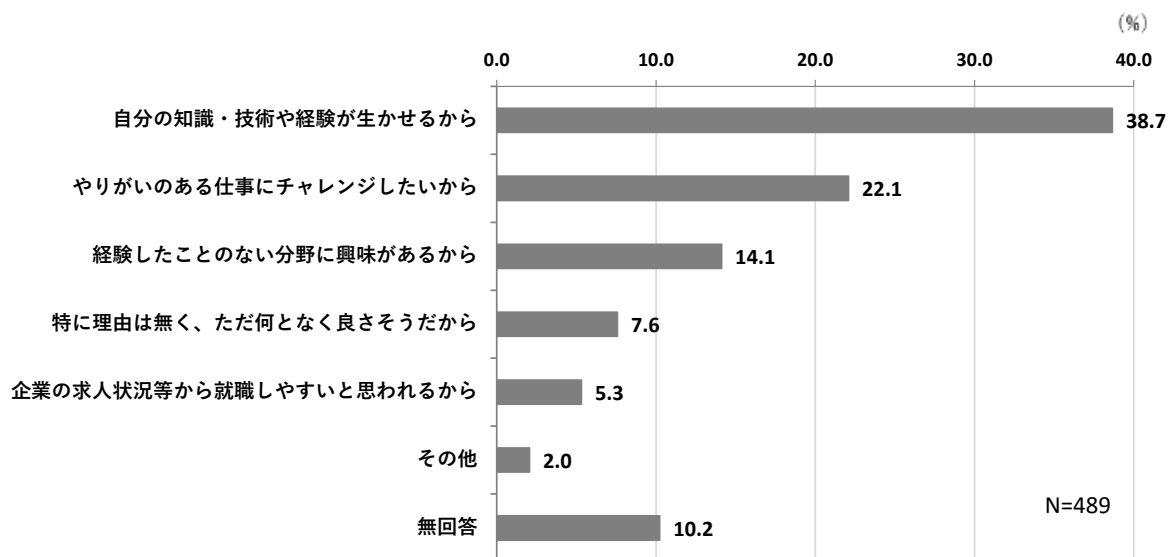
■就職希望の職種



問4 問2、問3でその業種・職種を希望する理由として近いものを1つ選んでください。
(いずれかに○)

その業種・職種を希望する理由は、「自分の知識・技術や経験が生かせるから」が38.7%と最も高く、次いで「やりがいのある仕事にチャレンジしたいから」が22.1%、「経験したことの無い分野に興味があるから」が14.1%と続いている。

■就職希望の理由



就職希望の業種別にみると、「製造業」と「非製造業」では大きな差異はみられない。

就職希望の職種別にみると、「経営・管理職」「一般事務職」「営業・販売職」では、「自分の知識・技術や経験が生かせるから」が5割を超えている。

■就職希望の理由／希望業種・職種別

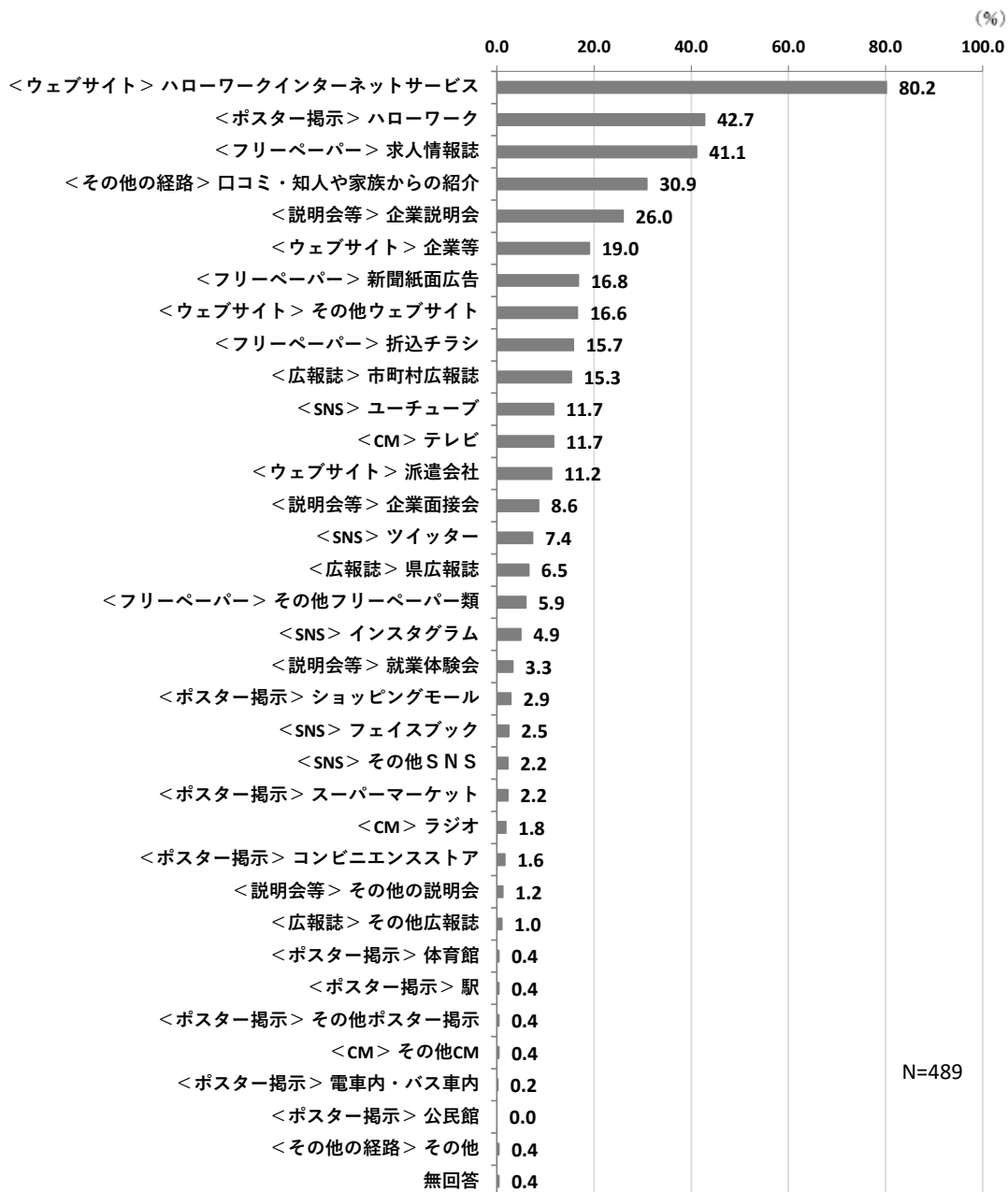
	合計	自分の知識・技術や経験が生かせるから	やりがいのある仕事にチャレンジしたいから	企業の求人状況等から就職しやすいと思われから	興味があるから	経験したことがあるから	特に理由はなく、ただ何となく良さそうだから	その他	無回答
全体	489	38.7	22.1	5.3	14.1	7.6	2.0	10.2	
希望業種	製造業	193	36.3	21.2	7.8	15.5	6.7	1.6	10.9
	非製造業	372	38.7	23.1	4.8	15.3	7.3	1.9	8.9
	無回答	28	39.3	7.1	7.1	7.1	10.7	3.6	25.0
希望職種	専門技術職	174	39.7	27.6	2.3	15.5	2.9	0.0	12.1
	経営・管理職	27	51.9	11.1	3.7	14.8	0.0	0.0	18.5
	一般事務職	187	51.3	18.7	3.2	8.6	7.0	2.1	9.1
	営業・販売職	39	51.3	17.9	7.7	7.7	7.7	0.0	7.7
	警備・保安職	23	17.4	21.7	13.0	26.1	17.4	0.0	4.3
	生産技術・技能職	77	37.7	20.8	3.9	18.2	7.8	0.0	11.7
	単純労務職	66	25.8	9.1	15.2	16.7	13.6	4.5	15.2
	その他	22	31.8	40.9	0.0	9.1	4.5	4.5	9.1
	職種にこだわりはない	85	18.8	24.7	10.6	17.6	11.8	3.5	12.9
無回答	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	

(3) 就職の際の情報源について

問5- (1) あなたが就職するにあたって、どのような情報を参考にしていますか。
 該当するものすべてを選び、番号に○を付けてください。
 (○はいくつでも、その他はカッコ内に記入)

就職する際に参考にする情報は、「ハローワークインターネットサービス」が 80.2%と最も高く、次いで「ハローワーク」が 42.7%、「求人情報誌」が 41.1%と続いている。

■就職の際の情報源



年齢別にみると、「ハローワークインターネットサービス」がどの年代でも最も高いが、年齢が高くなるほど割合が下がる傾向にある。

■就職の際の情報源／年齢別

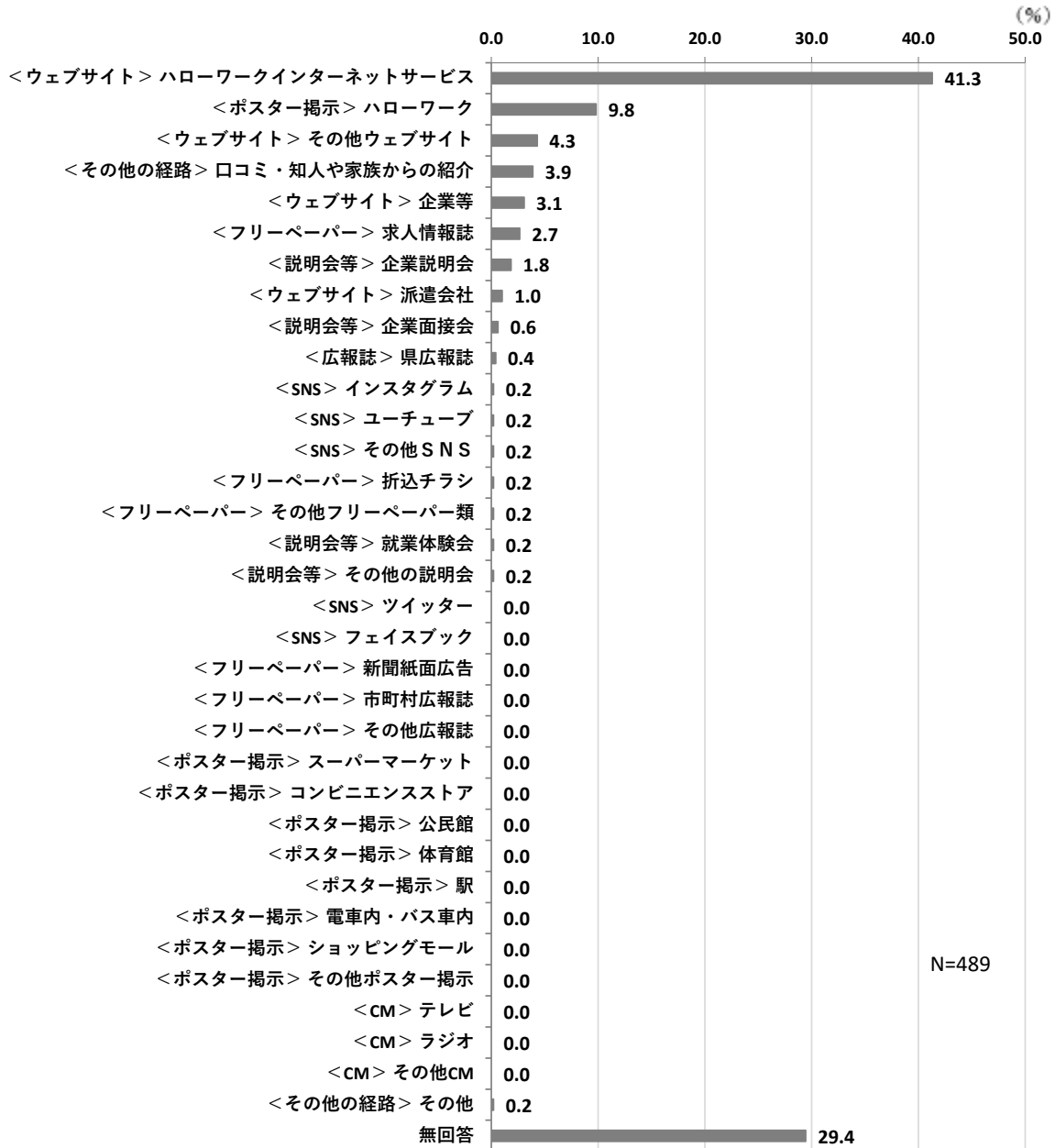
		合計	ツイッターへSNS	インスタグラムへSNS	フェイスブックへSNS	ユーチューブへSNS	その他SNSへSNS	ハローワークインターネットサービスへウェブサイト	派遣会社へウェブサイト	企業等へウェブサイト	その他ウェブサイトにウェブページ	求人情報誌へフリーペーパー	折込チラシへフリーペーパー	新聞紙面広告へフリーペーパー	その他フリーペーパー類へフリーペーパー	県広報誌へ広報誌	市町村広報誌へ広報誌	その他広報誌へ広報誌	ハローワークへポスター掲示	スーパーマーケットへポスター掲示
全体		489	7.4	4.9	2.5	11.7	2.2	80.2	11.2	19.0	16.6	41.1	15.7	16.8	5.9	6.5	15.3	1.0	42.7	2.2
年齢	20代以下	79	10.1	5.1	2.5	21.5	1.3	88.6	10.1	25.3	21.5	35.4	5.1	7.6	3.8	8.9	12.7	0.0	30.4	0.0
	30代	89	15.7	11.2	3.4	14.6	4.5	87.6	10.1	30.3	22.5	44.9	13.5	15.7	7.9	7.9	15.7	1.1	42.7	1.1
	40代	82	8.5	4.9	2.4	11.0	2.4	82.9	18.3	14.6	18.3	43.9	14.6	13.4	9.8	2.4	8.5	1.2	40.2	2.4
	50代	109	2.8	2.8	2.8	7.3	0.9	79.8	11.9	19.3	15.6	41.3	21.1	20.2	7.3	6.4	19.3	1.8	41.3	2.8
	60代以上	123	2.4	2.4	1.6	8.1	2.4	69.1	7.3	9.8	8.9	39.8	21.1	22.8	2.4	7.3	18.7	0.8	54.5	3.3
無回答	7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1	14.3	14.3	14.3	42.9	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	14.3	

		合計	コンビニエンスストアへポスター掲示	公民館へポスター掲示	体育館へポスター掲示	駅へポスター掲示	電車内・バス車内へポスター掲示	ショッピングモールへポスター掲示	その他ポスター掲示	テレビへCM	ラジオへCM	その他CMへCM	企業説明会へ説明会等	企業面接会へ説明会等	就業体験会へ説明会等	その他の説明会へ説明会等	口コミ・知人や家族からの紹介	その他へその他の経路	無回答
全体		489	1.6	0.0	0.4	0.4	0.2	2.9	0.4	11.7	1.8	0.4	26.0	8.6	3.3	1.2	30.9	0.4	0.4
年齢	20代以下	79	1.3	0.0	1.3	1.3	0.0	3.8	1.3	12.7	1.3	0.0	36.7	12.7	2.5	1.3	25.3	0.0	0.0
	30代	89	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	12.4	0.0	2.2	28.1	6.7	4.5	1.1	29.2	0.0	0.0
	40代	82	4.9	0.0	1.2	0.0	0.0	2.4	0.0	7.3	1.2	0.0	17.1	4.9	1.2	1.2	32.9	0.0	0.0
	50代	109	0.0	0.0	0.0	0.9	0.9	2.8	0.0	12.8	4.6	0.0	26.6	11.0	2.8	0.9	26.6	0.9	1.8
	60代以上	123	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.8	12.2	1.6	0.0	22.8	7.3	4.9	0.8	39.0	0.8	0.0
無回答	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	

問5－(2) 上記で選んだもののうち、あなたが最も重視する情報源は何ですか。
番号でお答えください。

最も重視する情報源は、「ハローワークインターネットサービス」が41.3%と最も高く、次いで「ハローワーク」が9.8%となっている。

■最も重視する情報源



年齢別にみると、「ハローワークインターネットサービス」がどの年代でも最も高く、「30代」～「50代」では4割を超えている。「ハローワーク」は年齢が高くなるほど割合が高くなる傾向にある。

■最も重視する情報源／年齢別

	合計	ツイッターへSNS	インスタグラムへSNS	フェイスブックへSNS	ユーチューブへSNS	その他SNSへSNS	ハローワークインターネットサービスへウェブサイト	派遣会社へウェブサイト	企業等へウェブサイト	その他ウェブサイトへウェブサイト	求人情報誌へフリーペーパー	折込チラシへフリーペーパー	新聞紙面広告へフリーペーパー	その他フリーペーパー類へフリーペーパー	県広報誌へ広報誌	市町村広報誌へ広報誌	その他広報誌へ広報誌	ハローワークへポスター掲示	スーパーマーケットへポスター掲示
全体	489	0.0	0.2	0.0	0.2	0.2	41.3	1.0	3.1	4.3	2.7	0.2	0.0	0.2	0.4	0.0	0.0	9.8	0.0
年齢	20代以下	79	0.0	0.0	0.0	1.3	34.2	1.3	7.6	6.3	1.3	0.0	0.0	1.3	1.3	0.0	0.0	1.3	0.0
	30代	89	0.0	0.0	0.0	0.0	44.9	0.0	6.7	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0
	40代	82	0.0	0.0	0.0	0.0	46.3	2.4	1.2	8.5	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.3	0.0
	50代	109	0.0	0.9	0.0	0.9	45.0	0.9	1.8	5.5	3.7	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.9	0.0
	60代以上	123	0.0	0.0	0.0	0.0	37.4	0.8	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	17.9	0.0
	無回答	7	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0

	合計	コンビニエンスストアへポスター掲示	公民館へポスター掲示	体育館へポスター掲示	駅へポスター掲示	電車内・バス車内へポスター掲示	ショッピングモールへポスター掲示	その他ポスター掲示へポスター掲示	テレビへCM	ラジオへCM	その他CMへCM	企業説明会へ説明会等	企業面接会へ説明会等	就業体験会へ説明会等	その他の説明会へ説明会等	その他の経路へその他の経路	口コミ・知人や家族からの紹介	その他へその他の経路	無回答
全体	489	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.6	0.2	0.2	3.9	0.2	29.4	
年齢	20代以下	79	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	1.3	6.3	0.0	34.2	
	30代	89	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	3.4	0.0	0.0	31.5	
	40代	82	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	1.2	0.0	0.0	4.9	0.0	25.6	
	50代	109	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	0.9	0.0	0.0	0.9	0.9	22.9	
	60代以上	123	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.8	0.0	4.9	0.0	31.7	
	無回答	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1	

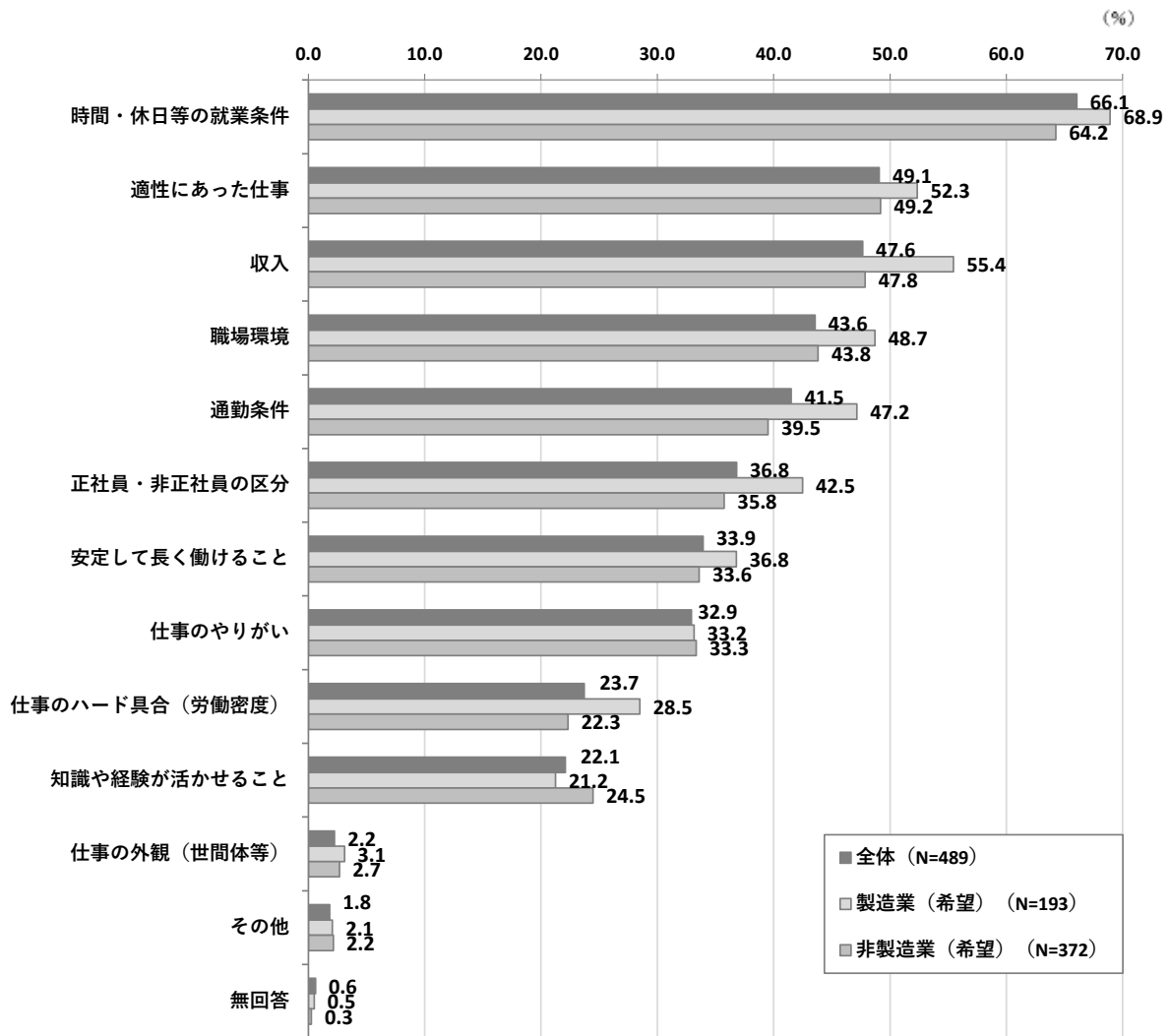
(4) 仕事探しで重視すること、必要なスキル等について

問6 あなたが仕事を探す上で、特に重視したいものを選び、番号に○を付けてください。
(○はいくつでも)

全体では、「時間・休日等の就業条件」が66.1%と最も高く、次いで「適性にあった仕事」が49.1%、「収入」が47.6%、「職場環境」が43.6%、「通勤条件」が41.5%と続いている。

就職希望の業種別にみると、「製造業」では「収入」「通勤条件」「正社員・非正社員の区分」「仕事のハード具合（労働密度）」で「非製造業」よりも5ポイント以上高くなっている。

■仕事探しで特に重視したいもの



就職希望の職種別にみると、「経営・管理職」「一般事務職」「生産技術・技能職」では「時間・休日等の就業条件」が7割を超えている。

年齢別にみると、「40代」では「時間・休日等の就業条件」が78.0%と特に高い割合を示している。

■仕事探して特に重視したいもの／希望職種、年齢別

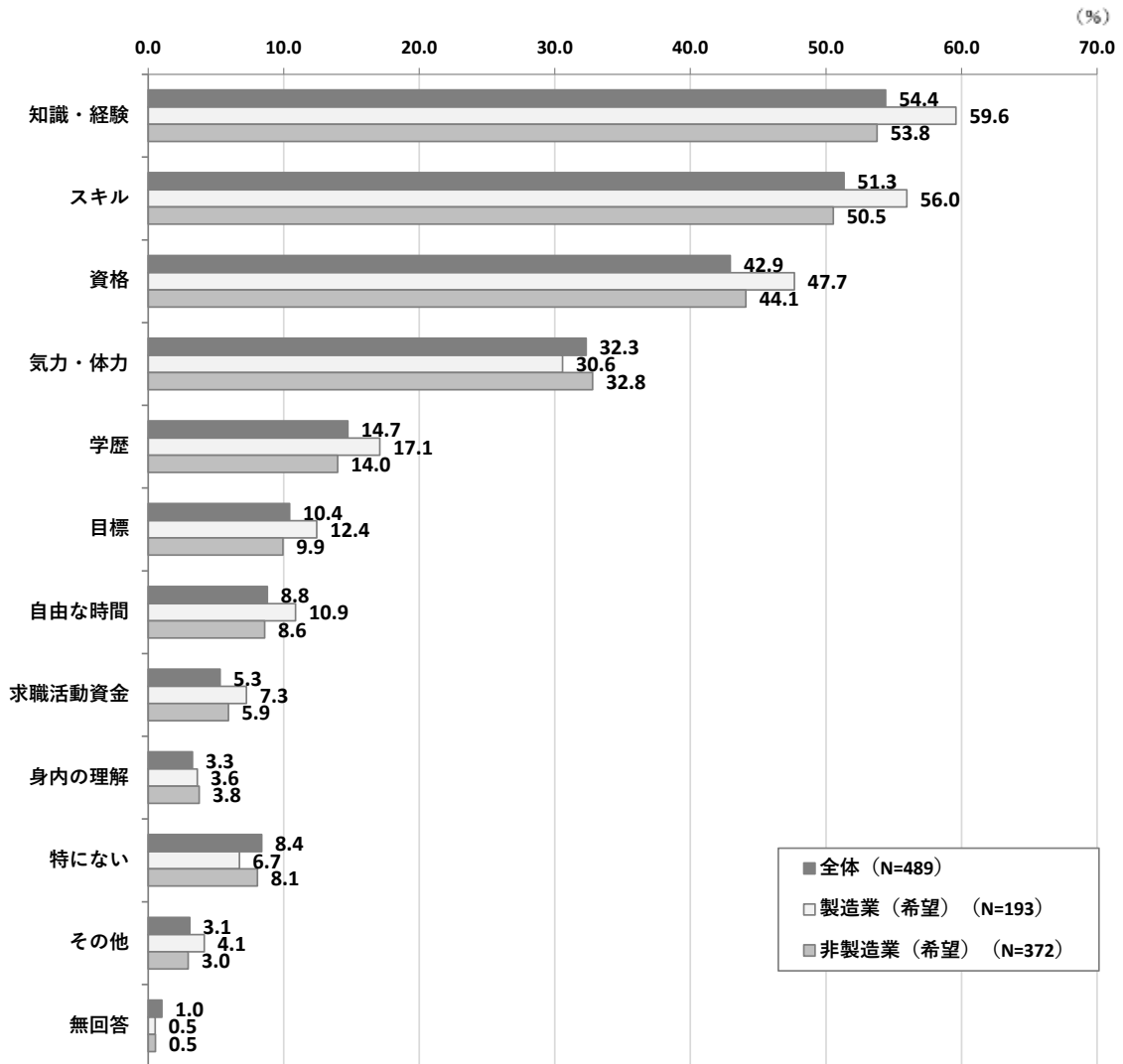
		合計	区分 正社員・非 正社員の	収入	適性 にあつた 仕事	就業 条件	時間 ・休日 等の	通勤 条件	仕事 のやり がい	(労働 密度)	職場 環境	(世間 体等)	活かせ ること	知識や 経験が	働ける こと長 く	安定し て長く	その他	無回 答
全体		489	36.8	47.6	49.1	66.1	41.5	32.9	23.7	43.6	2.2	22.1	33.9	1.8	0.6			
希望職種	専門技術職	174	45.4	55.7	48.9	65.5	40.2	39.1	23.0	47.7	2.3	27.0	34.5	2.9	1.1			
	経営・管理職	27	37.0	59.3	55.6	70.4	44.4	37.0	29.6	44.4	3.7	51.9	37.0	3.7	0.0			
	一般事務職	187	44.9	55.1	54.0	75.9	52.4	32.6	24.6	48.1	3.2	23.5	40.6	1.6	0.0			
	営業・販売職	39	46.2	59.0	51.3	66.7	51.3	46.2	25.6	48.7	2.6	38.5	41.0	5.1	0.0			
	警備・保安職	23	21.7	43.5	26.1	52.2	43.5	26.1	13.0	34.8	4.3	21.7	47.8	8.7	0.0			
	生産技術・技能職	77	41.6	61.0	50.6	70.1	46.8	29.9	37.7	49.4	2.6	20.8	37.7	2.6	0.0			
	単純労務職	66	24.2	33.3	54.5	69.7	48.5	16.7	39.4	43.9	1.5	13.6	27.3	1.5	0.0			
	その他	22	31.8	40.9	54.5	63.6	18.2	50.0	22.7	40.9	0.0	22.7	31.8	4.5	0.0			
	職種にこだわりはない	85	25.9	43.5	54.1	62.4	48.2	38.8	20.0	44.7	1.2	17.6	34.1	2.4	0.0			
無回答	3	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3			
年齢	20代以下	79	51.9	49.4	50.6	68.4	31.6	32.9	24.1	60.8	5.1	15.2	44.3	2.5	0.0			
	30代	89	46.1	64.0	47.2	66.3	48.3	32.6	28.1	53.9	4.5	23.6	46.1	1.1	0.0			
	40代	82	48.8	48.8	51.2	78.0	48.8	37.8	20.7	41.5	1.2	30.5	45.1	2.4	0.0			
	50代	109	36.7	52.3	51.4	57.8	48.6	35.8	16.5	36.7	0.9	22.0	37.6	2.8	0.9			
	60代以上	123	13.8	30.9	46.3	64.2	32.5	27.6	30.1	33.3	0.8	21.1	8.9	0.8	0.0			
	無回答	7	14.3	28.6	42.9	57.1	28.6	28.6	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6			

問7 仕事を探す上で、今のあなたに足りないと思うことや必要だと思うことに近いものを選び
○をしてください。(○はいくつでも)

全体では、「知識・経験」が54.4%と最も高く、次いで「スキル」が51.3%、「資格」が42.9%となっている。

就職希望の業種別にみると、「製造業」では「知識・経験」及び「スキル」で「非製造業」よりも5ポイント以上高くなっている。

■自分に足りないこと、必要なこと



就職希望の職種別にみると、「専門技術職」「生産技術・技能職」「その他」では「知識・経験」が6割を超えている。また、「生産技術・技能職」では「スキル」も6割を超えている。

年齢別にみると、「20代以下」では「知識・経験」が84.8%と特に高いが、「知識・経験」「スキル」「資格」が占める割合は、年齢が高くなるに従い平準化する傾向が見られる。

■自分に足りないこと、必要なこと／希望職種、年齢別

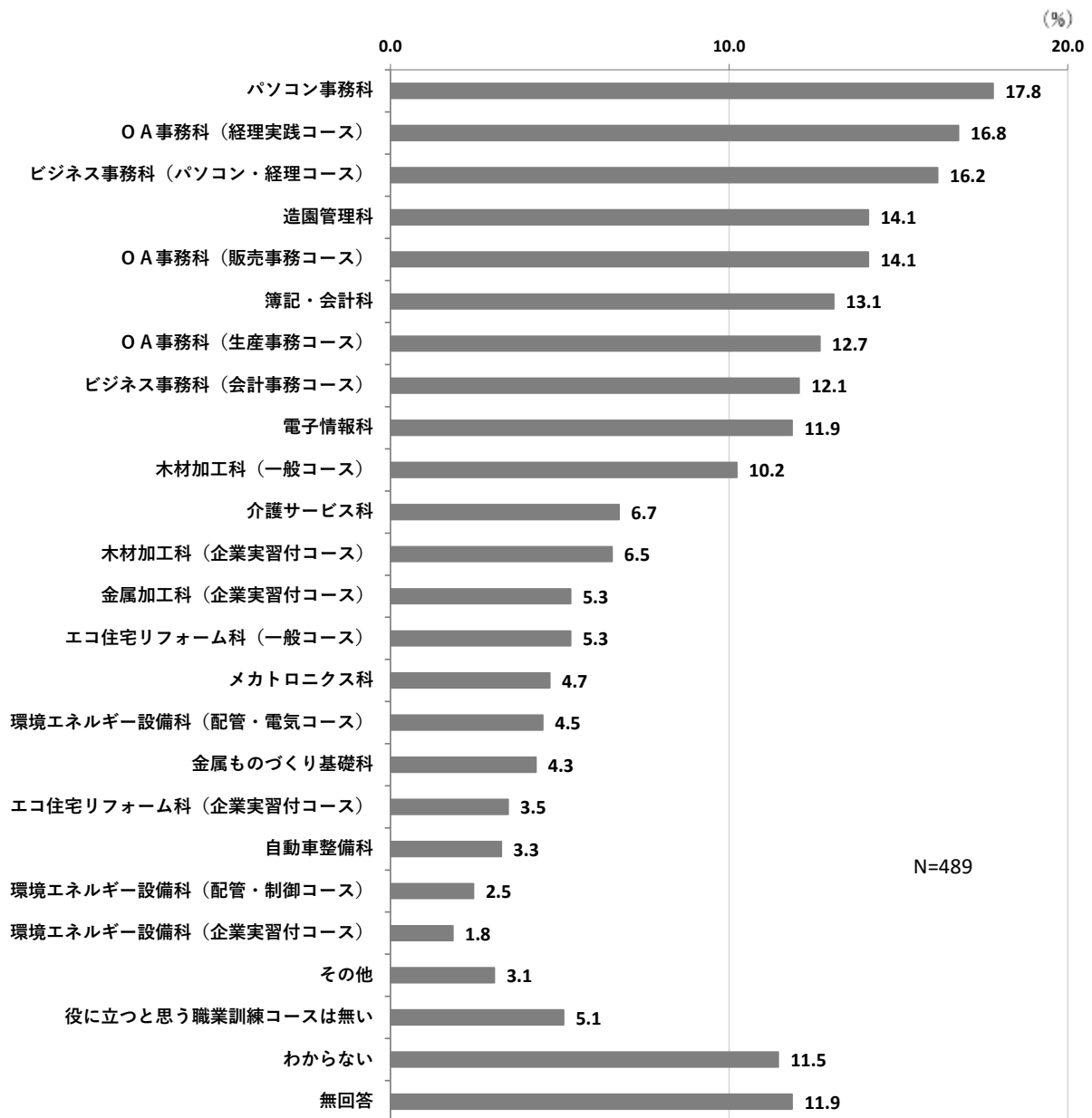
	合計	知識・経験	スキル	資格	学歴	自由な時間	求職活動資金	身内の理解	気力・体力	目標	特にない	その他	無回答
全体	489	54.4	51.3	42.9	14.7	8.8	5.3	3.3	32.3	10.4	8.4	3.1	1.0
希望職種													
専門技術職	174	63.8	58.6	46.0	14.4	10.3	6.9	2.3	29.3	9.8	8.0	3.4	1.7
経営・管理職	27	48.1	44.4	51.9	22.2	7.4	7.4	3.7	25.9	11.1	11.1	0.0	0.0
一般事務職	187	54.5	52.9	48.1	20.3	9.6	4.8	2.7	30.5	13.4	6.4	3.7	0.5
営業・販売職	39	53.8	51.3	51.3	23.1	5.1	7.7	7.7	41.0	10.3	5.1	0.0	0.0
警備・保安職	23	43.5	30.4	56.5	17.4	8.7	13.0	0.0	47.8	17.4	8.7	0.0	0.0
生産技術・技能職	77	68.8	62.3	51.9	15.6	9.1	7.8	3.9	32.5	15.6	7.8	0.0	0.0
単純労務職	66	40.9	43.9	40.9	9.1	9.1	6.1	4.5	48.5	12.1	9.1	1.5	1.5
その他	22	63.6	50.0	50.0	13.6	4.5	9.1	9.1	40.9	9.1	4.5	0.0	0.0
職種にこだわりはない	85	50.6	54.1	40.0	17.6	4.7	7.1	4.7	28.2	9.4	8.2	3.5	0.0
無回答	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	66.7	0.0	0.0	33.3
年齢													
20代以下	79	84.8	70.9	53.2	24.1	1.3	8.9	2.5	31.6	12.7	1.3	2.5	0.0
30代	89	69.7	62.9	51.7	22.5	16.9	5.6	2.2	19.1	13.5	3.4	2.2	0.0
40代	82	57.3	57.3	45.1	14.6	12.2	7.3	4.9	32.9	8.5	3.7	2.4	0.0
50代	109	41.3	44.0	38.5	12.8	11.0	4.6	2.8	34.9	7.3	11.0	6.4	0.9
60代以上	123	34.1	32.5	35.0	4.9	4.1	2.4	4.1	38.2	9.8	17.9	0.8	1.6
無回答	7	42.9	57.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	57.1	28.6	0.0	14.3	28.6

(5) コースのニーズ、カリキュラムについて

問8 前ページで紹介した「富山県技術専門学院」のことについてお聞きします。求職活動として職業訓練を受講するとしたら、どのコースを受けてみたいですか。(〇はいくつでも。)

受講してみたい職業訓練コースは、「パソコン事務科」が17.8%と最も高く、次いで「OA事務科(経理実践コース)」が16.8%、「ビジネス事務科(パソコン・経理コース)」が16.2%と続いている。

■受講してみたいコース



就職希望の業種別にみると、「製造業」では「ビジネス事務科(パソコン・経理コース)」が17.6%と最も高く、次いで「OA事務科(経理実践コース)」(16.1%)、「パソコン事務科」(15.5%)と続いている。「非製造業」では「OA事務科(経理実践コース)」が18.0%と最も高く、次いで「パソコン事務科」(16.9%)、「ビジネス事務科(パソコン・経理コース)」(15.3%)と続き、製造業・非製造業ともにパソコンスキルのニーズが高いことがうかがえる。

就職希望の職種別にみると、「経営・管理職」と「一般事務職」では「OA事務科(経理実践コース)」が3割を超えている。また、「営業・販売職」では「OA事務科(販売事務コース)」が3割を超えている。

■受講してみたいコース／希望業種・職種別

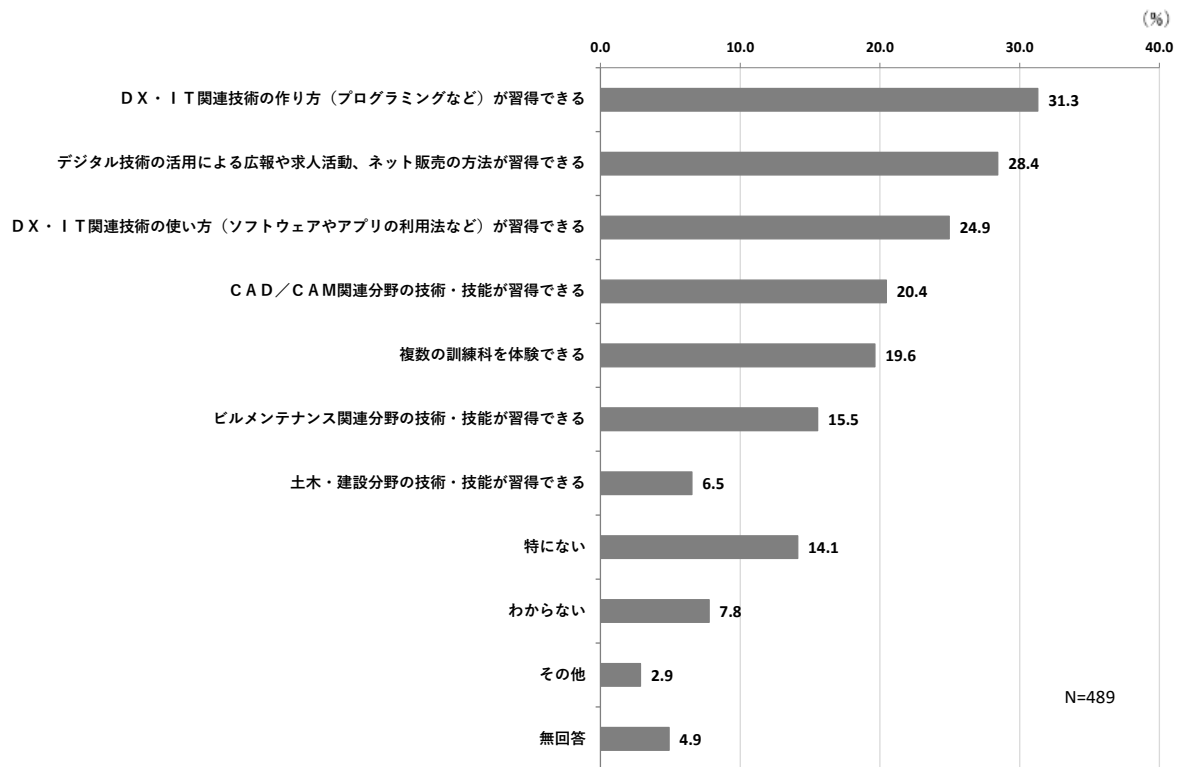
	合計	自動車整備科	メカトロニクス科	電子情報科	(企業実習付コース)	金属加工科	金属ものづくり基礎科	造園管理科	(企業実習付コース)	環境エネルギー設備科	(配管・電気コース)	環境エネルギー設備科	(配管・制御コース)	環境エネルギー設備科	(企業実習付コース)	木材加工科	(一般コース)	木材加工科	(企業実習付コース)	エコ住宅リフォーム科	(一般コース)	エコ住宅リフォーム科	
全体	489	3.3	4.7	11.9	5.3	4.3	14.1	1.8	4.5	2.5	6.5	10.2	3.5	5.3									
希望業種																							
製造業	193	5.2	8.3	14.0	10.9	10.4	14.5	2.6	7.3	3.6	11.4	15.0	4.7	7.3									
非製造業	372	2.2	3.5	12.1	3.8	3.0	15.1	2.2	5.1	2.7	5.6	9.9	3.5	5.4									
無回答	28	3.6	0.0	3.6	3.6	3.6	3.6	0.0	0.0	0.0	7.1	10.7	0.0	3.6									
希望職種																							
専門技術職	174	3.4	6.3	19.5	7.5	6.3	12.6	1.7	7.5	4.0	9.8	11.5	4.6	6.3									
経営・管理職	27	0.0	0.0	22.2	7.4	7.4	14.8	0.0	7.4	0.0	3.7	0.0	0.0	3.7									
一般事務職	187	1.6	1.1	11.8	4.3	4.3	9.6	0.5	2.1	1.1	7.5	9.6	2.1	4.8									
営業・販売職	39	2.6	2.6	10.3	5.1	5.1	10.3	2.6	2.6	0.0	5.1	7.7	0.0	0.0									
警備・保安職	23	13.0	17.4	17.4	8.7	8.7	17.4	0.0	13.0	4.3	4.3	8.7	8.7	8.7									
生産技術・技能職	77	7.8	15.6	16.9	18.2	15.6	18.2	1.3	7.8	2.6	11.7	18.2	3.9	7.8									
単純労務職	66	6.1	4.5	4.5	6.1	4.5	22.7	1.5	3.0	1.5	3.0	13.6	0.0	6.1									
その他	22	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	31.8	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0									
職種にこだわりはない	85	1.2	4.7	14.1	4.7	2.4	17.6	3.5	4.7	4.7	5.9	10.6	4.7	5.9									
無回答	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									

	合計	(パソコン事務・経理コース)	(ビジネス事務科)	(販売事務科)	(OA事務科)	(経理実践コース)	(OA事務科)	(生産事務科)	パソコン事務科	簿記・会計科	介護サービス科	その他	職業訓練コースは無い	役に立つと思うは無い	わからない	無回答
全体	489	16.2	12.1	14.1	16.8	12.7	17.8	13.1	6.7	3.1	5.1	11.5	11.9			
希望業種																
製造業	193	17.6	11.9	14.5	16.1	14.0	15.5	14.5	5.2	2.6	5.2	13.0	10.9			
非製造業	372	15.3	12.1	14.5	18.0	12.6	16.9	13.7	7.5	3.8	5.6	11.0	10.5			
無回答	28	28.6	21.4	17.9	25.0	10.7	39.3	14.3	7.1	3.6	0.0	3.6	14.3			
希望職種																
専門技術職	174	14.9	9.2	8.6	12.6	10.3	13.8	14.4	5.2	4.6	5.7	9.8	13.8			
経営・管理職	27	29.6	18.5	22.2	37.0	22.2	22.2	25.9	3.7	3.7	7.4	3.7	7.4			
一般事務職	187	26.2	23.0	26.2	31.0	22.5	27.8	23.5	7.5	1.6	2.7	9.1	6.4			
営業・販売職	39	23.1	17.9	30.8	28.2	12.8	20.5	20.5	17.9	5.1	5.1	10.3	10.3			
警備・保安職	23	17.4	4.3	13.0	13.0	4.3	13.0	4.3	8.7	4.3	4.3	17.4	17.4			
生産技術・技能職	77	7.8	9.1	7.8	6.5	10.4	6.5	3.9	2.6	2.6	6.5	9.1	9.1			
単純労務職	66	15.2	4.5	6.1	7.6	6.1	15.2	3.0	15.2	3.0	7.6	18.2	9.1			
その他	22	9.1	13.6	18.2	18.2	13.6	18.2	9.1	13.6	9.1	0.0	18.2	18.2			
職種にこだわりはない	85	10.6	7.1	15.3	15.3	11.8	15.3	11.8	4.7	5.9	5.9	9.4	10.6			
無回答	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0			

問9 前問の選択肢の中には無いコースで、もしあったら受けてみたいと思うものはどれですか。(〇はいくつでも。学費は無料です。)

受けてみたいと思うコースは、「DX・IT関連技術の作り方(プログラミングなど)が習得できる」が31.3%と最も高く、次いで「デジタル技術の活用による広報や求人活動、ネット販売の方法が習得できる」が28.4%、「DX・IT関連技術の使い方(ソフトウェアやアプリの利用法など)が習得できる」が24.9%となっている。

■ あれば受けてみたいコース



就職希望の業種別にみると、「製造業」では「CAD/CAM関連分野の技術・技能が習得できる」が24.9%と「非製造業」の19.9%よりも5.0ポイント高くなっている。

就職希望の職種別にみると、「警備・保安職」では「ビルメンテナンス関連分野の技術・技能が習得できる」が65.2%、「経営・管理職」では「DX・IT関連技術の作り方（プログラミングなど）が習得できる」が55.6%、「デジタル技術の活用による広報や求人活動、ネット販売の方法が習得できる」が51.9%と高い割合を示している。

■ あれば受けてみたいコース／希望業種・職種別

		合計	やアブリの利用法など）が習得できる	D X プリーの関連技術の使い方（ソフトウェア	D X プリーが習得できる	デジタル販売の方法が習得できる	土木・建設分野の技術・技能が習得できる	ビルメンテナンス関連分野の技術・技能が習得できる	CAD/CAM関連分野の技術・技能が習得できる	複数の訓練科を体験できる	特にな	わからない	その他	無回答
全体		489	24.9	31.3	28.4	6.5	15.5	20.4	19.6	14.1	7.8	2.9	4.9	
希望業種	製造業	193	25.4	33.7	26.9	10.4	16.1	24.9	21.8	10.9	9.3	3.6	3.1	
	非製造業	372	25.5	32.8	30.1	6.7	17.5	19.9	19.4	14.5	7.3	3.5	4.6	
	無回答	28	21.4	32.1	32.1	0.0	7.1	32.1	14.3	14.3	0.0	0.0	10.7	
希望職種	専門技術職	174	36.2	44.8	30.5	10.3	18.4	21.3	21.8	10.9	4.6	2.3	5.2	
	経営・管理職	27	40.7	55.6	51.9	7.4	11.1	29.6	18.5	3.7	0.0	7.4	3.7	
	一般事務職	187	27.8	38.0	38.5	3.7	4.8	29.4	20.9	8.0	4.8	2.1	5.3	
	営業・販売職	39	33.3	48.7	48.7	0.0	20.5	23.1	30.8	7.7	5.1	2.6	0.0	
	警備・保安職	23	34.8	26.1	21.7	13.0	65.2	21.7	13.0	8.7	0.0	0.0	0.0	
	生産技術・技能職	77	32.5	41.6	31.2	14.3	20.8	29.9	23.4	7.8	6.5	1.3	2.6	
	単純労務職	66	16.7	15.2	15.2	3.0	19.7	10.6	18.2	22.7	15.2	4.5	3.0	
	その他	22	31.8	13.6	31.8	4.5	4.5	9.1	22.7	9.1	27.3	4.5	13.6	
	職種にこだわりはない	85	16.5	28.2	22.4	8.2	18.8	23.5	24.7	20.0	5.9	5.9	4.7	
	無回答	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	

問10 障害のある方におたずねします。 それ以外の方は問11にお進みください。

ご自身の障害の程度が、「就労に向けた職業訓練が通所等により受講できる」と思われる場合は次の問にご回答ください。

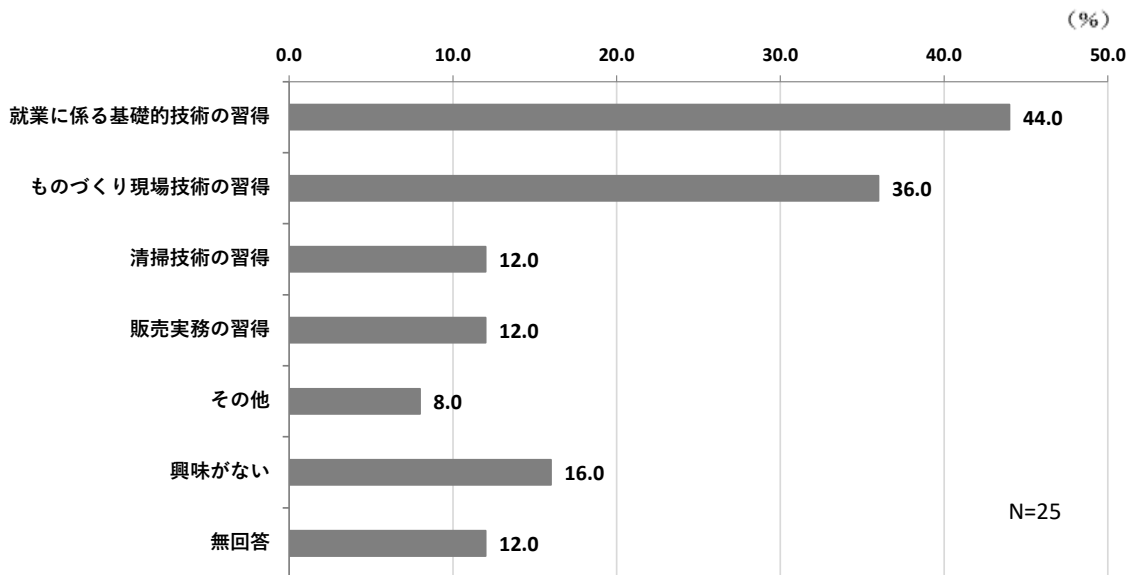
富山県技術専門学院の離職者訓練では、障害のある方の就労支援のため、障害のある方の職業訓練受講生を増やす取り組みを計画しています。

あなたが再就職に向け新たな技術や資格などを習得するなら、事務系以外の以下の内容にチャレンジしたいと思いませんか。興味のあるものに○を付けてください。

(○はいくつでも)

再就職に向けてチャレンジしたいこととして、「就業に係る基礎的技術の習得」が44.0%と最も高く、次いで「ものづくり現場技術の習得」が36.0%となっている。

■再就職に向けてチャレンジしたいこと



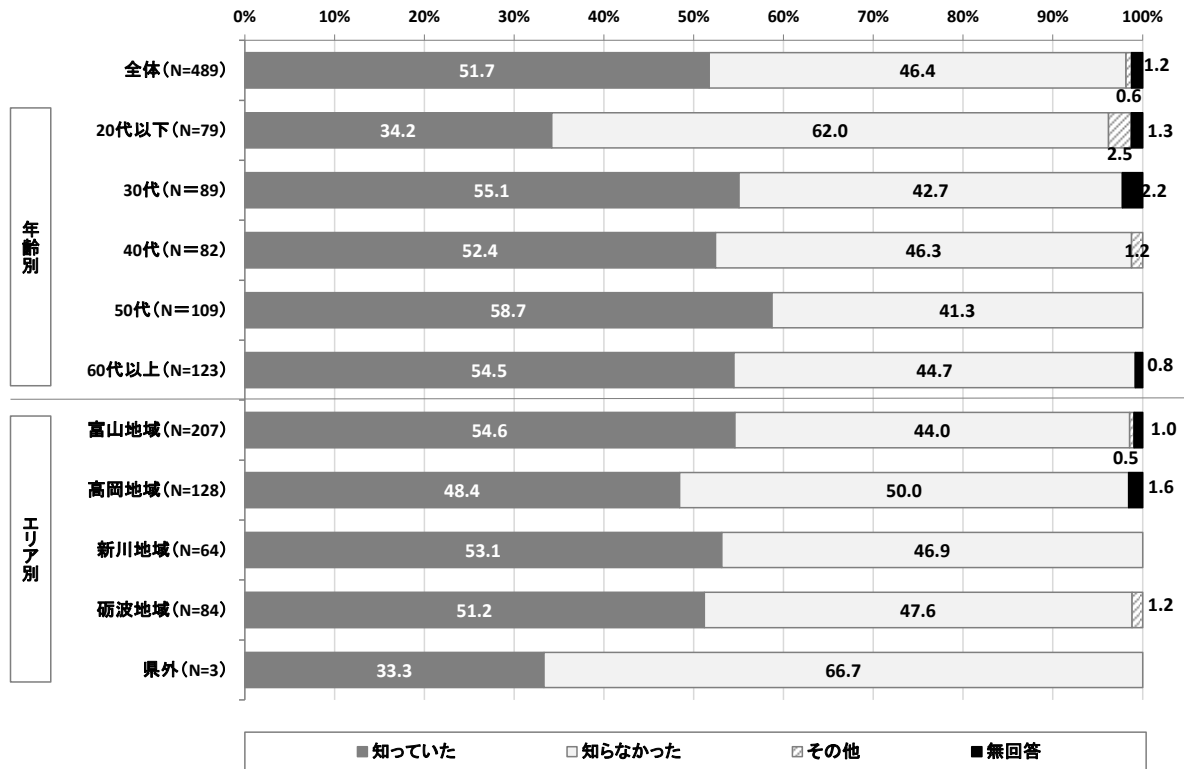
問 1 1 4 ページで紹介した「富山県技術専門学院」のことについてお聞きます。あなたは、以前から「富山県技術専門学院」のことをご存じでしたか。(いずれかに○)

全体では、「知っていた」が 51.7%、「知らなかった」が 46.4%であった。

年齢別にみると、「20 代以下」では「知らなかった」が 62.0%となっている。

エリア別にみると、県内では「高岡地域」が 48.4%と最も低くなっている。

■ 技専の周知について



問 1 2 公共職業能力開発施設での教育訓練として、適正だと思う期間を1つ選んでください。
(いずれかに○)

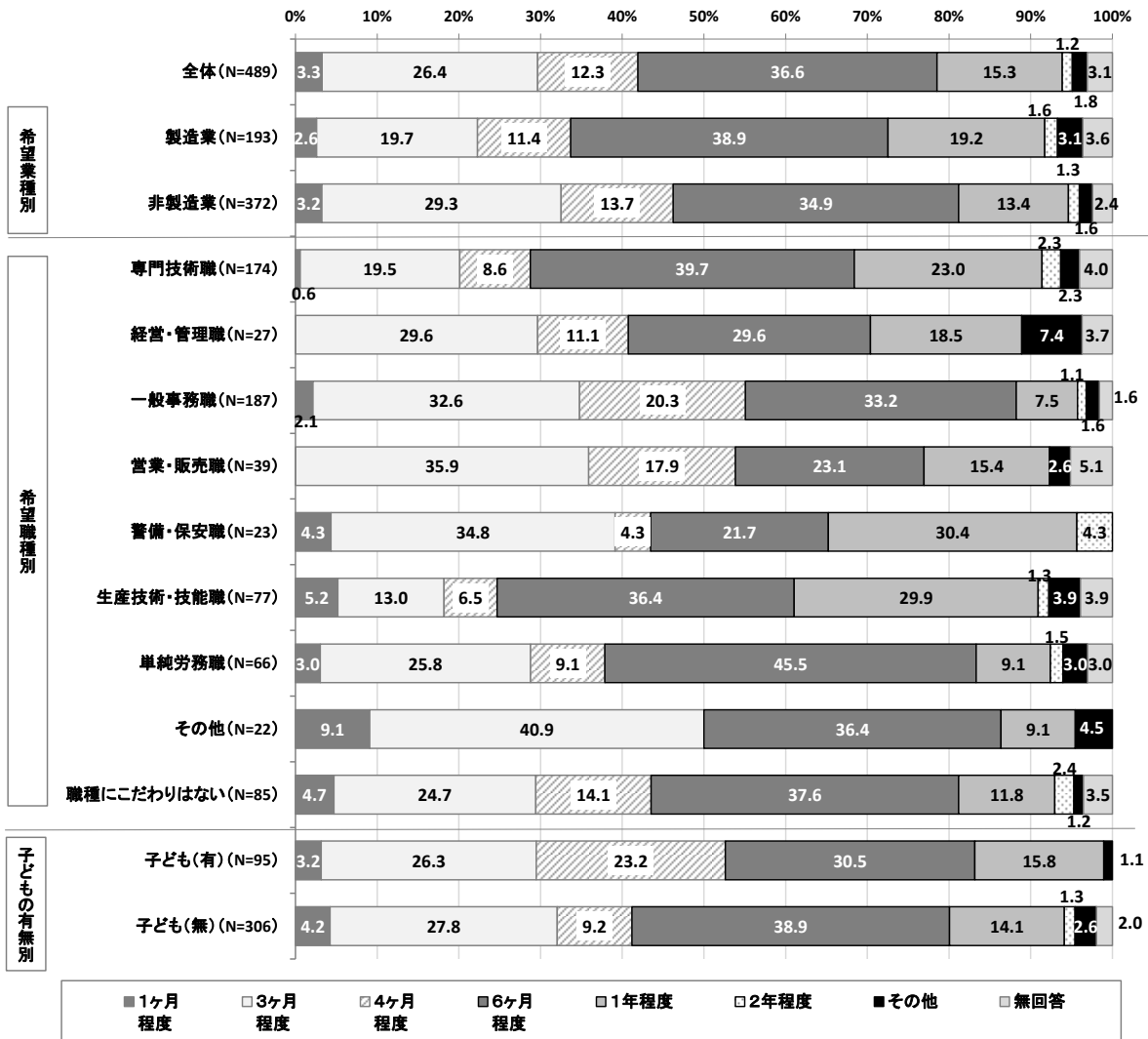
全体では、「6ヶ月程度」が36.6%と最も高く、次いで「3ヶ月程度」が26.4%となっている。

就職希望の業種別にみると、「製造業」では「6ヶ月程度」が38.9%と最も高く、次いで「3ヶ月程度」が19.7%、「1年程度」が19.2%となっている。「非製造業」では「6ヶ月程度」が34.9%と最も高いものの、「3ヶ月程度」が29.3%となっている。

就職希望の職種別にみると、「経営・管理職」「営業・販売職」「警備・保安職」では「3ヶ月程度」が最も高くなっている。

子どもの有無別にみると、「子ども(有)」では「6ヶ月程度」が30.5%と最も高いものの、「3ヶ月程度」が26.3%、「4ヶ月程度」が23.2%となっている。

■適正だと思う教育訓練期間

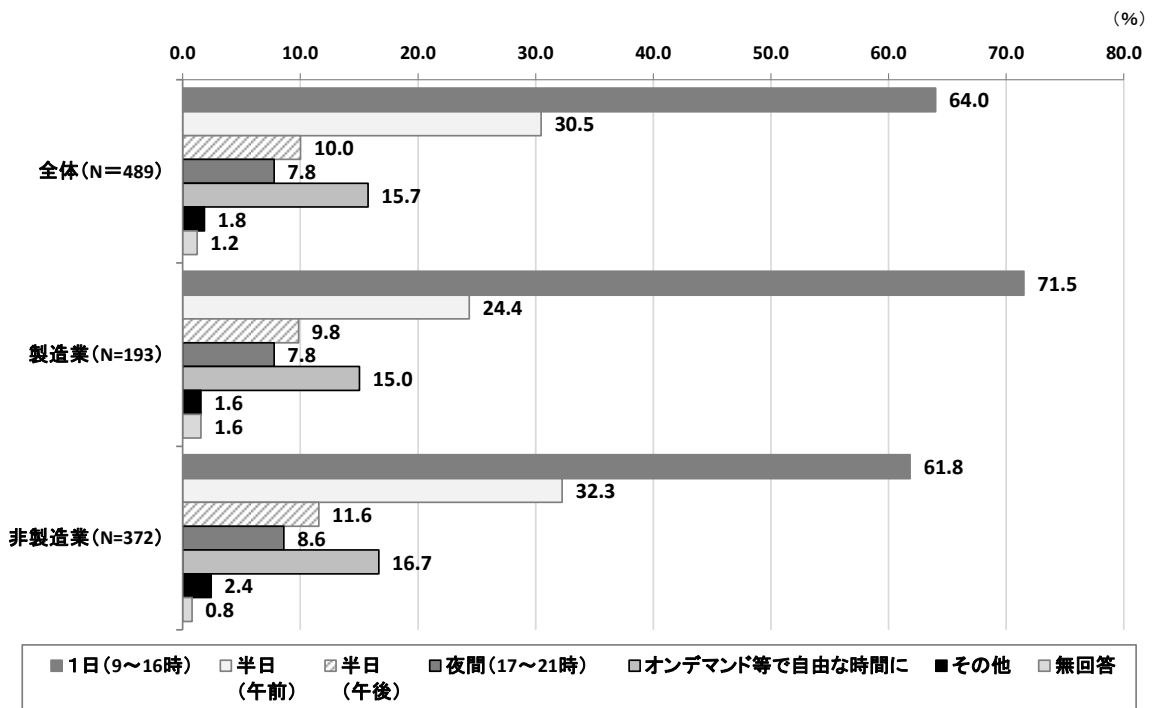


問13 公共職業能力開発施設での教育訓練は、どのような時間帯を希望しますか。(〇はいくつでも)

全体では、「1日(9時~16時)」が64.0%と最も高く、次いで「半日(午前)」が30.5%となっている。

希望業種別にみると、「製造業」では「1日(9~16時)」が71.5%と「非製造業」の61.8%よりも9.7ポイント高くなっている。

■教育訓練の希望時間帯



就職希望の職種別にみると、「専門技術職」と「生産技術・技能職」では「1日（9時～16時）」が75%を超えており、他の職種よりも高い割合を示している。

子どもの有無別にみると、「子ども（有）」では「1日（9～16時）」が71.6%となっている。一方、「オンデマンド等で自由な時間に」が20.0%と「子ども（無）」の15.0%よりも5.0ポイント高くなっている。

■教育訓練の希望時間帯／希望職種、子どもの有無別

		合計	1日 (9～16時)	半日(午前)	半日(午後)	夜間 (17～21時)	オンデマンド等 で自由な時間に	その他	無回答
全体		489	64.0	30.5	10.0	7.8	15.7	1.8	1.2
希望職種	専門技術職	174	75.3	16.7	6.3	8.0	16.7	4.6	1.1
	経営・管理職	27	70.4	29.6	22.2	11.1	25.9	3.7	0.0
	一般事務職	187	67.9	34.2	10.2	7.5	23.5	1.1	0.0
	営業・販売職	39	59.0	35.9	17.9	12.8	23.1	0.0	0.0
	警備・保安職	23	52.2	39.1	21.7	8.7	13.0	0.0	0.0
	生産技術・技能職	77	79.2	16.9	6.5	7.8	15.6	1.3	0.0
	単純労務職	66	51.5	50.0	6.1	1.5	10.6	1.5	1.5
	その他	22	50.0	36.4	13.6	13.6	13.6	9.1	0.0
職種にこだわりはない		85	52.9	32.9	14.1	9.4	16.5	0.0	2.4
子どもの有無	子ども（有）	95	71.6	29.5	3.2	7.4	20.0	1.1	0.0
	子ども（無）	306	60.8	33.7	12.7	8.8	15.0	2.0	0.3

問14 公共職業能力開発施設での教育訓練のうち座学部分の受講方式について、対面授業か、リモート授業か（オンライン・オンデマンド配信による）を自分で選べるようになるとしたら、あなたにとって受講しやすくなりますか。（○は1つ）

全体では、「受講しやすくなる」が57.1%と過半数を超えており、半数以上の方にとって利便性が高まると思われる。

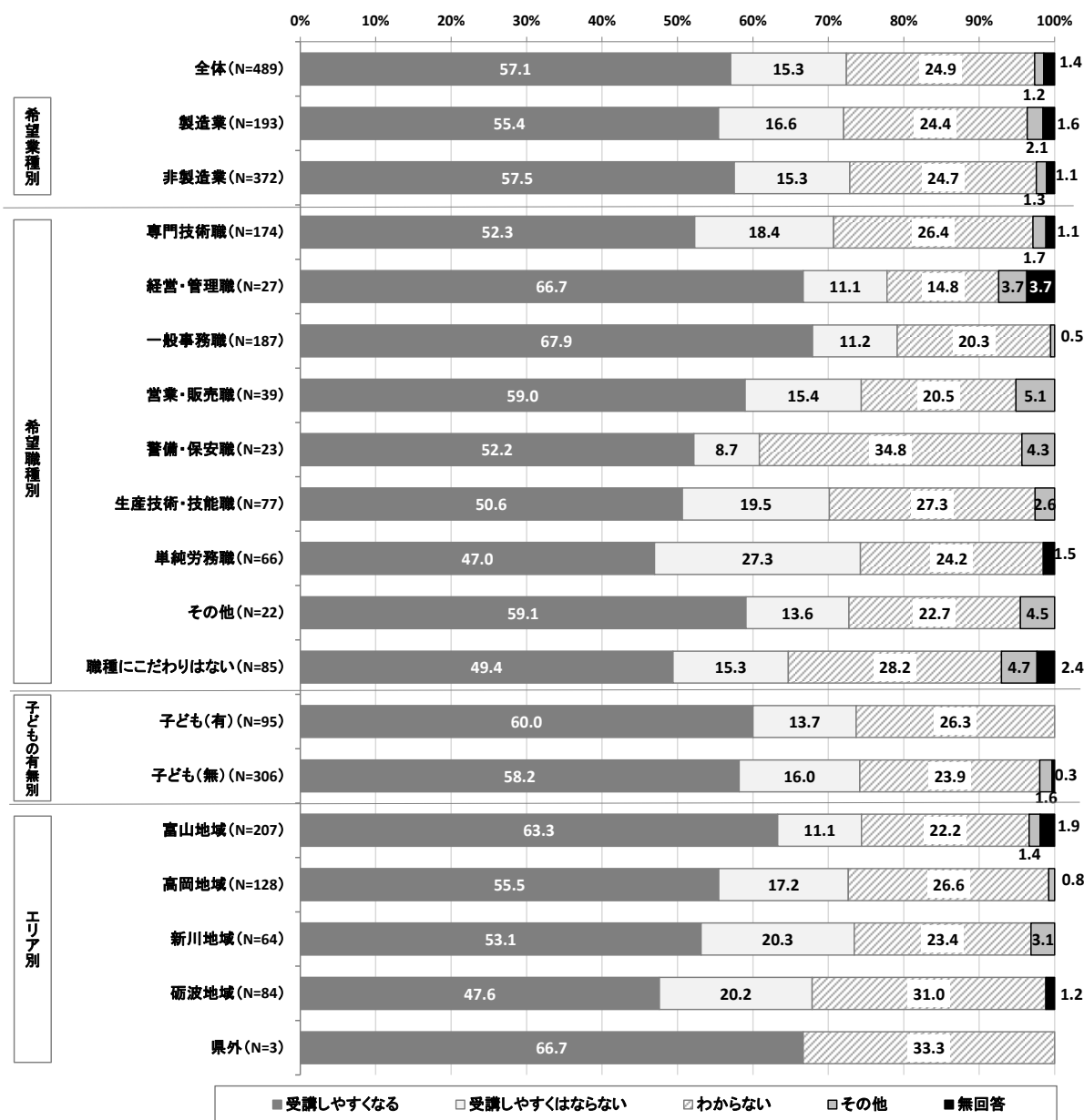
就職希望の業種別にみると、「非製造業」では「受講しやすくなる」が「製造業」よりも若干高くなっている。

就職希望の職種別にみると、「経営・管理職」と「一般事務職」では「受講しやすくなる」が6割を超えている。

子どもの有無別にみると、「子ども（有）」では「子ども（無）」よりも「受講しやすくなる」が若干高いものの大きな差異はみられない。

エリア別にみると、「富山地域」では「受講しやすくなる」が63.3%と最も高くなっており、一方、「砺波地域」では47.6%と最も低くなっている。

■ 受講方法の選択制による受講のしやすさ



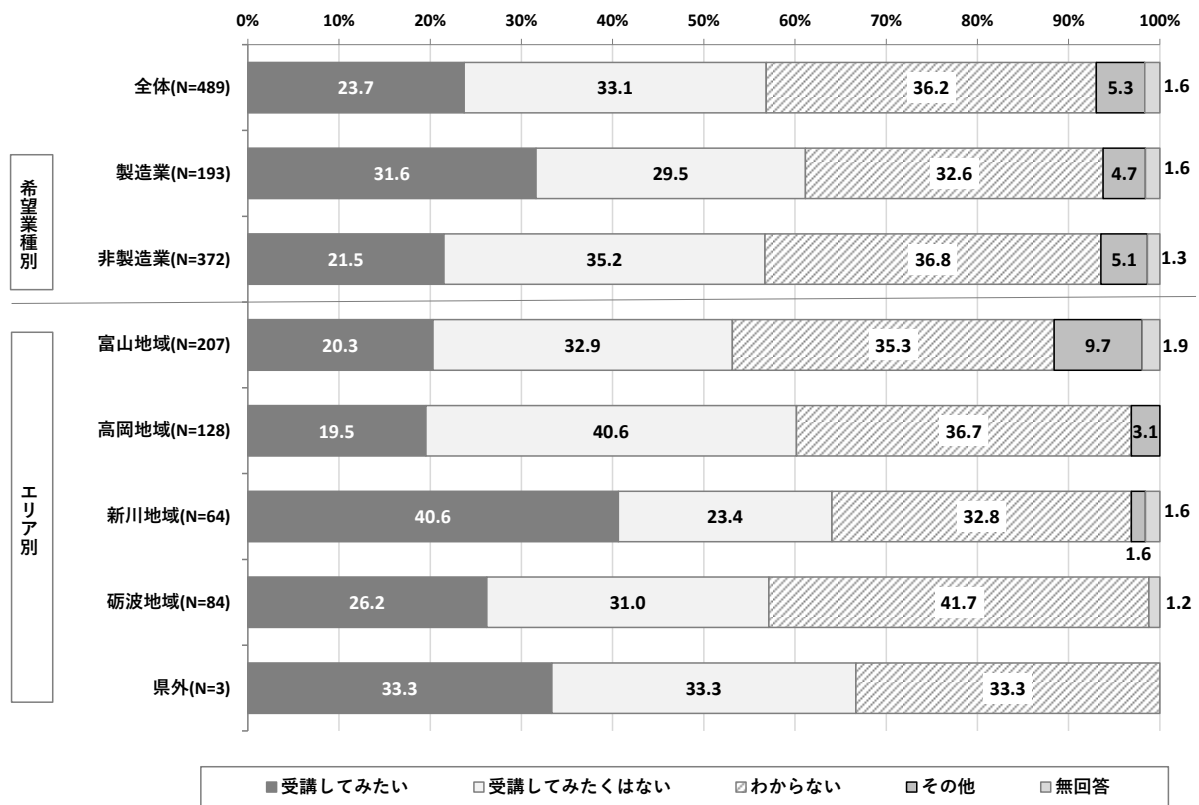
問15 現在、技術専門学院 新川センター（黒部市）及び砺波センター（南砺市）へのCAD系の科の設置を検討しています。もし設置されたとしたら、あなたは受講してみたいですか。（いずれかに○）

全体では、「わからない」が36.2%と最も高く、次いで「受講してみたくはない」が33.1%となっている。一方、「受講してみたい」は23.7%となっている。

就職希望の業種別にみると、「製造業」では「受講してみたい」が31.6%と「非製造業」の21.5%より10.1ポイント高く、非製造業への就職を希望する求職者は関心が低い傾向が見られる。

エリア別にみると、「新川地域」では「受講してみたい」が40.6%と他のエリアよりも高い割合を示している。

■新川センター及び砺波センターにCAD系の科が設置された場合の受講について



(6) 技専の広報について

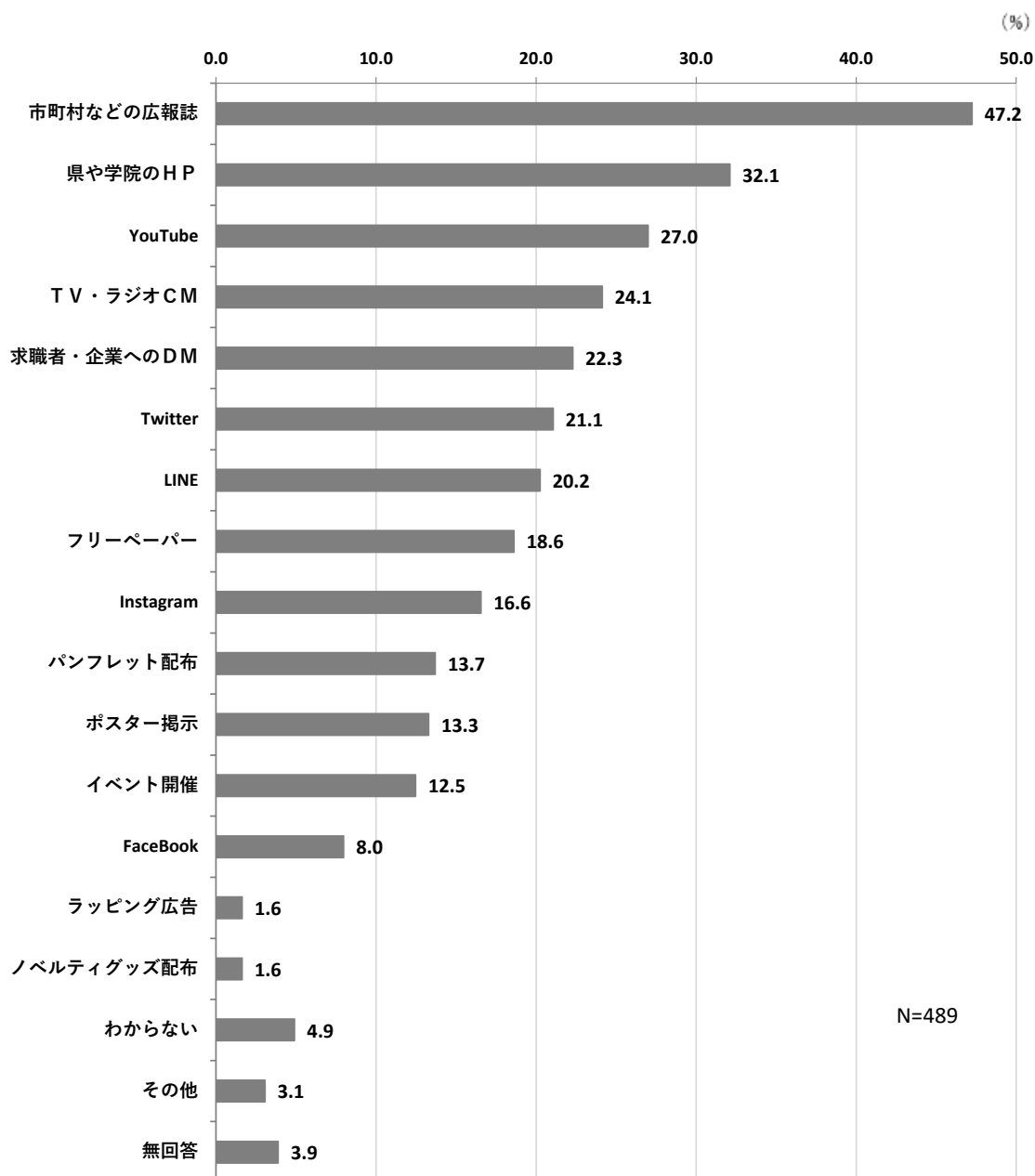
問16 富山県技術専門学院では、企業に在籍している人向けの在職者訓練も実施しています。これまでのご経験から、今後、リカレント教育として受けてみたい講座があればご自由にご記入ください。

リカレント教育として受けてみたい講座
Word&Excel 基礎・・・5件
AutoCAD 基礎・・・3件
溶接技能基礎・・・2件
SNS、EC サイト、WEB サイト構築を含むデジタル系の講座
ドローンの訓練
PLC コース
Excel マクロ プログラミング
1. ドローン利用した施設点検支援技術の講習 2. ドローン利用した土地活用分析や測量技術の講習 (※ドローン利用は災害時の対応にも有用であり操作活用人材の育成が必要) 3. ネット利用の役所への届出対応・公開情報技術の講習 (ICT・DX関連技術) (※国が推進するデジタル化・ICT推進に企業対応も求められるが中小企業には対応人材不足) (※中小企業では、社内管理用システムを持ちデータ登録しているながら、役所へのネット利用の届出対応のために再度データ入力作業している事務現場が多い。)
BIM 基礎

問 17 富山県技術専門学院の情報を伝えるために、どのような広報媒体が効果的だと思いますか。(〇はいくつでも)

効果的な広報媒体は、「市町村などの広報誌」が47.2%と最も高く、次いで「県や学院のHP」が32.1%、「YouTube」が27.0%となっている。

■効果的な広告媒体



年齢別にみると、「40代」と「50代」では「市町村などの広報誌」が5割を超えている。一方、「Twitter」や「Instagram」では年齢が若くなるほど割合が高くなっており、「20代以下」では「Twitter」が43.0%の割合を示している。

■効果的な広告媒体／年齢別

		合計	T w i t t e r	I n s t a g r a m	Y o u T u b e	L I N E	F a c e B o o k	県 や 学 院 の H P	市 町 村 な ど の 広 報 誌	フ リ ー ペ ー パ ー	パ ン フ レ ッ ト 配 布
全体		489	21.1	16.6	27.0	20.2	8.0	32.1	47.2	18.6	13.7
年齢	20代以下	79	43.0	30.4	32.9	15.2	7.6	31.6	36.7	17.7	15.2
	30代	89	30.3	23.6	27.0	21.3	9.0	32.6	44.9	25.8	12.4
	40代	82	20.7	17.1	24.4	17.1	8.5	35.4	53.7	25.6	13.4
	50代	109	15.6	13.8	33.9	24.8	11.0	41.3	52.3	18.3	11.9
	60代以上	123	6.5	4.9	20.3	21.1	4.1	22.8	48.8	10.6	16.3
	無回答	7	0.0	14.3	0.0	14.3	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0

		合計	ポ ス タ ー 掲 示	求 職 者 ・ 企 業 へ の D M	T V ・ ラ ジ オ C M	イ ベ ン ト 開 催	ラ ッ ピ ン グ 広 告	ノ ベ ル テ ィ グ ヅ 配 布	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
全体		489	13.3	22.3	24.1	12.5	1.6	1.6	4.9	3.1	3.9
年齢	20代以下	79	20.3	29.1	35.4	11.4	5.1	5.1	6.3	6.3	1.3
	30代	89	18.0	28.1	25.8	11.2	1.1	1.1	6.7	3.4	2.2
	40代	82	11.0	17.1	22.0	11.0	1.2	1.2	7.3	1.2	4.9
	50代	109	11.9	22.9	23.9	13.8	0.9	0.9	0.9	0.9	1.8
	60代以上	123	8.9	17.9	17.9	14.6	0.8	0.8	4.1	4.1	5.7
	無回答	7	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	42.9

(7) 自由意見

問18 富山県技術専門学院で県が実施する公共職業訓練に対するご意見・ご要望があれば、自由にご記入ください。

前業種	前職種	性別	回答内容
ビルメンテナンス業以外	経営・管理職	女性	訓練自体の評価が高められるような仕組みが必要。昔ながらの手に職をつける講座が多いイメージがする。(若者は魅力を感じないのでは?)
その他製造業	専門技術職	女性	ハローワークで職業訓練学校に通ってみたいとお話をさせていただきましたが、現在、勉強している簿記1級のコースはないとのこと、学校へ行くことを断念することになりました。現在、簿記2級はもっていますが、いくつかのハローワークさんや産業雇用安定センターさんなど面談の中で簿記2級を持っていても業務職への就職が困難であるとのことのお話をされていました。この職業訓練学校へ通っても同じように就職することが困難であるように感じます。どのような活動をしたら再就職に有利になるのか分かりません。就職活動の意欲が半減してしまうのが怖いです。
化学(医薬)・プラスチック、電子部品・デバイス、運輸業	警備・保安職	男性	機械科でお世話になりましたが、ハードな詰込み教育だったのでなかなかついて行きにくかったです。教育内容を減少し確実にもう少しだけ余裕を持って技術を身に付けたかったです。
医療・福祉	一般事務職	女性	魚津出身のため、北陸職業能力開発大学校は知っていますが、技術専門学校のことはこのアンケートで初めて知りました。周知していただけると見かける方もいるのではないのでしょうか
—	専門技術職	女性	高齢者が増えており高齢者向けの訓練があればいい。次の仕事を探しやすい内容
電気・ガス・熱供給業	専門技術職	女性	学校の名前は聞いたことがあっても、どんな学校で、誰が、何を学んでいるのかわからなかった。自分には関係のない所だと思っていた。特殊なソフトを学ぶために、2時間単位とかで(自習か指導者がいてくれたらいいが)借りることができたらいいなと思います。無料か低価格で
—	一般事務職	女性	富山市の訓練所に行くのに車の駐車場がないのが不便
医療・福祉	一般事務職	女性	ファイナンシャルプランナー科を受講しました。学生時代に戻ったような学習を受け友達もでき、有意義な3か月でした。Word、Excelファイナンシャルプランニング技能検定、販売士の資格も取得することができました。ありがとうございました。

前業種	前職種	性別	回答内容
卸・小売業	経営・管理職 一般事務職	男性	技術専門学院が公共職業訓練施設として未知数であるので、意見要望と言われても記入できない。また、初回講習会説明において当学院のことは全く聞かされていない。こちらから職業相談にいて、はじめて当学院のことを知りました。説明担当者の方は、「コロナ禍で説明は端的に行いますので、よろしくお願ひします。わからないことがあったら質問して下さい。」と言いました。コロナで大変なことはよくわかりますが、初めてハローワークに来た人は早口で自分本位に説明されても何を質問すればよいかわからないのでは。私の時は誰も質問されていなかったように思います。
金属製品	営業・販売職	男性	広報：知らない人が多いと思います。いい施設なので多くの人に知ってもらえればと思います。施設の見学ありがとうございました。
その他非製造業	専門技術職	男性	希望するコースが自宅近くにない場合、諦めるしかありません。設備を移動することもできませんし…。(エコ住宅リフォーム科に関心がありました。)
金属製品	営業・販売職	男性	以前に職業訓練を受講したことがあり就職に役立ちました。今後も役立つと思うので頑張ってください
食料品	—	女性	どこのセンターでも同じ訓練内容だと思ひ思う
その他非製造業	専門技術職	女性	あらゆる仕事でパソコンのスキルが必須となっています。(介護他)一方で、パソコンの知識とスキルを習得する機会に恵まれなかった方もいらっしゃると思います。現場で困っているお話を聞きます。在職者向け、一旦退職した方向けに短時間でのコースを設定することはできないでしょうか
医療・福祉	警備・保安職	女性	ポリテクで希望のコースを年齢で断られました。確かに若い人の方が再就職しやすいので仕方ないと思ひました。
食料品	経営・管理職	男性	何をしているのかわからないのもっとわかりやすい告知してほしい。
宿泊業・飲食サービス業	警備・保安職	男性	授業カリキュラムの見直し、テキストの一新(不親切な部分が多く、個人での復習がしにくい。)
医療・福祉	一般事務職	女性	働きながら学習(訓練)出来るコースがあると良い(夜間など)
金属製品	営業・販売職	男性	気楽に見学等を出来る様にして欲しい。壁を感じる
その他非製造業	一般事務職	女性	富山市以外の人でも通ひやすい体制、制度を整えてほしい
運輸業	警備・保安職	男性	高岡のポリテクセンターでやっているようなことを富山でやってくれれば近くで助かる。富山で受けたいが高岡にしかないため高岡まで来なくては行けない

前業種	前職種	性別	回答内容
化学(医薬)・プラスチック	警備・保安職	女性	訓練学校卒業者で就職できなかった人向けで、1～3月で職場体験できるようなものがあれば、就業したい人のチャンスにもなるし、企業（現実は大変ですけど）も見た目や学歴に左右されず採用を検討できたり、企業側も体験後の採用をしているとアピールできる案はどうかと思いました。
一般機械	一般事務職	男性	情報系の転職に特化したアドバイザーがいればいいと思う
食料品	経営・管理職	男性	企業実習は、その業界や会社の雰囲気を知るのにとってもよかったです。ただ、2回目の企業実習が謎で、卒業間際、本来なら就活で忙しい時期に企業実習は必要ないと思う。企業実習中に就活で休んだりすると相手企業にも失礼。もし、2回目の企業実習までに他で就職が決まっているとすると、2回目の企業実習自体謎です。就活で感じたのが、土木の求人の多さ。待遇も割といい。なので土木関係のコースも作ってみては？
化学(医薬)・プラスチック	一般事務職	男性	すばらしい
電子部品・デバイス	一般事務職	男性	未経験の分野で、知らないことをわかりやすく教えていただくことが出来てよかった
建設業	経営・管理職	女性	図面作成(CAD)の授業があればいい（造園）
化学(医薬)・プラスチック	警備・保安職	男性	わかりやすく教えてもらいものすごく感謝しています。また機会があれば他の科も受講してみたいと思います。
建設業	一般事務職	男性	現在、ある分野の科の受講生として在籍しております。受講を受け始めてから、数か月経過しました。講師の方が親身になって丁寧に授業を進めてくださってくれるので、日々自分の知識や技術が積み上げられていく事を実感しております。この期間に得られた知識や経験を活かして今後、就職活動に臨みたいと思います。
一般機械	一般事務職	女性	女性に対する就職支援の拡大を希望します。（女性就業支援センターとの連携など）
その他非製造業	経営・管理職	男性	20代の公共職業訓練の認知度が低いのか、20代の新しい職種にチャレンジする機会が損なわれていると思った
建設業	一般事務職	女性	子守をしながら、自学（勉強）することがとても大変で何回か体を壊しました。4か月のスケジュールがきつく、シングル（独身）の方が習得できるスケジュールだと感じていました。学校で勉強（自由学習）できる期間を設けたりなど家で持ち帰る勉強時間を少なくしてほしいと感じました。しかし、子育てサポートもあり、勉強もできて、充実した内容でした。ありがとうございました。

前業種	前職種	性別	回答内容
食料品	経営・管理職	女性	ハローワーク以外でも広告があれば引きこもりの人などの目に留まりやすく、新しく仕事をしようと思えるきっかけになると思う。
宿泊業・飲食サービス業	—	女性	無料で授業が受けられるのはとてもすごいと思いますし、助かります。勉強したくてもできない人への後押しになると思います。
医療・福祉	一般事務職	男性	お世話になりました。ありがとうございました。
金融保険業	専門技術職	女性	大変充実した訓練でした。一人で勉強していたら理解できていなかったと思います。先生や仲間がいて本当によかったと思います。勉強のボリュームが多いので、就職との両立がとても大変だと思います。資格試験が迫っている中で、面接の準備、履歴書の内容を考えるだけでも1, 2日かかってしまうので大変でした。
パルプ・紙加工品	一般事務職	男性	受講できる会場が市町村ごとにあってもいいかと思いました。もっと多くの場所で実施していれば通いやすいと思います。
建設業	一般事務職	男性	就職することが目的であるならば、中途の採用であっても活躍(即戦力)」できる訓練であることが必要。その訓練の内容についてはその時々的情勢判断により変化してもいいと思う。(今回のようなアンケートはいい手段である。)
運輸業	—	男性	自立のためのリハビリ専門のデイサービス施設があればいいですね！！
電子部品・デバイス	一般事務職	男性	現在、新川センターで介護コースを受講しています。今後、介護業界は人手不足がさらにひどくなると考えられるので本校(富山市)でも介護コースがあればいいなあと思います。富山では外部業者に委託して実施されていますが。。
その他製造業、その他非製造業	—	男性	ありがとうございます。可能性が広がると思います。
宿泊業・飲食サービス業	経営・管理職	女性	今回初めてこの学院のことを知りました。私のような人が他にもいると思います。多くの人にもっと知ってもらいたいと思います。
情報通信業	経営・管理職	男性	求職者が職業訓練を受講できる施設があることは大変ありがたい
その他非製造業	経営・管理職	男性	一般の人は職を意識してから存在を知るため、もっと広く存在を意識させるが必要です。学生や企業に勤めている人が知ることによって活用人口は増えると思います。今は退職者、失業者に依存しているのではないのでしょうか。
運輸業・その他非製造業	警備・保安職	男性	個人的に受講した介護科に限定して言うならば、もっと実践を意識した授業が望ましいと感じられた。

前業種	前職種	性別	回答内容
その他非製造業	一般事務職	男性	今回、9月中旬からの受講で教室内が暑い事もあり、エアコンを設置していただければと思いました。
金属製品	専門技術職	男性	建屋設備が老朽化している。学院のイメージも暗く感じるので一新されたらと思う（予算がないのかと思うが見直しも必要だと思う。）
卸・小売業	経営・管理職	男性	学費費用が安い形で希望される方々が、経済的負担少なくチャレンジしやすい形のものがないのでは
食料品	営業・販売職	男性	学校の授業を修了し、資格を取得しましたが、職業の具体的な仕事のやり方がわからなくて就職も決まっていなかったので就職活動を行わなければならないと不満である。カリキュラムに就職活動を増やしてほしい。その関連性のある企業や業界の情報がわかるようなネットワーク、ツテ就職があれば良いと思う。
卸・小売業	経営・管理職	女性	立地：主要な駅にあると助かる。通いやすい。
卸・小売業	専門技術職	女性	資格取得のみターゲットではなく、基本を学べるところがあるといいと思う
—	警備・保安職	女性	自己理解のためのカウンセリング強化
化学(医薬)・プラスチック	営業・販売職	女性	富山県技術専門学院の受けられる開校時期、時間等が職業安定所で把握するのがわかりにくいかと思いました。正直、勧められたのが急で反面とまどいました。初めて職安の手続きする時、十分な説明があればと思いました。
一般機械	営業・販売職	男性	就業中も受講出来るように、企業に働きかけて欲しい。
医療・福祉	一般事務職	女性	はじめての求職活動で、公共の職業訓練については全く知りませんでした。こんな良い機会がある事を広く啓蒙したら良いのでは無いかと思いました。
その他製造業	専門技術職	女性	砺波市にも訓練コースを増やして欲しい
医療・福祉	警備・保安職	女性	社会人准看さんが正看の資格をとれる勉強のサポートをしていただける学校があったらいいなあと感じる機会がありました。
医療・福祉	専門技術職	女性	実習場所に駐車場が少ない、移動に時間がかかる、という方もおられるかと思うので、もっと場所を増やして欲しいと思う。
金属製品	一般事務職	男性	コースに無い訓練の要望があれば、それに対応する仕組みがあれば良いと思います。（相談すれば対応してもらえる期待感）

前業種	前職種	性別	回答内容
電気機械	専門技術職	女性	技術を求めている人であれば、YouTube までたどり着くと思います。やりたいこと、やれる社会になるとみんなが働きがいのある社会になると思います。私も含め、TVは見ません。興味のあることしか目に入らないのが、現実なのは？
その他製造業	専門技術職	女性	入善町在住で現在5歳と0歳児の育児中です。興味のある職業訓練があったとしてもほとんどが富山市で開催される事が多く、通学時間に大幅な時間が取られるため泣く泣く諦めています。オンライン授業があると大変助かります。是非ご検討ください。
医療・福祉	一般事務職	女性	高岡市内で受講できる講座を増やしていただきたいです。
卸・小売業	専門技術職	女性	オンライン受講ができるようになると良い
電子部品・デバイス	警備・保安職	女性	学校へ通っている間の経済面が不安なので、通信制のような自宅で学習+時々学校へ通って学ぶみたいなのができれば、アルバイトなどと掛け持ちで学びやすいかと思います。もしくは1年や2年学ぶ時間をとることが厳しいので、できるだけ1か月～半年位集中して学習できればと思います
医療・福祉	一般事務職	男性	職業訓練を受けたら必ず就職できるようにしてほしい
その他非製造業	専門技術職	女性	時代のニーズに合った訓練を希望します オンライン受講の可能性を期待します
電子部品・デバイス	一般事務職	男性	セカンドキャリアを考えています。定年後に向けた訓練の場があると嬉しいです。
卸・小売業	警備・保安職	女性	専修学校(専門学校)はあるが、離職者用でない訓練校があればよい(例えば、理容美容学校など)
化学(医薬)・プラスチック	専門技術職	男性	再就職支援の職業訓練科目の中には、現在はあまり求められていない(実際の求人の少ない)科目があるように思います。訓練科目には、富山県内の現在の求人職種・県内企業の要望に沿った科目・特色ある富山県の産業を育成する技術科目・講習をお願いします。産業でのドローン操作活用・役所へのネットによる各種届出申請等に対応したICT・DX関連技術など
金属製品	専門技術職	女性	受講料をとりアルバイトをしながら受講できる夜間学校があればより受講したいし、しやすい。
運輸業	経営・管理職	男性	企業側はどのような人材を希望しているでしょう。現在の社会状況からすると、公共機関が仕事を提供、社会の需要に応え貢献することが循環活性とできないでしょうか。
ビルメンテナンス業以外	経営・管理職	男性	短期課程を修了した方の実績があると良いです。何名が修了して何名がその分野に就職したか等

前業種	前職種	性別	回答内容
卸・小売業	経営・管理職	女性	誰でも参加できるようなら良い
卸・小売業	経営・管理職	男性	ハローワークでどんな訓練が行われるかわかりやすく掲示してほしいです。HPにもわかりやすく記載があると良いです。
宿泊業・飲食サービス業	警備・保安職	男性	居住区域、交通の便等、受講場所が多いと助かると思う。
ビルメンテナンス業以外	専門技術職	女性	若い方を対象にされているので、やりたいと思っても一歩踏み出せない。また子育てをされていて時間もお金もないので、高額な受講料がネック。学校も遠いので、子供が体調不良などあると休まないといけないのでもう少し近場でも本院と同じ内容の講座を受けられるようにしてほしい。
医療・福祉	警備・保安職	女性	子育て中の主婦に向いている職業訓練を受けたいです
その他製造業	専門技術職	女性	敷居が高いイメージで、資格を取る時間があるなら、その分、就活(仕事探し)した方がいいように考えてしまう。
金属製品	経営・管理職	女性	企業の理解が深まり、働きながら通わせていただける世の中の風潮になれば理想です。
医療・福祉	専門技術職	男性	お世話になっておりました。求職者にとってとてもありがたい機関です。
宿泊業・飲食サービス業	警備・保安職	女性	高岡市で受講出来ればいいのですが。
宿泊業・飲食サービス業	警備・保安職	女性	ご近所なのでたまに前を通りますけどマスコットとかあれば可愛いのにって思います。

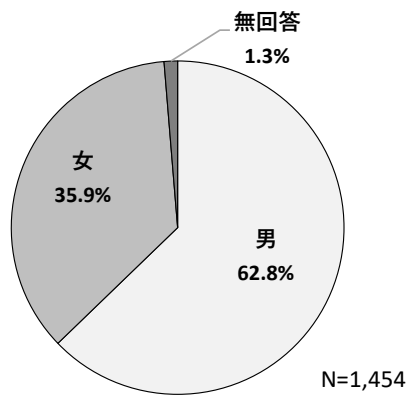
V 高校生対象

V 高校生対象

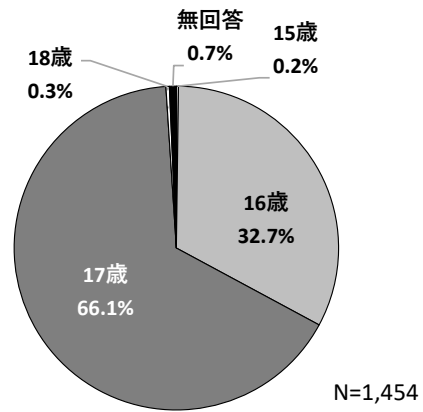
1. 高校生対象の調査結果

(1) 回答者の概要

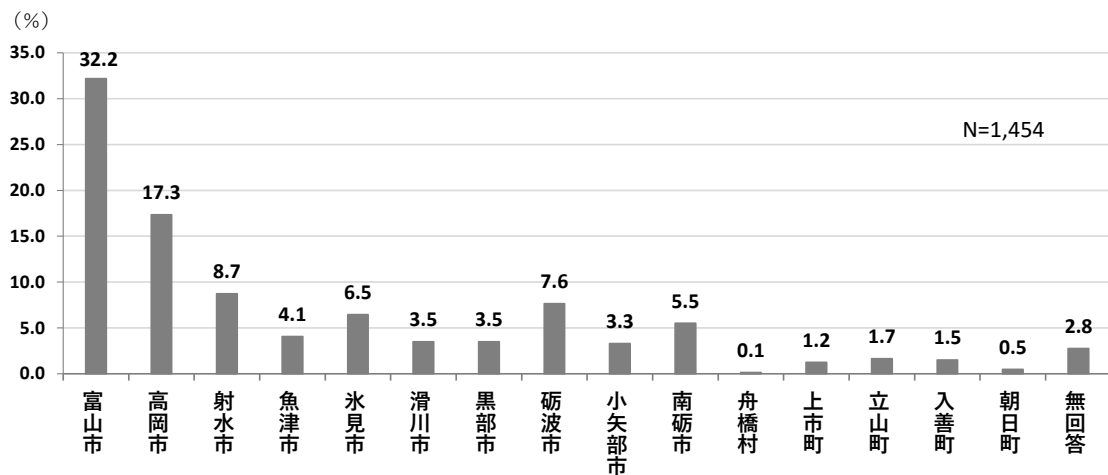
【性別】



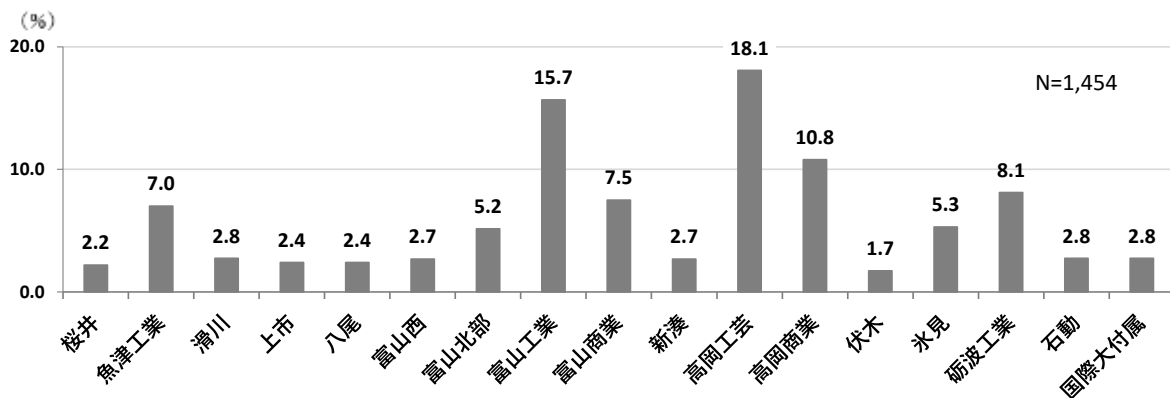
【年齢】



【住所】



【在籍校】



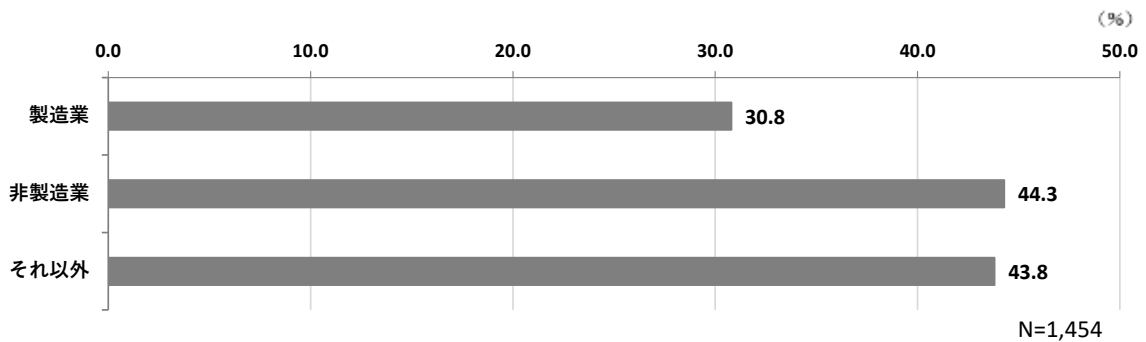
(2) 就職に対する希望等について

問2 あなたが将来就職を希望する業種を2つ選んでください。(○は2つまで)

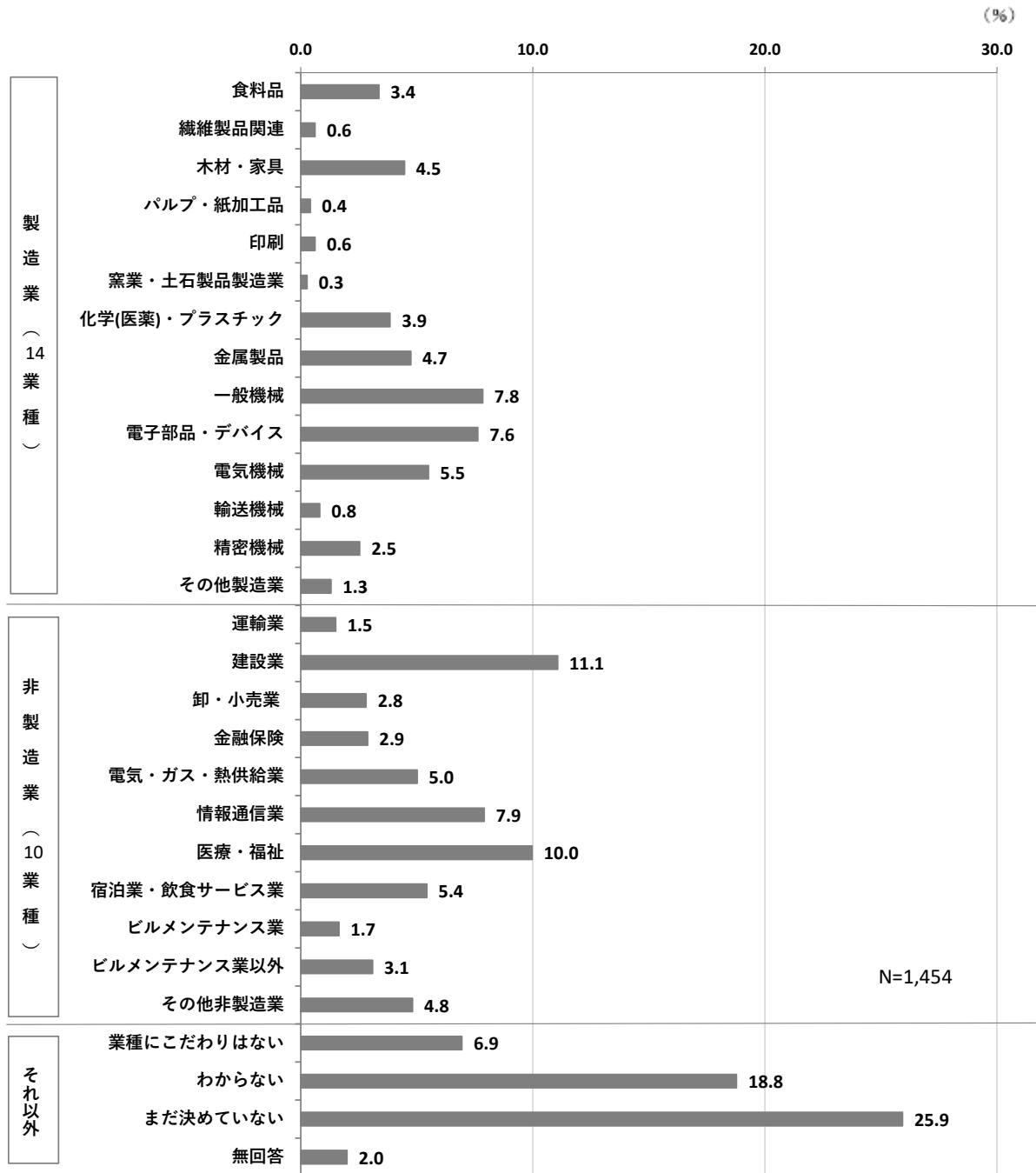
全体では、「製造業」が30.8%、「非製造業」が44.3%、業種にこだわりがない、わからないなどの「それ以外」が43.8%となっている。

24業種別にみると、「まだ決めていない」が25.9%と最も高く、次いで「わからない」が18.8%となっている。業種の中では、「建設業」が11.1%と最も高く、次いで「医療・福祉」が10.0%となっている。

■就職希望の業種



■就職希望の業種／24 業種別

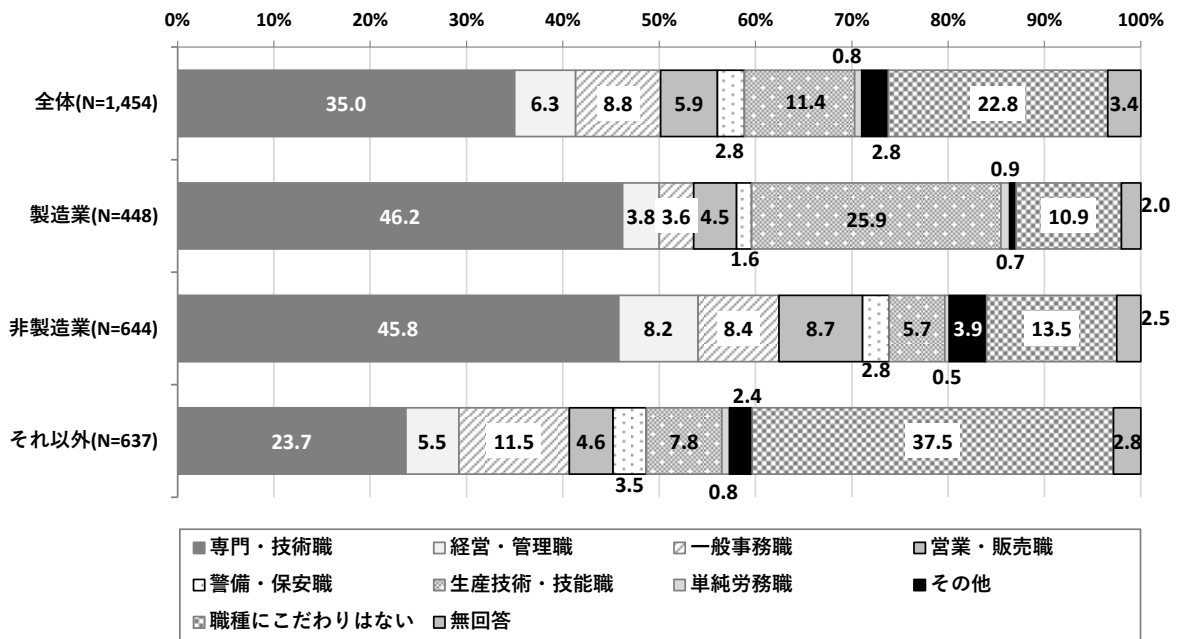


問3 あなたが将来就職を希望する職種を1つ選んでください。(いずれかに○)

全体では、「専門・技術職」が35.0%と最も高く、次いで「職種にこだわりはない」が22.8%、「生産技術・技能職」が11.4%となっている。

就職希望の業種別にみると、「製造業」では「生産技術・技能職」が25.9%と「非製造業」の5.7%より20.2ポイント高くなっている。

■就職希望の職種

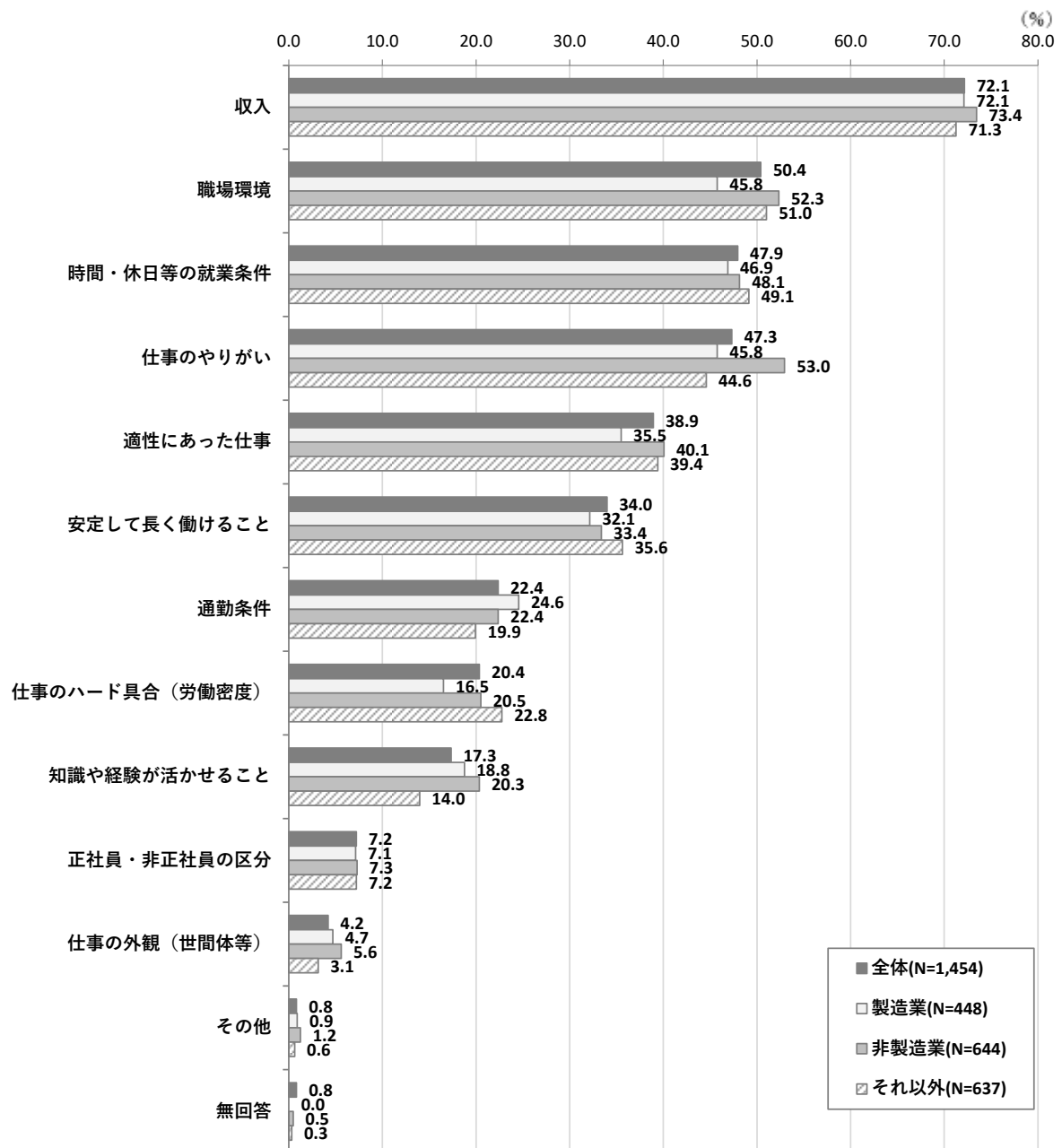


問4－(1) あなたが将来就職する上で、重視したい項目を選び○を付けてください。
(○はいくつでも)

全体では、「収入」が72.1%と最も高く、次いで「職場環境」が50.4%、「時間・休日等の就業条件」が47.9%、「仕事のやりがい」が47.3%と続いている。

就職希望の業種別にみると、「職場環境」と「仕事のやりがい」において「製造業」よりも「非製造業」の方が5ポイント以上高くなっている。

■就職する上で重視する項目

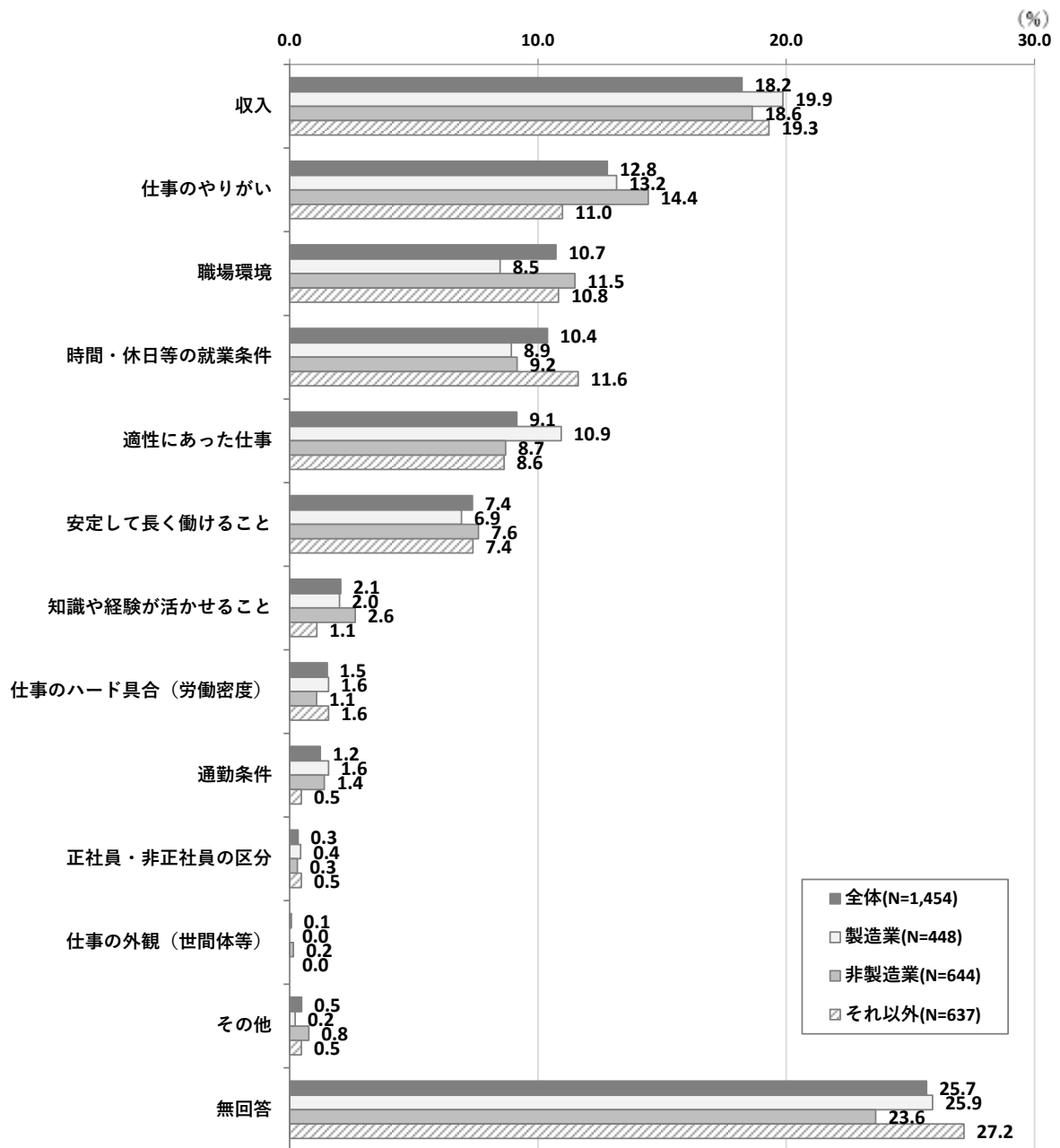


問4-(2) 上記の中で、あなたがもっとも重視する項目の番号を1つ選んで、記入してください。

全体では、「収入」が18.2%と最も高く、次いで「仕事のやりがい」が12.8%、「職場環境」が10.7%、「時間・休日等の就業条件」が10.4%となっている。

就職希望の業種別にみると、大きな差異はみられないものの、「職場環境」では「製造業」よりも「非製造業」の方が3.0ポイント高くなっている。

■就職する上で最も重視する項目



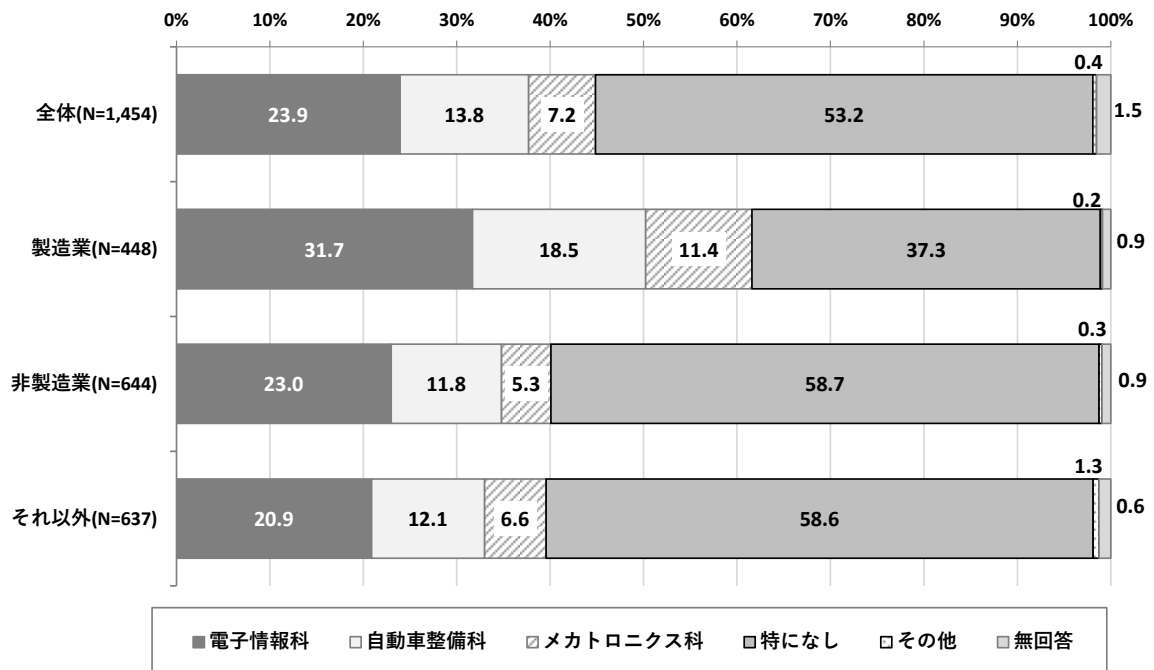
(3) コースのニーズ、カリキュラムについて

問5 富山県技術専門学院の3科の中で、進学先として興味のあるものを選んでください。
(いずれかに○)

全体では、「特になし」が53.2%と最も高く、次いで「電子情報科」が23.9%、「自動車整備科」が13.8%となっている。

就職希望の業種別にみると、「製造業」では「電子情報科」が31.7%、「自動車整備科」が18.5%、「メカトロニクス科」が11.4%と「非製造業」よりも高くなっている。

■就職先として興味のある学科

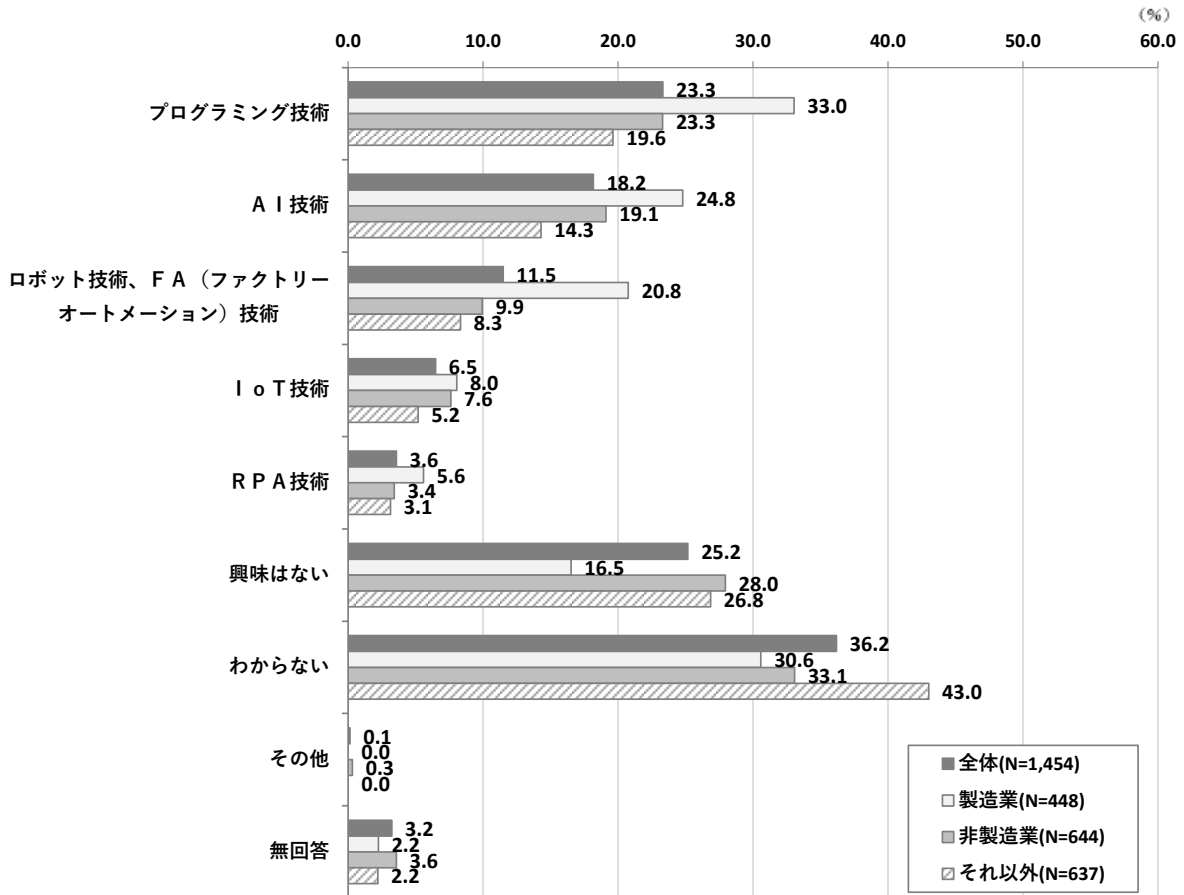


問6 DX関連の教科を前問の2（メカトロニクス科）、3（電子情報科）のコースに組み込むとしたら、DX関連でどのような内容に興味がありますか。

全体では、「わからない」が36.2%と最も高く、次いで「興味はない」が25.2%となり、全体の61.4%を占めている。興味のある内容としては、「プログラミング技術」が23.3%、「AI技術」が18.2%、「ロボット技術、FA（ファクトリーオートメーション）技術」が11.5%となっている。

就職希望の業種別にみると、「製造業」では「プログラミング技術」が33.0%、「AI技術」が24.8%、「ロボット技術、FA（ファクトリーオートメーション）技術」が20.8%と「非製造業」よりも高くなっている。

■ DX関連で興味のある内容



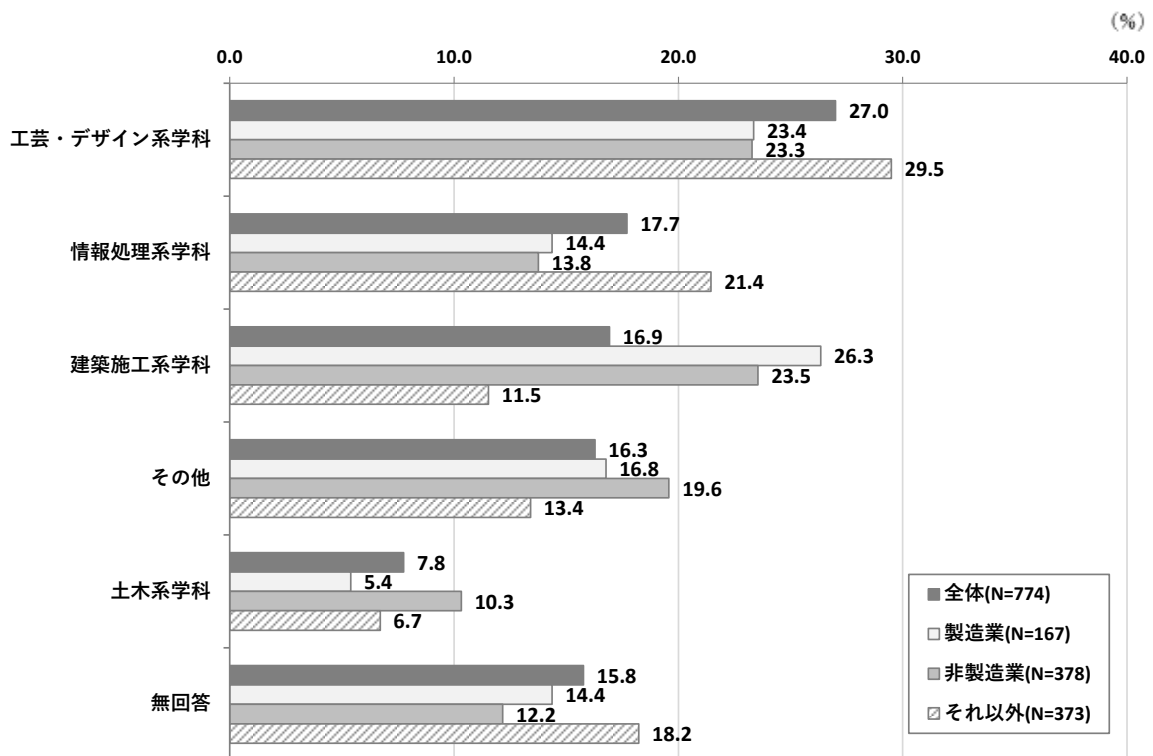
問7 問5で「4. 特になし」を選んだ方にお聞きします。

どのような科目・内容があれば進学を希望されますか。希望することを具体的に記入してください。

全体では、「工芸・デザイン系学科」が27.0%と最も高く、次いで「情報処理系学科」が17.7%、「建築施工系学科」が16.9%となっている。

就職希望の業種別にみると、「それ以外」では「工芸・デザイン系学科」と「情報処理系学科」で他の希望業種よりも8ポイント以上高くなっている。

■希望する科目



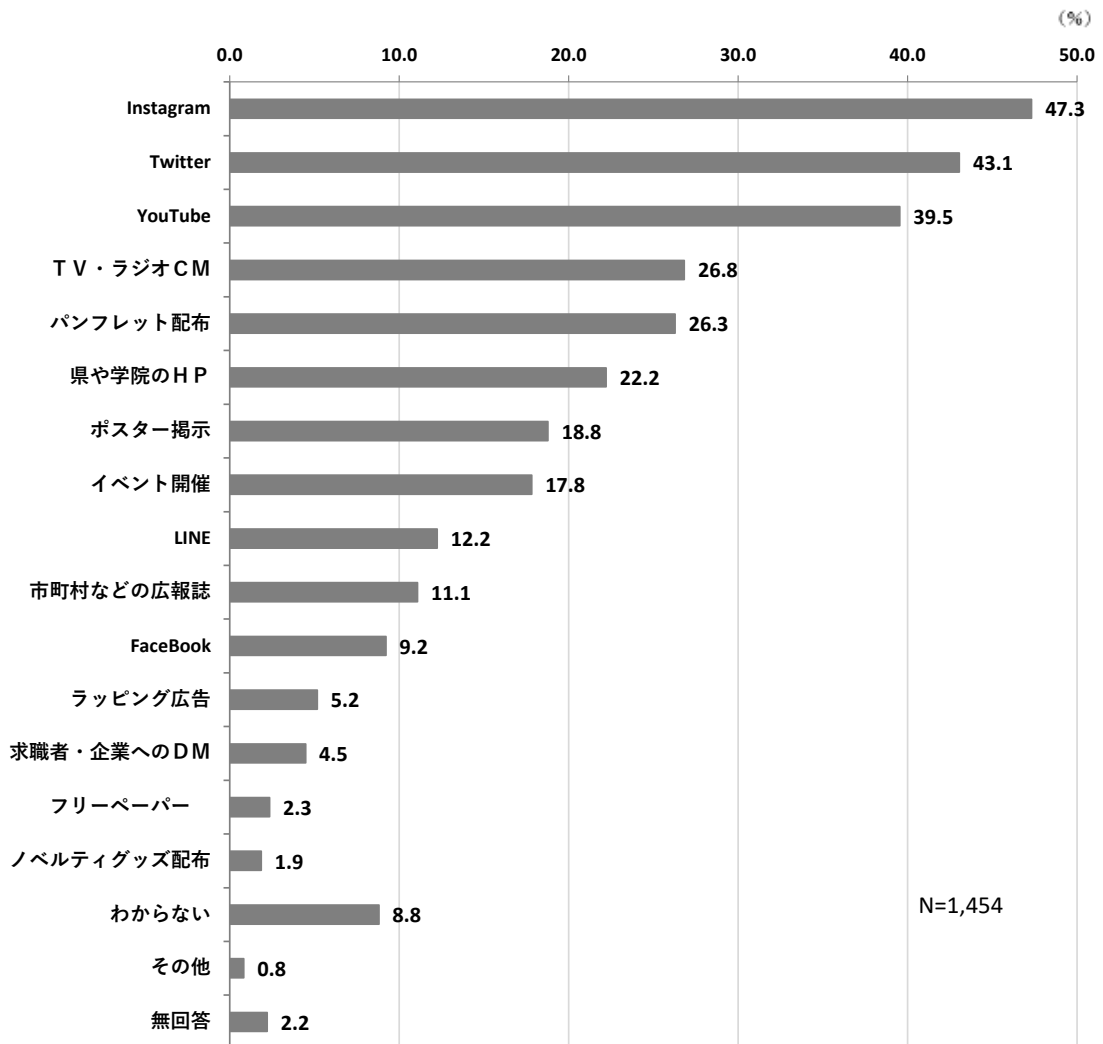
学びたいこと		
医療・福祉・・・15件	C言語など	調理
美容・・・11件	医薬・化学	音響、映像
経済・経営・・・10件	医療、栄養、福祉、事務	音響
電気・・・7件	理学療法	電子機械
保育・・・5件	航空整備	農業
外国語・・・4件	宇宙工学科	左官を学びたい
看護・・・4件	宇宙・地球	環境、化学、科学
化学・・・2件	生物	環境
金属・・・2件	現代社会（経営）	建築、インテリア
芸能・・・2件	デザイン	サービス
声優・・・2件	国際	栄養
公務員・・・2件	機械工学	ブライダル、ホテル
スポーツ・・・2件	文学	ブライダル
理学・・・2件	スポーツ医療	医療技術
心理・・・2件	スポーツビジネス	生命工学
建築設計・・・2件	食物	教育
インテリア・・・2件	服飾、製菓	教育、育児教育、保育
	製菓	ゲームプログラミング
		e-sports

(4) 技専の広報について

問8 富山県技術専門学院の情報を伝えるために、どのような広報媒体が効果的だと思いますか。(〇はいくつでも)

効果的な広報媒体は、「Instagram」が47.3%と最も高く、次いで「Twitter」が43.1%、「YouTube」が39.5%となり、SNSが上位を占めている。

■効果的な広報媒体



(5) 自由意見

問9 富山県技術専門学院で県が実施する公共職業訓練に対するご意見や、社会人となった後に、自らの技能のステップアップのために、今後学んでみたい内容について自由にご記入ください。

知識・スキル・技術

回答内容
プログラミング・・・16件
AI技術・・・9件
自動車整備・・・6件
機械系・・・6件
資格の取得・・・5件
技術を学んでみたい・・・3件
ロボット技術・・・2件
電気工事の実技・・・2件
電子機器について良く学びたい・・・3件
デザイン・・・2件
ゲーム作り・・・2件
パソコンの使い方・・・2件
コンピュータ・・・2件
経済・経営学・・・2件
政治経済・・・2件
専門的な知識・・・2件
半導体について学びたい・・・2件
工芸系
自分の技術を高める事
服のデザイン
pythonを学びたい
生製品の売り出し技術
IT関連の技術的なものを学んでみたい
実習をして自分の技術を上げたい。様々な美術分野のことを学びたいです
職人体験
建築の設計、CAD、3DCAD、製図、木工
精密機械の動かし方など学びたい
環境の変化でこれからのIoT技術などを詳しく学んでみたい
技能のステップアップのために学んでみたいことが2つあります。1つは絵についてです。キャラクターだけでなく、背景をリアルに描けるように学びたいなと思っています。2つ目は表現です。小説やシナリオを書くことが趣味なので、活かせられるように心がひきつけられる文章が書けるように表現について学びたいなと思っています。

回答内容
自動車の運転を学びたいと思いました
電験1種
今学んでいる事よりも一つステップアップしたことを学んだりしてみたい
建築家、インテリアデザイン
パソコン関連で資格を取れるように情報系について学びたいです
機器はどこまで小型化できるのか
アクアリウムなどについていろいろ学ぶ
現場監督の詳しい仕事内容
建築に関わる事
実用的な情報通信技術について学びたい
パソコン自体あまり自分は使えないので、すべて学びたいとは思いますが、自分はプログラミングが一番気になるなと思いました。
自分が将来就きたい仕事について詳しく学びたい
インターネットに関する事が社会人になった時に必要な事項なのでプログラミングやシステム管理に関する事を学んでみたいです
現代はパソコン等インターネットでの業務も増えているのでインターネット、ICTシステムの授業を学んでみたい
PCなどの今後もっと必要になってくるものに対して深く学びたい
声優を知りたい
ものづくりに関して詳しく学んでみたい。ものづくりや建設など色々なものづくりの分野のことが知りたい
ART
まだ絵を間隔的に書いているので、技法を知って計算的な絵も描いてみたいと思いました
仮想通貨
より専門的なことを学べるのでその職業に就くとやりがいを持つそう
自分で趣味のモノづくりをします
コンサート制作を学びたい
公民、法律、労働基準法
二級建築士を取るための内容。経営の仕方
護身術
建築物の設計、木材の加工、大工、建築士
3DCAD、製図を学びたい
木材加工、CAD,製図
ネットの使い方
DX 関連の教科というのをよくわかっていないから知っておきたい
ここでしか学べないようなものがあってほしい
コンピュータの知識をさらに深めないと、これからは自動化になるであろうといわれていて、ついていけないと思うので、コンピュータを上手く扱えるように学習したいです。
専門技術を活かせるようなことを学んでいきたい
メカトロニクス

回答内容
情報関連のこと
電気の知識
各学科ごとにどういった公共職業訓練をしているのかということや、どういった進路につながるのか知りたい
ai やロボットについて学んでみたい
ロボットに興味があるので面白そうだと思った。プログラムについても勉強できたらいいと思う。
エンジンのことについてもっと学んでみたいです
情報処理について学んでみたい
機械を制御するプログラムを作ってみたい
教育学、スポーツ
その会社や科についたときに必要になったりあったらいい知識を学びたいです
vscode について学んでみたい
生物について
経済・経営のことについて学びたい。教育について学びたい。建設について学びたい。
情報処理系
部品を作るための機械操作について学んでみたいです
プログラミングやパソコン操作
話し方、コンピュータでプログラミング
工業用機械の使い方について深めたい
パソコンを使った実習
自動車整備、プログラミング
インテリア
ものづくりをもっと体験して、そこでいろいろ学んで今後に生かしたい
車の仕組みや知識だけではない実践を多く取り入れたいです。そうすれば知識と実践がリンクして行って楽しく学べると思います。社会人としての社会的マナー（挨拶であったり道を開けることだったり、上司とのコミュニケーション能力）をつけるべきだと思います。
拡張現実

社会人としての常識、マナー

回答内容
出来なかったことを出来るようにする練習。勉強など
会社で働く際に有利な事
全てのことにやりがいを見つける
社会人になってから自らの技能をステップアップするのもいいけど、今のうちから社会に出て必要な技能を身に付けたいです
税金や保険、株など詳しく学んでみたい。特に、税金や保険は社会で生きてゆくには必要なことだし、払わなければ捕まってしまう大事なことなので、社会に出る前に知る必要なことだと思います
礼儀正しいサービス方法について詳しく学びたい

回答内容
わかりやすい話し方、スムーズな接客を学びたい
最低限のマナーについて、デザインに関する検定について
礼法、コミュニケーション力
社会人になった後でも学力をつけたい。職に活かしたい
勉強
仕事に必要な知識
社会人になってからの厳しさも学んでいきたいです
興味のあるものにたくさん取り組んでいく
経済学、社会的な事
効率よく仕事をこなす方法
部下に仕事を教える、資格を取る
人との接し方
災害時の救助
よりミス無くするためにはどうすればよいか

その他

回答内容
何かの体験
自分のやってみたい職につければよいと思っています
すごいこと
これから失われていく職業、残っていく職業について
富山県のスポーツチームを活性化させるためにもスポーツビジネスを学べる学校を作してほしい
もっと公共事業訓練をPRしたほうが良いと思った
就職してから考えます
やっぱり僕は思います。これからの社会はやっぱりですね。わからないです。どうなるのが、とても難しいところではありますがよくわかりません。
自分の実力を知れるもの
興味のあるものを調べる時間を学校で取り入れてほしい
素晴らしいです
富山県技術専門学院ではどんなことが学べるか
富山県技術専門学院の存在を初めて知った人は、どうでもいいと思ってしまうと思う。進学する、したいと考えている人だけにアンケートをとれば良いと思う
自分が学んだことを生かしたい

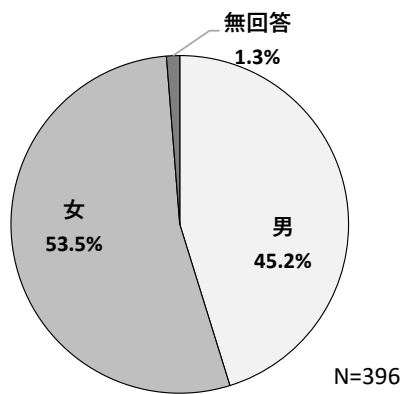
VI 修了生对象

VI 修了生対象

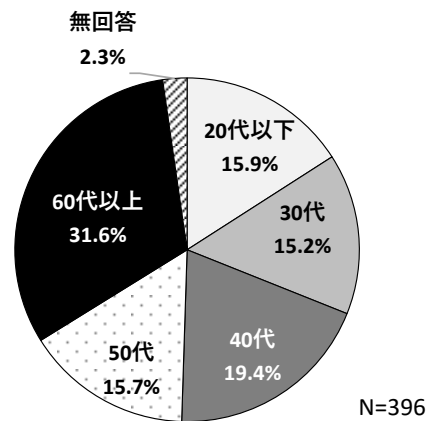
1. 修了生対象の調査結果

(1) 回答者の概要

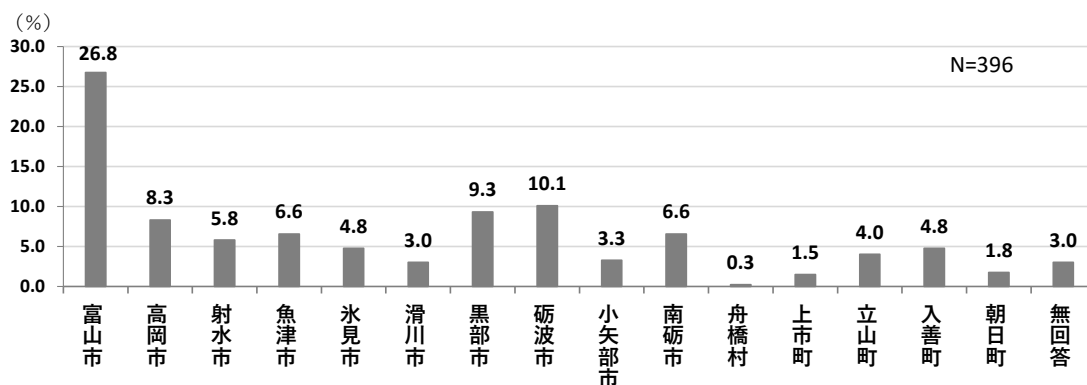
【性別】



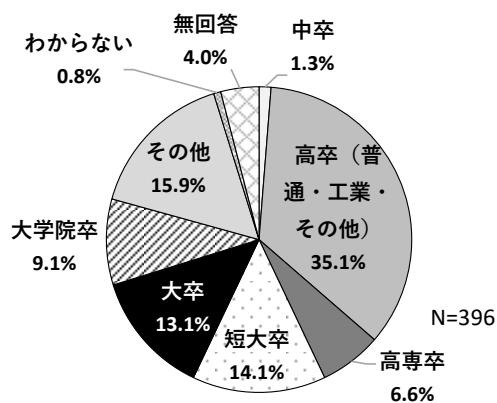
【年齢】



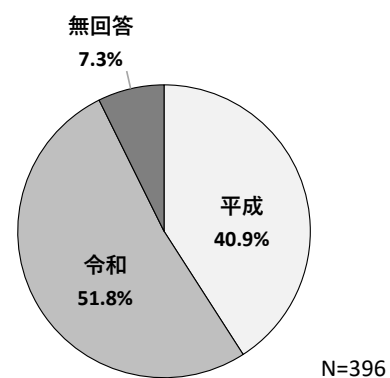
【住所】



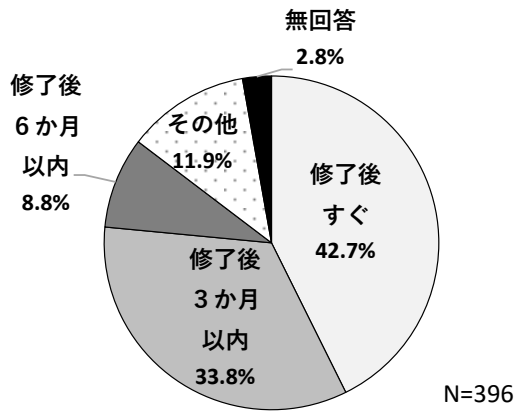
【最終学歴】



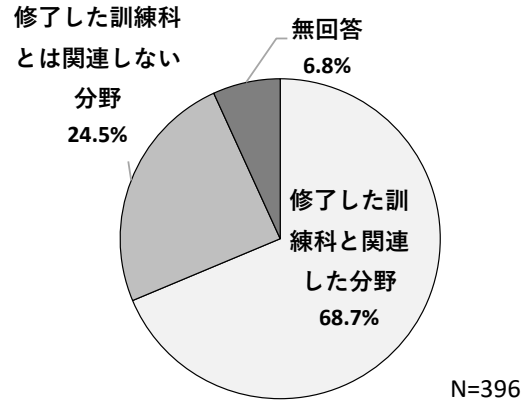
【修了年】



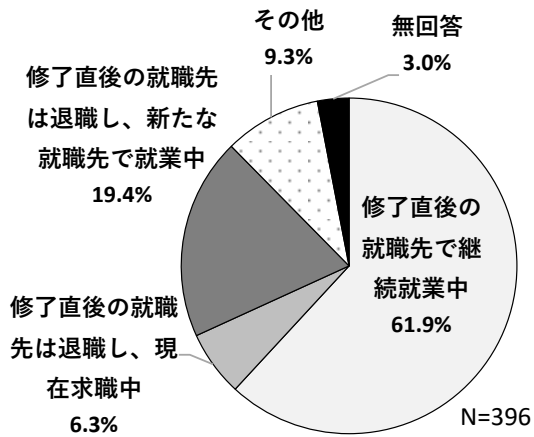
【就職時期】



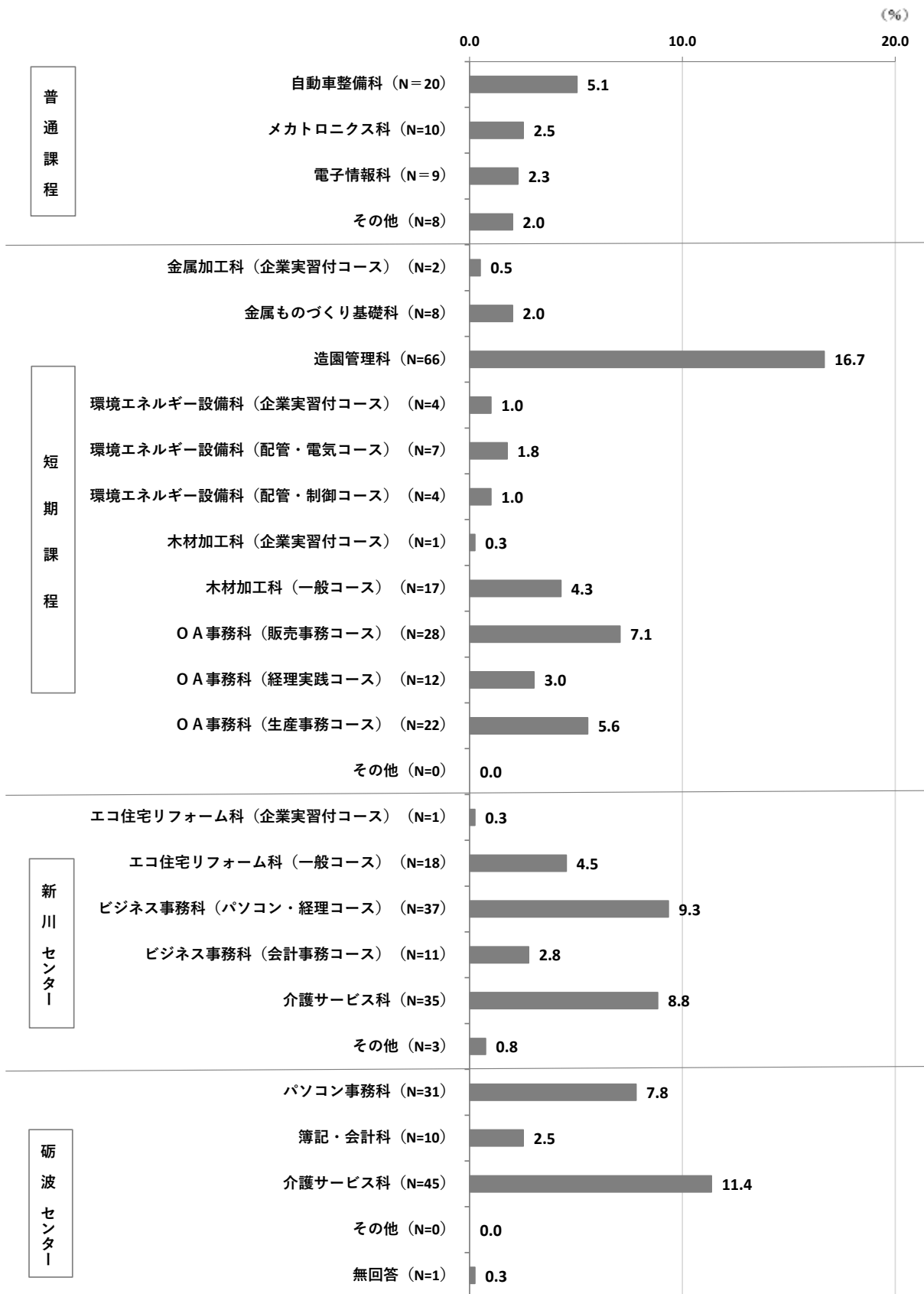
【就職分野】



【継続状況】



【修了した訓練科】

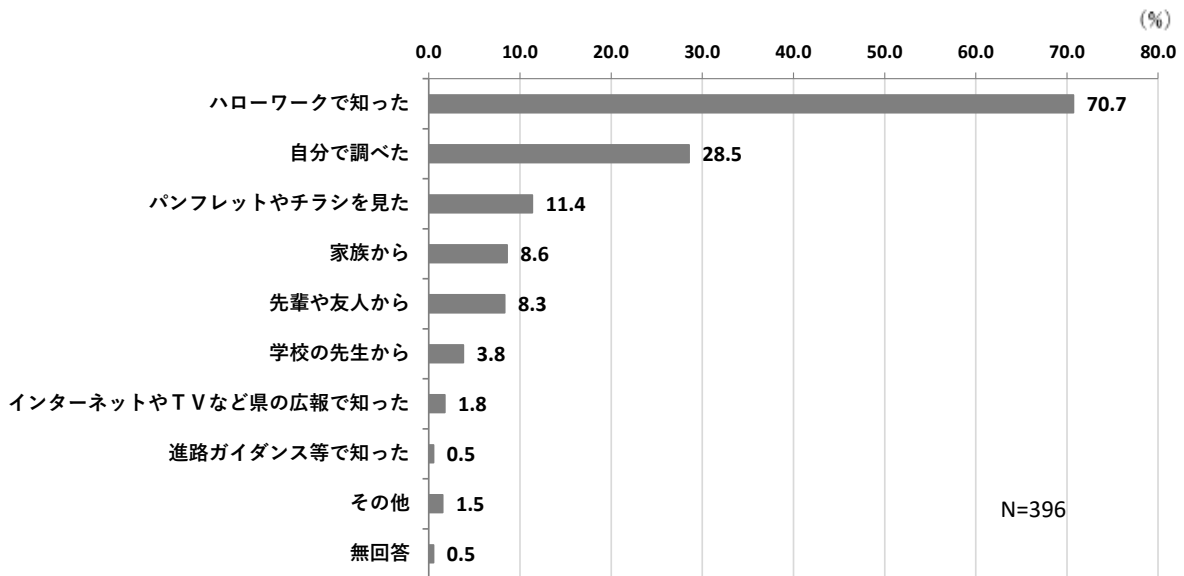


(2) 技専への入校及び訓練コースについて

問3 入校する以前に、富山県技術専門学院のことは何で知りましたか。(〇はいくつでも)

技術専門学院のことを何で知ったかという問いに対して、「ハローワークで知った」が70.7%と最も高く、次いで「自分で調べた」が28.5%、「パンフレットやチラシを見た」が11.4%となっている。

■技術専門学院を何で知ったか



「その他」の内容
プールに掲示してありました。
前回、高岡でテクニカルオペレーションに入校
ハローワークの職業訓練の説明会で知りました
職場から
45年前に職業訓練を受けた経験している
黒部市広報

年齢別にみると、「40代」以上では「ハローワークで知った」が7割以上となっている。「30代」では、「家族から」が33.9%と最も高く、次いで「ハローワークで知った」が30.6%となっている。

※「20代以下」はサンプル数が1のため分析から除外

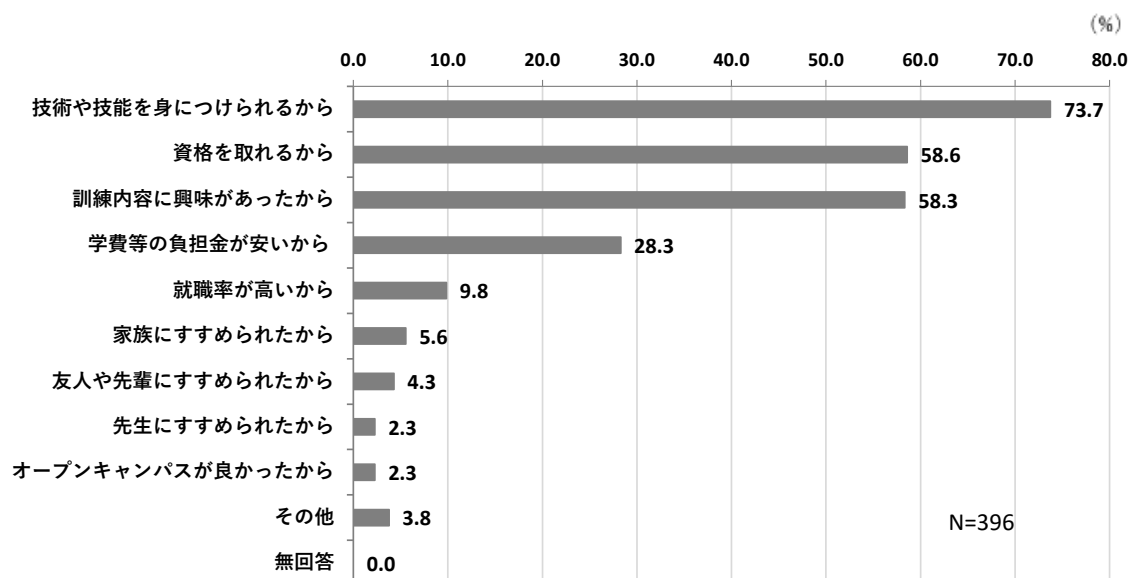
■技術専門学院を何で知ったか／年齢別

		合計	自分で調べた	学校の先生から	家族から	先輩や友人から	パンフレットやチラシを見た	ハローワークで知った	進路ガイダンス等で知った	県の広報で知った	インターネットやTVなど	その他	無回答
全体		396	28.5	3.8	8.6	8.3	11.4	70.7	0.5	1.8	1.5	0.5	
年齢	20代以下	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	30代	62	27.4	24.2	33.9	8.1	12.9	30.6	3.2	3.2	0.0	0.0	
	40代	60	35.0	0.0	5.0	8.3	5.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	50代	77	32.5	0.0	2.6	7.8	14.3	81.8	0.0	1.3	2.6	1.3	
	60代以上	187	25.1	0.0	4.3	8.6	12.3	78.1	0.0	2.1	2.1	0.5	

問4 富山県技術専門学院に入校した理由や動機は次のどれに近いですか。(〇はいくつでも)

入校した理由や動機は、「技術や技能を身につけられるから」が73.7%と最も高く、次いで「資格を取れるから」が58.6%、「訓練内容に興味があったから」が58.3%となっている。

■技術専門学院に入校した理由



「その他」の内容
ハローワークですすめられた・・・3件
退職してすぐに受けることのできるコースだったから。前職と全く異なる職種だったので。
年齢のため、就職先が無く見つけることができなかった。
通学給付金制度があった
キャリアアップできるため。仕事に生かせるため。
自分の生活環境に、即、実践が可能で必要とされると思った
休んでばかりいると体がなまるから
訓練校の説明会で技専の方に勧められたから
プールの張り紙で知りました
他にすることがなかった
他に行くところが思いつかなかったから
失業保険が直ぐにもらえる
企業実習に興味があったから
失業保険を受け取りながら資格を取れるから。

年齢別にみると、「40代」以上では「技術や技能を身につけられるから」が7割以上となっている。また、「40代」と「50代」では「資格を取れるから」も7割を超えている。

「30代」では、「就職率が高いから」「家族にすすめられたから」「先生にすすめられたから」において他の年代よりも割合が高くなっている。

※「20代以下」はサンプル数が1のため分析から除外

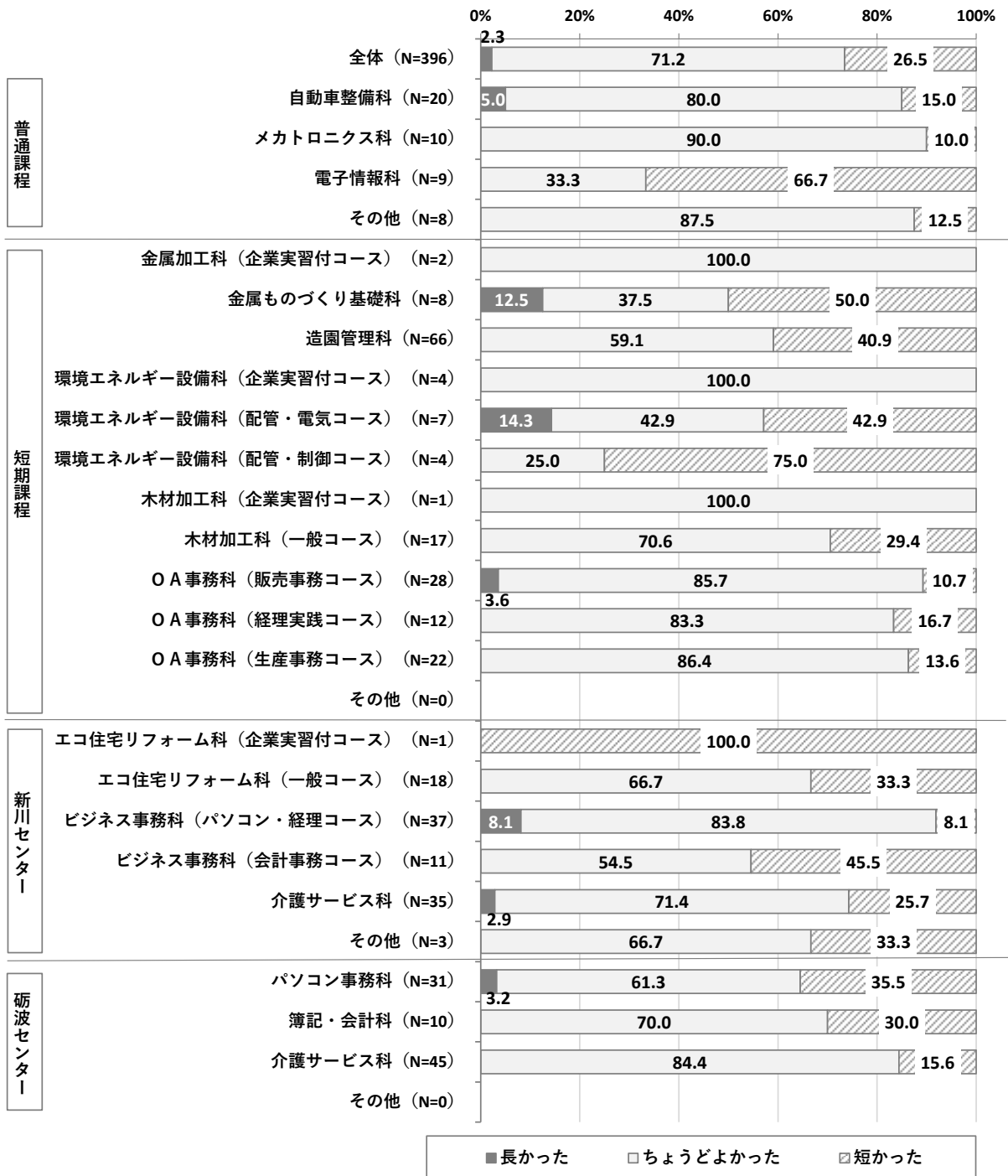
■技術専門学院に入校した理由／年齢別

		合計	訓練内容に興味があったから	技術や技能を身につけられるから	資格を取れるから	就職率が高いから	学費等の負担金が安いから	先生にすすめられたから	家族にすすめられたから	友人や先輩にすすめられたから	オープンキャンパスが良かったから	その他	無回答
全体		396	58.3	73.7	58.6	9.8	28.3	2.3	5.6	4.3	2.3	3.8	0.0
年齢	20代以下	1	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	62	40.3	64.5	62.9	22.6	45.2	14.5	17.7	1.6	3.2	1.6	0.0
	40代	60	60.0	76.7	73.3	5.0	35.0	0.0	5.0	5.0	1.7	1.7	0.0
	50代	77	66.2	76.6	75.3	5.2	35.1	0.0	1.3	6.5	3.9	6.5	0.0
	60代以上	187	59.9	75.9	45.5	9.6	18.7	0.0	3.7	4.3	1.6	4.3	0.0

問5 あなたが修了した訓練科の訓練期間についてどう思いますか。(いずれかに○)

訓練期間は、「ちょうどよかった」が71.2%と最も高く、次いで「短かった」が26.5%となっている。

■訓練期間について



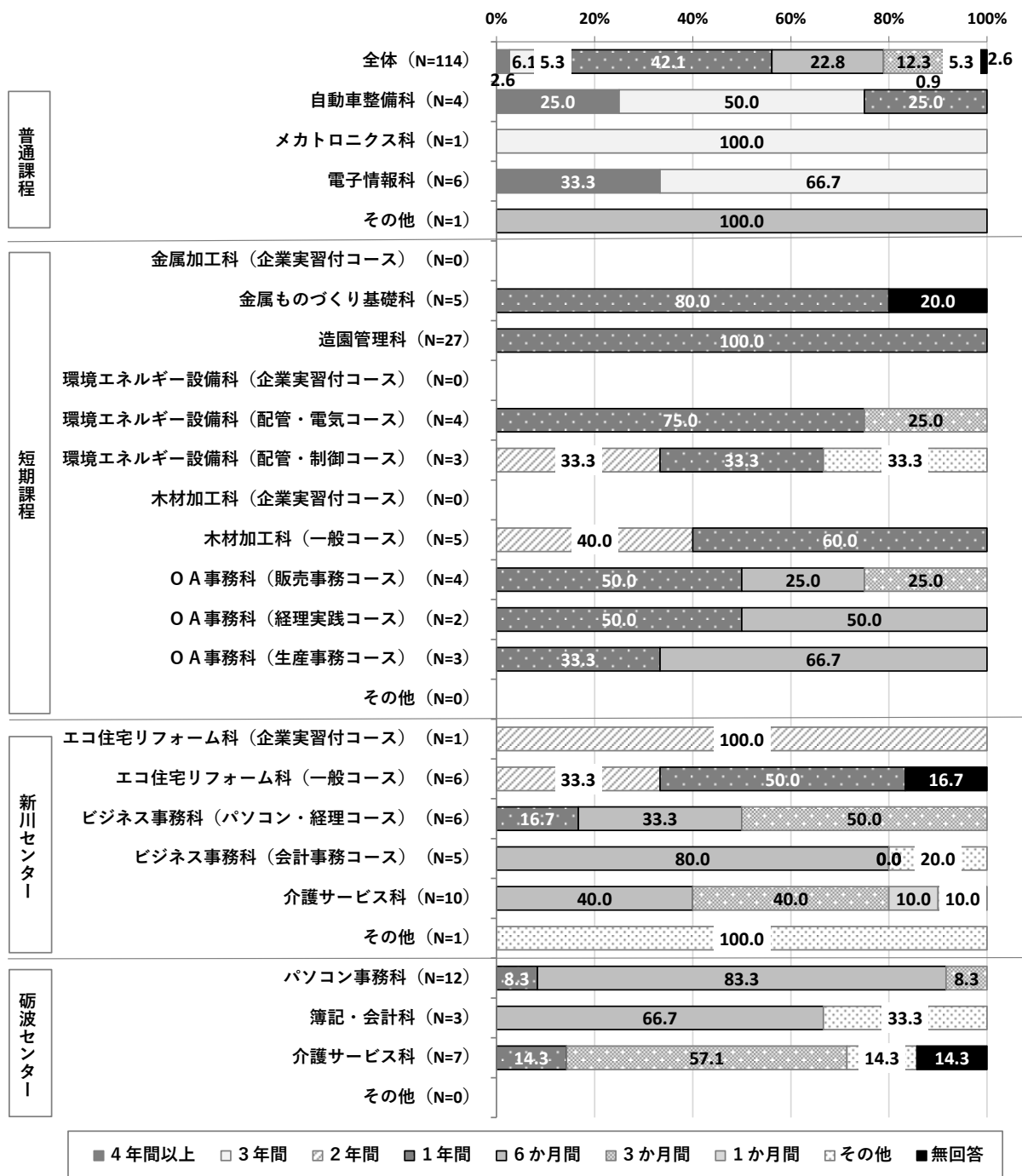
問6 問5で「長かった」あるいは「短かった」と回答された方にお聞きします。

【該当しない方は問7へお進みください】

あなたにとって、訓練期間はどれくらいが適当だったと思いますか。(いずれかに○)

適当な訓練期間は、「1年間」が42.1%と最も高く、次いで「6か月間」が22.8%、「3か月間」が12.3%となっている。

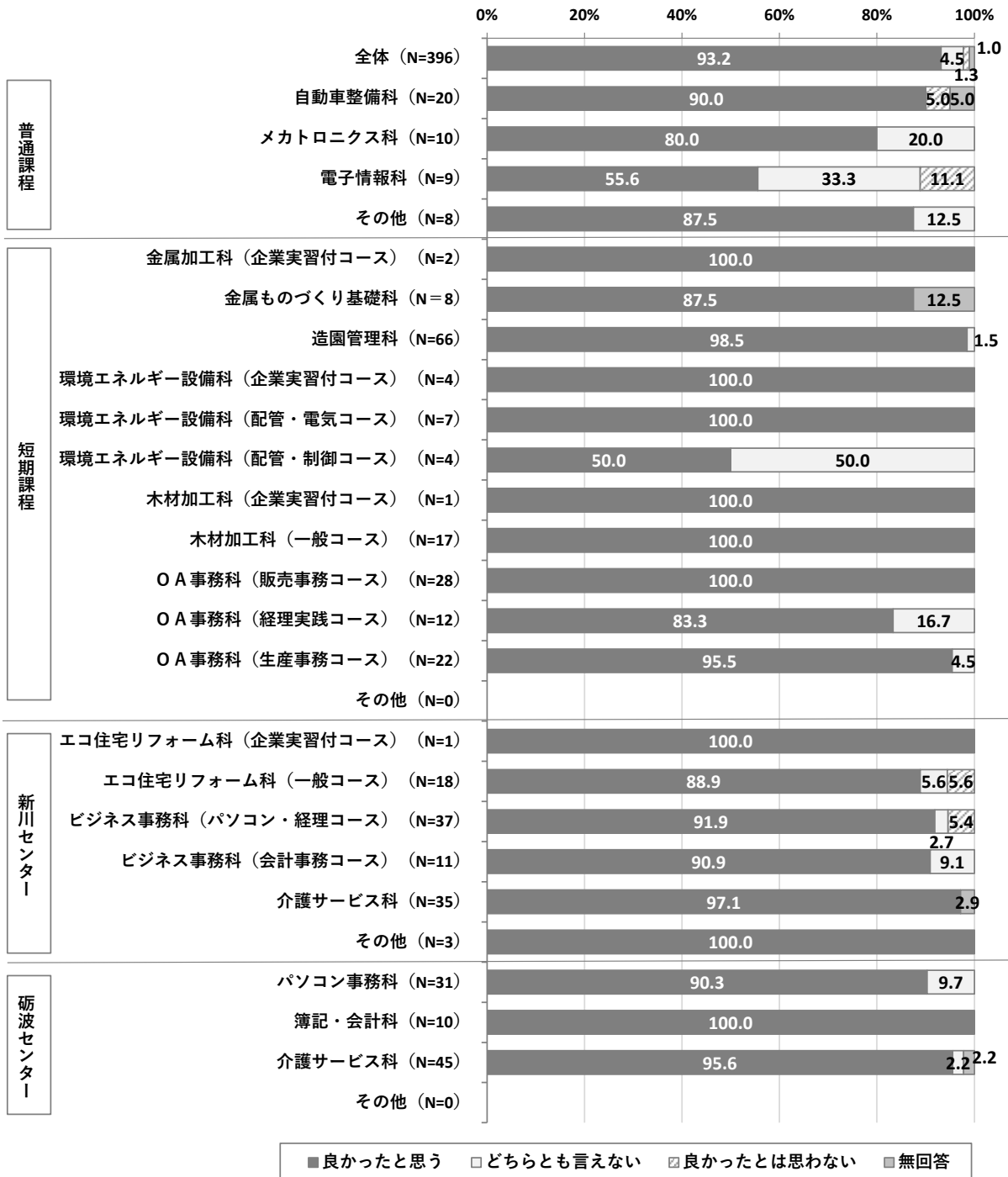
■適当な訓練期間



問7 富山県技術専門学院に入学して良かったと思いますか。(いずれかに○)

入学して良かったかという問いに対して、「良かったと思う」が93.2%を占めている。「良かったとは思わない」は1.3%であった。

■入学して良かったか



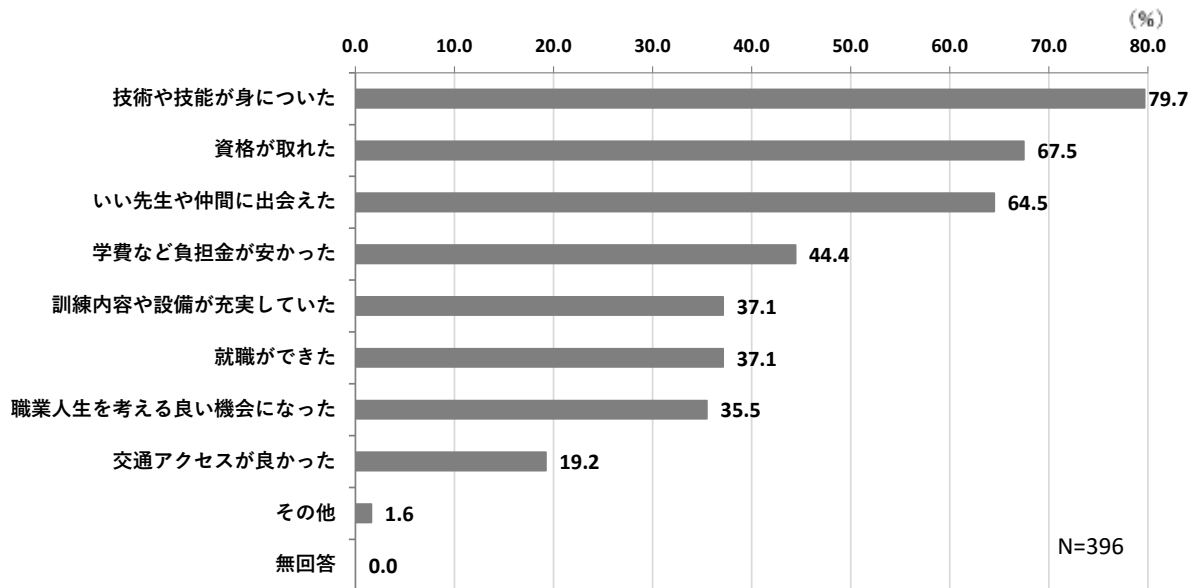
問8 問7で「1. 良かったと思う」と回答した方にお聞きします。

【該当しない方は問9へお進みください】

良かったと思う理由を教えてください。(〇はいくつでも)

良かったと思う理由は、「技術や技能が身についた」が79.7%と最も高く、次いで「資格が取れた」が67.5%、「いい先生や仲間に出会えた」が64.5%となっている。

■良かったと思う理由



「その他」の内容

看護の道に進むきっかけとなった

1才(双子)の子供を保育園に預けて学ばせていただき大変感謝しています。料金も負担なく心配せず通えたことも大きかったです。勉強することが、こんなにも楽しいことだったこと、勉強方法、はじめて気づけたかもしれません。保田先生他とても良かったです。

皆さん親身に教えてくださった。

建築の知識が少し身に付いた。

短期間だけど、居場所や出かけるところが出来たのが嬉しかった。

家族に高齢者がいるので勉強になった

とても深く、幅広い知識が身についた

■良かったと思う理由／コース別

	合計	充実 した 内容 や 設備 が	訓練 内容 や 技能 が	技術 や 技能 が	資格 が 取 れた	就 職 が で きた	出 会 え た 先 生 や 仲 間 に	良 い 機 会 に な った	職 業 人 生 を 考 え る	安 か った な ど の 負 担 金 が	学 費 な ど の 交 通 ア ク セ ス が	良 か った 交 通 ア ク セ ス が	そ の 他	無 回 答
全体	369	37.1	79.7	67.5	37.1	64.5	35.5	44.4	19.2	1.6	0.0			
普通 課程	自動車整備科	18	33.3	77.8	88.9	55.6	72.2	38.9	55.6	16.7	0.0	0.0		
	メカトロニクス科	8	37.5	87.5	62.5	62.5	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0		
	電子情報科	5	40.0	60.0	80.0	80.0	80.0	40.0	80.0	40.0	0.0	0.0		
	その他	7	42.9	100.0	85.7	42.9	57.1	71.4	57.1	0.0	14.3	0.0		
短期 課程	金属加工科（企業実習付コース）	2	100.0	100.0	100.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0		
	金属ものづくり基礎科	7	42.9	85.7	85.7	14.3	100.0	57.1	57.1	14.3	0.0	0.0		
	造園管理科	65	43.1	93.8	29.2	27.7	64.6	26.2	32.3	15.4	0.0	0.0		
	環境エネルギー設備科（企業実習付コース）	4	75.0	75.0	100.0	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	環境エネルギー設備科（配管・電気コース）	7	42.9	85.7	85.7	42.9	57.1	57.1	28.6	28.6	0.0	0.0		
	環境エネルギー設備科（配管・制御コース）	2	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	木材加工科（企業実習付コース）	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	木材加工科（一般コース）	17	52.9	70.6	11.8	5.9	52.9	29.4	52.9	5.9	0.0	0.0		
	O A事務科（販売事務コース）	28	10.7	75.0	92.9	42.9	78.6	32.1	42.9	21.4	3.6	0.0		
	O A事務科（経理実践コース）	10	40.0	60.0	100.0	10.0	40.0	10.0	40.0	0.0	0.0	0.0		
O A事務科（生産事務コース）	21	23.8	76.2	85.7	33.3	76.2	47.6	52.4	9.5	0.0	0.0			
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
新川 セン ター	エコ住宅リフォーム科（企業実習付コース）	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0		
	エコ住宅リフォーム科（一般コース）	16	68.8	75.0	25.0	18.8	68.8	43.8	37.5	18.8	12.5	0.0		
	ビジネス事務科（パソコン・経理コース）	34	50.0	88.2	91.2	47.1	55.9	29.4	41.2	23.5	0.0	0.0		
	ビジネス事務科（会計事務コース）	10	50.0	80.0	90.0	50.0	80.0	60.0	80.0	40.0	0.0	0.0		
	介護サービス科	34	23.5	64.7	67.6	35.3	82.4	29.4	44.1	29.4	0.0	0.0		
	その他	3	33.3	100.0	100.0	33.3	66.7	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0		
セン ター 波	パソコン事務科	28	25.0	78.6	67.9	35.7	64.3	28.6	42.9	17.9	0.0	0.0		
	簿記・会計科	10	0.0	50.0	90.0	40.0	40.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0		
	介護サービス科	43	44.2	81.4	81.4	51.2	62.8	46.5	48.8	23.3	7.0	0.0		
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

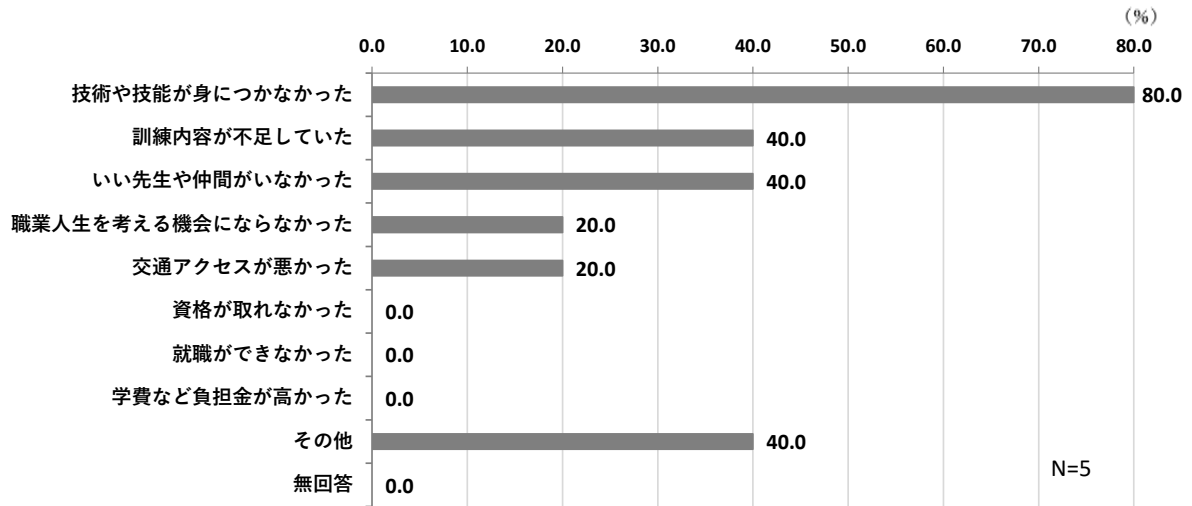
問9 問7で「3. 良かったとは思わない」と回答した方にお聞きします。

【該当しない方は問10へお進みください】

良くなかった理由を教えてください。(〇はいくつでも)

良くなかった理由は、「技術や技能が身につかなかった」が80.0%と最も高くなっている。

■良くなかったと思う理由

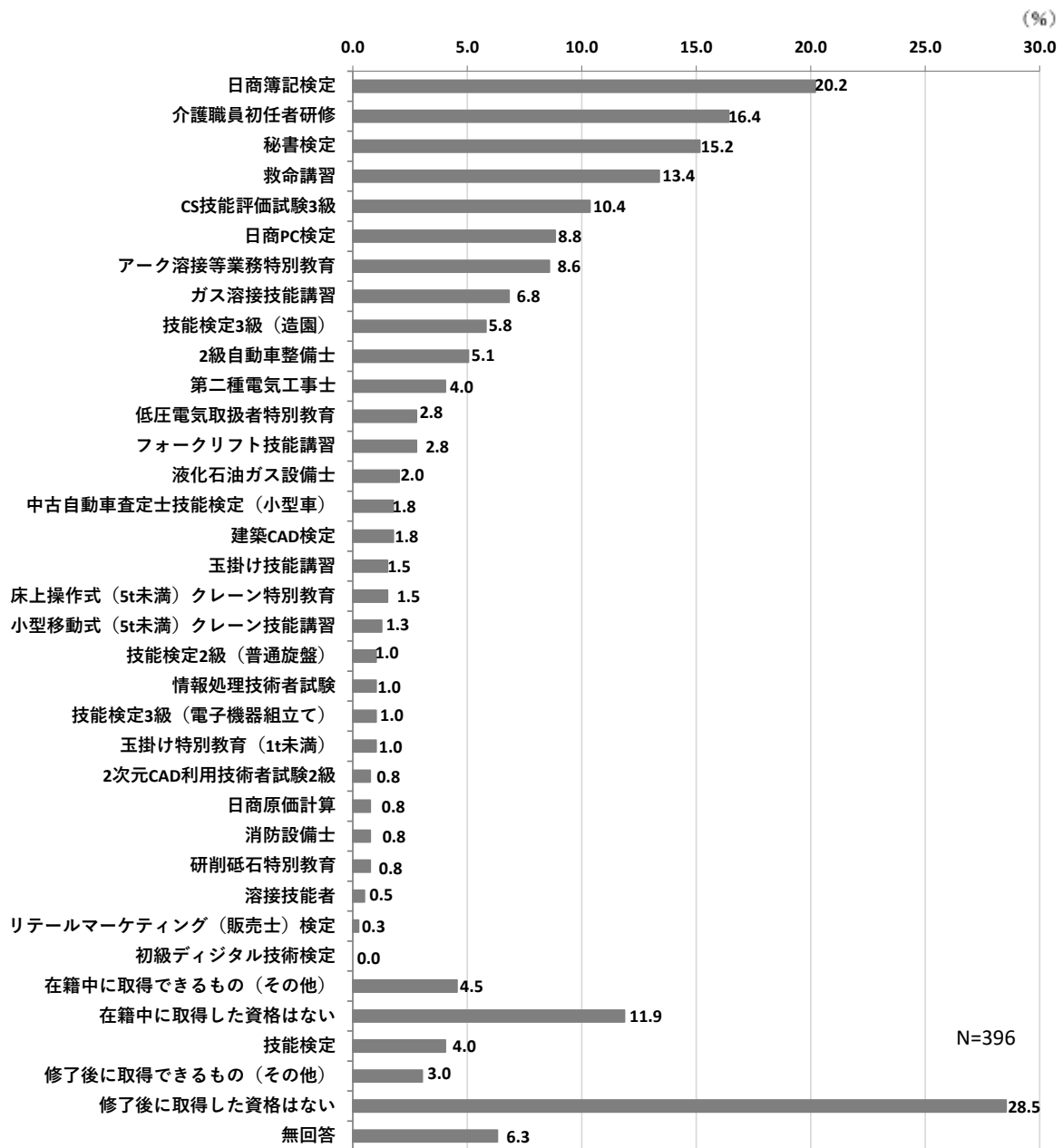


(3) 資格について

問10 富山県技術専門学院在籍中又は修了後に取得して良かった、仕事に役に立ったと思う資格はありますか。(〇はいくつでも)

「修了後に取得した資格はない」が28.5%と最も高かったが、取得して良かった、仕事に役に立ったと思う資格は、「日商簿記検定」が20.2%、次いで「介護職員初任者研修」が16.4%、「秘書検定」が15.2%となっている。

■取得して良かった、仕事に役立ったと思う資格



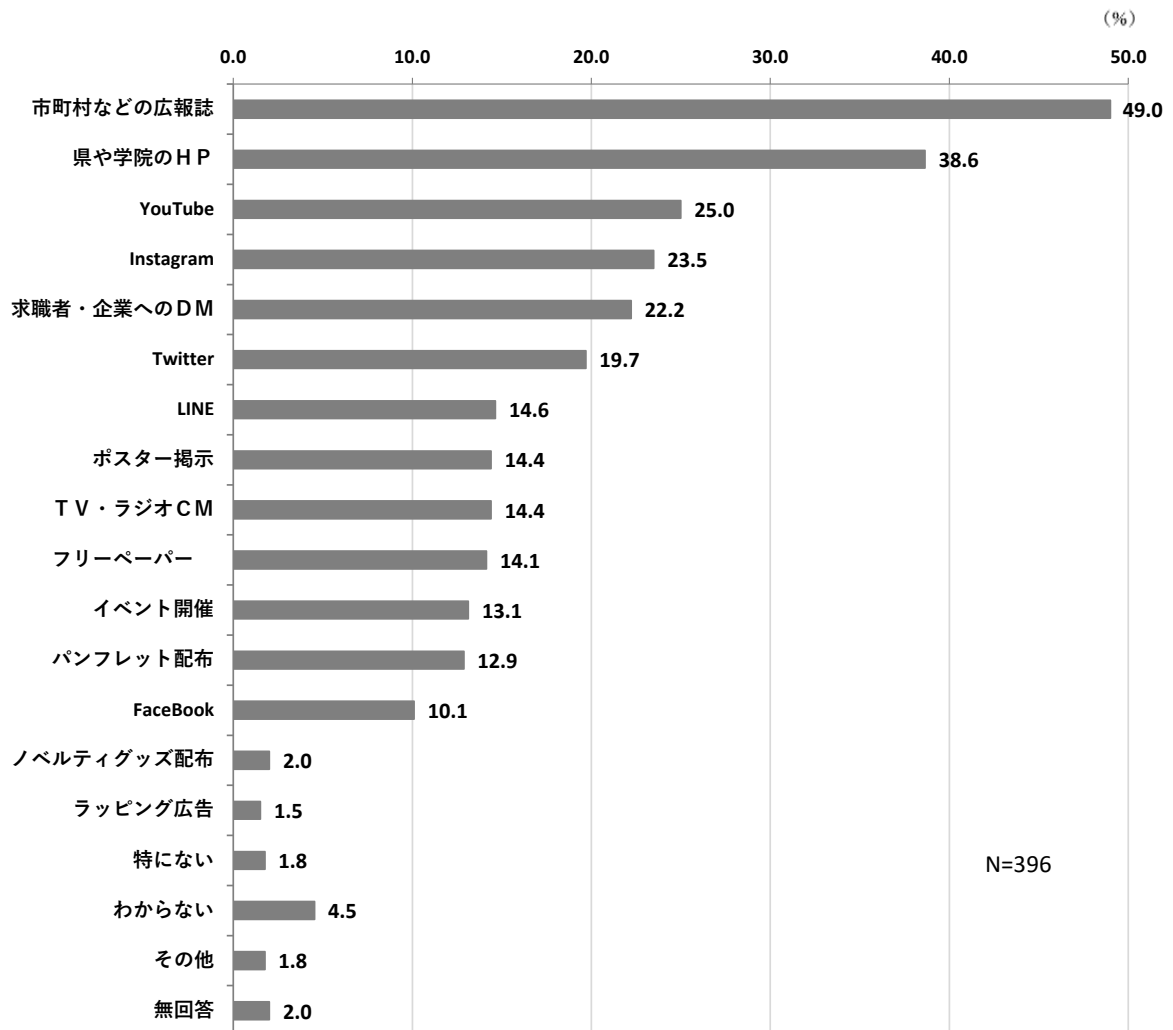
「その他」の内容
介護福祉士受験資格実務者研修・・・2件
普通二種免許
運行管理者
建設機械作業、5t以上
CS検定3級・2級
3級造園技能士
秘書検定、Excel、Word検定
福祉住環境コーディネーター2級
建築業経理士2級
第二種電気工事士
小型移動式（5t未満）クレーン技能講習
溶接、基本級N-2F,SN-2F,TN-F
ヘルパー1級

(4) 技専の広報について

問 1 1 富山県技術専門学院の情報を伝えるために、どのような広報媒体が効果的だと思いますか。(〇はいくつでも)

効果的な広報媒体は、「市町村などの広報誌」が 49.0%と最も高く、次いで「県や学院のHP」が 38.6%、「YouTube」が 25.0%、「Instagram」が 23.5%、「求職者・企業へのDM」が 22.2%と続いている。

■効果的な広報媒体



年齢別にみると、「市町村などの広報誌」は年齢が高くなるほど割合が高くなる傾向にあり、50代以上では5割を超えている。「30代」では、「県や学院のHP」が41.9%と最も高く、次いで「Twitter」と「Instagram」が38.7%、「YouTube」が35.5%となっている。

※「20代以下」はサンプル数が1のため分析から除外

■効果的な広報媒体／年齢別

		合計	T w i t t e r	I n s t a g r a m	Y o u T u b e	L I N E	F a c e B o o k	県 や 学 院 の H P	市 町 村 な ど の 広 報 誌	フ リ ー ペ ー パ ー	パ ン フ レ ッ ト 配 布	ポ ス タ ー 掲 示
全体		396	19.7	23.5	25.0	14.6	10.1	38.6	49.0	14.1	12.9	14.4
年齢	20代以下	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	30代	62	38.7	38.7	35.5	16.1	11.3	41.9	33.9	19.4	29.0	19.4
	40代	60	26.7	30.0	20.0	20.0	13.3	36.7	48.3	23.3	6.7	16.7
	50代	77	20.8	35.1	20.8	14.3	14.3	45.5	50.6	15.6	10.4	14.3
	60代以上	187	10.7	11.2	25.7	12.8	7.5	35.3	52.4	9.1	11.2	11.2

		合計	求 職 者 ・ 企 業 へ の D M	T V ・ ラ ジ オ C M	イ ベ ン ト 開 催	ラ ッ ピ ン グ 広 告	ノ ベル テ ィ グ ズ 配 布	特 に な い	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
全体		396	22.2	14.4	13.1	1.5	2.0	1.8	4.5	1.8	2.0
年齢	20代以下	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	62	17.7	17.7	11.3	4.8	8.1	4.8	1.6	1.6	0.0
	40代	60	23.3	18.3	8.3	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0
	50代	77	20.8	10.4	7.8	1.3	2.6	1.3	1.3	3.9	1.3
	60代以上	187	25.1	13.9	17.1	0.5	0.5	1.6	7.0	1.6	3.7

(5) 自由意見

問12 富山県技術専門学院での公共職業訓練の質を向上させるために、カリキュラム、就業支援、授業以外の取り組みなどにおいて改善すべき点があれば、自由にご記入ください。

カリキュラムについて

性別	年齢	回答内容
女性	40代	コロナ禍のため仕方がなかったとは思いますが、介護科だったので数日でもいいので実習(施設での)があれば、個人的な見学だけよりも就職先にどのような施設(老健やデイサービスやグループホームなど)で働くのが良いのかもっとよく考えることが出来たと思います。
女性	30代	Excel、Wordは今の仕事にとっても役立っています。本当に勇気を出し通って良かったと思っています。ありがとうございます!! Excelは関数をたくさん習いましたが、実務に役立つものをもっと知りたいです。例えば、 <input checked="" type="checkbox"/> ←このチェックを入れるにはどうしたらいいのか?・エクセルでセルの横に出てくるコメントの作成のやり方、編集。・タブの欄の増やし方など。細かすぎますかね…。あとは、冬の時期に通いましたが、教室が寒くて辛かったです。夕方何時かになると暖房が切れ激寒だった記憶があります。そこら辺の環境は大事だと思います。初めは、やっていけるかも不安でしたが、クラスメイトも仲良かったので教え合ったり聞きやすかったです。先生にも質問しやすかったです。ボッチャの日があり、勉強以外もあり楽しかったです。私は全くPCがわからなかったのですが、技専に通ったことで、スキルUPし、今の仕事はPC無しでは出来ない仕事です。こんな日が来るとは思っていなかったです。前職よりも労働時間や給与、服装も全て良くなったので、何事もやってみることが大事だと実感しました。ちょうど昨日研修会で技専に行き、久しぶりに懐かしんでいた所にこのアンケートだったので驚きました。この意見が少しでも役に立つと良いです。
男性	50代	面接対策の時間をもっと取って欲しかった。
女性	60代以上	・休めないというプレッシャーがあった ・1、2日ゆとりがあればいいのに
女性	40代	介護施設や病院などでの実習
男性	50代	若者に興味をもつ学科があればいい。・(パン作りとか)(ラーメン作りとか)・(イベントのノウハウとか) 1つと科目じゃなく、いろんなことができること。
男性	60代以上	基本的な知識・技術は習得できると思います。
女性	40代	トラブル対処方法、例えば企業で良く取得しているISOの品質管理など、講座で設定があると良さそうです。

性別	年齢	回答内容
女性	60代以上	私は介護サービス科での初任者研修の資格を取得したのですが、自分自身もう少し若ければ引き続き社会福祉だったりもう少し上の資格も取ればよかったなあと思います。若い人たちがそのまま半年だったり1年だったり勉強できれば良いのではないかと思います。
女性	60代以上	卒業後のスキルアップ講座
女性	30代	3か月という短い期間で7つもの資格を取得することができました。その分、一日一日がとてもハードでしたが、先生がしっかりと向き合ってくれたので何とかやっていくことが出来ました。今では技専で学んだことが日々役に立っています。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。私は通学距離も長かったのですが、こちらの方で素晴らしい先生方に教えていただくことができたので、良かったと感じています。技専のよい所は、人材、先生が本当に素晴らしいことだと思います。これをうまく伝えることができれば良いと思います。
女性	60代以上	これからも将来ある若い方に特に職業訓練に参加させてあげて下さい。学生生活を久しぶりに味あわせてもらいました。ありがとうございました。資格を取ると自信も出来、前向きになります。CADを必要されることが多い仕事にはCAD深く勉強出来たらと思いました。
女性	20代以下	パソコン経理コースに在籍していましたが、ワード・エクセルの資格のみ取得したかったので簿記の授業は興味が無かった上に苦手だったのでパソコンのスキルを身に付けるコースと経理のスキルを身に付けるコースは選択制にしてもらえると良いと思いました。
女性	60代以上	先生がただひたすらテキストを読まれる授業があったが、眠たくて仕方なかった。せめて受講者に読ませ、大事なことを補足してもらえば良かったと思う。実際にそうされていた講師の方もいらっしゃいましたので。
女性	60代以上	庭木剪定技術、防除、葉による樹木の見分け方など実用的な造園管理科の講座を春夏秋冬に定期的に開設してもらえたら絶対参加したいと思います。低額であれば有料でも良いと思います。
女性	30代	パソコンをもっと活用できる時間が欲しかったです。
女性	50代	私はとても充実した2か月間を過ごせたので感謝しかありません。今現在も、その時に学んだ人とは交流もあり、お互いを勇気づけています。ありがとうございました。
男性	60代以上	半年間の期間での授業内容としては妥当なものだと思われませんが、さらに学習を深めたい事柄もあったが、時間的に余裕がなく授業に置いて掘り下げられなかったことが残念だったように思われます。私の場合、修了後、関連した業種に就いたが現実とのギャップを身をもって体験することが少なく、授業においては外部講師を招く等の時間が合っても良かったように思われます。

性別	年齢	回答内容
女性	50代	・PC講座を受講しました。カリキュラムに秘書検定が入っている年はクラスのほとんどが知らず、かなりの勉強量に毎日かなりメンタルがやられました。結果、サービス業希望だったので役立ってはいますが、もう少し情報を知らせてもらえたら気持ちの入り方も違っていただけたのかなと思います。・砺波校はかなり古く、自販機もないため、夏場のドリンクが欲しい時は少し困りました。・個人的に洋裁などの講座があれば、受けてみたかったです。
男性	60代以上	造園で剪定の実技講習時間が少なすぎた。(松や柘植など特に剪定が必要な木に対する物)。測定や試験対策等必要外のことに時間が多く取られた。教室での学科の中でも不必要なことに時間がとられ、実技を十分に勉強出来なかった。(歴史ももっと基礎知識を身に付けたかった)
男性	60代以上	造園管理科は6か月で3月～8月、9月～2月という2回/年の訓練となっています。私は9月～2月の訓練で、秋の樹木管理、芝張り、雪吊り、雪囲いの実践練習及び座学でした。受講最中にももう半年受講したいと思っておりましたが、叶わず修了となりました。現在、先生の紹介で環境整備の仕事のある会社に就職出来ましたが、3月～8月の樹木管理、緑化等に弱点を感じます。現在も当時の教科書を傍において調べたり、YouTubeを見て参考にしたりして対応しています。設問問6の理由です。しかしながら、造園管理科での半年間は、とても充実したものでした。お二人の先生及び一緒に学んだ仲間へ感謝しております。
女性	50代	私はたまたま補欠で入学させていただきましたので、ほかの皆さんとのレベルにすごい差がありました。(パソコンは全く使えず専門用語も全くとんちんカンでした)。先生は私のためだけに時間をさくことが出来ないで、周りのみんなに本当に支えられて何とか卒業できた！という感じでした。もう少し日数があったらもっと勉強出来たと思います。正直、社会保険の授業は先生の声が小さくて何を言っておられるのかわからず、集中できませんでしたし、時間も短かったのでなくても良かったのでは？と思います。あるならもう少し授業時間を増やして、小テストなどあれば、もっと真剣に勉強したかと思います。秘書検定も3級は取得しましたが、いろいろなことが知れて面白かったです。この学校での4か月は人生で一番勉強した4か月間でした。50代で新しいことをするのはこんなにも大変なんだと痛感しましたが、できる様になると楽しくて、みんなについていこうと必死でした。転職を考えている人に、1つの選択肢として、学校に入るのもすごく良いと思います。
男性	60代以上	造園において刈り払い機の講習会の時間を取り資格を取れるようにできるといいと思います。同様に玉掛け講習会の時間を取り資格を取れるようにできるといいと思います。

性別	年齢	回答内容
女性	60代以上	いい先生に指導していただきありがとうございます。仲間との関係も良好でもう少し長くてもよかったなと思っております。南砺市が介護に力を入れておいでで良い施設を見学させてもらい、自分の周りに少なく力を出せず、股関節を痛め退社しました。体を痛めないようなカリキュラムがあればいいと思います。
女性	50代	コロナの今の時代にはますます難しいとは思いますが、現地での実習があればいいなと思います。私は、直接資格を使うことはありませんが今は日々保育で働き、隣に老人施設があるのでいつも勉強していた時のことは考えています。施設に救命器具もあるので役に立ちました。今年、再び受講しました。命に関わる勉強はいつまでもやりたいと思います。ありがとうございます。
男性	60代以上	私は定年後の訓練課程の修了でしたので、必要にして最適な内容でしたが、若い人たちにはもっと実践的な内容を充実して、PCを活用した庭園の設計・施工の基礎知識の講義を取り入れてもよいのでは？
男性	60代以上	修了試験に学科と実技があり、学科は修了したが、実技は合格できず、初任者研修の資格が取れなかった。学科の時間は適正だったが、実技は3か月では短かった。(男として) もっと丁寧に実技を学べれば初任者研修も修了できたと思残念でした。
男性	60代以上	OA事務科の講座の進め方についての意見です。訓練科目にもよりますが、午前中を講義、午後を自習、質問時間に充当すると、予習、復習を確実に行うことができ、成果が上がると思います。一度検討してみてください。
男性	60代以上	造園管理科について。1. 実習に関しては剪定作業の内容を増やすといいと思う。2. 富山県で一番の庭師の話を聞いてみたかった。3. 内山邸の見学(庭木の手入れの説明付き) 4. 一般家屋に植えてある、松やみじ、椿等の基本的な剪定ができるまで指導する。5. 造園屋に就職すると使う機械を動かして安全に作業できるまで指導する。(草刈り機、芝刈り機、トリマー、チェーンソー等)
男性	20代以下	もっと専門的なプログラミングをやった方がいい。実際に働いている人たちを講師として呼び、社会に出たときに使えるようなプログラミングのやり方を学んだ方がいい。
女性	40代	現在、実務研修に参加し修了予定です。介護ではあることのようにですが基礎動作に違いがあり戸惑いました。(シーツのたたみ方、介護方法など) 何が正解かはわかりませんが安全な今のやり方がわかるといいかもと思いました
男性	60代以上	TOEIC等の語学関連の設定、計量士取得講座の設定
女性	60代以上	介護現場への研修等をもっと増やしてほしい
男性	60代以上	造園管理科は高齢の方が多く訓練期間はちょうどよかった。公共施設での実技訓練、フォークリフトの実技訓練希望。

性別	年齢	回答内容
男性	ー	エコ住宅リフォーム（6カ月コース） 中途半端な内容だと思った。大工を目指すなら別の専門知識が必要だと思うが大工のような内容。全てが初心者のさわり程度。この期間程度では関連した職種に胸を張って就職できない
男性	60代以上	重機の操作運転に関する授業は造園管理に必須かと思いました。玉掛も同様です。実務として体験しておきたい
男性	40代	金属ものづくり基礎科修了後、就職先でフォークリフトを使うことが多く見られたのでフォークリフトの免許も実習中に取得出来たら就職先でスムーズに働くことができるかなと思いました
女性	50代	介護職員初任者研修を受講し介護職に就職しました。実際に働いてみて実習があったから良かったと思いました。ほとんど知識だけであったので現場での経験があったからもう少しスムーズに働けたかと思います
男性	60代以上	時代に即して変化する内容であってほしい
女性	60代以上	砺波センターの介護サービス科で初任者研修終了までわかりやすく丁寧に引っ張ってってもらえて大変ありがたかった。実務者研修もお世話してもらえるコースがあれば非常に有難いと思う
女性	50代	介護で初任者研修終了したら介護福祉士の資格取得までしてほしい。介護に必要な色々な研修などで資格をとりたい
女性	30代	実技が上手い下手あまりにも差があったので補習なども受けた方が良かったかと思いました
女性	50代	入校してすでに個人差があり、あるとは思っていたがやはり進みの遅い側からすると早い方に申し訳なく思ったりあせりがありました
女性	40代	事務にいろいろあることがわかりパソコン事務科を修了しただけでは通用しないことがわかったので経理、生産管理、総務など、分けたほうがいいのか？その会社ですべて違うので何とも言えないですが
男性	60代以上	体験就業の時間があってもいいと思います
男性	60代以上	実際の現場での授業が今回はなかった。もしも学院での訓練を活かして職業に就くならあった方がいいと思いました
男性	20代以下	リモートを授業で活用。コロナが収まっても、残念ながらIT業界の方が給与が高く人手不足。今後のキャリア形成もできるのでIT系の資格とかが取ればいいと思う。昼休み、車を運転してどこかに行けたらいいなと思う。自由ではないので義務教育なのかと感じる。無駄に長すぎるカリキュラムだから冬休み・夏休みも少なく、もし今の私が高校生であれば行きたいとは思えません。リフターも少なくリモート組と実技組と分けて授業を回せばいいかと。ゼロベースで作直せばいいと思う。
男性	60代以上	高齢者の場合、大型車も含めて、安全運転、運転技術などの講習が必要。
男性	60代以上	職場体験が希望できたら
男性	20代以下	AIについてよりよく学べるようにすればいいと思う

性別	年齢	回答内容
女性	30代	就職先の工務店で話に出たのは、生徒さんたちにモデルハウスのリフォームに来て欲しいというもの。実践が最も学びにつながると思う。
女性	40代	エクセルとワードの資格試験を受けたのですが、実際就職するとパソコンの資格に関してはMOSの資格のみ登録することが出来たので、こちらでも是非知名度の高いMOSの受検に切り替えて欲しい。私がこちらで受検したものはあまり知名度が高くないようなので。
女性	20代以下	CS検定を取得できて良かったが、MOSの方が知名度が高いのでそちらを目指したい 日商簿記2級が取れるコースが増えて欲しい
女性	60代以上	入居者によっては介護度が高い人がいたり 入居者によっては介護度が高い人、硬直状態の人、そう言う人の移乗や着替え等実践できればよかったかなと思います。
女性	50代	職場においてタブレット等を使用して業務記録を行う所もあるので、訓練中にも機器に触れる機会があるといいのではないかと思います
男性	60代以上	電検3種
女性	40代	日商簿記検定2級や秘書検定準1級の資格取得も受講者にレベルアップとして案内しても良いと思います。
女性	20代以下	・DXに関する講座などがあればより良い ・パソコンの授業では、様々な人と関わることができるので、定期的に席替えがあれば刺激になる
男性	20代以下	AUTOCADは値段が高いのであまり企業などで使われていないため、JWCADなどの無料のCADを授業後で採用したほうが良かった。
男性	20代以下	基礎知識も大切ですが、その知識をトラブルシューティングなどを通して実践するようなカリキュラムが充実していると実際に就職をして即戦力になると思います。
男性	60代以上	実技教育をもっと充実すべきと考えます。
男性	30代	修了後の就職先を絞って想定した訓練内容
男性	60代以上	基本コース6か月のあと応用コース3～6か月へ進級できる制度があると今以上に技能・技術が身につくと思う。
男性	20代以下	AI 機械学習
女性	50代	介護施設での実習
男性	30代	訓練中に就業体験などができるとよりありがたいと思います。
女性	50代	修了後すぐに学びを活用できない場合も多いと思うので、学び直しの機会があると良い。体験入学時の内容充実。訓練中の職業体験の実施。講座に関しては、新しいものだけでなく、伝統あるものを今風にアレンジしていくのも必要だと思います。
男性	20代以下	IoT
男性	40代	環境エネルギー設備科目に高圧電気特別教育を追加(夏休み)にてほしいです。

性別	年齢	回答内容
女性	50代	職場見学はありましたが、施設実習がなく残念でした。就業先によっては、人間的余裕がなく「経験なし?」だと「年齢」もそうですが、いろいろな面で苦痛を感じることもあり。
女性	50代	富山県技術専門学院、介護サービス科を受講の際、大変お世話になりました。講師の先生や受講仲間に恵まれ、有意義な時間を過ごすことが出来ました。長年勤めた会社から切り捨てられ、社会から見離された感じだったので、介護の世界に自ら取り組むことが嬉しかったです。ただコロナの折、座学だけで就職となった。現場実習が全くなかった。就職して経験を積んでいく現実だった。そのため、介護の厳しさと思い描いていた介護の違い、介護に対して無知無能な自分の技能のレベルの低さを思い知らされた。利用者の方をお世話する中で、自分の心が壊れてしまった。就職したからには、介護職員としての言動を求められました。うまくいかない叱責されたことも多々あり、介護の現場の厳しさを身をもって経験させていただきました。結果、シフトの関係で5か月間で離職してしまい、就職先の方々にも大変迷惑をかけてしまいました。介護においては現場実習や体験が必須だと思います。思い描くことと現実の厳しさを、良く理解したうえで就職すべきだったと反省しています。元々、私には困難を乗り越えるパワーが無かったとしても、考える時間や体験する期間があれば違った結果になったかもしれません。今は自宅に閉じこもった日々を過ごしております。
男性	50代	修了後、保守保全の仕事をしています。いい先生に出会えたし、金属加工科で学んだことを活かして仕事に役立っています。溶接は老朽化した設備の修理などに必要な技能でありその資格を取得したから就職できたと思います。先生ありがとうございました
女性	30代	同じ業種の企業（求人していない企業も含む）と連携し、企業が求めるカリキュラムも取り込むと就職に繋がりがやすくなると思います。企業に訓練校の存在を知ってもらうことも必要だと思います。
男性	50代	・カリキュラムはとても良かった。・フォークリフトやクレーンなど資格を取りたい場合に授業を抜けなくてはならず、結果的に取りに行かなかった。もし資格取得のための授業を休まざるを得ないときは、補講などがあればいいなと思いました。ただ、先生方の負担が増えてしまうのは心苦しいですが…。
男性	60代以上	履歴書の書き方等の講義は必要なし。年寄りの講義は必要なし。教授陣の定期的な入れ替えが必要。
男性	60代以上	エコ住宅リフォーム科であれば完全な異業種から来た人であればもっと長い期間訓練できれば就職率がより良くなると思います。

性別	年齢	回答内容
女性	40代	先生方がおっしゃっていた通り庭師は本当にキツイ仕事でした。事前にいろいろな話が聞けたり実習させていただいたことが本当にためになりました。和風の庭をメインに教えていただきましたが最近では洋風の庭や折衷の庭も増えてきています。庭の世界は奥深くて勉強はじめたらキリがないのだと思うのですがもっと期間を長くして洋風の庭のことも教えていただけたら就労する時、した後にも役に立つのではないかと思います。いろいろな目的で職業訓練を受ける方がいらっしやると思いますが（シルバー、正規、パート、アルバイト等で働く意識が（内容も）違ってくると思います。庭の世界に飛び込んでみたものの、知識と技術が自分の思いについていけない状況です。
男性	30代	土日開講の短期実習など
女性	40代	数か月間の職場体験、コロナ禍で変化した働き方に必要と思われる知識や方法、生産性向上のための時間管理の訓練
女性	40代	OA科のエクセル2級までの勉強期間がとても短く習得するには難易度が高いと感じました。日商原価計算はソフトが古すぎて役に立ちませんでした。ビジネス会計検定や文章情報管理士の資格の方が役立つと思います。先生方が良い求人があると訓練中に紹介して下さい、ハローワークに行けたことが助かりました。また、施設内凍結しやすく、冬場は廊下で転びそうになったり、危険だったと思います。階段も良く滑りました。滑り止めがほしかったです。
男性	60代以上	高齢化が進む中、退職後の第2の人生の講座を増やすべき

就業支援について

性別	年齢	回答内容
女性	40代	就業に関してインターネットやPCで求人検索できると良い。条件検索などできれば効率が良い。紙ベースでの案内だと順番に見ていくしかない。
女性	50代	私たちの訓練期間はコロナ禍で施設等での実習はできなかったため、職場に行き実際にやってみてびっくりする事もありました。数日間だけでも現場で実習できれば現場のことが少しわかった上で勤務先を決めることができるのではないかと思います。
女性	60代以上	資格習得後は就職に結びつくように各自のニーズに合った企業、就職先を紹介していただいたりして、即実現できるようにアドバイスしてもらおうと大変有難いと思います。
男性	40代	私は40才を過ぎてからリストラで離職しましたが、次の再就職先が年齢のため、なかなかみつからず精神的に滅入ってしまいました。だからというわけではありませんが、在学中、就職支援の期間が2回くらいしかなかったように記憶しています。もう少し年齢に応じて手厚い支援をしてもらえれば良かったと思います。でも、技術専門学院での経験は自分にとっては良かったので悔いはありません。商工労働部の皆様のご活躍を期待しています。頑張ってください。応援しています。

性別	年齢	回答内容
女性	60代以上	・訓練終了後、就職された先輩方の体験を聞いたかった。・就職後、再び退職や他の業種に移ったりなどしないようにフォロー(相談等)が気軽に受けられると良いと思った。
男性	60代以上	試験終了後6か月以内に起業しましたが、未だ十分な利益を出すことができていないので自分に賃金が出せません。これを就業といえるのでしょうか。しかしながら御学院で訓練を受けなければできない仕事です。ありがとうございます
男性	50代	コロナ禍における再就職先などの提案
女性	40代	ハローワークの求人では、なかなか思うようなのが無く、ハローワークだけで探していたら、半年、1年たっても決まらなかったかもしれません。仲間が派遣登録の話をしていたのを思い出し、派遣で探したら就職が決まりました。そういったアドバイスも就職指導でもらえたら…と思いました。授業で習ったことの多くが今の就職先で活かせています。ありがとうございました。新型コロナで多くの資格が訓練期間内に取れなかったのが残念です。就職してから資格取るのは難しく、断念しました。
女性	30代	訓練中に個人の適性について話す面談があれば良いと思います。修了直前の就職活動に焦らず取り組めると思うからです。何が好きか得意かどんな職業がふさわしいかを話す。

授業以外の取り組みについて

性別	年齢	回答内容
男性	60代以上	卒業して、はい、それまでなので、少しさびしい気がする。例えば、1年後、学校に集まってその後、どうしているのか、語り合う場があれば、他の人の参考になると思う。
女性	30代	先生の好き嫌いで生徒と接していたのでかなりメンタルがやられた。こういったのをなおしてほしい！！
男性	60代以上	就業訓練で技術を身に付けることで、良いと思われること。・自信がつく。・就業活動が容易になる(訓練前比)。・世の中が開ける、考え方が広がる。特に、若い人は積極的に受けるべきだと思います。もっとPRして少しでも多くの人に受講させてあげてください。
男性	20代以下	最新の機材も導入する。
男性	60代以上	全学科生の交流があれば良いと思う。
男性	60代以上	修了後も年に1回程度の講演会や見学会、研修会等の継続した企画があればいいと思う。
女性	20代以下	短期、長期目標を分けて(用紙に計画表をかく)、個別に取り組むとか見やすいところに貼る(何なら教室に掲示)
女性	60代以上	職業訓練だけでは不安。本当に就業してやっつけられるのか？職場での就業体験ができればいいなと思います
男性	60代以上	校外奉仕の日の設定など

性別	年齢	回答内容
男性	60代以上	講師間の交流 実習期間の延長や専任講師を増やす
男性	20代以下	体験就業（インターンシップ）
女性	30代	ラジオ体操はいらない
女性	60代以上	木工は年数をかけて地道に技術をまさに身に付けていくものだと思います。若い時に出会えてれば良かったというのが正直なところです。木工の訓練部門は全国的にも減っており、県外からの受講者も来ていました。先生方の技術も高く素晴らしいものでした。県内だけではなく、広く全国へ発信していく。材料である木材の生産者（林業製材業）へも県内外を含めて繋がりを創って行くような行政への働きかけも必要かと思えます
男性	60代以上	社会貢献活動をもっと取り入れる。

その他

性別	年齢	回答内容
男性	60代以上	私自身 68 才で長年勤めていた会社を辞め、第 2 の人生に役立たせたいと当学院(造園科)に入学、清水、吉村両先生、外部講師の方々に色々丁寧に教えを請い、充分技術を習得、理解しているけれど…。いざ就職と立ち向かった時、この歳で現場に出て間に合うのか、人に迷惑をかけないだろうかと就業につくのをためらい、卒業後は自宅と実家の樹木の剪定、枝打ち等を行っている次第です。私が思うに人生 100 年、定年 70 才迄延長導入という時流ではあります事務職ではなく高所作業、体力が必要とする造園課程のあり方には必要ではないかと思えます。長年現場管理者として働いて来た者として 70 才以降の就労はちょっと難しいかと思えます。自分は 65 才で退職してこの技能を身につけていれば体力、気力とも余力があり、存分に活用できたのではないかと心残りです。
男性	60代以上	70 才近くになって素晴らしい人生を歩ませていただきありがとうございます。皆様の御多幸と御活躍を御祈念申し上げます。御挨拶と致します。
男性	60代以上	年齢の若い方への真の日本建築技術が学べることの PR を中学校・高等学校就職担当教員への周知徹底を。教員こそ技術内容体験の場に。
男性	60代以上	交通の便が悪い
男性	20代以下	無いと思う。とてもよかった。今までのやり方を続けて技術をみんなに付けさせてほしい
女性	20代以下	訓練後半の資格取得に向けて時間を使いたい時期に面接練習？か何かの講師の方の関係ない話が長すぎました。半日～一日時間が用意されていましたが、ためになる話は 30 分もありませんでした。実践的練習時間もおろそかにされ、訓練で唯一改善が必要だと感じる授業でした。過去、訓練校に貢献された方だとの話でしたが、今現在も同じ内容で続けているのであれば改善していただきたい

性別	年齢	回答内容
女性	40代	もっとハローワークで学校のことを教えてほしい。自分はたまたま通っていた方から学校の存在を知りましたがそうでなければわからなかった。私は4か月通いましたが家庭との両立でなかなか勉強の時間がとれませんでした。もう少し延長しても勉強が出来る時間があつたらいいと思いました。
男性	60代以上	修了後シルバー人材で剪定、雪つりの仕事をしています。企業には勤めていませんが、年齢的に無理なく働いています。同僚にも専門学院が何人もおられ、あの先生はどうだったと話すことがあります。わたしより高齢の方は今でも元気でいられるのはこの仕事をしているからだと言っておられます。修了生の同窓会も行っている。私としては十分な内容だった。欲を言えば、良いものを見る機会があればいいなと思いました。上手な人の剪定、雪つりを見るとなるほどと思います
女性	60代以上	現状もわからないので改善すべき点もわかりません
女性	50代	希望の会社に就職するために〇〇〇の資格や身につける訓練を受ける。会社と訓練がつながってほしい。新川地区から通える訓練種類を増やしてほしい
男性	50代	職業訓練学校で不満があるとすれば、やる気もないに入校している人も多いので、正直迷惑でしたし腹立たしい思いもしました
男性	40代	料金制の電気、充電スタンド、電気自動車、電動バイク用
男性	60代以上	修了後も就業先の悩み相談（パワハラなど）。気軽に話ができる環境があればもっと良いと思いました
女性	40代	一般の社会人が習得できる講座を増やしてほしい。エクセル、ワード、弥生会計など。HP こまめに更新してほしい。ハローワークに行かないと訓練学校の情報がかめなかった。もったいないと思います。
女性	40代	受講に関して改善点は特にありません。短期間ではありましたが、とても中身の濃い充実した期間でした。受講を申し込むまでに、ためらいはありましたが、受講させていただいたお陰で人生が変わったと言っても過言ではありません。あの時、勇気を出して申し込んでよかったと思っています。受講に関わって下さった先生への感謝の気持ちはずっと忘れていません。仕事の中で辛いことがある時も受講の時に話して下さった先生の励ましの言葉を思い出しては頑張ろうと自分を奮い立たせています。この場を借りて感謝申し上げます。
女性	50代	高岡の方がいろんな教室があり通いたかったが通学が厳しいと諦めた。高岡と同等の内容が富山にあれば良かったのに、と思う。

性別	年齢	回答内容
男性	50代	改善点はございません。充実した半年間を過ごさせていただきました。授業、実習においても、晴枝先生、五嶋先生に親身に指導していただき、心より感謝しております。現職は訓練内容とは異なりますが、常に初心を忘れぬよう、半年間の訓練期間を原点と考え、時折、振り返るようにしている次第でございます。前職を離職し、心情的に不安定な時期でしたので、学ぶ機会と親身に指導していただける先生方と出会えて、本当にありがたいと感じました。ありがとうございました。
男性	60代以上	学習した事も時間が経つと薄れてしまうので定期的に思い出させてくれるシステムを設けてはどうかと思います。
女性	20代以下	満足しているので特に無し
男性	60代以上	最新の機械設備の導入を希望
女性	50代	30才で転居してきました。子育てを最優先にしたため、前職を生かした自身の職業意識が育たないままだったように思います。住民票を移す際に、就職相談もあれば女性の社会進出が育児しながらでもスムーズに移行できて、自身の職業人意識も育ったのではと25年経って思います。子育て後の自身の人生も長いですし、スキルが不足していると再就職も難しいです。
女性	40代	カリキュラム、就業支援、授業以外の改善点はわかりません。カリキュラム、就業支援、授業については、いくつかありました。
女性	30代	富山県技術専門学校での3か月はとても学びが多くあり、行って良かった、学習して良かったと思っています。が、設備が古く感じ、今から就職するにあたり、最新の備品や設備じゃなくて大丈夫か…と不安があったのも事実です。予算をかけきれないところかもしれませんが、現代の小中高でも良い機材が入っているのも事実なので、そういった環境で学べるとなお良いかと思いました。検定、資格のためカリキュラムでしたが、その他、もっと勉強してみたい気持ちもありました。でも、トータル的に、本当に通えて感謝しています。ありがとうございました。
女性	30代	先生方がすごく優しくて親身になってくれた。小中高であるような先生に出会いたかった。すばらしい生きがいをいただきありがとうございました
男性	40代	受講生に高圧的な態度をとる指導員がいるため
男性	60代以上	技能習得に向け良き指導員であった。あと広く浅くのスタンスはやむなしと思うが6か月のタームではやや物足りなさを感じた。

VII 資料 アンケート調査票

問3 貴事業所全体における人材の過不足感についてお聞きします。

貴事業所において、現場の職種（事務職、営業・販売職、専門技術職、技能職）の人材は足りていますか。該当するものに○を付けてください。（いずれかに○）

1 十分足りている	}	→ 次のページへ
2 まあ足りている		
3 今後は不足しそうだ	}	→ 問4へ
4 やや不足している		
5 かなり不足している		

問4 問3において「3 今後は不足しそうだ」、「4 やや不足している」、「5 かなり不足している」とお答えの方にお聞きします。それ以外の方は次のページへお進みください。

特にどのような年齢層の人材が不足している又は今後不足しそうですか。（○はいくつでも）

1 若手層
2 中堅層
3 中高年齢者層

問5 問3において「3 今後は不足しそうだ」、「4 やや不足している」、「5 かなり不足している」とお答えの方にお聞きします。不足している又は今後不足しそうなのは具体的にどの職種ですか。選択肢に○を付けてください。（○はいくつでも）

1 事務職
2 営業・販売職
3 専門技術職
4 技能職
5 その他（)

引き続き、次のページにお進みください。

富山県技術専門学院とは？

県立の職業能力開発校です。
“県技専”と略して呼ばれます。

就業のために必要な職業スキルや知識などを習得できる「公共職業訓練」等を実施しています。

県内には国立のポリテクセンター
富山・北陸ポリテクカレッジの2校に加え、県立の技術専門学院が3施設あります。

3施設のうち、県技専本校では学卒者向けの3科及び離職者向けの6科9コース、新川センターでは3科4コース、砺波センターでは3科を設置しています。

富山県技術専門学院 本校

対象	科名	定員	期間	開始月	
学卒者	自動車整備科	20	2年	4月	
	メカトロニクス科	20			
	電子情報科	20			
離職者	金属加工科（企業実習付コース）	10	1年	4月	
	金属ものづくり基礎科	10	6ヶ月	4,10月	
	造園管理科	20	6ヶ月	3,8月	
	環境エネルギー設備科（企業実習付コース）	（配管・電気コース）	10	1年	3月
			10	6ヶ月	3月
			10	6ヶ月	9月
	木材加工科（企業実習付コース）	（一般コース）	10	1年	7月
			10	6ヶ月	7,12月
	〇A事務科（販売実務コース）	（経理実践コース）	20	4ヶ月	4月
4ヶ月				7月	
4ヶ月				12月	



富山県技術専門学院 新川センター

対象	科名	定員	期間	開始月
離職者	エコ住宅リフォーム科（企業実習付コース） （一般コース）	10	1年	4月
		10	6ヶ月	4,10月
離職者	ビジネス実務科（パソコン・経理コース） （会計実務コース）	20	4ヶ月	4,12月
		10	4ヶ月	7月
離職者	介護サービス科	20	2ヶ月	5,10月

富山県技術専門学院 砺波センター

対象	科名	定員	期間	開始月
離職者	パソコン事務科	10	4ヶ月	4,12月
	簿記・会計科	10	4ヶ月	7月
	介護サービス科	20	2ヶ月	5,9月

科の設置ニーズやカリキュラムについて

問6 貴事業所において、富山県技術専門学院の受講経験者を採用したことはありますか。(1つに○)

- 1 採用したことがある ⇒ 問7へ
 2 採用したことが無い ⇒ 問8へ

問7 問6で「1 採用したことがある」と回答した事業所にお聞きします。

- ① 以下の1~21のうち、採用経験があるコースのコース番号に○をつけてください。
 (○はいくつでも。※科名が以下と異なる場合は同系統の科を選んでください。)
- ② また、採用のあったコースについては、過去10年間(2001年(平成13年)以降)の採用人数のおおまかな総計についても回答欄にご記入ください。
- ③ 採用のあったコースについて、訓練カリキュラムの満足度を教えてください。

① 番号	コース名	②10年 間の採 用人数	③カリキュラム満足度 (1.満足、2.やや満足、3.どちらでも ない、4.やや不満、5.不満)
1	自動車整備科【2年間】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
2	メカトロニクス科【2年間】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
3	電子情報科【2年間】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
4	金属加工科(企業実習付コース)【1年間】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
5	金属ものづくり基礎科【6ヵ月】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
6	造園管理科【6ヵ月】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
7	環境エネルギー設備科(企業実習付コース)【1年間】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
8	環境エネルギー設備科(配管・電気コース)【6ヵ月】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
9	環境エネルギー設備科(配管・制御コース)【6ヵ月】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
10	木材加工科(企業実習付コース)【1年間】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
11	木材加工科(一般コース)【6ヵ月】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
12	エコ住宅リフォーム科(企業実習付コース)【1年間】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
13	エコ住宅リフォーム科(一般コース)【6ヵ月】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
14	ビジネス事務科(パソコン・経理コース)【4ヵ月間】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
15	ビジネス事務科(会計事務コース)【4ヵ月間】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
16	OA事務科(販売事務コース)【4ヵ月間】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
17	OA事務科(経理実践コース)【4ヵ月間】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
18	OA事務科(生産事務コース)【4ヵ月間】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
19	パソコン事務科【4ヵ月間】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
20	簿記・会計科【4ヵ月間】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
21	介護サービス科【2ヵ月間】	名	1 . . . 2 . . . 3 . . . 4 . . . 5
22	いままで採用した職業訓練コースはない	—	
23	わからない	—	

問8 問6で「2 採用したことが無い」と回答した事業所にお聞きします。

これまで富山県技術専門学院のことをご存じでしたか。(1つに○)

1 知っていた
2 知らなかった
3 その他
()

問9 富山県技術専門学院における職業訓練の設定コースについてお聞きします。以下のコースのうち、貴事業所において役に立つと思う職業訓練コースをすべて選び、その番号に○を付けてください。

(すでに採用実績のあるコースも含めてお答えください。○はいくつでも)

科名	訓練期間	訓練内容	学費
1 自動車整備科	2年間	2級自動車整備士の養成	64,800円 /年
2 メカトロニクス科	2年間	機械操作や制御技術など生産現場の技術者養成	
3 電子情報科	2年間	ソフトウェア技術など高度情報技術者の養成	
4 金属加工科 (企業実習付コース)	1年間	溶接技能者、板金技術者の養成	
5 金属ものづくり基礎科	6ヵ月間	溶接技能者、板金技術者の養成	
6 造園管理科	6ヵ月間	樹木管理技能者、造園技術者の養成	
7 環境エネルギー設備科 (企業実習付コース)	1年間	配管技能者、建築設備技術者の養成	
8 環境エネルギー設備科 (配管・電気コース)	6ヵ月間	配管技能者、建築設備技術者の養成	
9 環境エネルギー設備科 (配管・制御コース)	6ヵ月間	配管技能者、建築設備技術者の養成	
10 木材加工科 (企業実習付コース)	1年間	木製家具・建具製作技能者の養成	
11 木材加工科 (一般コース)	6ヵ月間	木製家具・建具製作技能者の養成	
12 エコ住宅リフォーム科 (企業実習付コース)	1年間	大工技能者、内装施工技術者の養成	
13 エコ住宅リフォーム科 (一般コース)	6ヵ月間	大工技能者、内装施工技術者の養成	
14 ビジネス事務科 (パソコン・経理コース)	4ヵ月間	PC操作、経理等の事務員養成	
15 ビジネス事務科 (会計事務コース)	4ヵ月間	会計実務、PC操作等の事務員養成	
16 OA事務科 (販売事務コース)	4ヵ月間	販売、簿記、PC操作等の事務員養成	
17 OA事務科 (経理実践コース)	4ヵ月間	会計実務、PC操作等の事務員養成	
18 OA事務科 (生産事務コース)	4ヵ月間	原価計算を含む会計実務、PC操作等の事務員養成	
19 パソコン事務科	4ヵ月間	PC操作、社会保険事務等の事務員養成	
20 簿記・会計科	4ヵ月間	簿記、会計実務等の事務員養成	
21 介護サービス科	2ヵ月間	介護職員(初任者)研修修了等の介護職員養成	
22 その他(具体的に:)			
23 役に立つと思う職業訓練コースは無い			
24 わからない			

問10 現在、ものづくり系の科（金属加工関連など製造業関連の科）については、富山県技術専門学院新川センター（黒部市）や砺波センター（南砺市）には設置していません。たとえば新川センター及び砺波センターにCAD関連科を設置するという案についてどうお考えですか。それぞれの施設において、お考えに近いものを選んで○を付けてください。（それぞれ1つに○）

富山県技術専門学院新川センター（黒部市）	富山県技術専門学院砺波センター（南砺市）
1 設置すべき	8 設置すべき
2 どちらかといえば設置すべき	9 どちらかといえば設置すべき
3 どちらともいえない	10 どちらともいえない
4 どちらかといえば設置すべきではない	11 どちらかといえば設置すべきではない
5 設置すべきではない	12 設置すべきではない
6 わからない	13 わからない
7 その他（ ）	14 その他（ ）

問11 富山県技術専門学院の受講経験者を採用する場合に、貴事業所の所在地エリアに富山県技術専門学院があれば、採用活動はしやすいですか。（1つに○）

1 しやすい
2 あまり影響はない
3 わからない
4 その他（ ）

問12 貴事業所に早期退職制度がありますか。（1つに○）

- 1 はい 2 いいえ 3 わからない 4 その他（ ）



問14へ

問13 早期退職制度があると答えた事業所におたずねします。

希望者への再就職支援として、公共職業能力開発施設の入校案内を提供するなどの情報提供を行っていますか。また、今後行いたいと思いませんか（1つに○）

1 行っている
2 行っていないが今後は行いたい
3 行っていないが今後は行うかもしれない
4 行なっていないし今後もし行く予定はない
5 わからない
6 その他（ ）

問14 富山県技術専門学院の情報を伝えるために、どのような広報媒体が効果的だと思いますか。（○はいくつでも）

1 Twitter	2 Instagram	3 YouTube
4 LINE	5 FaceBook	6 県や学院のHP
7 市町村などの広報誌	8 フリーペーパー	9 パンフレット配布
10 ポスター掲示	11 求職者・企業へのDM	12 TV・ラジオCM
13 イベント開催	14 ラッピング広告	15 ノベルティグッズ配布
16 わからない	17 その他（ ）	

問15 貴事業所では、生産性向上などを目的として、データとデジタル技術の活用を進める等のDX
※導入に取り組んでいますか。該当する番号に○をつけてください。(1つに○)

1 既に取り組んでいる	→ 貴事業所の具体的な取り組みについて教えてください。
2 今後取り組みたい	[]
3 取り組む予定はない	
4 自社の業態には関係ない	
5 わからない	
6 その他 ()	

※ DX【Digital Transformation】企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革すること。業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立できる。

問16 問15において、「1 既に取り組んでいる」、「2 今後取り組みたい」と回答した事業所にお聞きします。それ以外の方は問17へお進みください。

DX推進のために、中心となり取り組める人材（デジタル人材）は足りていますか。該当するものに○をつけてください。(1つに○)

1 十分足りている
2 まあ足りている
3 今後は不足しそうだ
4 やや不足している
5 かなり不足している

問17 デジタル技術の活用による広報（SNSを活用した広報）や求人活動（オンライン採用など）、ネット販売（ECサイトを活用した販売など）に取り組んでいますか。該当する番号に○をつけてください。(1つに○)

1 既に取り組んでいる	→ 貴事業所の具体的な取り組みについて教えてください。
2 今後取り組みたい	[]
3 取り組む予定はない	
4 自社の業態には関係ない	
5 わからない	
6 その他 ()	

問18 問17において、「1 既に取り組んでいる」、「2 今後取り組みたい」と回答した事業所にお聞きします。それ以外の方は問19へお進みください。

デジタル技術の活用による広報（SNSを活用した広報）や求人活動（オンライン採用など）、ネット販売（ECサイトを活用した販売など）のために、中心となり取り組める人材は足りていますか。該当するものに○をつけてください。(1つに○)

1 十分足りている
2 まあ足りている
3 今後は不足しそうだ
4 やや不足している
5 かなり不足している

引き続き、次のページにお進みください。

問 19 富山県技術専門学院が実施する公共職業訓練について、新たに必要な訓練コースや既存の訓練コースへのご意見・ご要望がございましたら記入してください。

記入漏れが無いかどうか最後にもう一度ご確認ください。
ご協力ありがとうございました。

(1) ものづくり系事業所向け

ものづくり系事業所向け

所要時間：約8分

関連事業所のみ

ものづくり系業種の人材について

問1 ものづくり系業種（製品・部品の図面をCADにて作成している製造業）の事業所の方にお聞きします。それ以外の方は次ページ問2にお進みください。

CADを使う業務における、以下の1～5の職種ごとに、(1) 人材充足度、(2) 採用希望年代、(3) 採用を希望する学歴、(4) 当学院にこの職種の育成を希望するかどうかについてお答えください。

職種	(1) 人材充足度 (○は1つ)	(2) この職種における、採用希望年代 (○はいくつでも)	(3) この職種で採用を希望する学歴 (○はいくつでも)	(4) 今後、当学院にこの職種の育成を希望するか (○は1つ)
1 作業員 (見習い、CADの操作ができる)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 高卒以下 2 職業能力開発校 3 高専 4 大学 5 大学院 6 学歴関係なく採用 7 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
2 主任作業員 (リーダー的役割、CADの操作、品質管理、設備保全ができる)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 高卒以下 2 職業能力開発校 3 高専 4 大学 5 大学院 6 学歴関係なく採用 7 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
3 工程管理責任者 (CADによる製図、高度な熟練技能がある、生産工程の合理化ができる)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 高卒以下 2 職業能力開発校 3 高専 4 大学 5 大学院 6 学歴関係なく採用 7 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
4 設計担当者 (CADによる製品設計、強度計算等、デザイン等ができる)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 高卒以下 2 職業能力開発校 3 高専 4 大学 5 大学院 6 学歴関係なく採用 7 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

次ページへ続く

職種	(1)人材充足度 (○は1つ)	(2)この職種における、採用希望年代 (○はいくつでも)	(3)この職種で採用を希望する学歴 (○はいくつでも)	(4)今後、当学院にこの職種の育成を希望するか (○は1つ)
5 その他 ()	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 高卒以下 2 職業能力開発校 3 高専 4 大学 5 大学院 6 学歴関係なく採用 7 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

問2 ものづくり系業種（NC機械による部材・部品等の製造やFA装置等の製作）の事業所の方にお聞きします。それ以外の方は4ページ問3にお進みください。

CAD/CAMを使う業務における、以下の1～7の職種ごとに、(1)人材充足度、(2)採用希望年代、(3)採用を希望する学歴、(4)当学院にこの職種の育成を希望するかどうかについてお答えください。

職種	(1)人材充足度 (○は1つ)	(2)この職種における、採用希望年代 (○はいくつでも)	(3)この職種で採用を希望する学歴 (○はいくつでも)	(4)今後、当学院にこの職種の育成を希望するか (○は1つ)
1 作業員 (見習い、NC機械の操作ができる)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他(対象外) ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 高卒以下 2 職業能力開発校 3 高専 4 大学 5 大学院 6 学歴関係なく採用 7 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
2 主任作業員 (リーダー的役割、品質管理、設備保全ができる)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他(対象外) ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 高卒以下 2 職業能力開発校 3 高専 4 大学 5 大学院 6 学歴関係なく採用 7 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
3 工程管理責任者 (高度な熟練技能がある、生産工程の合理化ができる)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他(対象外) ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 高卒以下 2 職業能力開発校 3 高専 4 大学 5 大学院 6 学歴関係なく採用 7 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

次ページへ続く

職種	(1)人材充足度 (○は1つ)	(2) この職種における、採用希望年代 (○はいくつでも)	(3) この職種で採用を希望する学歴 (○はいくつでも)	(4) 今後、当学院にこの職種の育成を希望するか (○は1つ)
4 設計担当者 (NCプログラミング、強度計算等、デザイン等ができる)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他(対象外) ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 高卒以下 2 職業能力開発校 3 高専 4 大学 5 大学院 6 学歴関係なく採用 7 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
5 FAの機械設計・プログラム(シケンス)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他(対象外) ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 高卒以下 2 職業能力開発校 3 高専 4 大学 5 大学院 6 学歴関係なく採用 7 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
6 FAの機械の加工・組立(メンテナンス含む)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他(対象外) ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 高卒以下 2 職業能力開発校 3 高専 4 大学 5 大学院 6 学歴関係なく採用 7 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
7 その他 ()	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 高卒以下 2 職業能力開発校 3 高専 4 大学 5 大学院 6 学歴関係なく採用 7 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

引き続き、次のページにお進みください。

問3 **ものづくり系業種（製造業全般）の事業所の方**にお聞きします。貴事業所の製造現場の製造工程の中で、機械による自動化が困難な、工員の手作業でしか担えない作業（仕上作業や調整作業等）はどの程度ありますか。1つの製品が出来上がるまでの手作業工程に係る時間の全行程時間に対する割合をイメージしてお答えください。なお、その割合は厳密でなくとも概算で結構です。

（いずれかに○）

1	かなりある（60%以上）	}	→ 問4へ
2	そこそこある（40%以上～60%未満）		
3	多少はある（20%以上～40%未満）		
4	それほどない（1%以上～20%未満）	}	→ 問7へ
5	ほとんどない（1%未満）		

問4 問3において、「1 かなりある」、「2 そこそこある」、「3 多少はある」とお答えの方にお聞きします。それ以外の方は問6へお進みください。

その作業内容は、貴事業所の存続に関わるような「伝承すべき技術・技能」ですか。また、それは具体的にどのような内容ですか。可能な範囲でお答えください。（いずれかに○、理由を記入）

1	「伝承すべき」といえるほどではなく、改善活動の徹底等で解決可能
2	「伝承すべき」といえるほどではなく、設備投資さえできれば解決可能
3	改善活動や設備投資で解決できるかわからない
4	人の手でないと解決困難。 → 問5へ
（以下に理由を記入）	
[]	

問5 問4において「4 人の手でないと解決困難」とお答えいただいた方にお聞きします。

その内容について、富山県技術専門学院の職業訓練コースのカリキュラムとして盛り込まれることを希望しますか。（1つに○）

1	希望する → 問6へ
2	訓練コースの新設を希望する → カリキュラムの概要を記入
3	希望しない
4	わからない
5	その他（ ） []

問6 問5で「1 希望する」とお答えいただいた方にお聞きします。

具体的にどの科に盛り込まれることを希望しますか。（○はいくつでも）

1	メカトロニクス科【2年間】
2	金属加工科（企業実習付コース）【1年間】
3	金属ものづくり基礎科【6ヵ月間】
4	木材加工科（企業実習付コース）【1年間】
5	木材加工科（一般コース）【6ヵ月間】
6	その他（ ）

問7 DX関連についてお聞きします。

貴事業所では、どのようなDX関連技術を導入されていますか。以下の1～5の技術ごとに、(1)人材充足度、(2)採用希望年代、(3)当学院にこの技術者の育成を希望するかどうかについてお答えください。

DX関連技術 (導入しているものに○)	(1)人材充足度 (○は1つ)	(2)この職種における、 採用希望年代 (○はいくつでも)	(3)今後、当学院にこの 技術者の育成を希望す るか(○は1つ)
1 製造装置データ収集 システム等の導入 (外付け監視システム 等による稼働率改善 など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
2 AI等の活用による 生産自動化 (職人の動作データ等 をAI分析し生産自 動化など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
3 AI等の活用による 生産管理の効率化 (効率的な生産計画の 作成など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
4 生産データの共有シ ステム等の導入 (製造装置、原材料、部 品等のデジタルデー タを企業間で共有)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
5 事務作業の自動化や ペーパーレス化のシ ステムの導入 (職種ごとの賃金計算、 生産管理情報の電子 化など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

DX関連技術 (導入しているものに○)	(1)人材充足度 (○は1つ)	(2)この職種における、 採用希望年代 (○はいくつでも)	(3)今後、当学院にこの 技術者の育成を希望す るか(○は1つ)
6 その他 ()	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

問8 ものづくり系人材の育成について、ご意見・要望がありましたら自由にご記入ください。

記入漏れが無いかどうか最後にもう一度ご確認ください。
ご協力ありがとうございました。

土木・建設分野の人材について

問1 土木・建設業種の事業主の方にお聞きします。以下の1～5の職種ごとに、(1)人材充足度、(2)採用希望年代、(3)当学院にこの職種の育成を希望するかどうかについてお答えください。

職種	(1)人材充足度 (○は1つ)	(2)この職種における、 採用希望年代 (○はいくつでも)	(3)今後、当学院にこの 職種の育成を希望する か(○は1つ)
1 作業員 (見習い、一般作業員)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
2 主任作業員 (リーダー的役割)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
3 主任技術者 (見習い、施工管理技士 など有資格者)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
4 設計・測量技術者 (見習い、建築士・技術士 など有資格者)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

次ページに続く

職種	(1)人材充足度 (○は1つ)	(2)この職種における、 採用希望年代 (○はいくつでも)	(3)今後、当学院にこの 職種の育成を希望する か(○は1つ)
5 造園管理・施工技術者 (造園土木工事、緑地管理など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
6 その他 ()	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

問2 DX関連についてお聞きします。

貴事業所では、どのようなDX関連技術を導入されていますか。以下の1～6の技術ごとに、(1)人材充足度、(2)採用希望年代、(3)当学院にこの技術者の育成を希望するかどうかについてお答えください。

DX関連技術 (導入しているものに○)	(1)人材充足度 (○は1つ)	(2)この職種における、採 用希望年代 (○はいくつでも)	(3)今後、当学院にこの 技術者の育成を希望す るか(○は1つ)
1 BIM・CAD・AI などの技術	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
2 建設ロボット・ICT 建機の導入	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

DX関連技術 (導入しているものに○)	(1)人材充足度 (○は1つ)	(2)この職種における、採用希望年代 (○はいくつでも)	(3)今後、当学院にこの技術者の育成を希望するか (○は1つ)
3 ドローンの活用による測量や現場調査などの技術	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
4 人流・交通量の予測シミュレーションなどの技術	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
5 原価管理・労務管理・人材育成などのシステムの導入	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
6 AR・VR・MRの技術	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
7 その他 ()	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

問3 土木・建設分野の人材の育成について、ご意見・ご要望がありましたら自由にご記入ください。

記入漏れが無いかどうか最後にもう一度ご確認ください。

ご協力ありがとうございました。

(3) 介護・福祉事業所向け

介護・福祉事業所向け

所要時間：約5分

関連事業所のみ

介護・福祉分野の人材について

問1 介護・福祉業種の事業主の方にお聞きします。貴事業所において以下の1～6の職種について、それぞれ(1)人材充足度、(2)採用希望年代、(3)当学院にこの職種の育成を希望するかどうかについてお答えください。

職種	(1)人材充足度 (○は1つ)	(2)この職種における、 採用希望年代 (○はいくつでも)	(3)今後、当学院にこの 職種の育成を希望する か(○は1つ)
1 介護員 (見習い、介護職員初任者 研修修了者など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
2 主任介護員 (リーダー的役割、介護福 祉士実務者研修修了者な ど)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
3 介護福祉士 (見習い、有資格者など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
4 社会福祉士 (見習い、有資格者など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
5 ケアマネージャー、 認定介護福祉士 (見習い、有資格者など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

職種	(1)人材充足度 (○は1つ)	(2)この職種における、 採用希望年代 (○はいくつでも)	(3)今後、当学院にこの 職種の育成を希望する か(○は1つ)
6 その他 ()	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

問2 DX関連についてお聞きします。貴事業所では、どのようなDX関連技術を導入されていますか。以下の1～4の技術ごとに、(1)人材充足度、(2)採用希望年代、(3)当学院にこの技術者の育成を希望するかどうかについてお答えください。

DX関連技術 (導入しているものに○)	(1)人材充足度 (○は1つ)	(2)この職種における、 採用希望年代 (○はいくつでも)	(3)今後、当学院にこの 技術者の育成を希望す るか(○は1つ)
1 事務作業の自動化や ペーパーレス化のシ ステムの導入 (職種ごとの賃金計算、 入所者情報の電子化 など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
2 介護報酬の管理・請 求業務システムの導 入	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
3 AI技術 (AI学習によるケア プラン作成、訪問計画 作成支援など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
4 センサーやカメラ等 による見守りシステ ムの導入 (巡回業務の効率化な ど)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

DX関連技術 (導入しているものに○)	(1)人材充足度 (○は1つ)	(2)この職種における、 採用希望年代 (○はいくつでも)	(3)今後、当学院にこの 技術者の育成を希望す るか(○は1つ)
5 その他 ()	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

問3 介護福祉士実務者研修(6か月)については、当学院では施設内訓練を実施しておらず、年間2コース民間委託して実施しています。なお、民間委託の場合、受講希望者が少ないと中止になるケースもあります。このことについてどうお考えですか。お考えに近いものを選び○をつけてください。(○は1つ)

1 中止になってもかまわない 2 中止になると困る 3 わからない 4 その他 ()
--

問4 介護・福祉分野の人材の育成について、ご意見・ご要望がありましたら自由にご記入ください。

記入漏れが無いかどうか最後にもう一度ご確認ください。
ご協力ありがとうございました。

(4) ITベンダー事業所向け

ITベンダー事業所向け

所要時間：約3分

関連事業所のみ

DX推進に係る技術開発人材について

1 IoT、AI、RPAなどDX推進に係るITベンダー事業所の方にお聞きします。

以下の1～4の職種ごとに、(1)人材充足度、(2)採用希望年代、(3)採用を希望する学歴、(4)当学院にこの職種の育成を希望するかどうかについてお答えください。

職種	(1)人材充足度 (○は1つ)	(2)この職種における、採用希望年代 (○はいくつでも)	(3)この職種で採用を希望する学歴 (○はいくつでも)	(4)今後、当学院にこの職種の育成を希望するか (○は1つ)
1 技術作業員 (基本情報技術者、ITパスポート、AWSクラウドプラクティショナー等の有資格者など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 高卒以下 2 職業能力開発校 3 高専 4 大学 5 大学院 6 学歴関係なく採用 7 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
2 主任技術作業員(応用情報技術者、AI実装検定等の有資格者など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 高卒以下 2 職業能力開発校 3 高専 4 大学 5 大学院 6 学歴関係なく採用 7 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
3 技術管理員 (プロジェクトマネージャー(情報処理技術者試験)、ITストラテジスト等の有資格者など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 高卒以下 2 職業能力開発校 3 高専 4 大学 5 大学院 6 学歴関係なく採用 7 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
4 その他 ()	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他 ()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 高卒以下 2 職業能力開発校 3 高専 4 大学 5 大学院 6 学歴関係なく採用 7 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

問2 DX人材の育成について、ご意見・要望がありましたら自由にご記入ください。

記入漏れが無いかどうか最後にもう一度ご確認ください。
ご協力ありがとうございました。

(5) ビルメンテナンス事業所向け

ビルメンテナンス事業所向け

所要時間：約5分

関連事業所のみ

ビルメンテナンス業種の人材について

問1 ビルメンテナンス業種（設備の点検や修繕、清掃や警備など）の事業所の方にお聞きします。

以下の1～7の職種ごとに、(1)人材充足度、(2)採用希望年代、(3)当学院にこの職種の育成を希望するかどうかについてお答えください。

職種	(1)人材充足度 (○は1つ)	(2)この職種における、 採用希望年代 (○はいくつでも)	(3)今後、当学院にこの 職種の育成を希望する か(○は1つ)
1 清掃員 (ビルクリーニング技能士等の有資格者など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
2 設備の保守管理ができる技術作業員 (ビル設備管理技能士等の有資格者など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
3 電気設備の保守管理ができる技術作業員 (第二種電気工事士等の有資格者など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
4 冷凍機械等の保守管理ができる技術作業員 (第三種冷凍機械責任者等の有資格者など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
5 引火性の高い液体の保守管理ができる作業員 (危険物乙種第4類危険物取扱者等の有資格者など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

職種	(1)人材充足度 (○は1つ)	(2)この職種における、 採用希望年代 (○はいくつでも)	(3)今後、当学院にこの 職種の育成を希望する か(○は1つ)
6 ボイラー設備の保守 管理ができる作業員 (二級ボイラー技士等の 有資格者など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
7 その他 ()	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

問2 DX関連についてお聞きします。

貴事業所では、どのようなDX関連技術を導入されていますか。以下の1～5の技術ごとに、(1)人材充足度、(2)採用希望年代、(3)当学院にこの技術者の育成を希望するかどうかについてお答えください。

DX関連技術 (導入しているものに○)	(1)人材充足度 (○は1つ)	(2)この職種における、 採用希望年代 (○はいくつでも)	(3)今後、当学院にこの 技術者の育成を希望す るか(○は1つ)
1 事務作業の自動化やペ ーパーレス化のシステ ムの導入 (職種ごとの賃金計算、管 理情報の電子化など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
2 センサーやカメラによ るデータ取得の技術 (混雑状況などのほか、温 度や湿度、二酸化炭素、 照度など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
3 AI技術 (取得したデータのAI 分析による管理メンテ ナンスの予測など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

DX関連技術 (導入しているものに○)	(1)人材充足度 (○は1つ)	(2)この職種における、 採用希望年代 (○はいくつでも)	(3)今後、当学院にこの 技術者の育成を希望す るか(○は1つ)
4 設備の自動制御技術 (空調や照明等を自動制 御する機能など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
5 設備の点検技術 (スマートメーター・ IoT技術の活用によ 効率化、省人化など)	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()
6 その他 ()	1 足りている 2 やや足りている 3 どちらともいえない 4 やや不足している 5 不足している 6 わからない 7 その他()	1 若手 2 中堅 3 中高年 4 年齢関係なく採用 5 わからない 6 その他 ()	1 希望する 2 希望しない 3 わからない 4 その他 ()

問3 ビルメンテナンスに係る人材の育成について、ご意見・要望がありましたら自由にご記入ください。

記入漏れが無いかどうか最後にもう一度ご確認ください。
ご協力ありがとうございました。

2. 求職者対象

求職者対象

所要時間：約10分

富山県技術専門学院二一ズ調査

問1 あなた自身のことについて、ご記入又は該当する番号に○をつけてください。

性別 (任意)	1. 男 2. 女	年齢	歳	住所	市・町・村
これまでの 通算勤続年数	年	最終役職	1. 一般社員 2. 主任クラス 3. 係長クラス 4. 課長クラス 5. 部次長以上クラス 6. パート 7. アルバイト 8. 派遣 9. その他 ()		
離職時期	1. 1ヵ月以内 2. 3ヵ月以内 3. 半年以内 4. 1年以内 5. 1年より前 6. 在職中 7. その他 ()				
求職活動開始時期	1. 1ヵ月以内 2. 3ヵ月以内 3. 半年以内 4. 1年以内 5. 1年より前 6. 在職中 7. その他 ()				
勤務経験 ※直近のものを記入	業種	製造業	1. 食料品 2. 繊維製品関連 3. 木材・家具 4. パルプ・紙加工品 5. 印刷 6. 窯業・土石製品製造業 7. 化学(医薬)・プラスチック 8. 金属製品 9. 一般機械 10. 電子部品・デバイス 11. 電気機械 12. 輸送機械 13. 精密機械 14. その他製造業 ()		
		非製造業	15. 運輸業 16. 建設業 17. 卸・小売業 18. 金融保険業 19. 電気・ガス・熱供給業 20. 情報通信業 21. 医療・福祉 22. 宿泊業・飲食サービス業 23. その他サービス業 (以下のいずれかに○) 231. ビルメンテナンス業 232. ビルメンテナンス業以外 24. その他非製造業 ()		
	職種	1. 事務職 2. 営業・販売職 3. 専門技術職 4. 技能職 5. その他 ()			
	勤務先業所の 従業員数	1. 9人以下 2. 10～29人 3. 30～49人 4. 50～99人 5. 100～299人 6. 300人以上			
最後に通った学校	1. 中学校 2. 高校 3. 短大 4. 専門学校 5. 高専 6. 大学 7. 大学院 8. その他 ()				
卒業したかどうか	あなたは最後に通った学校を卒業しましたか。 1. 卒業 2. 中退 3. その他 ()				
最後に学校を卒業 または中退した年	西暦 _____年 (または 昭和・平成・令和 _____年 (該当する年号に○))				
同居している子	以下の質問は、子育て中の方への支援の参考にさせていただくため、同居しておられる20歳未満のお子さんについて伺います。(該当するお子さんがいらっしゃらない場合は0人とお書きください。) 同居している20歳未満の子ども数 _____人 うち、小学生以下の子ども数 _____人 (一番下の子どもの年齢 _____歳)				

次ページへ続く

問5 (1) あなたが就職するにあたって、どのような情報を参考にしていますか。該当するものすべてを選び、番号に○を付けてください。(○はいくつでも、その他はカッコ内に記入)

SNS

1. ツイッター 2. インスタグラム 3. フェイスブック 4. ユーチューブ
5. その他SNS ()

ウェブサイト

6. ハローワークインターネットサービス 7. 派遣会社 8. 企業等 9. その他ウェブサイト ()

フリーペーパー

10. 求人情報誌 11. 折込チラシ 12. 新聞紙面広告 13. その他フリーペーパー類 ()

広報誌

14. 県広報誌 15. 市町村広報誌 16. その他広報誌 ()

ポスター掲示

17. ハローワーク 18. スーパーマーケット 19. コンビニエンスストア 20. 公民館 21. 体育館
22. 駅 23. 電車内・バス車内 24. ショッピングモール 25. その他 ()

CM

26. テレビ 27. ラジオ 28. その他 ()

説明会等

29. 企業説明会 30. 企業面接会 31. 就業体験会 32. その他の説明会 ()

その他の経路

33. 口コミ・知人や家族からの紹介 34. その他 ()

(2) 上記で選んだもののうち、あなたが最も重視する情報源は何ですか。番号でお答えください。_____

問6 あなたが仕事を探す上で、特に重視したいものを選び、番号に○を付けてください。(○はいくつでも)

1. 正社員・非正社員の区分 2. 収入 3. 適性にあった仕事
4. 時間・休日等の就業条件 5. 通勤条件 6. 仕事のやりがい
7. 仕事のハード具合(労働密度) 8. 職場環境 9. 仕事の外観(世間体等)
10. 知識や経験が活かせること 11. 安定して長く働けること
12. その他 ()

問7 仕事を探す上で、今のあなたに足りないと思うことや必要だと思うことに近いものを選び○をしてください。(○はいくつでも)

1. 知識・経験 2. スキル 3. 資格
4. 学歴 5. 自由な時間 6. 求職活動資金
7. 身内の理解 8. 気力・体力 9. 目標
10. 特にない
11. その他(具体的に:)

引き続き、次のページにお進みください。

富山県技術専門学院の設置科について（事業紹介）

富山県技術専門学院とは？

県立の職業能力開発校です。
“県技専”と略して呼ばれます。

就業のために必要な職業スキルや知識などを習得できる「公共職業訓練」等を実施しています。

県内には国立のポリテクセンター富山・北陸ポリテクカレッジの2校に加え、県立の技術専門学院が3施設あります。

3施設のうち、県技専本校では学卒者向けの3科及び離職者向けの6科9コース、新川センターでは3科4コース、砺波センターでは3科を設置しています。

富山県技術専門学院 本校

対象	科名	定員	期間	開始月
学卒者	自動車整備科	20	2年	4月
	メカトロニクス科	20		
	電子情報科	20		
離職者	金属加工科（企業実習付コース）	10	1年	4月
	金属ものづくり基礎科	10	6ヶ月	4, 10月
	造園管理科	20	6ヶ月	3, 8月
	環境エネルギー設備科（企業実習付コース） （配管・電気コース） （配管・制御コース）	10	1年	3月
		10	6ヶ月	3月
		10	6ヶ月	9月
	木材加工科（企業実習付コース） （一般コース）	10	1年	7月
		10	6ヶ月	7, 12月
		〇A事務科（販売実務コース） （経理実践コース） （生産事務コース）	20	4ヶ月
20	4ヶ月		7月	
20	4ヶ月		12月	



富山県技術専門学院 新川センター

対象	科名	定員	期間	開始月
離職者	エコ住宅リフォーム科（企業実習付コース）	10	1年	4月
	（一般コース）	10	6ヶ月	4, 10月
	ビジネス実務科（パソコン・経理コース） （会計実務コース）	20	4ヶ月	4, 12月
		10	4ヶ月	7月
介護サービス科	20	2ヶ月	5, 10月	

富山県技術専門学院 砺波センター

対象	科名	定員	期間	開始月
離職者	パソコン事務科	10	4ヶ月	4, 12月
	簿記・会計科	10	4ヶ月	7月
	介護サービス科	20	2ヶ月	5, 9月

問8 前ページで紹介した「富山県技術専門学院」のことについてお聞きます。求職活動として職業訓練を受講するとしたら、どのコースを受けてみたいですか。(〇はいくつでも。)

※技専・ポリテクで現在受講中の方は、次に機会があれば受けてみたいものを選んでください。

科名	訓練期間	訓練内容	学費
1. 自動車整備科	2年間	2級自動車整備士の養成	64,800円 /年
2. メカトロニクス科	2年間	機械操作や制御技術など生産現場の技術者養成	
3. 電子情報科	2年間	ソフトウェア技術など高度情報技術者の養成	
4. 金属加工科 (企業実習付コース)	1年間	溶接技能者、板金技術者の養成	無料
5. 金属ものづくり基礎科	6ヵ月間	溶接技能者、板金技術者の養成	
6. 造園管理科	6ヵ月間	樹木管理技能者、造園技術者の養成	
7. 環境エネルギー設備科 (企業実習付コース)	1年間	配管技能者、建築設備技術者の養成	
8. 環境エネルギー設備科 (配管・電気コース)	6ヵ月間	配管技能者、建築設備技術者の養成	
9. 環境エネルギー設備科 (配管・制御コース)	6ヵ月間	配管技能者、建築設備技術者の養成	
10. 木材加工科 (企業実習付コース)	1年間	木製家具・建具製作技能者の養成	
11. 木材加工科 (一般コース)	6ヵ月間	木製家具・建具製作技能者の養成	
12. エコ住宅リフォーム科 (企業実習付コース)	1年間	大工技能者、内装施工技術者の養成	
13. エコ住宅リフォーム科 (一般コース)	6ヵ月間	大工技能者、内装施工技術者の養成	
14. ビジネス事務科 (パソコン・経理コース)	4ヵ月間	PC操作、経理等の事務員養成	
15. ビジネス事務科 (会計事務コース)	4ヵ月間	会計実務、PC操作等の事務員養成	
16. O A事務科 (販売事務コース)	4ヵ月間	販売、簿記、PC操作等の事務員養成	
17. O A事務科 (経理実践コース)	4ヵ月間	会計実務、PC操作等の事務員養成	
18. O A事務科 (生産事務コース)	4ヵ月間	原価計算を含む会計実務、PC操作等の事務員養成	
19. パソコン事務科	4ヵ月間	PC操作、社会保険事務等の事務員養成	
20. 簿記・会計科	4ヵ月間	簿記、会計実務等の事務員養成	
21. 介護サービス科	2ヵ月間	介護職員(初任者)研修修了等の介護職員養成	
22. その他(具体的に：)			
23. 役に立つと思う職業訓練コースは無い			
24. わからない			

引き続き、次のページにお進みください。

問9 前問の選択肢の中には無いコースで、もしあったら受けてみたいと思うものはどれですか。(○はいくつでも。学費は無料です。)

1. DX^{※1}・IT関連技術の使い方(ソフトウェアやアプリの利用法など)が習得できる
(ロボット等による生産性向上、データのAI^{※2}による分析、RPA^{※3}を使った業務改善、ZOOM等によるWeb会議、AR/VRの活用など)
2. DX・IT関連技術の作り方(プログラミングなど)が習得できる
(Webサイト構築、AIプログラミング、RPAプログラミング、センサーにより各種データをセンシングするシステムの構築、ネットワーク構築、AR/VRプログラミングなど)
3. デジタル技術の活用による広報や求人活動、ネット販売の方法が習得できる
(SNSを活用した広報、ECサイトを利用した販売など)
4. 土木・建設分野の技術・技能が習得できる
(測量技術、構造物の構造、設計、施工など)
5. ビルメンテナンス関連分野の技術・技能が習得できる
(清掃、ビル設備、電気設備、冷凍機械等、危険物取扱、ボイラー設備等の保守管理など)
6. CAD/CAM関連分野の技術・技能が習得できる
(2次元CADによる図面作成、3次元CADによるモデリング、NCプログラミングなど)
7. 複数の訓練科を体験できる
(任意又は定められた受講期間中に、問8の選択肢のうち複数のコースを体験するなど)
8. 特にない
9. わからない
10. その他
()

※1 **DX【Digital Transformation】**

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革すること。業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立できる。

※2 **AI【Artificial Intelligence】**

人工知能のことで、人間が指示を与えなくても論理的な推論をしたり、経験から学習したりするコンピュータープログラムのこと。ビッグデータと呼ばれる膨大なデータ蓄積を活用し、多くのデータの中からパターンの特徴を見つけ出すことで業務の効率化が期待できる。

※3 **RPA【Robotic Process Automation】**

人間がコンピューターを操作して行う作業を、ソフトウェアによる自動的な操作によって代替すること。主に企業などのデスクワークにおけるパソコンを使った業務の自動化・省力化を行うもので、業務の効率化や低コスト化を進めることができる。

問10 障害のある方におたずねします。それ以外の方は問11にお進みください。

ご自身の障害の程度が、「就労に向けた職業訓練が通所等により受講できる」と思われる場合は次の問にご回答ください。

富山県技術専門学院の離職者訓練では、障害のある方の就労支援のため、障害のある方の職業訓練受講生を増やす取り組みを計画しています。

あなたが再就職に向け新たな技術や資格などを習得するなら、事務系以外の以下の内容にチャレンジしたいと思いませんか。興味のあるものに○を付けてください。(○はいくつでも)

1. ものづくり現場技術の習得
2. 清掃技術の習得
3. 販売実務の習得
4. 就業に係る基礎的技術の習得
5. その他
()
6. 興味がない

問 1 1 4 ページで紹介した「富山県技術専門学院」のことについてお聞きます。あなたは、以前から「富山県技術専門学院」のことをご存じでしたか。(いずれかに○)

- 1. 知っていた
- 2. 知らなかった
- 3. その他 ()

問 1 2 公共職業能力開発施設での教育訓練として、適正だと思う期間を1つ選んでください。(いずれかに○)

- 1. 1ヶ月程度
- 2. 3ヶ月程度
- 3. 4ヶ月程度
- 4. 6ヶ月程度
- 5. 1年程度
- 6. 2年程度
- 7. その他 ()

問 1 3 公共職業能力開発施設での教育訓練は、どのような時間帯を希望しますか。(○はいくつでも)

- 1. 1日(9～16時)
- 2. 半日(午前)
- 3. 半日(午後)
- 4. 夜間(17～21時)
- 5. オンデマンド等で自由な時間に
- 6. その他 ()

問 1 4 公共職業能力開発施設での教育訓練のうち座学部分の受講方式について、対面授業か、リモート授業か(オンライン・オンデマンド配信による)を自分で選べるようになったら、あなたにとって受講しやすくなりますか。(○は1つ)

- 1. 受講しやすくなる
- 2. 受講しやすくはならない
- 3. わからない
- 4. その他 ()

問 1 5 現在、技術専門学院 新川センター(黒部市)及び砺波センター(南砺市)へのCAD系の科の設置を検討しています。もし設置されたとしたら、あなたは受講してみたいですか。(いずれかに○)

- 1. 受講してみたい
- 2. 受講してみたくはない
- 3. わからない
- 4. その他 ()

問 1 6 富山県技術専門学院では、企業に在籍している人向けの在職者訓練も実施しています。これまでのご経験から、今後、リカレント教育として受けてみたい講座があればご自由にご記入ください。

在職者訓練コース例：Word&Excel 基礎、AutoCAD 基礎、原価管理講習、コーチング基礎、シーケンス基礎、溶接技能基礎、鉄筋施工講習など

問 1 7 富山県技術専門学院の情報を伝えるために、どのような広報媒体が効果的だと思いますか。

(〇はいくつでも)

- | | | |
|--------------|----------------|----------------|
| 1. Twitter | 2. Instagram | 3. YouTube |
| 4. LINE | 5. FaceBook | 6. 県や学院のHP |
| 7. 市町村などの広報誌 | 8. フリーペーパー | 9. パンフレット配布 |
| 10. ポスター掲示 | 11. 求職者・企業へのDM | 12. TV・ラジオCM |
| 13. イベント開催 | 14. ラッピング広告 | 15. ノベルティグッズ配布 |
| 16. わからない | 17. その他 () | |

問 1 8 富山県技術専門学院で県が実施する公共職業訓練に対するご意見・ご要望があれば、自由にご記入ください。

記入漏れが無いかどうか最後にもう一度ご確認ください。
ご協力ありがとうございました。

3. 高校生対象

高校生対象

所要時間：約5分

「富山県技術専門学院ニーズ調査」へのご協力をお願い

県では、就職のために必要な職業スキル・知識を習得できる学校として「富山県技術専門学院」(以下、事業紹介を参照)を運営しています。

この度、皆様のお考えやご要望を当学院のカリキュラム等に反映するため、「富山県技術専門学院ニーズ調査」を実施することになりました。つきましては、お手数をおかけしますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、本調査以外の目的に使用することはありませんので、率直なご意見をお書きくださいますよう、重ねてお願いいたします。

令和3年11月

富山県 商工労働部 労働政策課
富山県技術専門学院

注意事項

○ご記入は黒の鉛筆またはボールペンでお願いいたします。

○調査票は、必要事項をご記入の上、配布を受けた場所でご提出ください。

【お問い合わせ先】 富山県商工労働部労働政策課人材育成係 担当 山本、保田、澤田 TEL 076-444-3259
【調査委託事業者】 株式会社ジェック経営コンサルタント 担当 五十嵐、上田 TEL 076-444-0035

富山県技術専門学院の設置科について (事業紹介)

富山県技術専門学院とは？

県立の職業能力開発校（職業訓練校）で、“^{けんぎせん}県技専”と略して呼ばれています。

就業のために必要な職業スキルや知識などを習得できる「公共職業訓練」等を実施しています。高校生の皆さんが進学先として技術を学ぶためのコースを設置するほか、社会人の方が新たな就職先を探す際のスキルアップを支援するコースもあります。高卒者を対象として設置している科は以下の表のとおりです。

「職業訓練」と聞くと、何となくお堅い感じや辛そうなイメージを持つかもしれませんが、実際は、いろいろな技術や技能を学ぶための学校であり、技術系短大の雰囲気をご想像いただければOKです。

富山県技術専門学院 本校 (富山市向新庄町 1-14-48)

科名	内容	定員	期間	学費
自動車整備科	2級自動車整備士の養成 【目標資格】2級自動車整備士、中古自動車査定士技能検定(小型車)等	20	2年間	64,800 円/年
メカトロニクス科	機械操作や制御技術など生産現場の技術者養成 【目標資格】技能検定2級(機械加工)、2次元CAD利用技術者試験2級等	20		
電子情報科	ソフトウェア技術など高度情報技術者の養成 【目標資格】技能検定3級(電子機器組立)、情報処理技術者試験等	20		

問1 あなたご自身のことについて、ご記入又は該当項目に○をつけてください。

性別 (任意)	1. 男 2. 女	年齢	歳	住所	市・町・村
在籍校 学科等	学校名：		学科名：		学年： 年

問2 あなたが将来就職を希望する業種を2つ選んでください。(○は2つまで)

業 種	製造業	1. 食料品 2. 繊維製品関連 3. 木材・家具 4. パルプ・紙加工品 5. 印刷 6. 窯業・土石製品製造業 7. 化学(医薬)・プラスチック 8. 金属製品 9. 一般機械 10. 電子部品・デバイス 11. 電気機械 12. 輸送機械 13. 精密機械 14. その他製造業 ()
	非製造業	15. 運輸業 16. 建設業 17. 卸・小売業 18. 金融保険業 19. 電気・ガス・熱供給業 20. 情報通信業 21. 医療・福祉 22. 宿泊業・飲食サービス業 23. その他サービス業 (以下のいずれかに○) 231. ビルメンテナンス業 232. ビルメンテナンス業以外 24. その他非製造業 ()
		25. 業種にこだわりはない 26. わからない 27. まだ決めていない

問3 あなたが将来就職を希望する職種を1つ選んでください。(いずれかに○)

1. 専門・技術職	2. 経営・管理職	3. 一般事務職
4. 営業・販売職	5. 警備・保安職	6. 生産技術・技能職
7. 単純労務職	8. その他 ()	
9. 職種にこだわりはない		

問4 (1) あなたが将来就職する上で、重視したい項目を選び○を付けてください。(○はいくつでも)

1. 正社員・非正社員の区分	2. 収入	3. 適性にあった仕事
4. 時間・休日等の就業条件	5. 通勤条件	6. 仕事のやりがい
7. 仕事のハード具合(労働密度)	8. 職場環境	9. 仕事の外観(世間体等)
10. 知識や経験が活かせること	11. 安定して長く働けること	
12. その他 ()		

(2) 上記の中で、あなたがかもっとも重視する項目の番号を1つ選んで、記入してください。 _____

問5 富山県技術専門学院の3科の中で、進学先として興味のあるものを選んでください。(いずれかに○)

1. 自動車整備科
2. メカトロニクス科
3. 電子情報科
4. 特になし
5. その他 ()

問6 DX 関連の教科を前問の2、3のコースに組み込むとしたら、DX関連でどのような内容に興味がありますか。(〇はいくつでも)

1. プログラミング技術
2. I o T 技術
3. A I 技術
4. ロボット技術、F A (ファクトリーオートメーション) 技術
5. R P A 技術
6. 興味はない
7. わからない
8. その他 ()

※1 DX 【Digital Transformation】

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革すること。業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立できる。

※2 I o T 【Internet of Things】

「モノのインターネット」と訳され、あらゆるモノがインターネットにつながった状態。通信技術やセンサー技術の進歩により、モノがネットワークにつながることで、様々な情報をリアルタイムでやりとりできる。対象とするデータを数値等で「見える化」することで、生産性や品質の向上、経費削減等を進めることができる。

※3 AI 【Artificial Intelligence】

人工知能のこと。人間が指示を与えなくても論理的な推論をしたり、経験から学習したりするコンピュータープログラムのこと。ビッグデータと呼ばれる膨大なデータ蓄積を善用し、多くのデータの中からパターンの特徴を見つけて出すことで業務の効率化が期待できる。

※4 RPA 【Robotic Process Automation】

人間がコンピュータを操作して行う作業を、ソフトウェアによる自動的な操作によって代替すること。主に企業などのデスクワークにおけるパソコンを使った業務の自動化・省力化を行うもので、業務の効率化や低コスト化を進めることができる。

問7 問5で「4. 特になし」を選んだ方にお聞きします。

どのような科目・内容があれば進学を希望されますか。希望することを具体的に記入してください。

科目 (希望するものに〇、またはカッコ内に記入)

1. 土木系学科
2. 建築施工系学科
3. 情報処理系学科
4. 工芸・デザイン系学科
5. その他 () 系学科

内容 (学びたいことを具体的に記入)

問8 富山県技術専門学院の情報を伝えるために、どのような広報媒体が効果的だと思いますか。

(〇はいくつでも)

- | | | |
|--------------|----------------|----------------|
| 1. Twitter | 2. Instagram | 3. YouTube |
| 4. LINE | 5. FaceBook | 6. 県や学院のHP |
| 7. 市町村などの広報誌 | 8. フリーペーパー | 9. パンフレット配布 |
| 10. ポスター掲示 | 11. 求職者・企業へのDM | 12. TV・ラジオCM |
| 13. イベント開催 | 14. ラッピング広告 | 15. ノベルティグッズ配布 |
| 16. わからない | 17. その他 () | |

問9 富山県技術専門学院で県が実施する公共職業訓練に対するご意見や、社会人となった後に、自らの技能のステップアップのために、今後学んでみたい内容について自由にご記入ください。

記入漏れが無いかどうか最後にもう一度ご確認ください。
ご協力ありがとうございました。

4. 修了生対象

「富山県技術専門学院訓練ニーズ調査」へのご協力をお願い

アンケート協力をお願い

皆様には、日頃より本県の職業能力開発行政の推進にご理解、ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。この度、富山県技術専門学院を修了された皆様のお考えやご要望を当学院のカリキュラム等に反映するため、「富山県技術専門学院ニーズ調査」を実施することにしました。つきましては、お手数をおかけしますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、本調査以外の目的に使用することはありませんので、率直なご意見をお書きくださいますよう、重ねてお願いいたします。

令和3年11月

富山県 商工労働部 労働政策課・技術専門学院

ご回答方法について

回答につきましては、**下記「(1) 調査票による回答」または「(2) Webによる回答」のいずれかの方法**にてお願いいたします。

(1) 調査票による回答の場合

- 調査対象者ご自身をご記入くださいますようお願いいたします。
- ご記入は黒の鉛筆またはボールペンでお願いいたします。
- 調査票は、**必要事項をご記入の上、同封の返信用封筒（切手不要）にて、ご返送くださいますようお願いいたします。**

(2) Webによる回答の場合

- 「URL」もしくは「QRコード」よりアクセスしてください。

【URL】

https://enquete.cc/q/toyama2021gisen_syuryo

【QRコード】



令和3年 **12月8日（水）** までにご返送（ご回答）願います。

【お問い合わせ先・調査票送付先】

富山県商工労働部労働政策課人材育成係
担当 山本、保田、澤田
TEL 076-444-3259 FAX 076-444-4405
E-mail arodoseisaku@pref.toyama.lg.jp

【調査委託事業者】

株式会社ジェック経営コンサルタント
担当 五十嵐、上田
TEL 076-444-0035

（この調査は株式会社ジェック経営コンサルタントに委託しております。）

	新川センター	17. エコ住宅リフォーム科（企業実習付コース）【1年間】 18. エコ住宅リフォーム科（一般コース）【6ヵ月間】 19. ビジネス事務科（パソコン・経理コース）【4ヵ月間】 20. ビジネス事務科（会計事務コース）【4ヵ月間】 21. 介護サービス科【2ヵ月間】 22. その他（ ）
	砺波センター	23. パソコン事務科【4ヵ月間】 24. 簿記・会計科【4ヵ月間】 25. 介護サービス科【2ヵ月間】 26. その他（ ）

問3 入校する以前に、富山県技術専門学院のことは何で知りましたか。（○はいくつでも）

1. 自分で調べた 2. 学校の先生から 3. 家族から 4. 先輩や友人から 5. パンフレットやチラシを見た 6. ハローワークで知った 7. 進路ガイダンス等で知った 8. インターネットやTVなど県の広報で知った 9. その他（具体的に：)
---	---

問4 富山県技術専門学院に入校した理由や動機は次のどれに近いですか。（○はいくつでも）

1. 訓練内容に興味があったから 2. 技術や技能を身につけられるから 3. 資格を取れるから 4. 就職率が高いから 5. 学費等の負担金が安いから 6. 先生にすすめられたから 7. 家族にすすめられたから 8. 友人や先輩にすすめられたから 9. オープンキャンパスが良かったから 10. その他（具体的に：)
--	---

問5 あなたが修了した訓練科の訓練期間についてどう思いますか。（いずれかに○）

1. 長かった ⇒ 問6へお進みください 2. ちょうどよかった ⇒ 問7へお進みください 3. 短かった ⇒ 問6へお進みください
--

次ページに続く

問6 問5で「長かった」あるいは「短かった」と回答された方にお聞きします。【該当しない方は問7へお進みください】
あなたにとって、訓練期間はどれくらいが適当だったと思いますか。(いずれかに○)

1. 4年間以上
2. 3年間
3. 2年間
4. 1年間
5. 6か月間
6. 3か月間
7. 1か月間
8. その他 ()

問7 富山県技術専門学院に入学して良かったと思いますか。(いずれかに○)

1. 良かったと思う ⇒ 問8へお進みください
2. どちらとも言えない ⇒ 問10へお進みください
3. 良かったとは思わない ⇒ 問9へお進みください

問8 問7で「1. 良かったと思う」と回答した方にお聞きします。【該当しない方は問9へお進みください】
良かったと思う理由を教えてください。(○はいくつでも)

1. 訓練内容や設備が充実していた
2. 技術や技能が身についた
3. 資格が取れた
4. 就職ができた
5. いい先生や仲間に出会えた
6. 職業人生を考える良い機会になった
7. 学費など負担金が安かった
8. 交通アクセスが良かった
9. その他 ()

問9 問7で「3. 良かったとは思わない」と回答した方にお聞きします。【該当しない方は問10へお進みください】
良くなかった理由を教えてください。(○はいくつでも)

1. 訓練内容が不足していた
2. 技術や技能が身につかなかった
3. 資格が取れなかった
4. 就職ができなかった
5. いい先生や仲間がいなかった
6. 職業人生を考える機会にならなかった
7. 学費など負担金が高かった
8. 交通アクセスが悪かった
9. その他 ()

今後の富山県技術専門学院への要望について

問 10 富山県技術専門学院在籍中又は修了後に取得して良かった、仕事に役に立ったと思う資格はありますか。
在籍中に取得できるもの (○はいくつでも)

1. 2級自動車整備士	2. 中古自動車査定士技能検定(小型車)	
3. ガス溶接技能講習	4. アーク溶接等業務特別教育	
5. 低圧電気取扱者特別教育	6. 技能検定2級(普通旋盤)	7. 第二種電気工事士
8. CS技能評価試験3級	9. 2次元CAD利用技術者試験2級	10. 日商簿記検定
11. 秘書検定	12. 日商PC検定	13. 日商原価計算
14. 初級デジタル技術検定	15. 情報処理技術者試験	
16. 溶接技能者	17. 技能検定3級(電子機器組立て)	
18. 技能検定3級(造園)	19. 液化石油ガス設備士	20. 消防設備士
21. リテールマーケティング(販売士)検定		22. 建築CAD検定
23. 研削砥石特別教育	24. 玉掛け技能講習	
25. 小型移動式(5t未満)クレーン技能講習		
26. 床上操作式(5t未満)クレーン特別教育		
27. 玉掛け特別教育(1t未満)	28. フォークリフト技能講習	
29. 介護職員初任者研修	30. 救命講習	
31. その他 ()		
32. 在籍中に取得した資格はない		

修了後に取得できるもの (検定職種名を記入し取得した級に○)

33. 技能検定 () (特 1 2 3 単一等) 級
34. その他 ()
35. 修了後に取得した資格はない

問 11 富山県技術専門学院の情報を伝えるために、どのような広報媒体が効果的だと思いますか。
(○はいくつでも)

1. Twitter	2. Instagram	3. YouTube
4. LINE	5. FaceBook	6. 県や学院のHP
7. 市町村などの広報誌	8. フリーペーパー	9. パンフレット配布
10. ポスター掲示	11. 求職者・企業へのDM	12. TV・ラジオCM
13. イベント開催	14. ラッピング広告	15. ノベルティグッズ配布
16. 特にない	17. わからない	
18. その他 ()		

引き続き、次のページにお進みください。

問 12 富山県技術専門学院での公共職業訓練の質を向上させるために、カリキュラム、就業支援、授業以外の取り組みなどにおいて改善すべき点があれば、自由にご記入ください。

(例) IoT、AI、RPA 活用など、生産性向上に関する講座の設定を希望

記入漏れが無いかどうか最後にもう一度ご確認ください。
ご協力ありがとうございました。

令和3年度 富山県技術専門学院訓練ニーズ調査
報告書
令和4年3月 発行

富山県商工労働部労働政策課

〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号

TEL 076-444-3259

FAX 076-444-4405